

武岡住宅101号棟新築本体工事

意 匠								構 造	
A－01	表紙・図面リスト	A－26	階段1詳細図	A－51	1-3階床伏図	A－100	外構計画平面図	S－01	構造設計特記仕様
A－02	建築工事特記仕様書5－1	A－27	ＥＶシャフト、階段2詳細図	A－52	4-9階床伏図	A－101	排水計画図	S－02	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）
A－03	建築工事特記仕様書5－2	A－28	スロープ詳細図	A－53	さや管ＰＳ他詳細図	A－102	舗装計画図	S－03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（2）
A－04	建築工事特記仕様書5－3	A－29	郵便受室、集会所 断面詳細図	A－54	部分詳細図 1	A－103	舗装面積求積表	S－04	ボーリング柱状図
A－05	建築工事特記仕様書5－4	A－30	EXP. J部分詳細図	A－55	部分詳細図 2	A－104	外構詳細図1	S－05	杭伏図
A－06	建築工事特記仕様書5－5	A－31	共用廊下PS・EPS詳細図	A－56	部分詳細図 3	A－105	外構詳細図2	S－06	1階柱壁1階梁床伏図、基礎伏図
A－07	関係法令適用リスト	A－32	1DK平面詳細図	A－57	部分詳細図 4	A－106	平均地盤面計算書	S－07	2,3階柱壁3,4階梁床伏図、1階柱壁2階梁床伏図
A－08	計画概要・附近見取図・敷地求積図	A－33	展開図（1DK）	A－58	部分詳細図 5			S－08	9階柱壁R階梁床伏図、4～8階柱壁5～9階梁床伏図
A－09	配置図	A－34	2K平面詳細図	A－59	部分詳細図 6			S－09	軸組図（1）
A－10	面積算定図（建築基準法）	A－35	展開図（2K）	A－60	部分詳細図 7			S－10	軸組図（2）
A－11	面積算定図（公営住宅法）	A－36	2DK平面詳細図	A－61	部分詳細図 8			S－11	軸組図（3）
A－12	二方向避難・開放型チェック図	A－37	展開図1（2DK）	A－62	部分詳細図 9			S－12	軸組図（4）
A－13	仕上表 1	A－38	展開図2（2DK）	A－63	エレベーター詳細図 1			S－13	基礎リスト（1）
A－14	仕上表 2・住宅性能評価概要	A－39	3DK平面詳細図	A－64	エレベーター詳細図 2			S－14	基礎リスト（2）
A－15	ピット、1階平面図	A－40	展開図1（3DK）	A－65	エレベーター詳細図 3			S－15	地中梁リスト
A－16	2-3階平面図	A－41	展開図2（3DK）	A－66	ユニットバス詳細図			S－16	柱芯線図
A－17	4-8階平面図	A－42	集会所平面詳細図	A－67	外構計画図1（建物周囲外構）			S－17	柱リスト
A－18	9, R階平面図	A－43	展開図（集会所）	A－68	外構部分詳細図 1			S－18	大梁リスト
A－19	断面図	A－44	1, 2階建具平面図	A－69	ゴミ置場詳細図			S－19	壁リスト、スラブリスト、小梁、片持梁リスト
A－20	立面図 1	A－45	3-9階建具平面図	A－70	自転車置場詳細図			S－20	雑配筋詳細図、ＥＶ廻り壁配筋図
A－21	立面図 2	A－46	建具表1	A－71	仮設計画図・現況図			S－21	片持スラブ・階段配筋図
A－22	矩計図1（1DK、2K）	A－47	建具表2	A－72				S－22	Ｙ1通り配筋図
A－23	矩計図2（2DK）	A－48	ピット、1階天井伏図	A－73				S－23	Ｘ5通り配筋図
A－24	矩計図3（集会所、3DK）	A－49	2-7階天井伏図	A－74					
A－25	矩計図4	A－50	8-9階天井伏図	A－75					

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人	武岡住宅101号棟新築本体工事		
	表紙・図面リスト		A-01
	鹿児島市建設局建築部住宅課		

特記事項		特記事項		特記事項		特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
7 鉄骨工事	4. 溶接接合	開先形状(国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築鉄骨設計基準」による) ・レ形 ・K形 ・余盛り高さ ※鉄骨精度検査基準による ・鋼製エンドタブを切断する箇所及び範囲 (溶接部の試験 ※外観試験 (a)((b)(※超音波探傷試験 ※行う AOQL(工場溶接) ※4.0% 検査水準 ※第6水準	(7. 6. 4) (7. 6. 7) (7. 6. 12)	11 タイル工事	1. 共通事項	伸縮調整目地及びびびり割れ誘発目地 位置 外壁(※表11. 1. 1 ・図示による) 屋内(・ 寸法 ※9. 7. 3 ・(2. 施工後の確認及び試験 ※外観の確認 ※打診による確認 ・引張接着試験 (11. 1. 7) 3. 材料	タイルの種類 (11. 2. 2)(11. 3. 2) 製造所 (監督員の承諾を得るものとする。) タイル試験張り (・実施する ・実施しない) タイル見本焼き(・実施する ・実施しない) 4. セメントモルタルによるタイル張り ・既調合モルタル(・下地及びタイルごしらえ (・MCR工法 ・目荒し工法(高圧水洗)) (11. 2. 7)(表11. 2. 3) タイル張りの種別 (・(工法 (・(5. 有機系接着剤によるタイル張り ・外装タイルにおける目地詰め (・行う ・行わない) (11. 3. 3) ・下地及びタイルごしらえ (・MCR工法 ・目荒し工法) (11. 3. 5)	12 木工事	○	2. 防腐・防蟻・防虫処理	しろあり防除工事 鹿児島県土木部建築課監修 鹿児島県しろあり防除工事特記仕様書により、社団法人日本しろあり対策協会鹿児島県支所登録施工業者が施工する。(使用薬剤は、非有機リン系薬剤とする) 土壌処理 ※行う(範囲: 木材処理 ※行う(範囲:各階のFL+1m以下の下地材(合板等除く) 防腐・防蟻処理 ・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理 (12. 3. 1) 防虫処理 ・行う ※行わない (12. 3. 2) 土壌処理、木材処理に行った際は、受注者と白蟻防除工事施工業者連帯の5年保証書を提出する。 木材処理のみ行った際は、白蟻防除工事施工業者による施工証明書を提出する。	○	3. RC造等の内部間仕切軸組及び床	木材 間仕切軸組に用いる製材 ・杉 ・松 ・(床組に用いる製材(土間スラブ類の土台、転ばし大引、転ばし根太) ・ひのき ・保存処理木材 ・(床組に用いる製材(上記以外) ・杉 ・松 ・(○	4. 窓、出入口その他	木材 窓、出入口、その他に用いる製材 吊元桟、水掛りの下桟、敷居 ※ひのき ・(その他 ・松 ※杉 ・(○	5. 床板張り	木材 縁甲板、上がりがまちに用いる製材 ※ひのき ・(○	6. 壁及び天井下地	木材 ・杉 ・松 ・(・図示による (12. 7. 1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コンクリートブロック工事	8. 軽量形鋼	ボルト接合 ※普通ボルト接合 ・(9. 溶融亜鉛めっき工	(7. 11. 2) (7. 12. 4)(表14. 2. 2)	12 木工事	○	1. 材料	木材 木材については、市内で生産・加工された木材の使用に努めること。市内産材の確保が (12. 2. 1) 難しい場合でも、可能な限り県産材の使用に努めること。 ・地域産材の場所 ()地域 ただし、次の部位については「認証かごしま材」又は「認証かごしま材」と同等の基準を満足している市内産材を使用すること。 なお、「認証かごしま材」同等材の使用にあたっては、下記の条件を満足したものとする。 ア. 認証かごしま材の品質(乾燥、寸法、面材品質)と同等の基準を満足している旨及び原木の生産地を記載した旨の出荷証明書が添付されたもの イ. 監督員の立会い検査により、上記アの品質が確認されたもの 指定部分 ※構造材全て ・その他(・ 含水率 構造材 ※20%以下とする。 下地材 ※A種 ・B種 造作材 ※A種 ・B種 製材 「JAS1083」による製材 下地用針葉樹製材 樹種、等級、寸法、形状、含水率、保存処理及び材面の品質 ※図示による 等級 ・図示による ※2級 造作用針葉樹製材 樹種、寸法、等級、形状、含水率、保存処理及び材面の品質 ※図示による 板類における等級 ※桟、額縁、敷居、かもし、かまちの類の見え掛り面は上小節、それ以外は小節以上 ・図示による 広葉樹製材 樹種、寸法、保存処理及び材面の品質 ※図示による 等級 ※1等 ・図示による ・(含水率 ※10%以下 ・図示による ・(「JAS1083」以外の製材 下地、造作及び仕上げに用いる製材 樹種、寸法、材面の品質、含水率及び防虫処理 ※図示による 造作材の材面の品質の基準 ※A種 ・B種 (表12. 2. 2) 造作用集成材 「集成材のJAS」による造作用集成材 造作用集成材 品名、樹種、見付け材面数、寸法 ※図示による 見付け材面の品質 ※1等 ・図示による 化粧ばり造作用集成材 品名、樹種、化粧薄板の厚さ、見付け材面数、寸法 ※図示による 見付け材面の品質 ※1等 ・図示による 化粧ばり構造用集成柱 品名、樹種、化粧薄板の厚さ、寸法、見付け材面の品質 ※図示による 「集成材のJAS」以外の造作用集成材 造作用集成材 樹種、寸法、見付け材面の品質 ※図示による 含水率 ※15%以下 ・図示による ・(化粧ばり造作用集成材 樹種、寸法、化粧薄板の厚さ、見付け材面の品質 ※図示による 含水率 ※15%以下 ・図示による ・(化粧ばり構造用集成柱 樹種、寸法、見付け材面の品質、化粧薄板の厚さ ※図示による 含水率 ※15%以下 ・図示による ・(造作用単板積層材 「JAS0701(単板積層材)」に基づく造作用単板積層材 品名、寸法、表面の品質及び防虫処理 ※図示による 「JAS0701(単板積層材)」以外の造作用単板積層材 寸法、表面の品質及び防虫処理 ※図示による 含水率 ※14%以下 ・図示による ・(JAS3079 (直交集成板) 品名、曲げ強度、種別、接着性能(使用環境)、樹種及び寸法 ※図示による 合板等 下地用普通合板 品名、単板の樹種名、防虫処理 ※図示による 厚さ ※5. 5mm ・図示による 接着の程度 ※1類 ・図示による 板面の品質 ※2等以上(広葉樹) ※C-D以上(針葉樹) ・図示による 下地用構造用合板 品名、単板の樹種名、保存処理、防虫処理、強度等級 ※図示による 厚さ ※12mm ・図示による 接着の程度 ※1類(湿潤箇所を除く) ※特類(湿潤箇所) ・図示による 等級 ※2級以上 ・(板面の品質 ※C-D以上 ・図示による 化粧ばり構造用合板 品名、厚さ、単板の樹種名、接着の程度、防虫処理 ※図示による 湿潤状態となる場所に使用する場合の接着の程度 ※特類 ・図示による 天然木化粧合板 厚さ、接着の程度、化粧板に使用する単板の樹種名、防虫処理 ※図示による 特殊加工化粧合板 品目、厚さ、接着の程度、単板の樹種名、化粧加工の方法、防虫処理 ※図示による パーティクルボード 表裏面の状態による区分、難燃性による区分及び厚さ ※図示による 曲げ強さによる区分、耐水性による区分、厚さ ※厚さ15mm、曲げ強さ13タイプ、耐水性MR1(M)又はMR2(P)タイプ 構造用パネル MDF 品名、厚さ ※図示による 表裏面の状態による区分、曲げ強さによる区分、接着剤による区分 ※図示による 難燃性による区分、厚さ ※図示による 接合具等 (12. 2. 2) 造作材の化粧面の釘打ち ※隠し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つぶし頭釘打ち ・釘頭現し 諸金物の形状、寸法、材質 ※12. 2. 2(2)(ア)による ・(諸金物の形状、寸法、材質 ※12. 2. 2(2)(ア)による ・(・図示による	12 I 1 軸組構法へ壁構造系工事	1. 共通事項	※公共建築木造工事標準仕様書(平成31年版)5章の規定による。 ※建築基準法施行令第46条第4項表1に掲げる軸組を用いて、同4項の壁量を満たす建築物 木標仕(5. 1. 1) 部材寸法、その他 木標仕(5. 2. 2) 柱 : (120*120) @ 950 間柱 : (120*60) @ 455 胴縁 : (13*45) @ 455 木摺 : (13*75) @ 455 天井 吊木受 : (45*120～150) @ 950 吊木 : (45*45) @ 950 野縁受 : (45*45) @ 950 野縁 : (45*45) @ 455 ※但し、下地材の間隔は、使用材料の規格寸法にあわせる。 構造材及び下地材に対する釘の打ち込み本数等 木標仕(5. 2. 4) ※木標仕5章の規定以外は図示による。 ボルトの径 (※図示 ・(※木標仕5章の規定以外は図示による。 ボルトが受ける応力の種類 ・引張りを受けるボルト (※図示 ・(・せん断力を受けるボルト (※図示 ・(複合金物の工法等を木材に接合するためのボルト等の種類、形状、寸法及び本数 ※図示及び木標仕5章各節の規定による。 ・(※構造金物は2マーク品又は(公財)日本住宅・木材技術センターにより認定されたものを使用する。	3. 接合金物・接合具等	構造材及び下地材に対する釘の打ち込み本数等 木標仕(5. 2. 4) ※木標仕5章の規定以外は図示による。 ボルトの径 (※図示 ・(※木標仕5章の規定以外は図示による。 ボルトが受ける応力の種類 ・引張りを受けるボルト (※図示 ・(・せん断力を受けるボルト (※図示 ・(複合金物の工法等を木材に接合するためのボルト等の種類、形状、寸法及び本数 ※図示及び木標仕5章各節の規定による。 ・(※構造金物は2マーク品又は(公財)日本住宅・木材技術センターにより認定されたものを使用する。	4. 仕口及び継手の工法	※「木造の継手及び仕口の構造方法を定める件」(平成12年5月31日 建設省告示第1460号) 木標仕(5. 4. 2)による。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	9 防水工事	1. 合成高分子系ルーフィングシート防水	工工程別 適用箇所 仕上げ塗料塗り 厚さ ・ S-F1 ・ S-F2 ・ S-M1 ・ S-M2 機械的固定方法 建築基準法に基づく風圧力に対応した工法とし監督員の承諾を受けること 可塑性移行防止用シート ※発泡ポリエチレンシート		(9. 4. 2～3)(表9. 4. 1) (9. 4. 4)	13 屋根及びとい工事	1. 長尺金属板葺	屋根葺き形式 材 種 (板・コイル) 表面処理 板厚(mm) ・心木なし瓦葺葺 ・立て平葺 ・横葺 ・塗装溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3312) ・溶融アルミニウムめっき鋼板(JIS G 3314) ・塗装溶融亜鉛ー5%アルミニウム合金めっき鋼板(JIS G 3318) ・溶融55%アルミニウムー亜鉛合金めっき鋼板(JIS G 3321) ・塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛合金めっき鋼板(JIS G 3322) ・鼻隠し・ケラバ 専門工事業者は製造所の指定業者とする 塗膜の耐久性の種類 表面 ・1類 ・2類 ・3類 裏面 ・1類 ・2類 ・(めっき付着量 ・(下葺材料 ※アスファルトルーフィング940 ・改質アスファルトルーフィング下葺材 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ※図示による 横葺きの場合のけらば納め ・つかみ込み納め ・けらば納め (13. 3. 2)(13. 3. 3) 寸法 山高 ()mm 山ピッチ ()mm 形式 ※重ね形 ・はぜ縮め形 ・かん合形 直接外気の影響を受けない屋内のタイトフレームに使用する材料 ※図示による 軒先面戸板 ※有り ・無し 断熱材張り (種別:) 厚さ: 防火性能: () 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ※図示による	2. 折板葺	材料 ※塗装溶融亜鉛めっき鋼板 (板厚(mm) ・0.6 ・0.8) (13. 3. 2)(13. 3. 3) ・ (板厚(mm) ・) 寸法 山高 ()mm 山ピッチ ()mm 形式 ※重ね形 ・はぜ縮め形 ・かん合形 直接外気の影響を受けない屋内のタイトフレームに使用する材料 ※図示による 軒先面戸板 ※有り ・無し 断熱材張り (種別:) 厚さ: 防火性能: () 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ※図示による	○	3. とい	とい 材種等 ※図示による 外部縦どい受け金物 ※ステンレス製 ・鋼製(亜鉛めっき) (13. 5. 2) 形状・取付間隔 ※図示による	4. 保証書及び期間	屋根工事の施工については、10年保証書を提出すること。なお、保証書は、受注者と施工業者の連帯とする。 保証書の必要な屋根工事の施工業者は建設業法の許可業者とする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
10 石工事	1. 共通事項	石の割付け ・(石材の加工 粗面仕上げの場合 ・監督員と協議 ・図示による ワックスの使用 ・使用する ・使用しない (10. 1. 5) 2. 材料	(10. 1. 3) (10. 2. 1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				</

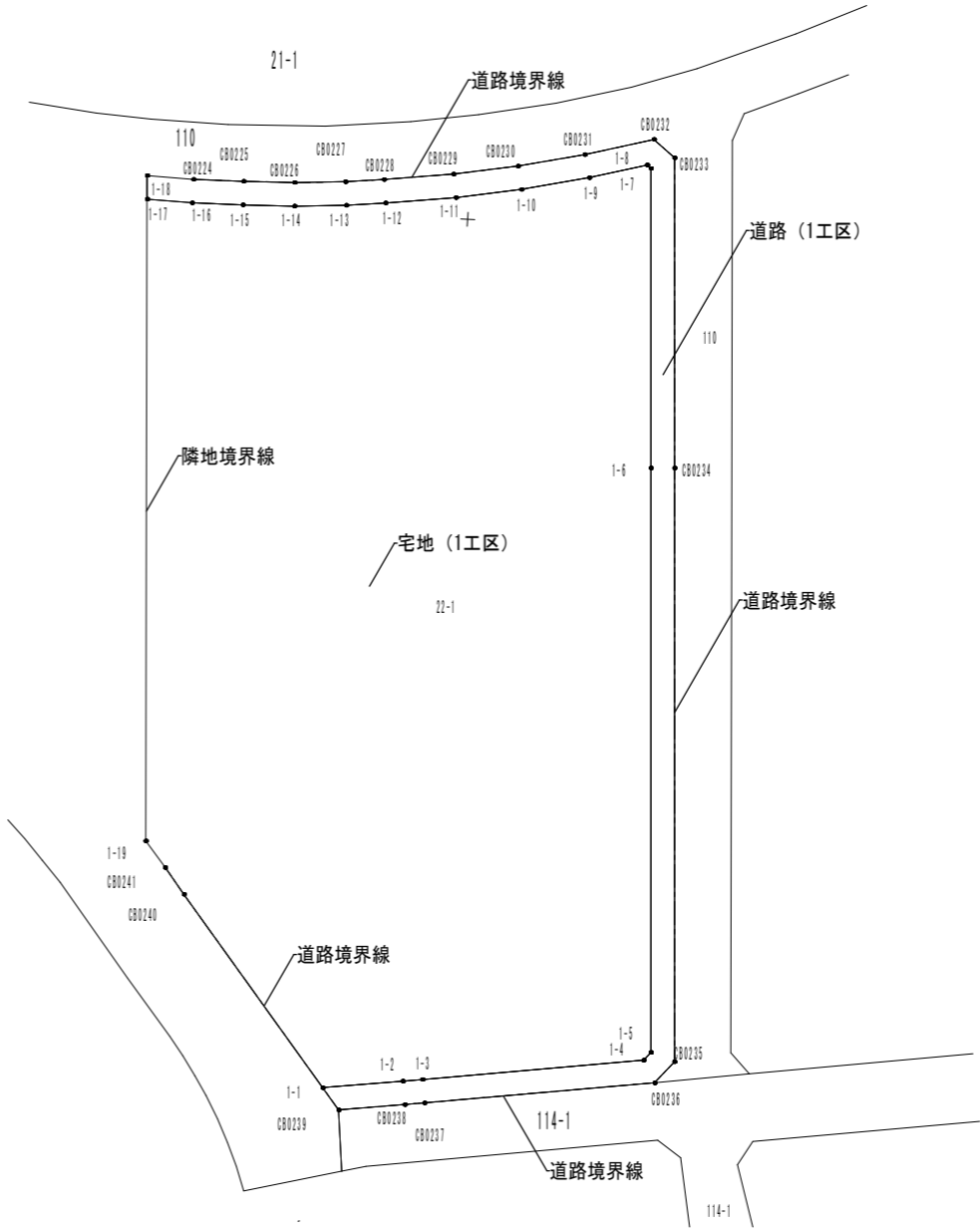
章 通 用 項 目		特 記 事 項		章 通 用 項 目		特 記 事 項		章 通 用 項 目		特 記 事 項																																															
14 金 属 工 事	1. 一 般 事 項	あと施工アンカー施工後の確認引張試験 ・実施する ・実施しない (14. 1. 3)		2. 鋼 製 建 具	(16. 4. 2,4,5) (表16. 4. 1,2)																																																				
	○ 2. 表 面 処 理	◎ アルミニウム及びアルミニウム合金 (14. 2. 1) (表14. 2. 1) <table border="1"> <tr> <th>種 類</th><th>施 工 箇 所</th></tr> <tr> <td>・ AB－1種 (無着色)</td><td></td></tr> <tr> <td>・ AB－2種 (・ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)</td><td></td></tr> <tr> <td>・ AC－1種 (無着色)</td><td></td></tr> <tr> <td>・ AC－2種 (・ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)</td><td></td></tr> <tr> <td>・ BA－1種 (無着色)</td><td></td></tr> <tr> <td>・ BA－2種 (・ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)</td><td></td></tr> <tr> <td>※ BB－1種 (無着色)</td><td>アルミ建具</td></tr> <tr> <td>・ BB－2種 (・ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)</td><td></td></tr> <tr> <td>・ BC－1種 (無着色)</td><td></td></tr> <tr> <td>・ BC－2種 (・ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)</td><td></td></tr> <tr> <td>・ C種</td><td></td></tr> </table> 陽極酸化皮膜着色方法 ※ 二次電解着色 (色合:) ・ ()			種 類	施 工 箇 所						・ AB－1種 (無着色)		・ AB－2種 (・ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)		・ AC－1種 (無着色)		・ AC－2種 (・ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)		・ BA－1種 (無着色)		・ BA－2種 (・ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)		※ BB－1種 (無着色)	アルミ建具	・ BB－2種 (・ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)		・ BC－1種 (無着色)		・ BC－2種 (・ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)		・ C種		◎ 2. 鋼 製 建 具 <table border="1"> <tr> <th>種 別</th><th>簡易気密型ドアセットの性能</th><th>外部に面する建具の耐風圧性</th><th>鋼 板 類 の 厚 さ</th></tr> <tr> <td>・ 標準型建具</td><td>・ 表16. 4. 1を適用する</td><td>・ S－4 ・ S－5</td><td>※表16. 4. 2による</td></tr> <tr> <td>・ 標準型建具</td><td>・ 適用しない</td><td>・ S－6 ・</td><td>・ 適用しない</td></tr> <tr> <td>以外の建具</td><td>・ 表16. 4. 1を適用する</td><td>・ S－4 ・ S－5</td><td>※表16. 4. 2による</td></tr> <tr> <td></td><td>・ 適用しない</td><td>・ S－6 ・</td><td>・ 適用しない</td></tr> </table> 製造所 (監督員の承諾を得るものとする。)										種 別	簡易気密型ドアセットの性能	外部に面する建具の耐風圧性	鋼 板 類 の 厚 さ	・ 標準型建具	・ 表16. 4. 1を適用する	・ S－4 ・ S－5	※表16. 4. 2による	・ 標準型建具	・ 適用しない	・ S－6 ・	・ 適用しない	以外の建具	・ 表16. 4. 1を適用する
種 類	施 工 箇 所																																																								
・ AB－1種 (無着色)																																																									
・ AB－2種 (・ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)																																																									
・ AC－1種 (無着色)																																																									
・ AC－2種 (・ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)																																																									
・ BA－1種 (無着色)																																																									
・ BA－2種 (・ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)																																																									
※ BB－1種 (無着色)	アルミ建具																																																								
・ BB－2種 (・ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)																																																									
・ BC－1種 (無着色)																																																									
・ BC－2種 (・ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)																																																									
・ C種																																																									
種 別	簡易気密型ドアセットの性能	外部に面する建具の耐風圧性	鋼 板 類 の 厚 さ																																																						
・ 標準型建具	・ 表16. 4. 1を適用する	・ S－4 ・ S－5	※表16. 4. 2による																																																						
・ 標準型建具	・ 適用しない	・ S－6 ・	・ 適用しない																																																						
以外の建具	・ 表16. 4. 1を適用する	・ S－4 ・ S－5	※表16. 4. 2による																																																						
	・ 適用しない	・ S－6 ・	・ 適用しない																																																						
○ 3. 軽 量 鉄 骨 天 井 下	野縁等の種類 屋内 ※ 19形 ・ 25形 (14. 4. 2) (表14. 4. 1) 屋外 ・ 19形 ※ 25形 ・ 野縁受、吊ボルト及びびンサート間隔(屋外) (900程度) (14. 4. 3) (表14. 4. 2) ・ 野縁の間隔(屋外) (300程度) ・ ダクト等により吊りボルトの間隔が900mmを超える場合の補強方法 ※ 図示による ・ () (14. 4. 4) ・ 天井ふところが1.5m以上の補強方法 ※ 図示による ・ () ・ 屋外の軒・ピロティ等の天井における耐風圧性を考慮した補強 ※ 図示による ・ ()			◎ 3. ステンレス製建具 材料 ※ SUS304 ・ SUS430J1L ・ SUS443J1 ・ () (16. 6. 3) 表面仕上げ ※ HL ・ No.8(鏡面) ・ #400 ・ No.2B ・ () (16. 6. 4) 曲げ加工 ※ 普通曲げ ・ 角出し曲げ (16. 6. 5) 製造所 (監督員の承諾を得るものとする。)																																																					
15 左 官 工 事	○ 4. 軽 量 鉄 骨 壁 下 地	スタッド、ランナーの種類 (14. 5. 1～14. 5. 4) (表14. 5. 1) <table border="1"> <tr> <th>種 類</th><th>部 材</th><th>施 工 箇 所</th></tr> <tr> <td>◎ 50形</td><td>・ スタッド ・ ランナ</td><td>図示による</td></tr> <tr> <td>◎ 65形</td><td>・ スタッド ・ ランナ</td><td>図示による</td></tr> <tr> <td>・ 90形</td><td>・ スタッド ・ ランナ</td><td></td></tr> <tr> <td>◎ 100形</td><td>・ スタッド ・ ランナ</td><td>図示による</td></tr> </table>		種 類	部 材	施 工 箇 所	◎ 50形	・ スタッド ・ ランナ	図示による	◎ 65形	・ スタッド ・ ランナ	図示による	・ 90形	・ スタッド ・ ランナ		◎ 100形	・ スタッド ・ ランナ	図示による	6. 重 量 シ ャ ッ タ ー	◎ 5. 建 具 用 金 物 ※ 建具製作所の仕様による ・ 図示による (16. 8. 1,2,3) (表16. 8. 1) マスターキー ※ 製作する ◎ 製作しない (16. 8. 4) 鍵箱 ・ 必要 (組用) ◎ 不要		19 内 装 工 事	○ 1. ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り	接着剤 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート、ビニル幅木に使用する接着剤は、ホルマリン不検出のもので、水性形のものとする。 接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする(水廻り及び湿度の高い箇所を除く)。																																	
種 類	部 材	施 工 箇 所																																																							
◎ 50形	・ スタッド ・ ランナ	図示による																																																							
◎ 65形	・ スタッド ・ ランナ	図示による																																																							
・ 90形	・ スタッド ・ ランナ																																																								
◎ 100形	・ スタッド ・ ランナ	図示による																																																							
5. 金 属 成 形 板 張 り	(14. 6. 2) (14. 6. 3) <table border="1"> <tr> <th>形 状</th><th>製 法</th><th>材 種</th><th>寸法(mm)</th><th>厚さ(mm)</th><th>表面処理 (14.2.1～3、表14.2.1～2による)</th></tr> <tr> <td>・ スパンドレル形</td><td>・ 押出し</td><td>※ アルミニウム製</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ ロール</td><td>・</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ パネル形</td><td>※ プレス</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 伸縮調整継手 ※ 設けない ・ 設ける(施工箇所は図示)										形 状	製 法	材 種	寸法(mm)	厚さ(mm)	表面処理 (14.2.1～3、表14.2.1～2による)	・ スパンドレル形	・ 押出し	※ アルミニウム製				・ ロール	・					・ パネル形	※ プレス																											
形 状	製 法	材 種	寸法(mm)	厚さ(mm)	表面処理 (14.2.1～3、表14.2.1～2による)																																																				
・ スパンドレル形	・ 押出し	※ アルミニウム製																																																							
・ ロール	・																																																								
・ パネル形	※ プレス																																																								
6. アルミニウム製 笠 木	(14. 7. 2) (14. 7. 3) <table border="1"> <tr> <th>種 類</th><th>表 面 処 理</th><th>備 考</th></tr> <tr> <td>・ 250形</td><td>・ AB－1種 ・ AB－2種 ・ AC－1種 ・ AC－2種</td><td>・ 隅角部及び突出たり部等の役物は本体製造所の仕様による</td></tr> <tr> <td>・ 300形</td><td>・ BA－1種 ・ BA－2種 ※ BB－1種 ・ BB－2種</td><td></td></tr> <tr> <td>・ 350形</td><td>・ BC－1種 ・ BC－2種 ・ C種</td><td></td></tr> </table> ※ 工法は建築基準法に基づく風圧力に対応した工法とし監督員の承諾を受けること			種 類	表 面 処 理	備 考	・ 250形	・ AB－1種 ・ AB－2種 ・ AC－1種 ・ AC－2種	・ 隅角部及び突出たり部等の役物は本体製造所の仕様による	・ 300形	・ BA－1種 ・ BA－2種 ※ BB－1種 ・ BB－2種		・ 350形	・ BC－1種 ・ BC－2種 ・ C種		◎ 6. 重 量 シ ャ ッ タ ー <table border="1"> <tr> <th>種 類</th><th>耐 風 圧 性 能</th><th>開 閉 機 能</th><th>シャッターケースの設置</th><th>危 害 防 止 機 構</th></tr> <tr> <td>・ 管理用シャッター</td><td>・ 50 ・ 80</td><td>※ 上部電動式 (手動併用)</td><td>・ 有 ・ 無</td><td rowspan="3">※ 危険防止措置 ・ シャッターの二段降下方式</td></tr> <tr> <td>・ 外壁用防火シャッター</td><td>・ 120 ・</td><td>・ 上部手動式</td><td>※ 有</td></tr> <tr> <td>・ 屋内用防火シャッター</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ 防煙シャッター</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>										種 類	耐 風 圧 性 能	開 閉 機 能	シャッターケースの設置	危 害 防 止 機 構	・ 管理用シャッター	・ 50 ・ 80	※ 上部電動式 (手動併用)	・ 有 ・ 無	※ 危険防止措置 ・ シャッターの二段降下方式	・ 外壁用防火シャッター	・ 120 ・	・ 上部手動式	※ 有	・ 屋内用防火シャッター				・ 防煙シャッター													
種 類	表 面 処 理	備 考																																																							
・ 250形	・ AB－1種 ・ AB－2種 ・ AC－1種 ・ AC－2種	・ 隅角部及び突出たり部等の役物は本体製造所の仕様による																																																							
・ 300形	・ BA－1種 ・ BA－2種 ※ BB－1種 ・ BB－2種																																																								
・ 350形	・ BC－1種 ・ BC－2種 ・ C種																																																								
種 類	耐 風 圧 性 能	開 閉 機 能	シャッターケースの設置	危 害 防 止 機 構																																																					
・ 管理用シャッター	・ 50 ・ 80	※ 上部電動式 (手動併用)	・ 有 ・ 無	※ 危険防止措置 ・ シャッターの二段降下方式																																																					
・ 外壁用防火シャッター	・ 120 ・	・ 上部手動式	※ 有																																																						
・ 屋内用防火シャッター																																																									
・ 防煙シャッター																																																									
16 建 具 工 事	○ 1. モ ル タ ル 塗 り	材料 モルタル ・ 現場調査材料 ・ 既調査材料(材料は監督員の承諾による) (15. 3. 2) 防水モルタルの防水剤 製造所 (監督員の承諾を得るものとする。) ・ 既製目地材 形状 ()		18 塗 装 工 事	◎ 1. 材 料 ※ 屋内の壁及び天井の塗装仕上げ材は、防火材料の指定がある場合は建築基準法に基づき、指定又は認定を受けたものとする。基材同等の認定表示のあるものとする。																																																				
	○ 2. 仕 上 塗 材 仕 上 げ	材料 JIS A 6909(建築用仕上塗材) (15. 6. 2) (表15. 6. 1～2) <table border="1"> <tr> <th>種 類</th><th>呼 び 名</th><th>仕 上 げ 形 状 等</th></tr> <tr> <td>◎ 薄付け仕上塗材</td><td>※ 外装薄塗材E</td><td>◎ 砂壁状 ・ 着色骨材砂壁状</td></tr> <tr> <td>◎ 複層仕上塗材</td><td></td></tr></table>	種 類	呼 び 名	仕 上 げ 形 状 等	◎ 薄付け仕上塗材	※ 外装薄塗材E	◎ 砂壁状 ・ 着色骨材砂壁状	◎ 複層仕上塗材																																																
種 類	呼 び 名	仕 上 げ 形 状 等																																																							
◎ 薄付け仕上塗材	※ 外装薄塗材E	◎ 砂壁状 ・ 着色骨材砂壁状																																																							
◎ 複層仕上塗材																																																									

章	適用	項 目	特 記 事 項	章	適用	項 目	特 記 事 項	章	適用	項 目	特 記 事 項																							
19 内装工事		○ 6. せっこうボード、 その他ボード及び 合 板 張 り	せっこうボード、その他ボード類 (19. 7. 2～3) (表 19. 7. 1～5)	○ 6. 階 段 滑 り 止 め		材種 ※ SUS ・ () (20. 2. 7)																												
		種 類 種 別	張 り 方 厚 さ 備 考	形状 ※ ビニルタイヤ又は合成ゴムタイヤ入り ・ ゴムタイヤなし 両端フラットエンド ・ 無 ※ 有 幅(mm) ・ 35 ※ 40 取付け工法 ※ 接着工法 ・ 埋込み工法(溶接)		7. 床 目 地 棒						床仕上げの異なる箇所には目地棒を入れる。 (20. 2. 8)	・ 黄銅製 4×12 ・ ステンレス製 4×12 ※ ステンレス製 H 型 (幅40 内外厚さ2)																					
		○ せっこう ボ－ド	・ 下地 張 り	天井・壁 ※突付け ・ 継目処理 ・ 目透し		○ 9.5 ◎ 12.5 ・ 15.0							8. 黒 板 及 び ホ－イトホ－ド	(20. 2. 9)	<table><tr><th></th><th>種 類</th><th>寸 法(mm)</th><th>色 彩</th><th>備 考</th></tr><tr><td rowspan="2">・ 黒板</td><td rowspan="2">※ 研出し ・ 焼付け</td><td rowspan="2"></td><td>※ 緑 ・ 黒</td><td>※ 曲面 ・ スクリーン付引分け</td></tr><tr><td>※ 緑 ・ 黒</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">・ ホ－イトボード</td><td rowspan="2">※ ほうろう白板</td><td rowspan="2"></td><td>※ 白</td><td>・ 曲面 ・ スクリーン付引分け</td></tr><tr><td>※ 白</td><td></td></tr></table> 黒板及びホ－イトボードについて5年保証書を提出すること。なお、保証書は受注者と施工業者の連帯とする。 (製品には、製造年月、製作所記名プレートを取り付ける。)		種 類	寸 法(mm)	色 彩	備 考	・ 黒板	※ 研出し ・ 焼付け		※ 緑 ・ 黒	※ 曲面 ・ スクリーン付引分け	※ 緑 ・ 黒		・ ホ－イトボード	※ ほうろう白板		※ 白	・ 曲面 ・ スクリーン付引分け	※ 白	
			種 類	寸 法(mm)		色 彩						備 考																						
		・ 黒板	※ 研出し ・ 焼付け			※ 緑 ・ 黒						※ 曲面 ・ スクリーン付引分け																						
						※ 緑 ・ 黒																												
		・ ホ－イトボード	※ ほうろう白板			※ 白						・ 曲面 ・ スクリーン付引分け																						
						※ 白																												
		・ 化粧せっこう ボ－ド	・ トーパーチン 模様 (GB-D)	直 張 り		※突付け ・ 継目処理 ・ 目透し						※ 9.5	※ 不燃 ・ 準不燃 ※ 455×910 ・ 910×910	9. 鏡	厚さ ※ 5mm ・ (20. 2. 10)																			
		○ 無石綿けい 酸カルシウム板	・ 木目模様 (裏模付) (GB-D)			・ 突付け ・ 継目処理						※ 9.5 ・ 12.5 ・ 15.0	防火認定は準不 燃とし専用鉄下 地材付き	○ 10. 表 示	・ 対人衝突防止表示 ※ 図示 (市販品 ※ ステンレス製 径約30mm ・) ・ 無し ○ 誘導標識、非常用進入口等の表示は消防法に適合する市販品とし、その他は共通詳細図による。 (20. 2. 11) ○ 室名表示 ※ 図示による																			
・ 木毛 セメント板	・ 難燃木毛 セメント板 (2級以上)	・ 30分耐火 以上	継目用金物	・ 6 ・ 8 ・ 10 ・ 12	JIS A5430に準拠し たノアスベストのもの	11. ブ ラ イ ン ド	(20. 2. 13)																											
・ 断熱木毛 セメント板	・ 準不燃	・ 15 ・ 20 ※ 25 ・ 30 ・ 40 ・ 50		監督員の承諾に よる工場	<table><tr><th>形 式</th><th>スラットの材種</th><th>開 閉 方 式</th><th>スラットの幅 (mm)</th><th>ヘッドボックス 及びボトムレール</th></tr><tr><td>・ 横形</td><td>※ アルミニウム合金</td><td>※ キヤ式 ・ コード式 ・ 操作棒式</td><td>※ 25 ・</td><td>※ 鋼製</td></tr><tr><td>・ 縦形</td><td>・ アルミスラット ・ クロススラット</td><td>※ 2本操作コード式</td><td>・ 80 ・ 100</td><td></td></tr></table>		形 式	スラットの材種	開 閉 方 式	スラットの幅 (mm)	ヘッドボックス 及びボトムレール	・ 横形	※ アルミニウム合金	※ キヤ式 ・ コード式 ・ 操作棒式	※ 25 ・	※ 鋼製	・ 縦形	・ アルミスラット ・ クロススラット	※ 2本操作コード式	・ 80 ・ 100														
形 式	スラットの材種	開 閉 方 式	スラットの幅 (mm)	ヘッドボックス 及びボトムレール																														
・ 横形	※ アルミニウム合金	※ キヤ式 ・ コード式 ・ 操作棒式	※ 25 ・	※ 鋼製																														
・ 縦形	・ アルミスラット ・ クロススラット	※ 2本操作コード式	・ 80 ・ 100																															
合板類		材 種	樹 種 な ど	厚 さ(mm)		工 法	○ 12. カー テ ン 及 び カーテンレール	レール、ブラケットの強さによる区分 ※ 10-90 ・ () (20. 2. 16) (表 20. 2. 1)																										
・ 普通合板	・ 生地そのまま又は透明塗料塗りの場合 (・ ラウン ・ しな ・)	・ 5.5	・ 9	・ 12	・ A種 ※ B種	○ 21 排 水 工 事	○ 1. 屋 外 雨 水 排 水	材料 ※ 図示による																										
	・ 不透明塗料塗りの場合 (・ ラウン ・ しな ・)	・ 5.5	・ 9	・ 12	・ A種 ※ B種	○ 2. 緑 石 及 び 側 溝	材料 ※ 図示による																											
	・ 特殊合板	・ 天然木化粧合板の化粧単板 (・ ラウン ・ しな ・)	化粧単板厚	※ 0.3未満	・ A種 ※ B種	○ 1. 路 盤	・ 厚さ: ※ 図面による (22. 3. 2) ・ 材料: ※ 再生クラッシュランRC-40 ・ クラッシュランC-40 ・ 図面による (22. 3. 3) 再生クラッシュランは、原則としてかごしま認定リサイクル製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。																											
7. 壁 紙 張 り	施工箇所	壁 紙 の 種 類		防火性能の級別		素地ごしえ		○ 2. アスファルト舗装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 4. 2) ・ 再生アスファルトの種類 ・ 60～80 ・ 80～100 ・ () ・ シールコートの適用: ・ 行う ※ 行わない (22. 4. 3) ・ 表層の加熱アスファルトの混合物の種類: ・ () (22. 4. 4) ・ 切り取り検査: ・ 行う ※ 行わない (22. 4. 6) ・ アスファルト混合物等の抽出試験: ・ 行う ※ 行わない																									
		紙	織 物	ビニル	化学繊維	無 機 質	※ 1級 ・ 級 ・ A種 ※ B種	○ 3. コンクリート舗装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 5. 2) ・ 寒冷期に施工する場合で早強セメントを用いる場合: ※ 用いない ・ 用いる (22. 5. 3) ・ 注入目地材料のタイプ: ※ 低弾性タイプ ・ () ・ 溶接金網の網目の形状寸法、鉄線の径: ※ 鉄線径 6mm 網目 150mm																									
		・	・	・	・	・	※ 1級 ・ 級 ・ A種 ※ B種	○ 4. 透 水 性 アスファルト 舗 装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 7. 2) ・ 路盤材料: フィルター層は良質なシラスとする																									
○ 8. 断 熱 ・ 防 露	種 類	施 行 箇 所		厚さ(mm)		品 質 等		○ 5. ブ ロ ッ ク 系 舗 装	・ 種類: ・ コンクリート平板舗装 ○ インターロッキングブロック舗装 ・ 鋪石舗装 (22. 8. 1) ・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 8. 2) ・ ブロックの敷設パターン: ※ 監督員の指示による ・ ()																									
		○ 押出法ポリスチレン フォーム保温材	※ 2種b	・ 一般部 ・	・ 20 ・ 45.50	特定フロンを使用しないもの	○ 6. 砂 利 敷 き	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 9. 2) ・ 種別: ・ A種 ・ B種 再生クラッシュランは、原則としてかごしま認定リサイクル製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。																										
			※ 3種b	○ 屋根 ○ ビット上部	○ 40 ○ 45.50		○ 1. フリーアクセス フ ロ ア	床面から仕上げ材天端までの寸法 ※ 100 ・ 110 ・ (20. 2. 2) 表面仕上材 ※ カーペット ・ 帯電防止ビニル床タイル (・ 置敷タイプ ・ パネル一体タイプ) 床パネルの材質 ※ アルミ合金ダイカスト製 ・ スチール製又は複合材等 ・ 寸法 ※ 450角以上、600角以下 ・ 適用地震時水平震度(Ks) (1階及び地階) ※ 0.6以上 ・ (中間階) ※ 0.6以上、1.0以下 ・ (最上階) ※ 1.0以上 ・ 耐荷重性能 ※ 3,000N(製造所は評価名簿による) ・ 5,000N ・ 空調用孔あきパネル 枚数 () 材質 () コンセント開口 適用室 () コンセント部分以外にフリーアクセスフロア内からフロア面上へ配線取り出し開口を全パネルに有すること。 試験方法は、JIS A 1450(フリーアクセスフロア試験方法)による。 特記以外の仕様は製造所の仕様とする。																										
○ 9. そ の 他	・ メラミン樹脂化粧板 厚さ(mm) ※ 1.2 ・ 1.6 ・ 2.5～3.0 ・ 内装プレハブ工法: 製造所の仕様による	施 行 箇 所		厚さ(mm)		品 質 等		2. 可 動 間 仕 切 (既 製 間 仕 切)	(20. 2. 3)	<table><tr><th>構 造 形 式</th><th>表面板及び厚さ</th><th>パ ネ ル 仕 上 げ</th><th>パネル見込み</th></tr><tr><td>※ パネル式 ・ スタッド式</td><td>鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・</td><td>※ 焼付塗装(常備色程度) ・</td><td>※ 60以上 ・ 50</td></tr><tr><td>・ スタッドパネル式</td><td>鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・ スタッド アルミニウム製 40角</td><td>※ 焼付塗装(常備色程度) ・</td><td>※ 30以上 ・</td></tr></table> 品質 JIS A 6512 又は 評価名簿による	構 造 形 式	表面板及び厚さ	パ ネ ル 仕 上 げ	パネル見込み	※ パネル式 ・ スタッド式	鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・	※ 焼付塗装(常備色程度) ・	※ 60以上 ・ 50	・ スタッドパネル式	鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・ スタッド アルミニウム製 40角	※ 焼付塗装(常備色程度) ・	※ 30以上 ・												
		構 造 形 式	表面板及び厚さ	パ ネ ル 仕 上 げ	パネル見込み																													
		※ パネル式 ・ スタッド式	鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・	※ 焼付塗装(常備色程度) ・	※ 60以上 ・ 50																													
・ スタッドパネル式	鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・ スタッド アルミニウム製 40角	※ 焼付塗装(常備色程度) ・	※ 30以上 ・																															
20 ユニット及びその他の工事		1. フリーアクセス フ ロ ア	床面から仕上げ材天端までの寸法 ※ 100 ・ 110 ・ (20. 2. 2)																															
		表面仕上材 ※ カーペット ・ 帯電防止ビニル床タイル (・ 置敷タイプ ・ パネル一体タイプ)	2. 移 動 間 仕 切 (スライディングウォール)									(20. 2. 4)																						
		床パネルの材質 ※ アルミ合金ダイカスト製 ・ スチール製又は複合材等 ・	パネル操作方法 ()									パネル表面材の材質 (※ 鋼板 ・)																						
		寸法 ※ 450角以上、600角以下 ・	パネル表面材仕上げ (・ 焼付け塗装 ・ 壁紙張り ・)									パネル圧接装置操作方法 () 遮音性能 (・ 一般タイプ(36dB未満) ・ 遮音タイプ(36dB以上))																						
		適用地震時水平震度(Ks) (1階及び地階) ※ 0.6以上 ・	ハンガーレール 取付下地補強方法 (※ 20. 2. 4(3)(7) ・)									固定方法 (・ あと施工アンカー(材質: ・ 、寸法:) ・																						
		(中間階) ※ 0.6以上、1.0以下 ・	製造所 評価名簿による									4. ト イ レ ブ ース	(20. 2. 5)																					
		(最上階) ※ 1.0以上 ・	表面仕上げ材 ※ メラミン樹脂系化粧板同等品以上(標準色 アルミ製コーナーエッジ付き) ・ ポリエステル樹脂系化粧板									○ 5. 手すり及びタラップ	(20. 2. 6) (20. 2. 12)																					
		耐荷重性能 ※ 3,000N(製造所は評価名簿による) ・ 5,000N ・	脚部 ※ 幅木タイプ ・ 足金物型																															
		空調用孔あきパネル 枚数 () 材質 ()	製造所 評価名簿による																															
		コンセント開口 適用室 ()																																
○ 8. 断 熱 ・ 防 露	種 類	施 行 箇 所		厚さ(mm)		品 質 等		○ 9. そ の 他	・ メラミン樹脂化粧板 厚さ(mm) ※ 1.2 ・ 1.6 ・ 2.5～3.0 ・ 内装プレハブ工法: 製造所の仕様による																									
○ 押出法ポリスチレン フォーム保温材		※ 2種b	・ 一般部 ・	・ 20 ・ 45.50	特定フロンを使用しないもの	○ 1. 路 盤	・ 厚さ: ※ 図面による (22. 3. 2) ・ 材料: ※ 再生クラッシュランRC-40 ・ クラッシュランC-40 ・ 図面による (22. 3. 3) 再生クラッシュランは、原則としてかごしま認定リサイクル製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。																											
		※ 3種b	○ 屋根 ○ ビット上部	○ 40 ○ 45.50		○ 2. アスファルト舗装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 4. 2) ・ 再生アスファルトの種類 ・ 60～80 ・ 80～100 ・ () ・ シールコートの適用: ・ 行う ※ 行わない (22. 4. 3) ・ 表層の加熱アスファルトの混合物の種類: ・ () (22. 4. 4) ・ 切り取り検査: ・ 行う ※ 行わない (22. 4. 6) ・ アスファルト混合物等の抽出試験: ・ 行う ※ 行わない																											
○ 9. そ の 他	○ 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材 (現場発泡断熱材)	※ 断熱材補修部分	○ 一般部 ○ 熱橋部	・ 15 ・ 25.40	難燃性 (※ 3級 ・) ※ A種 1 ・ A種 1H	○ 3. コンクリート舗装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 5. 2) ・ 寒冷期に施工する場合で早強セメントを用いる場合: ※ 用いない ・ 用いる (22. 5. 3) ・ 注入目地材料のタイプ: ※ 低弾性タイプ ・ () ・ 溶接金網の網目の形状寸法、鉄線の径: ※ 鉄線径 6mm 網目 150mm																											
		製造所: 監督員の承諾する製造所			○ 4. 透 水 性 アスファルト 舗 装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 7. 2) ・ 路盤材料: フィルター層は良質なシラスとする																												
					○ 5. ブ ロ ッ ク 系 舗 装	・ 種類: ・ コンクリート平板舗装 ○ インターロッキングブロック舗装 ・ 鋪石舗装 (22. 8. 1) ・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 8. 2) ・ ブロックの敷設パターン: ※ 監督員の指示による ・ ()																												
20 ユニット及びその他の工事		1. フリーアクセス フ ロ ア	床面から仕上げ材天端までの寸法 ※ 100 ・ 110 ・ (20. 2. 2)																															
		表面仕上材 ※ カーペット ・ 帯電防止ビニル床タイル (・ 置敷タイプ ・ パネル一体タイプ)	2. 可 動 間 仕 切 (既 製 間 仕 切)									(20. 2. 3)																						
		床パネルの材質 ※ アルミ合金ダイカスト製 ・ スチール製又は複合材等 ・	構造形式									表面板及び厚さ	パネル仕上げ	パネル見込み																				
		寸法 ※ 450角以上、600角以下 ・	※ パネル式									鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・	※ 焼付塗装(常備色程度) ・	※ 60以上 ・ 50																				
		適用地震時水平震度(Ks) (1階及び地階) ※ 0.6以上 ・	・ スタッド式									鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・	※ 焼付塗装(常備色程度) ・	※ 30以上 ・																				
		(中間階) ※ 0.6以上、1.0以下 ・	・ スタッドパネル式									鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・ スタッド アルミニウム製 40角																						
		(最上階) ※ 1.0以上 ・	品質 JIS A 6512 又は 評価名簿による																															
		耐荷重性能 ※ 3,000N(製造所は評価名簿による) ・ 5,000N ・	パネル操作方法 ()																															
		空調用孔あきパネル 枚数 () 材質 ()	パネル表面材の材質 (※ 鋼板 ・)																															
		コンセント開口 適用室 ()	パネル表面材仕上げ (・ 焼付け塗装 ・ 壁紙張り ・)																															
○ 8. 断 熱 ・ 防 露	種 類	施 行 箇 所		厚さ(mm)		品 質 等		○ 9. そ の 他	・ メラミン樹脂化粧板 厚さ(mm) ※ 1.2 ・ 1.6 ・ 2.5～3.0 ・ 内装プレハブ工法: 製造所の仕様による																									
○ 押出法ポリスチレン フォーム保温材		※ 2種b	・ 一般部 ・	・ 20 ・ 45.50	特定フロンを使用しないもの	○ 1. 路 盤	・ 厚さ: ※ 図面による (22. 3. 2) ・ 材料: ※ 再生クラッシュランRC-40 ・ クラッシュランC-40 ・ 図面による (22. 3. 3) 再生クラッシュランは、原則としてかごしま認定リサイクル製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。																											
		※ 3種b	○ 屋根 ○ ビット上部	○ 40 ○ 45.50		○ 2. アスファルト舗装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 4. 2) ・ 再生アスファルトの種類 ・ 60～80 ・ 80～100 ・ () ・ シールコートの適用: ・ 行う ※ 行わない (22. 4. 3) ・ 表層の加熱アスファルトの混合物の種類: ・ () (22. 4. 4) ・ 切り取り検査: ・ 行う ※ 行わない (22. 4. 6) ・ アスファルト混合物等の抽出試験: ・ 行う ※ 行わない																											
○ 9. そ の 他	○ 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材 (現場発泡断熱材)	※ 断熱材補修部分	○ 一般部 ○ 熱橋部	・ 15 ・ 25.40	難燃性 (※ 3級 ・) ※ A種 1 ・ A種 1H	○ 3. コンクリート舗装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 5. 2) ・ 寒冷期に施工する場合で早強セメントを用いる場合: ※ 用いない ・ 用いる (22. 5. 3) ・ 注入目地材料のタイプ: ※ 低弾性タイプ ・ () ・ 溶接金網の網目の形状寸法、鉄線の径: ※ 鉄線径 6mm 網目 150mm																											
		製造所: 監督員の承諾する製造所			○ 4. 透 水 性 アスファルト 舗 装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 7. 2) ・ 路盤材料: フィルター層は良質なシラスとする																												
					○ 5. ブ ロ ッ ク 系 舗 装	・ 種類: ・ コンクリート平板舗装 ○ インターロッキングブロック舗装 ・ 鋪石舗装 (22. 8. 1) ・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 8. 2) ・ ブロックの敷設パターン: ※ 監督員の指示による ・ ()																												
20 ユニット及びその他の工事		1. フリーアクセス フ ロ ア	床面から仕上げ材天端までの寸法 ※ 100 ・ 110 ・ (20. 2. 2)																															
		表面仕上材 ※ カーペット ・ 帯電防止ビニル床タイル (・ 置敷タイプ ・ パネル一体タイプ)	2. 可 動 間 仕 切 (既 製 間 仕 切)									(20. 2. 3)																						
		床パネルの材質 ※ アルミ合金ダイカスト製 ・ スチール製又は複合材等 ・	構造形式									表面板及び厚さ	パネル仕上げ	パネル見込み																				
		寸法 ※ 450角以上、600角以下 ・	※ パネル式									鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・	※ 焼付塗装(常備色程度) ・	※ 60以上 ・ 50																				
		適用地震時水平震度(Ks) (1階及び地階) ※ 0.6以上 ・	・ スタッド式									鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・	※ 焼付塗装(常備色程度) ・	※ 30以上 ・																				
		(中間階) ※ 0.6以上、1.0以下 ・	・ スタッドパネル式									鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・ スタッド アルミニウム製 40角																						
		(最上階) ※ 1.0以上 ・	品質 JIS A 6512 又は 評価名簿による																															
		耐荷重性能 ※ 3,000N(製造所は評価名簿による) ・ 5,000N ・	パネル操作方法 ()																															
		空調用孔あきパネル 枚数 () 材質 ()	パネル表面材の材質 (※ 鋼板 ・)																															
		コンセント開口 適用室 ()	パネル表面材仕上げ (・ 焼付け塗装 ・ 壁紙張り ・)																															
○ 8. 断 熱 ・ 防 露	種 類	施 行 箇 所		厚さ(mm)		品 質 等		○ 9. そ の 他	・ メラミン樹脂化粧板 厚さ(mm) ※ 1.2 ・ 1.6 ・ 2.5～3.0 ・ 内装プレハブ工法: 製造所の仕様による																									
○ 押出法ポリスチレン フォーム保温材		※ 2種b	・ 一般部 ・	・ 20 ・ 45.50	特定フロンを使用しないもの	○ 1. 路 盤	・ 厚さ: ※ 図面による (22. 3. 2) ・ 材料: ※ 再生クラッシュランRC-40 ・ クラッシュランC-40 ・ 図面による (22. 3. 3) 再生クラッシュランは、原則としてかごしま認定リサイクル製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。																											
		※ 3種b	○ 屋根 ○ ビット上部	○ 40 ○ 45.50		○ 2. アスファルト舗装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 4. 2) ・ 再生アスファルトの種類 ・ 60～80 ・ 80～100 ・ () ・ シールコートの適用: ・ 行う ※ 行わない (22. 4. 3) ・ 表層の加熱アスファルトの混合物の種類: ・ () (22. 4. 4) ・ 切り取り検査: ・ 行う ※ 行わない (22. 4. 6) ・ アスファルト混合物等の抽出試験: ・ 行う ※ 行わない																											
○ 9. そ の 他	○ 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材 (現場発泡断熱材)	※ 断熱材補修部分	○ 一般部 ○ 熱橋部	・ 15 ・ 25.40	難燃性 (※ 3級 ・) ※ A種 1 ・ A種 1H	○ 3. コンクリート舗装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 5. 2) ・ 寒冷期に施工する場合で早強セメントを用いる場合: ※ 用いない ・ 用いる (22. 5. 3) ・ 注入目地材料のタイプ: ※ 低弾性タイプ ・ () ・ 溶接金網の網目の形状寸法、鉄線の径: ※ 鉄線径 6mm 網目 150mm																											
		製造所: 監督員の承諾する製造所			○ 4. 透 水 性 アスファルト 舗 装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 7. 2) ・ 路盤材料: フィルター層は良質なシラスとする																												
					○ 5. ブ ロ ッ ク 系 舗 装	・ 種類: ・ コンクリート平板舗装 ○ インターロッキングブロック舗装 ・ 鋪石舗装 (22. 8. 1) ・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 8. 2) ・ ブロックの敷設パターン: ※ 監督員の指示による ・ ()																												
20 ユニット及びその他の工事		1. フリーアクセス フ ロ ア	床面から仕上げ材天端までの寸法 ※ 100 ・ 110 ・ (20. 2. 2)																															
		表面仕上材 ※ カーペット ・ 帯電防止ビニル床タイル (・ 置敷タイプ ・ パネル一体タイプ)	2. 可 動 間 仕 切 (既 製 間 仕 切)									(20. 2. 3)																						
		床パネルの材質 ※ アルミ合金ダイカスト製 ・ スチール製又は複合材等 ・	構造形式									表面板及び厚さ	パネル仕上げ	パネル見込み																				
		寸法 ※ 450角以上、600角以下 ・	※ パネル式									鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・	※ 焼付塗装(常備色程度) ・	※ 60以上 ・ 50																				
		適用地震時水平震度(Ks) (1階及び地階) ※ 0.6以上 ・	・ スタッド式									鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・	※ 焼付塗装(常備色程度) ・	※ 30以上 ・																				
		(中間階) ※ 0.6以上、1.0以下 ・	・ スタッドパネル式									鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・ スタッド アルミニウム製 40角																						
		(最上階) ※ 1.0以上 ・	品質 JIS A 6512 又は 評価名簿による																															
		耐荷重性能 ※ 3,000N(製造所は評価名簿による) ・ 5,000N ・	パネル操作方法 ()																															
		空調用孔あきパネル 枚数 () 材質 ()	パネル表面材の材質 (※ 鋼板 ・)																															
		コンセント開口 適用室 ()	パネル表面材仕上げ (・ 焼付け塗装 ・ 壁紙張り ・)																															
○ 8. 断 熱 ・ 防 露	種 類	施 行 箇 所		厚さ(mm)		品 質 等		○ 9. そ の 他	・ メラミン樹脂化粧板 厚さ(mm) ※ 1.2 ・ 1.6 ・ 2.5～3.0 ・ 内装プレハブ工法: 製造所の仕様による																									
○ 押出法ポリスチレン フォーム保温材		※ 2種b	・ 一般部 ・	・ 20 ・ 45.50	特定フロンを使用しないもの	○ 1. 路 盤	・ 厚さ: ※ 図面による (22. 3. 2) ・ 材料: ※ 再生クラッシュランRC-40 ・ クラッシュランC-40 ・ 図面による (22. 3. 3) 再生クラッシュランは、原則としてかごしま認定リサイクル製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。																											
		※ 3種b	○ 屋根 ○ ビット上部	○ 40 ○ 45.50		○ 2. アスファルト舗装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 4. 2) ・ 再生アスファルトの種類 ・ 60～80 ・ 80～100 ・ () ・ シールコートの適用: ・ 行う ※ 行わない (22. 4. 3) ・ 表層の加熱アスファルトの混合物の種類: ・ () (22. 4. 4) ・ 切り取り検査: ・ 行う ※ 行わない (22. 4. 6) ・ アスファルト混合物等の抽出試験: ・ 行う ※ 行わない																											
○ 9. そ の 他	○ 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材 (現場発泡断熱材)	※ 断熱材補修部分	○ 一般部 ○ 熱橋部	・ 15 ・ 25.40	難燃性 (※ 3級 ・) ※ A種 1 ・ A種 1H	○ 3. コンクリート舗装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 5. 2) ・ 寒冷期に施工する場合で早強セメントを用いる場合: ※ 用いない ・ 用いる (22. 5. 3) ・ 注入目地材料のタイプ: ※ 低弾性タイプ ・ () ・ 溶接金網の網目の形状寸法、鉄線の径: ※ 鉄線径 6mm 網目 150mm																											
		製造所: 監督員の承諾する製造所			○ 4. 透 水 性 アスファルト 舗 装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 7. 2) ・ 路盤材料: フィルター層は良質なシラスとする																												
					○ 5. ブ ロ ッ ク 系 舗 装	・ 種類: ・ コンクリート平板舗装 ○ インターロッキングブロック舗装 ・ 鋪石舗装 (22. 8. 1) ・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 8. 2) ・ ブロックの敷設パターン: ※ 監督員の指示による ・ ()																												
20 ユニット及びその他の工事		1. フリーアクセス フ ロ ア	床面から仕上げ材天端までの寸法 ※ 100 ・ 110 ・ (20. 2. 2)																															
		表面仕上材 ※ カーペット ・ 帯電防止ビニル床タイル (・ 置敷タイプ ・ パネル一体タイプ)	2. 可 動 間 仕 切 (既 製 間 仕 切)									(20. 2. 3)																						
		床パネルの材質 ※ アルミ合金ダイカスト製 ・ スチール製又は複合材等 ・	構造形式									表面板及び厚さ	パネル仕上げ	パネル見込み																				
		寸法 ※ 450角以上、600角以下 ・	※ パネル式									鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・	※ 焼付塗装(常備色程度) ・	※ 60以上 ・ 50																				
		適用地震時水平震度(Ks) (1階及び地階) ※ 0.6以上 ・	・ スタッド式									鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・	※ 焼付塗装(常備色程度) ・	※ 30以上 ・																				
		(中間階) ※ 0.6以上、1.0以下 ・	・ スタッドパネル式									鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・ スタッド アルミニウム製 40角																						
		(最上階) ※ 1.0以上 ・	品質 JIS A 6512 又は 評価名簿による																															
		耐荷重性能 ※ 3,000N(製造所は評価名簿による) ・ 5,000N ・	パネル操作方法 ()																															
		空調用孔あきパネル 枚数 () 材質 ()	パネル表面材の材質 (※ 鋼板 ・)																															
		コンセント開口 適用室 ()	パネル表面材仕上げ (・ 焼付け塗装 ・ 壁紙張り ・)																															
○ 8. 断 熱 ・ 防 露	種 類	施 行 箇 所		厚さ(mm)		品 質 等		○ 9. そ の 他	・ メラミン樹脂化粧板 厚さ(mm) ※ 1.2 ・ 1.6 ・ 2.5～3.0 ・ 内装プレハブ工法: 製造所の仕様による																									
○ 押出法ポリスチレン フォーム保温材		※ 2種b	・ 一般部 ・	・ 20 ・ 45.50	特定フロンを使用しないもの	○ 1. 路 盤	・ 厚さ: ※ 図面による (22. 3. 2) ・ 材料: ※ 再生クラッシュランRC-40 ・ クラッシュランC-40 ・ 図面による (22. 3. 3) 再生クラッシュランは、原則としてかごしま認定リサイクル製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。																											
		※ 3種b	○ 屋根 ○ ビット上部	○ 40 ○ 45.50		○ 2. アスファルト舗装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 4. 2) ・ 再生アスファルトの種類 ・ 60～80 ・ 80～100 ・ () ・ シールコートの適用: ・ 行う ※ 行わない (22. 4. 3) ・ 表層の加熱アスファルトの混合物の種類: ・ () (22. 4. 4) ・ 切り取り検査: ・ 行う ※ 行わない (22. 4. 6) ・ アスファルト混合物等の抽出試験: ・ 行う ※ 行わない																											
○ 9. そ の 他	○ 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材 (現場発泡断熱材)	※ 断熱材補修部分	○ 一般部 ○ 熱橋部	・ 15 ・ 25.40	難燃性 (※ 3級 ・) ※ A種 1 ・ A種 1H	○ 3. コンクリート舗装	・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 5. 2) ・ 寒冷期に施工する場合で早強セメントを用いる場合: ※ 用いない ・ 用いる (22. 5. 3) ・ 注入目地材料のタイプ: ※ 低弾性タイプ ・ ()																											

計画概要				
工事名称	武岡住宅101号棟新築本体工事		敷地概要	構造
建築主	住所	鹿児島県鹿児島市山下町 1 1 番 1 号		階数
	氏名	鹿児島市長 下鶴 隆央		9階建
敷地概要	工事場所	鹿児島市武岡二丁目22番地1		最高高さ
	住居表示			26.85m
	敷地面積	5,242.08㎡		軒高さ
	都市計画区域	都市計画区域内		26.45m
	用途地域	第一種中高層住居専用地域		建築面積 (㎡)
	防火地域	指定なし		本体
	指定建ぺい率	6 0 %		583.05
	指定容積率	2 0 0 %		自転車置場
	高さ制限	なし		20.50
	日影規制	有 (建築物高さ>10m)		ポンプ室
	その他の指定	なし		32.19
	道路	道路幅員10.0m、接道35m		合計
			床面積 (㎡)	
				9 階
				427.04
				8 階
				417.45
				7 階
				417.45
				6 階
				417.45
				5 階
				417.45
				4 階
				417.45
				3 階
				417.45
				2 階
				417.45
				1 階
				472.93
			本体延床 (㎡)	3,822.12
			自転車置場床 (㎡)	45.50
			ポンプ室 (㎡)	13.00
			全体延床 (㎡)	3,880.62

敷地求積図

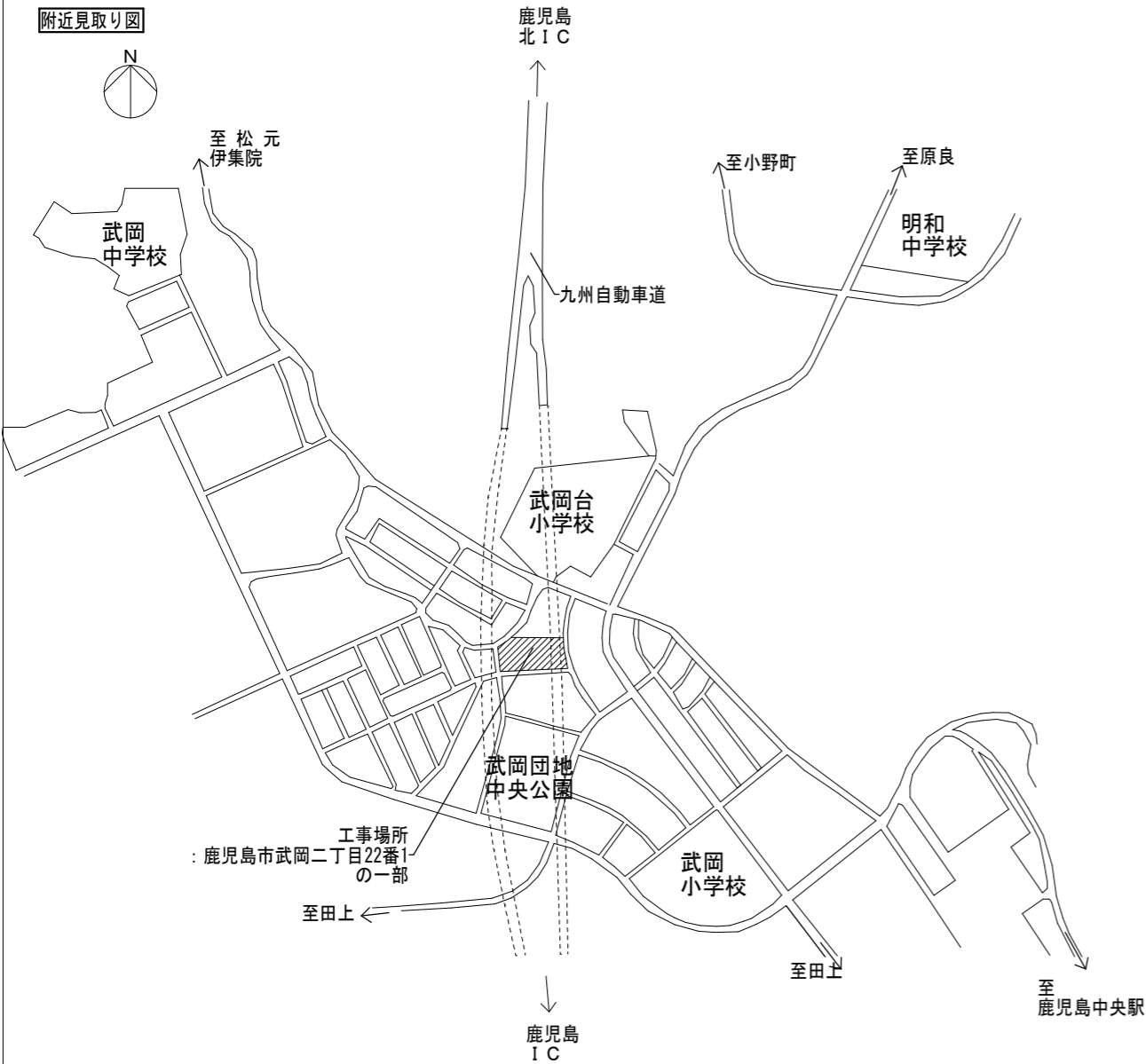
敷地面積 5,242.08㎡ (4,775.94+466.14)



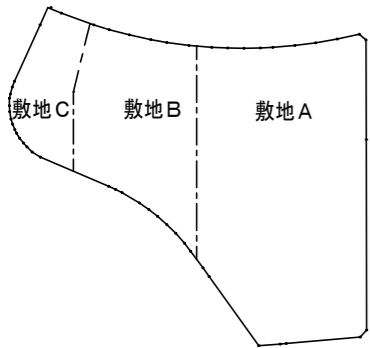
地番	通路 (1工区)			
点名称	X座標	Y座標	倍面積 ㎡	辺長 m
1-10	-155715.703	-45997.247	-12027.59705	2.51
080224	-155720.715	-45997.300	453717.50004	4.93
080225	-155720.833	-45997.291	480227.66070	5.32
080226	-155731.440	-45997.126	497413.812720	5.41
080227	-155730.819	-45996.738	494034.994455	5.39
080228	-155740.893	-45996.375	374779.554964	4.10
080229	-155740.230	-45995.299	674942.170430	7.40
080230	-155755.014	-45994.059	624055.875911	6.89
080231	-155762.022	-45992.447	644641.504120	7.19
080232	-155769.264	-45990.423	666140.816960	7.52
080233	-155771.546	-45992.265	209904.516937	2.93
080234	-155779.374	-46025.138	168207.812685	32.92
080235	-155770.875	-46008.006	322488.397233	63.05
080236	-155774.896	-46090.453	-102421.326800	3.09
080237	-155750.636	-46093.931	-2130393.155941	24.51
080238	-155746.556	-46094.225	-191751.364479	2.10
080239	-155741.593	-46095.188	-642036.776949	7.04
1-1	-155739.757	-46092.916	-168355.477904	2.91
1-2	-155740.210	-46091.749	779236.973243	8.53
1-3	-155750.294	-46091.456	191187.967172	2.09
1-4	-155770.593	-46088.114	2148613.597120	23.55
1-5	-155774.324	-46087.240	67380.183774	1.14
1-6	-155770.878	-46025.277	-317419.733592	62.06
1-7	-155769.112	-45993.517	-163505.190204	31.81
1-8	-155760.699	-45993.185	-37990.507926	0.53
1-9	-155762.639	-45994.870	-557447.613300	6.29
1-10	-155755.519	-45996.510	-654970.682560	7.31
1-11	-155740.618	-45997.769	-634652.574588	7.01
1-12	-155741.199	-45998.756	-602522.218974	7.40
1-13	-155737.050	-45999.220	-381699.635616	4.19
1-14	-155731.588	-45999.623	-504337.701181	5.50
1-15	-155726.892	-45999.790	-503788.785588	5.49
1-16	-155720.702	-45999.881	-495070.226991	5.39
1-17	-155715.917	-45999.752	-440218.243905	4.79
倍面積 ㎡			932.292753	
面積 ㎡			466.14	

地番	宅地 (1工区)			
点名称	X座標	Y座標	倍面積 ㎡	辺長 m
1-19	-155719.550	-46067.769	334481.303783	68.11
080241	-155721.758	-46070.471	202441.233921	3.49
080240	-155723.899	-46073.193	197279.504624	3.46
1-1	-155739.757	-46092.916	1461570.156523	25.31
1-2	-155740.210	-46091.749	779236.973243	8.53
1-3	-155750.294	-46091.456	191187.967172	2.09
1-4	-155770.593	-46088.114	2148613.597120	23.55
1-5	-155774.324	-46087.240	67380.183774	1.14
1-6	-155770.878	-46025.277	-317419.733592	62.06
1-7	-155769.112	-45993.517	-163505.190204	31.81
1-8	-155760.699	-45993.185	-37990.507926	0.53
1-9	-155762.639	-45994.870	-557447.613300	6.29
1-10	-155755.519	-45996.510	-654970.682560	7.31
1-11	-155740.618	-45997.769	-634652.574588	7.01
1-12	-155741.199	-45998.756	-602522.218974	7.40
1-13	-155737.050	-45999.220	-381699.635616	4.19
1-14	-155731.588	-45999.623	-504337.701181	5.50
1-15	-155726.892	-45999.790	-503788.785588	5.49
1-16	-155720.702	-45999.881	-495070.226991	5.39
1-17	-155715.917	-45999.752	-440218.243905	4.79
倍面積 ㎡			932.292753	
面積 ㎡			4775.94	

附近見取り図



一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号		武岡住宅101号棟新築本体工事	
株式会社 下舞設計		計画概要・附近見取図・敷地求積図	A3:1/800
一級建築士 第 262818号		A-08	
日高雅人		鹿児島市建設局建築部住宅課	



101号完成時敷地B、C容積率、建蔽率

敷地面積	3086.85㎡	高さ14m
既存1号棟		
延べ床面積	1,620.0㎡	
建築面積	324.0㎡	
既存7号棟		高さ14m
延べ床面積	1,800.0㎡	
建築面積	360.0㎡	
既存1,7号棟合計		
延べ床面積	3,420.0㎡	容積率 110%<200%
建築面積	684.0㎡	建蔽率 22.0%<60%

全体面積表

番号	建物名	工事種別		建築面積 (㎡)	床面積 (㎡)	構造	階数	計画通知 対象建物
		新築	既存					
①	101号棟	○		583.05	3,822.12	RC	9	○
②	自転車置場1	○		8.20	18.20	S	1	○
③	自転車置場2	○		8.20	18.20	S	1	○
④	自転車置場3	○		4.10	9.10	S	1	
⑤	ポンプ室	○		32.19	13.00	SUS	1	○
新築合計 (①+②+③+④+⑤)				635.74	3,880.62			

▽ →歩行者出入口

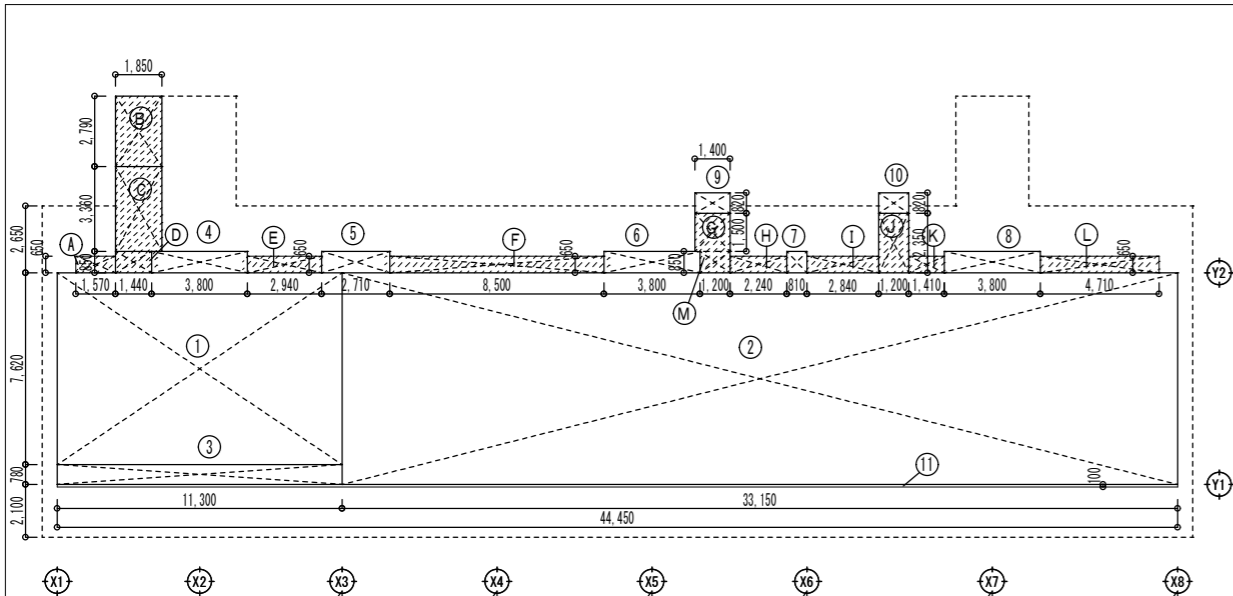
▼ →車輛出入口

-----フェンス (H=1200程度)

0.3%
→ 矢印方向に下がる

※道路幅員、崖、敷地の高低差、方位等について現場調査済みです。
※敷地内に要領対象となるブロック塀は存在しない。

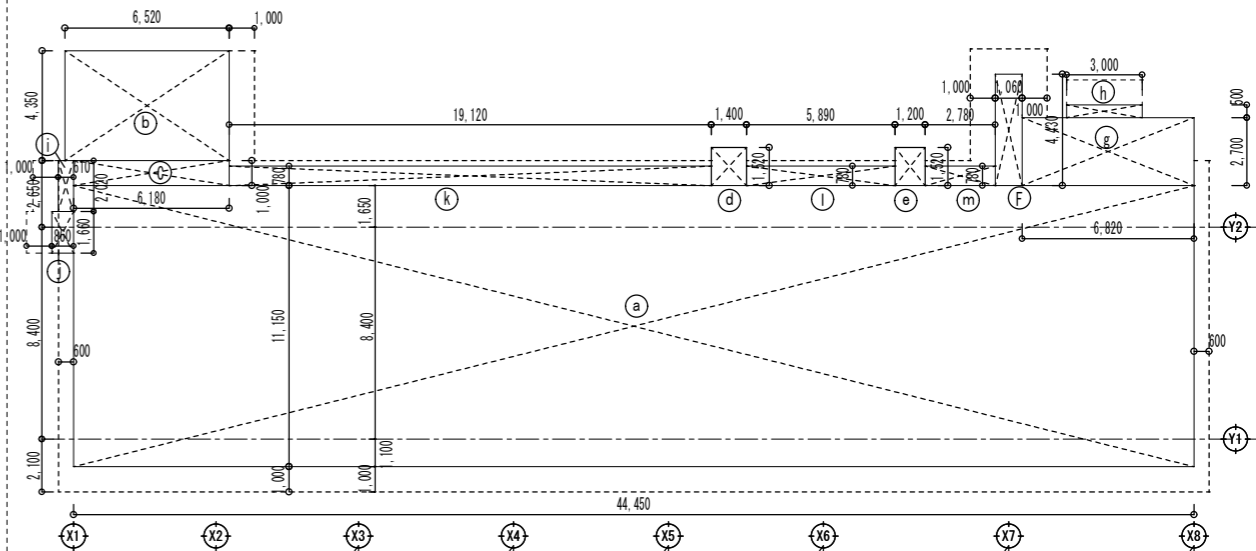
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人		武岡住宅101号棟新築本体工事 配置図 A3:1/600 A-09	
---	--	--	--



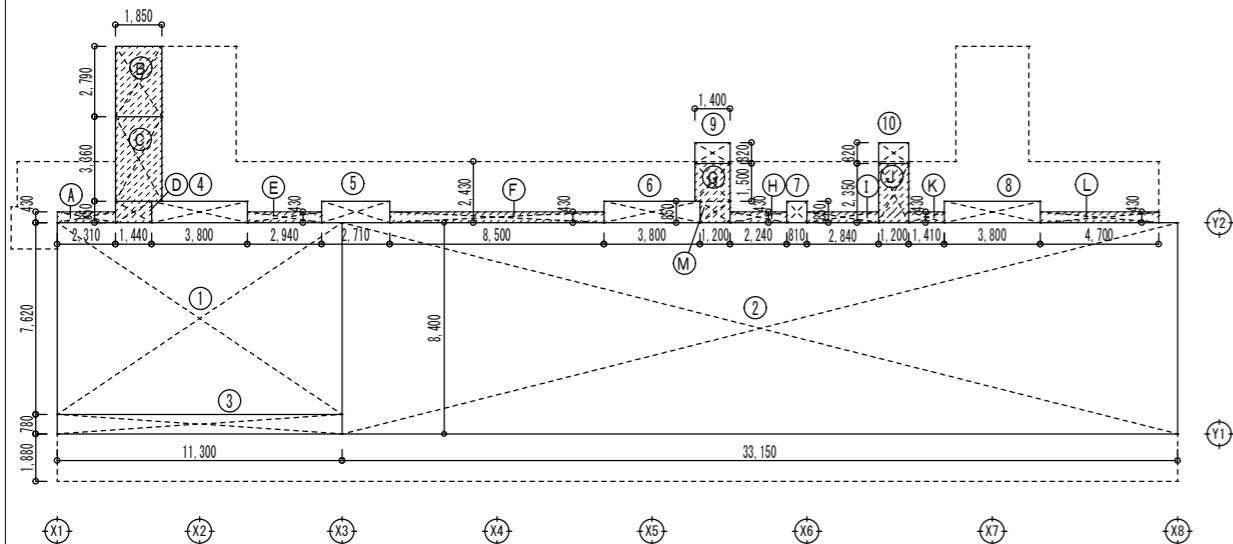
9階 床面積 求積表		
符号	算 定 式	面積 (㎡)
①	7.620×11.300	86.106000
②	8.400×33.150	278.460000
③	0.780×11.300	8.814000
④	0.850×3.800	3.230000
⑤	0.850×2.710	2.303500
⑥	0.850×3.800	3.230000
⑦	0.850×0.810	0.688500
⑧	0.850×3.800	3.230000
⑨	0.820×1.400	1.148000
⑩	0.820×1.200	0.984000
⑪	0.100×44.450	4.445000
計		392.639000

9階 共用廊下 床面積 求積表		
符号	算 定 式	面積 (㎡)
(A)	0.650×1.570	1.020500
(C)	3.360×1.850	6.216000
(D)	0.850×1.440	1.224000
(E)	0.650×2.940	1.911000
(F)	0.650×8.500	5.525000
(G)	1.500×1.400	2.100000
(H)	0.650×2.240	1.456000
(I)	0.650×2.840	1.846000
(J)	2.350×1.200	2.820000
(K)	0.650×1.610	1.046500
(L)	0.650×4.710	3.061500
(M)	0.850×1.200	1.020000
計		29.246500

9階 EV昇降路 床面積 求積表		
符号	算 定 式	面積 (㎡)
(B)	1.850×2.790	5.161500



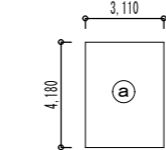
建築面積求積表		
符号	算 定 式	面 積 (㎡)
(a)	11.150×44.450	495.617500
(b)	4.350×6.520	28.362000
(c)	1.000×6.180	6.180000
(d)	1.520×1.400	2.128000
(e)	1.520×1.200	1.824000
(f)	4.430×1.060	4.695800
(g)	2.700×6.820	18.414000
(h)	0.500×3.000	1.500000
(i)	2.020×0.610	1.232200
(j)	1.660×0.860	1.427600
(k)	0.78×19.120	14.913600
(l)	0.780×5.890	4.594200
(m)	0.780×2.780	2.168400
計		583.057300



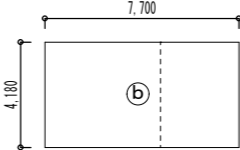
2～8階 床面積 求積表		
符号	算 定 式	面積 (㎡)
①	7.620×11.300	86.106000
②	8.400×33.150	278.460000
③	0.780×11.300	8.814000
④	0.850×3.800	3.230000
⑤	0.850×2.710	2.303500
⑥	0.850×3.800	3.230000
⑦	0.850×0.810	0.688500
⑧	0.850×3.800	3.230000
⑨	0.820×1.400	1.148000
⑩	0.820×1.200	0.984000
計		388.194000

2～8階 共用廊下 床面積 求積表		
符号	算 定 式	面積 (㎡)
(A)	0.430×2.310	0.993300
(C)	3.360×1.850	6.216000
(D)	0.850×1.440	1.224000
(E)	0.430×2.940	1.264200
(F)	0.430×8.500	3.655000
(G)	1.500×1.400	2.100000
(H)	0.430×2.240	0.963200
(I)	0.430×2.840	1.221200
(J)	2.350×1.200	2.820000
(K)	0.430×1.410	0.606300
(L)	0.430×4.700	2.021000
(M)	0.850×1.200	1.020000
計		24.104200

2～8階 EV昇降路 床面積 求積表		
符号	算 定 式	面積 (㎡)
(B)	1.850×2.790	5.161500



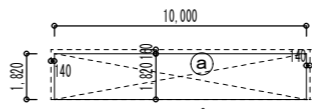
ポンプ室 床面積 S=1/300



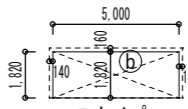
ポンプ室 建築面積 S=1/300

Aタイプ 床面積		
符号	算 定 式	面 積 (㎡)
(a)	3.110×4.180	12.9998
計		13.00

Aタイプ 建築面積		
符号	算 定 式	面 積 (㎡)
(b)	7.700×4.180	32.1860
計		32.19



Aタイプ
自転車置場 床面積 S=1/300

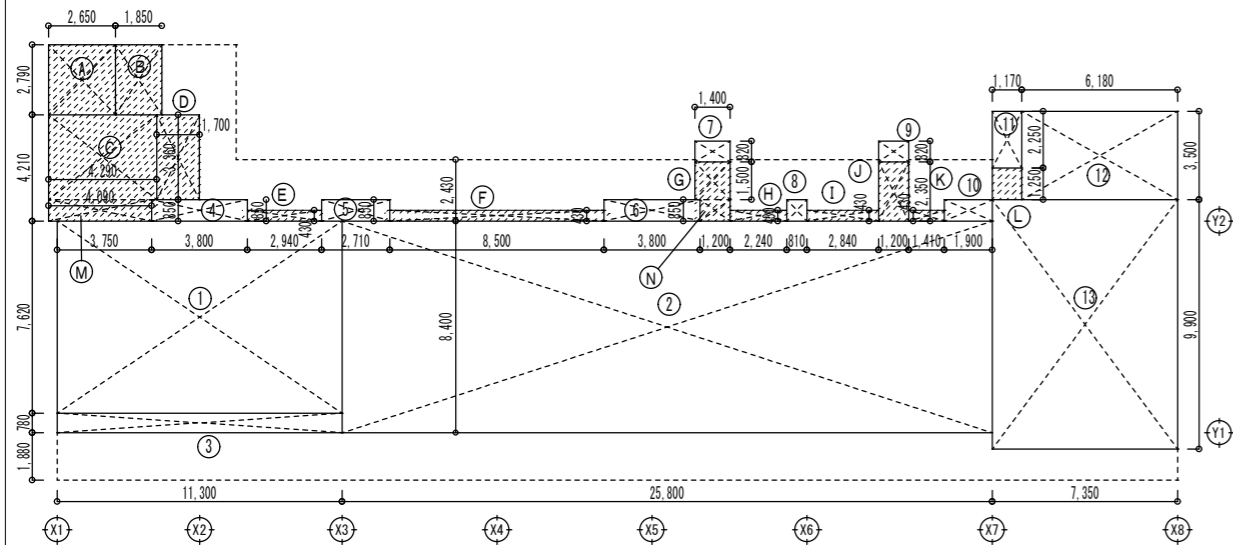


Aタイプ 建築面積		
符号	算 定 式	面 積 (㎡)
(a)	10.000×0.82	8.200
計		8.200

Bタイプ 床面積		
符号	算 定 式	面 積 (㎡)
(b)	5.000×1.820	9.100
計		9.100

Bタイプ 建築面積		
符号	算 定 式	面 積 (㎡)
(b)	5.000×0.820	4.100
計		4.100

自転車置場全体面積表		
	算 定 式	面 積 (㎡)
床面積	18.200×2+9.100	45.500
建築面積	8.200×2+4.100	20.500



1階 床面積 求積表		
符号	算 定 式	面積 (㎡)
①	7.620×11.300	86.106000
②	8.400×25.800	216.720000
③	0.780×11.300	8.814000
④	0.850×3.800	3.230000
⑤	0.850×2.710	2.303500
⑥	0.850×3.800	3.230000
⑦	0.820×1.400	1.148000
⑧	0.850×0.810	0.688500
⑨	0.820×1.200	0.984000
⑩	0.850×1.900	1.615000
⑪	2.250×1.170	2.632500
⑫	3.500×6.180	21.630000
⑬	9.900×7.350	72.765000
計		421.866500

1階 共用廊下 床面積 求積表		
符号	算 定 式	面積 (㎡)
(A)	2.790×2.650	7.393500
(C)	3.360×4.290	14.414400
(D)	3.360×1.700	5.712000
(E)	0.430×3.140	1.350200
(F)	0.430×8.500	3.655000
(G)	1.500×1.400	2.100000
(H)	0.430×2.240	0.963200
(I)	0.430×2.840	1.221200
(J)	2.350×1.200	2.820000
(K)	0.430×1.410	0.606300
(L)	1.250×1.170	1.462500
(M)	0.850×3.750	3.187500
(N)	0.850×1.200	1.020000
計		45.905800

1階 EV昇降路 床面積 求積表		
符号	算 定 式	面積 (㎡)
(B)	1.850×2.790	5.161500

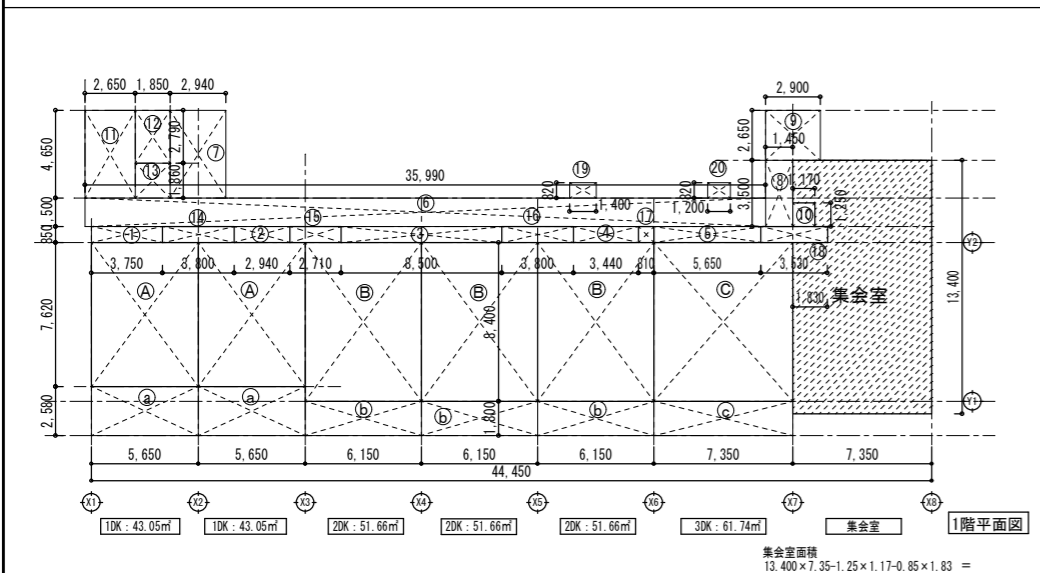
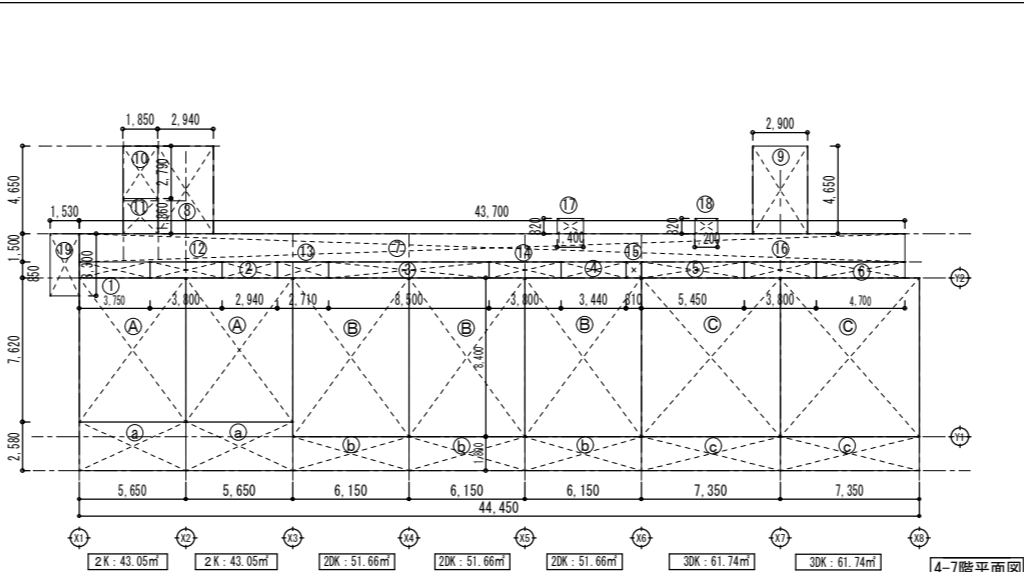
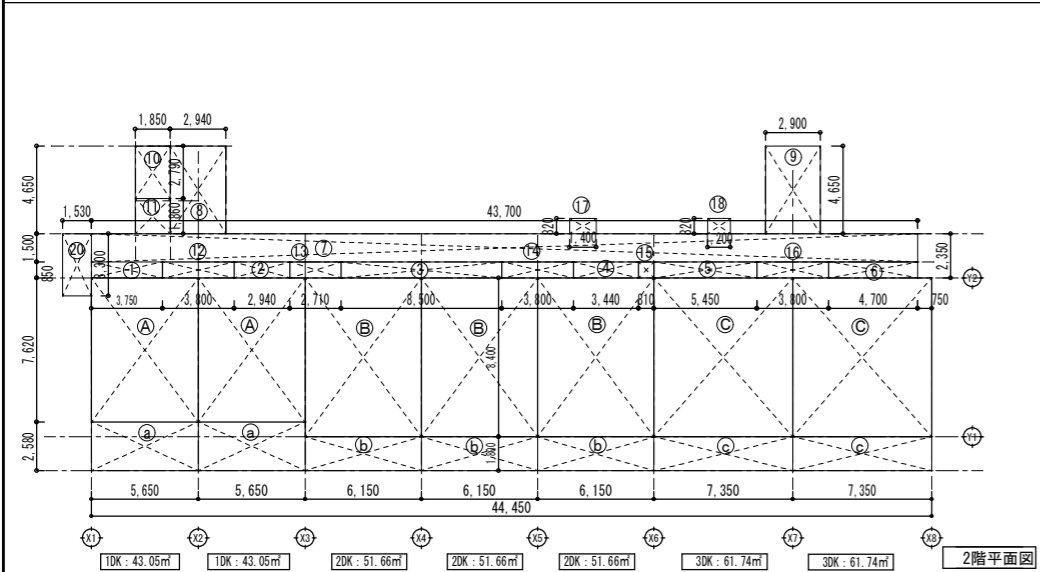
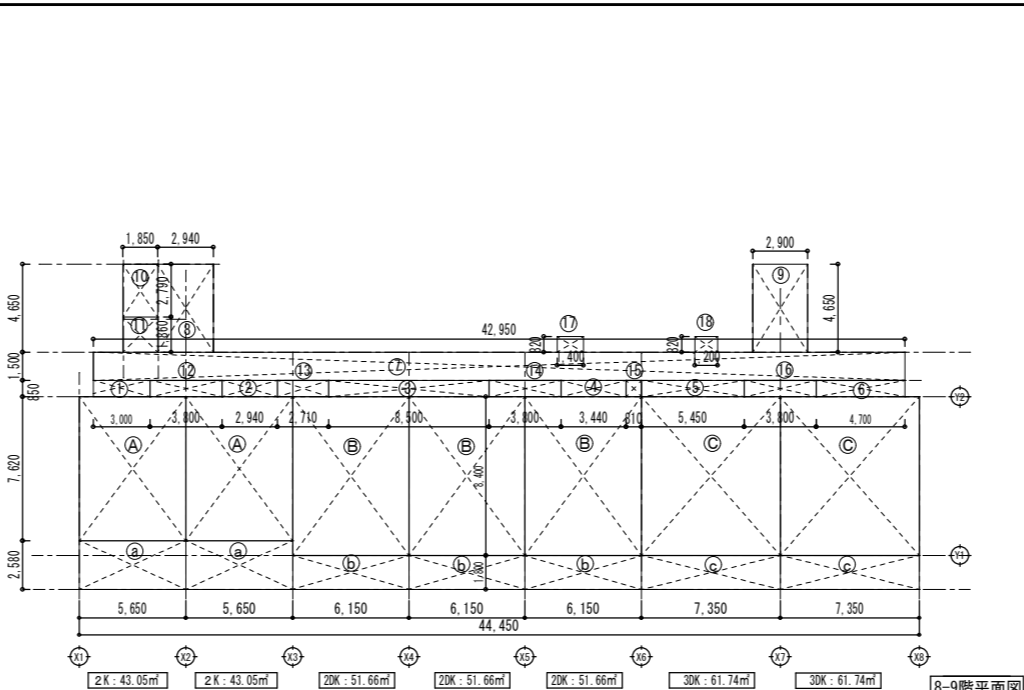
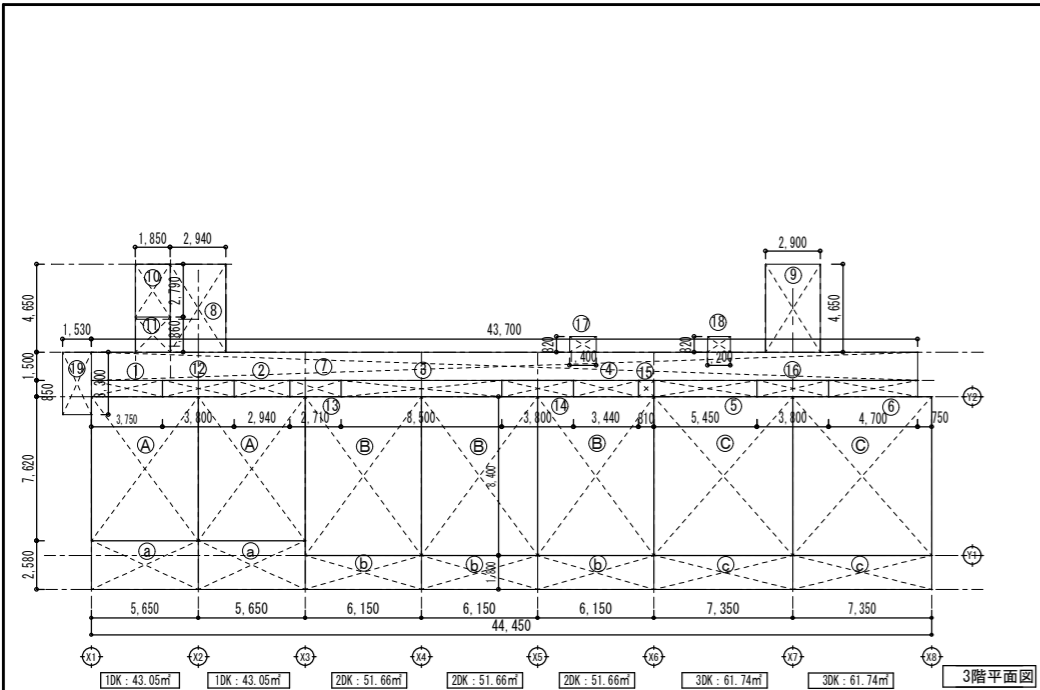
■本体集計

延べ床面積				
階数	住戸部分	共用廊下部分	EV昇降路部分	合計 (㎡)
9階	392.639000+29.246500+5.161500			427.047000
8階	388.194000+24.104200+5.161500			417.459700
7階	388.194000+24.104200+5.161500			417.459700
6階	388.194000+24.104200+5.161500			417.459700
5階	388.194000+24.104200+5.161500			417.459700
4階	388.194000+24.104200+5.161500			417.459700
3階	388.194000+24.104200+5.161500			417.459700
2階	388.194000+24.104200+5.161500			417.459700
1階	421.866500+45.905800+5.161500			472.933800
小計	共用廊下部分 = 29.24 + 24.10*7 + 45.90 = 243.84 EV昇降路部分 = 5.16*9 = 46.44			
合計				3,822.12
共用廊下合計				243.84
EV昇降路合計				46.44
容積率対象面積	3,822.12-243.84-46.44			3,531.84 ㎡

■全体集計

種別	床面積 (㎡)	建築面積 (㎡)
本体	3,822.12	583.05
自転車置場	45.50	20.50
ポンプ室	13.00	32.19
合計	3,880.62	635.74

建築面積	
	583.05 ㎡



1階		
記号	計算式	面積 (㎡)
共用廊下部分床面積表		
①	0.850×3.750	3.187500
②	0.850×2.940	2.499000
③	0.850×8.500	7.225000
④	0.850×3.440	2.924000
⑤	0.850×5.650	4.802500
⑥	1.500×35.990	53.985000
⑦	4.650×2.940	13.671000
⑧	3.500×1.450	5.075000
⑨	2.650×2.900	7.685000
⑩	1.250×1.170	1.462500
⑪	4.650×2.650	12.322500
計		114.839000
EV昇降路・EVホール床面積表		
⑫	2.790×1.850	5.161500
⑬	1.860×1.850	3.441000
計		8.602500
MB・PS・EPS床面積表		
⑭	0.850×3.800	3.230000
⑮	0.850×2.710	2.303500
⑯	0.850×3.800	3.230000
⑰	0.850×0.810	0.688500
⑱	0.850×3.530	3.000500
⑲	0.820×1.400	1.148000
⑳	0.820×1.200	0.984000
計		14.584500
合計		138.026000

2階		
記号	計算式	面積 (㎡)
共用廊下部分床面積表		
①	0.850×3.750	3.187500
②	0.850×2.940	2.499000
③	0.850×8.500	7.225000
④	0.850×3.440	2.924000
⑤	0.850×5.450	4.632500
⑥	0.850×4.700	3.995000
⑦	1.500×43.700	65.550000
⑧	4.650×2.940	13.671000
⑨	4.650×2.900	13.485000
⑩	3.300×1.530	5.049000
計		122.218000
EV昇降路・EVホール床面積表		
⑪	2.790×1.850	5.161500
⑫	1.860×1.850	3.441000
計		8.602500
MB・PS・EPS床面積表		
⑬	0.850×3.800	3.230000
⑭	0.850×2.710	2.303500
⑮	0.850×3.800	3.230000
⑯	0.850×0.810	0.688500
⑰	0.850×3.800	3.230000
⑱	0.820×1.400	1.148000
⑲	0.820×1.200	0.984000
計		14.814000
合計		145.634500

3-7階		
記号	計算式	面積 (㎡)
共用廊下部分床面積表		
①	0.850×3.750	3.187500
②	0.850×2.940	2.499000
③	0.850×8.500	7.225000
④	0.850×3.440	2.924000
⑤	0.850×5.450	4.632500
⑥	0.850×4.700	3.995000
⑦	1.500×43.700	65.550000
⑧	4.650×2.940	13.671000
⑨	4.650×2.900	13.485000
⑩	3.300×1.530	5.049000
計		122.218000
EV昇降路・EVホール床面積表		
⑪	2.790×1.850	5.161500
⑫	1.860×1.850	3.441000
計		8.602500
MB・PS・EPS床面積表		
⑬	0.850×3.800	3.230000
⑭	0.850×2.710	2.303500
⑮	0.850×3.800	3.230000
⑯	0.850×0.810	0.688500
⑰	0.850×3.800	3.230000
⑱	0.820×1.400	1.148000
⑲	0.820×1.200	0.984000
計		14.814000
合計		145.634500

8-9階		
記号	計算式	面積 (㎡)
共用廊下部分床面積表		
①	0.850×3.000	2.550000
②	0.850×2.940	2.499000
③	0.850×8.500	7.225000
④	0.850×3.440	2.924000
⑤	0.850×5.450	4.632500
⑥	0.850×4.700	3.995000
⑦	1.500×42.950	64.425000
⑧	4.650×2.940	13.671000
⑨	4.650×2.900	13.485000
計		115.406500
EV昇降路・EVホール床面積表		
⑩	2.790×1.850	5.161500
⑪	1.860×1.850	3.441000
計		8.602500
MB・PS・EPS床面積表		
⑫	0.850×3.800	3.230000
⑬	0.850×2.710	2.303500
⑭	0.850×3.800	3.230000
⑮	0.850×0.810	0.688500
⑯	0.850×3.800	3.230000
⑰	0.820×1.400	1.148000
⑲	0.820×1.200	0.984000
計		14.814000
合計		138.823000

3DK		
記号	計算式	面積 (㎡)
住戸面積表		
㉔	8.400×7.350	61.740000
計		
バルコニー床面積表		
㉕	1.800×7.350	13.230000
計		13.230000
合計	13.230000×1/3	4.410000
合計		66.150000

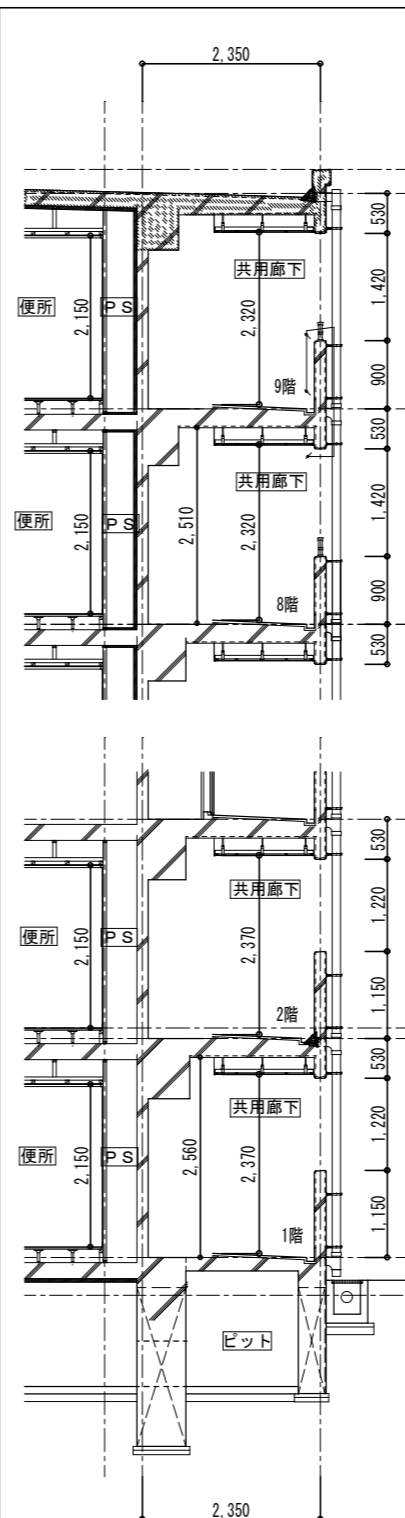
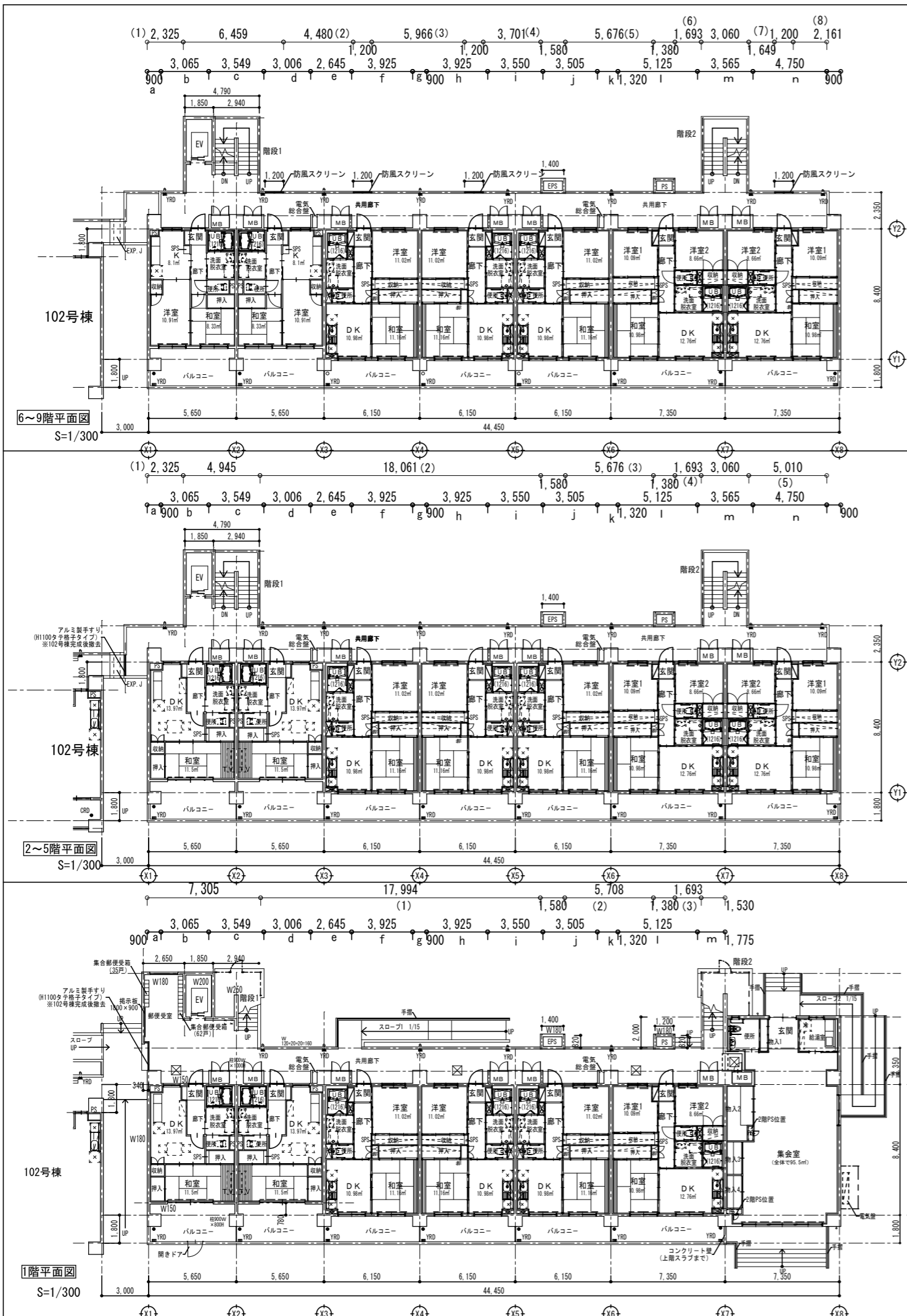
2DK		
記号	計算式	面積 (㎡)
住戸面積表		
㉖	8.400×6.150	51.660000
計		51.660000
バルコニー床面積表		
㉗	1.800×6.150	11.070000
計		11.070000
合計	11.070000×1/3	3.690000
合計		55.350000

1DK		
記号	計算式	面積 (㎡)
住戸面積表		
㉘	7.620×5.650	43.053000
計		43.053000
バルコニー床面積表		
㉙	2.580×5.650	14.577000
計		14.577000×1/3
合計		4.859000
合計		47.912000

2K		
記号	計算式	面積 (㎡)
住戸面積表		
㉚	7.620×5.650	43.053000
計		43.053000
バルコニー床面積表		
㉛	2.580×5.650	14.577000
計		14.577000×1/3
合計		4.859000
合計		47.912000

公営住宅法床面積									
階数	3DK	2DK	1DK	2K	合計	住戸面積	バルコニー面積	専用面積	共用面積
9階	2	3		2	7	364.5660	29.6080	394.174000	138.823000
8階	2	3		2	7	364.5660	29.6080	394.174000	138.823000
7階	2	3		2	7	364.5660	29.6080	394.174000	145.634500
6階	2	3		2	7	364.5660	29.6080	394.174000	145.634500
5階	2	3		2	7	364.5660	29.6080	394.174000	145.634500
4階	2	3		2	7	364.5660	29.6080	394.174000	145.634500
3階	2	3	2	7	7	364.5660	29.6080	394.174000	145.634500
2階	2	3	2	7	7	364.5660	29.6080	394.174000	145.634500
1階	1	3	2	6	6	302.8260	25.1980	328.024000	138.026000
合計	17	27	6	12	62	3,219.354000	262.062000	3,481.416000	1,291.241500
戸当たり面積	76.9499								

公営住宅法床面積									
住戸タイプ	戸数	専用部			計	1戸当たり共用部分面積			
		専用面積	バルコニー×1/3						合計
3DK	17	61.740000	4.410000	66.150000	1,291.2415 / 3,219.354000	×	61.7400	=	24.763
2DK	27	51.660000	3.690000	55.350000	1,291.2415 / 3,219.354000	×	51.6600	=	20.720
1DK	6	43.053000	4.859000	47.912000	1,291.2415 / 3,219.354000	×	43.0530	=	17.268
2K	12	43.053000	4.859000	47.912000	1,291.2415 / 3,219.354000	×	43.0530	=	17.268
合計	62								



6～9階

【見付面積】

$$\begin{aligned} & \left(\frac{a}{0.9+3.55+2.64+0.9+3.55+1.32+3.56} \right) \times 2.32 = \textcircled{1} 38.09 \\ & \text{合計 } 16.42 \\ & \left(\frac{b}{3.06+3.0+3.92+3.92+3.5+5.12+4.75} \right) \times 2.51 = \textcircled{2} 68.44 \\ & \text{合計 } \textcircled{1} + \textcircled{2} = \textcircled{3} 106.53 \\ & \textcircled{3} \times \frac{1}{3} = \textcircled{4} 35.51 \end{aligned}$$

【外気に面する部分の面積】

$$\begin{aligned} & \left(\frac{(1)}{2.32+4.48+5.96+3.7+5.67+1.69+1.65+2.16} \right) \times 1.42 = \textcircled{5} 39.23 \\ & \text{合計 } 27.63 \end{aligned}$$

④ 35.51 < ⑦ 39.23 判定 OK

4～5階

【見付面積】

$$\begin{aligned} & \left(\frac{a}{0.9+3.55+2.64+0.9+3.55+1.32+3.56} \right) \times 2.32 = \textcircled{1} 38.09 \\ & \text{合計 } 16.42 \\ & \left(\frac{b}{3.06+3.0+3.92+3.92+3.5+5.12+4.75} \right) \times 2.51 = \textcircled{2} 68.44 \\ & \text{合計 } \textcircled{1} + \textcircled{2} = \textcircled{3} 106.53 \\ & \textcircled{3} \times \frac{1}{3} = \textcircled{4} 35.51 \end{aligned}$$

【外気に面する部分の面積】

$$\begin{aligned} & \left(\frac{(1)}{2.3+18.06+5.67+1.69+5.01} \right) \times 1.17 = \textcircled{5} 38.29 \\ & \text{合計 } 32.73 \end{aligned}$$

④ 35.56 < ⑤ 38.29 判定 OK

2～3階

【見付面積】

$$\begin{aligned} & \left(\frac{a}{0.9+3.55+2.64+0.9+3.55+1.32+3.56} \right) \times 2.37 = \textcircled{1} 38.91 \\ & \text{合計 } 16.42 \\ & \left(\frac{b}{3.06+3.0+3.92+3.92+3.5+5.12+4.75} \right) \times 2.56 = \textcircled{2} 69.81 \\ & \text{合計 } \textcircled{1} + \textcircled{2} = \textcircled{3} 108.72 \\ & \textcircled{3} \times \frac{1}{3} = \textcircled{4} 36.24 \end{aligned}$$

【外気に面する部分の面積】

$$\begin{aligned} & \left(\frac{(1)}{(2.3-0.575)+18.06+5.67+1.69+(5.01-1.25)} \right) \times 1.22 = \textcircled{5} 37.69 \\ & \text{合計 } 30.90 \end{aligned}$$

侵入防止手摺 L=2.3m×0.25=0.575m 侵入防止手摺 L=5.01m×0.25=1.25m
※開口率75%以上あり ※開口率75%以上あり

④ 36.24 < ⑤ 37.69 判定 OK

1階

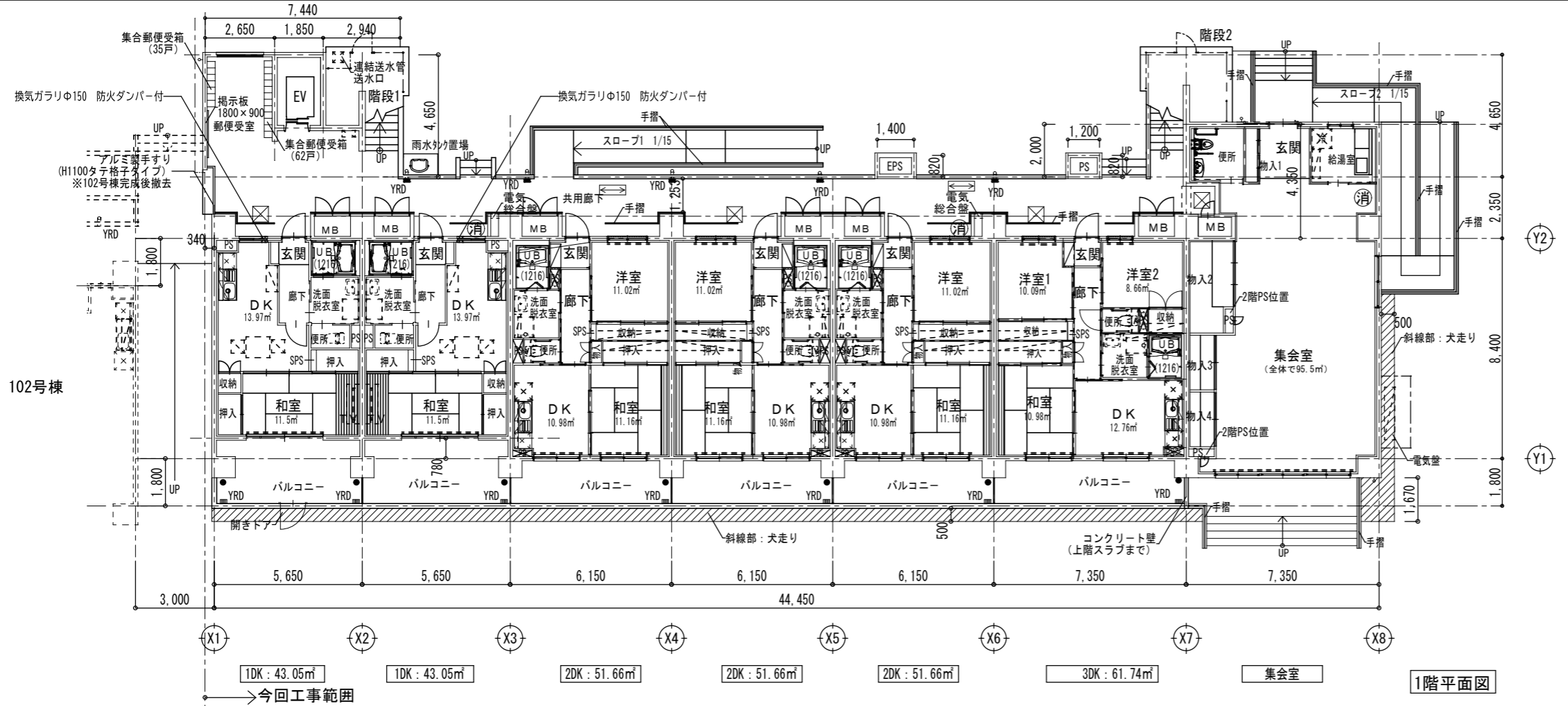
【見付面積】

$$\begin{aligned} & \left(\frac{a}{0.9+3.55+2.64+0.9+3.55+1.32+1.77} \right) \times 2.37 = \textcircled{1} 34.67 \\ & \text{合計 } 14.63 \\ & \left(\frac{b}{3.06+3.0+3.92+3.92+3.5+5.12} \right) \times 2.56 = \textcircled{2} 57.65 \\ & \text{合計 } \textcircled{1} + \textcircled{2} = \textcircled{3} 92.32 \\ & \textcircled{3} \times \frac{1}{3} = \textcircled{4} 30.77 \end{aligned}$$

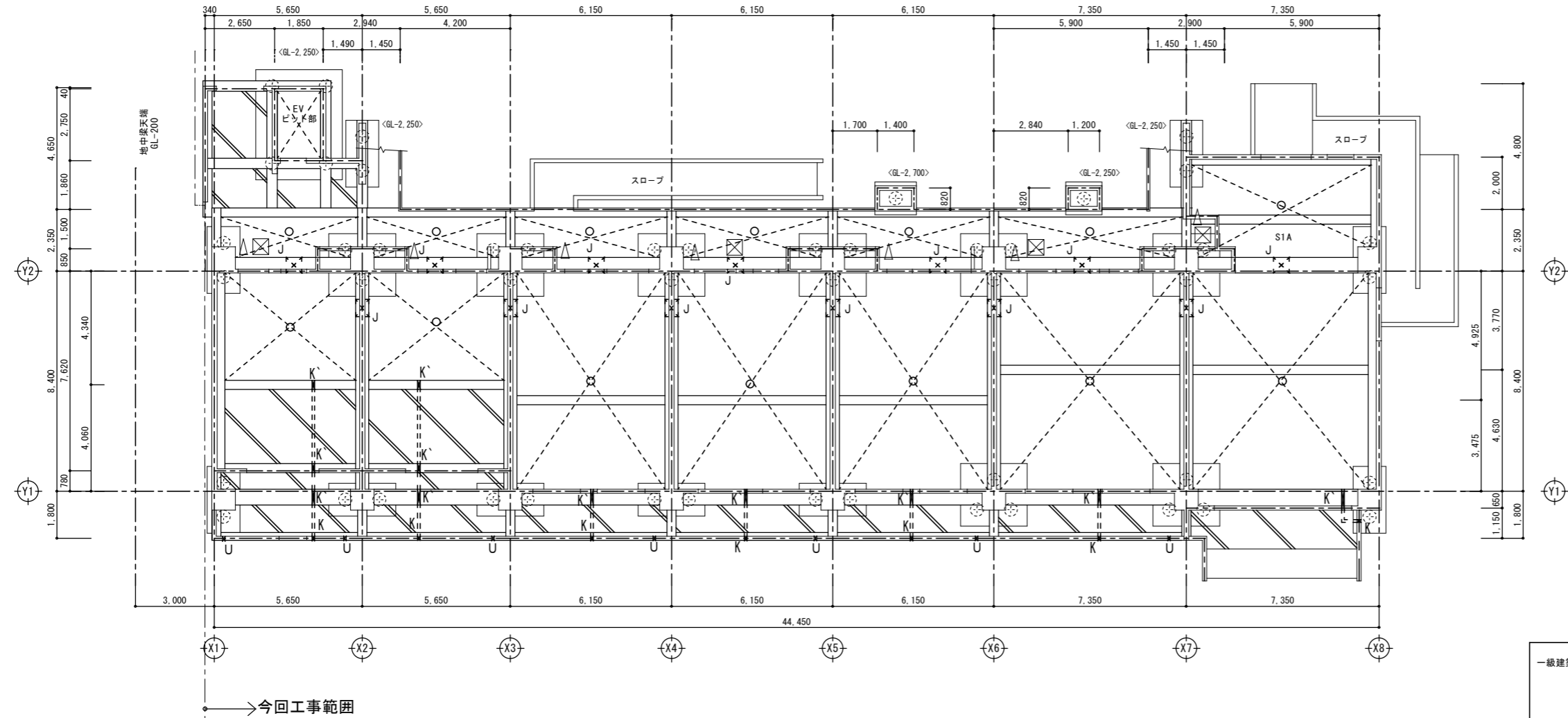
【外気に面する部分の面積】

$$\begin{aligned} & \left(\frac{(1)}{17.99+5.7+1.69} \right) \times 1.22 + \left(\frac{(2)}{1.5+1.693} \right) \times 1.15 = \textcircled{5} 34.63 \\ & \text{合計 } 30.96 \quad \text{合計 } 3.67 \end{aligned}$$

④ 30.77 < ⑤ 34.63 判定 OK

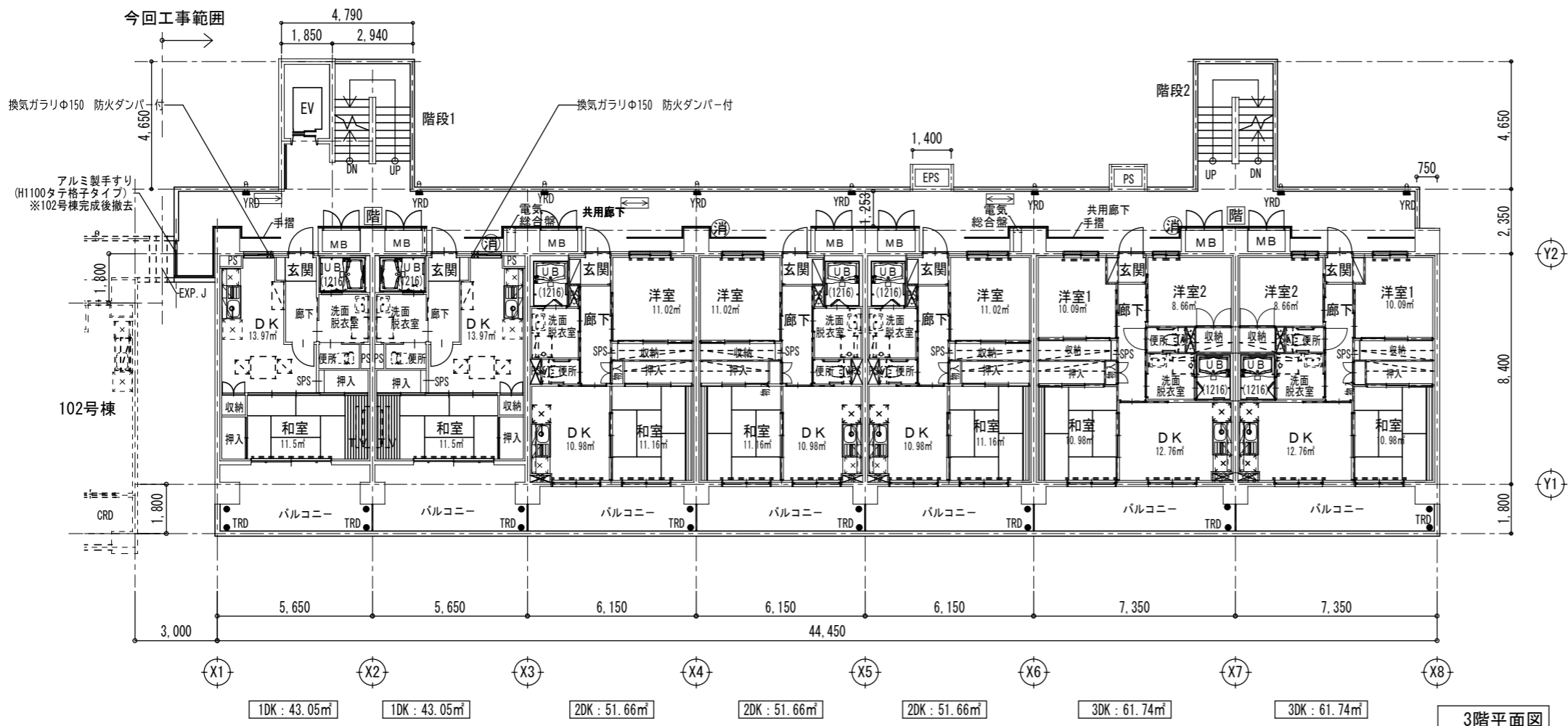


凡 例		
消	消火器BOX (消火器:別途)	3 ヶ所
階	階数表示番号	0 ヶ所
→	通路誘導標識:7カリル板 t=5×100×300 (SUSﾋﾞｽ留)	2 ヶ所
✕	ﾋﾞｯﾄ点検口:600×600	4 ヶ所
TRD	縦引用ドレン	
YRD	横引用ドレン	
CRD	中継用ドレン	
<特記事項>		

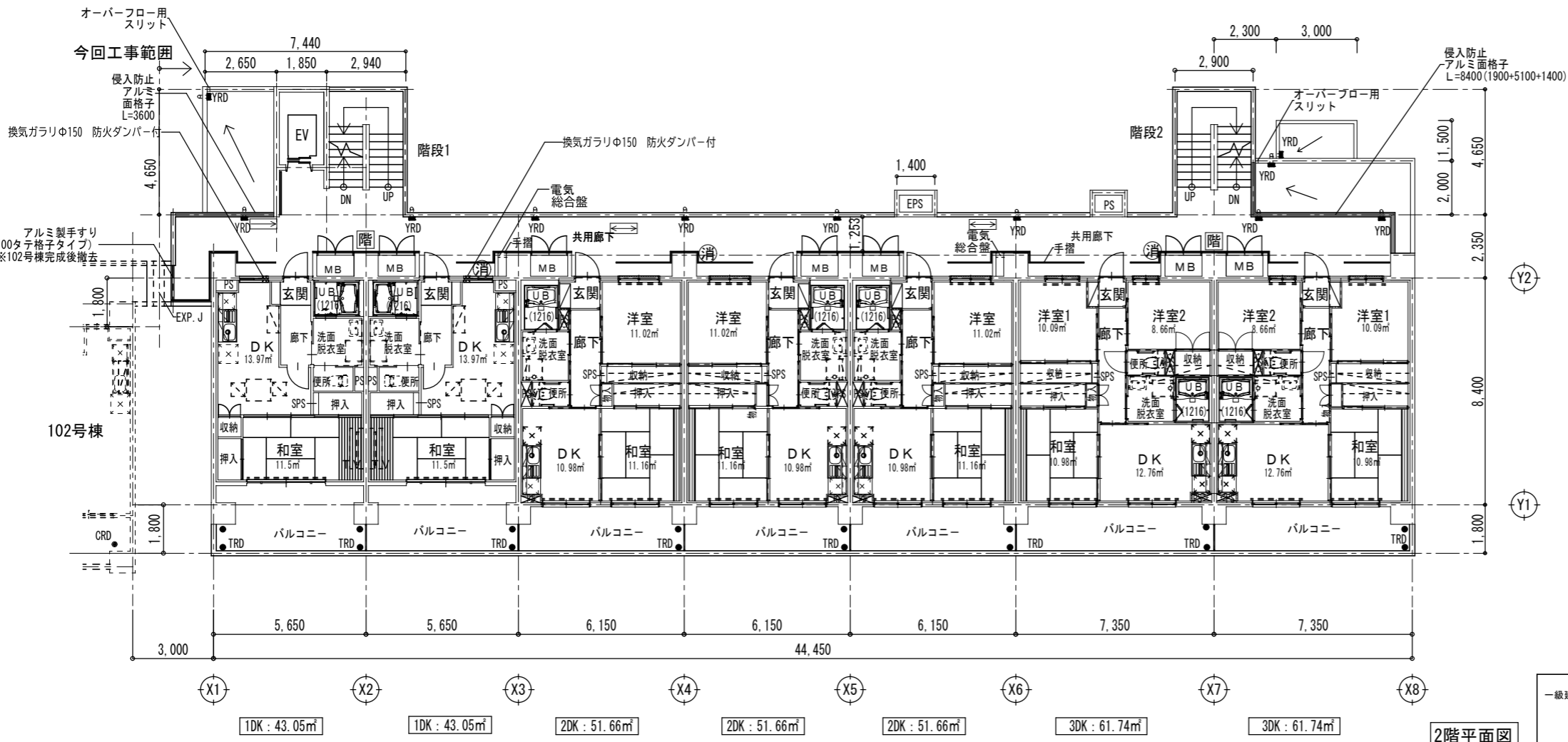


凡 例		
✕	上部ﾋﾞｯﾄ点検口位置を示す	
✕ J	人通口:600φ	13 ヶ所
✕ K	床下ﾋﾞｯﾄ換気孔(壁付) 地中梁増打部分貫通φ100	7 ヶ所
✕ K'	床下ﾋﾞｯﾄ換気孔 地中梁増打部分貫通スリーブφ100	11 ヶ所
✕ U	雨水排水管 地中梁貫通スリーブφ100	7 ヶ所
○	床下ﾋﾞｯﾄ水抜き穴φ300	14 ヶ所
△	床下ﾋﾞｯﾄ換気孔(床付) スリーブφ100	7 ヶ所
<特記事項>		
・床下ﾋﾞｯﾄ換気孔(壁付)用スリーブは梁増打部分を貫通のこと。		
・設備用スリーブは構造図による。		
・梁貫通スリーブ高さについては、設備業者と協議、検討すること。		
・ﾋﾞｯﾄ外周部～止水板 (t6×150:非加硫ﾌﾟﾃﾞﾙ系)を設置すること。		

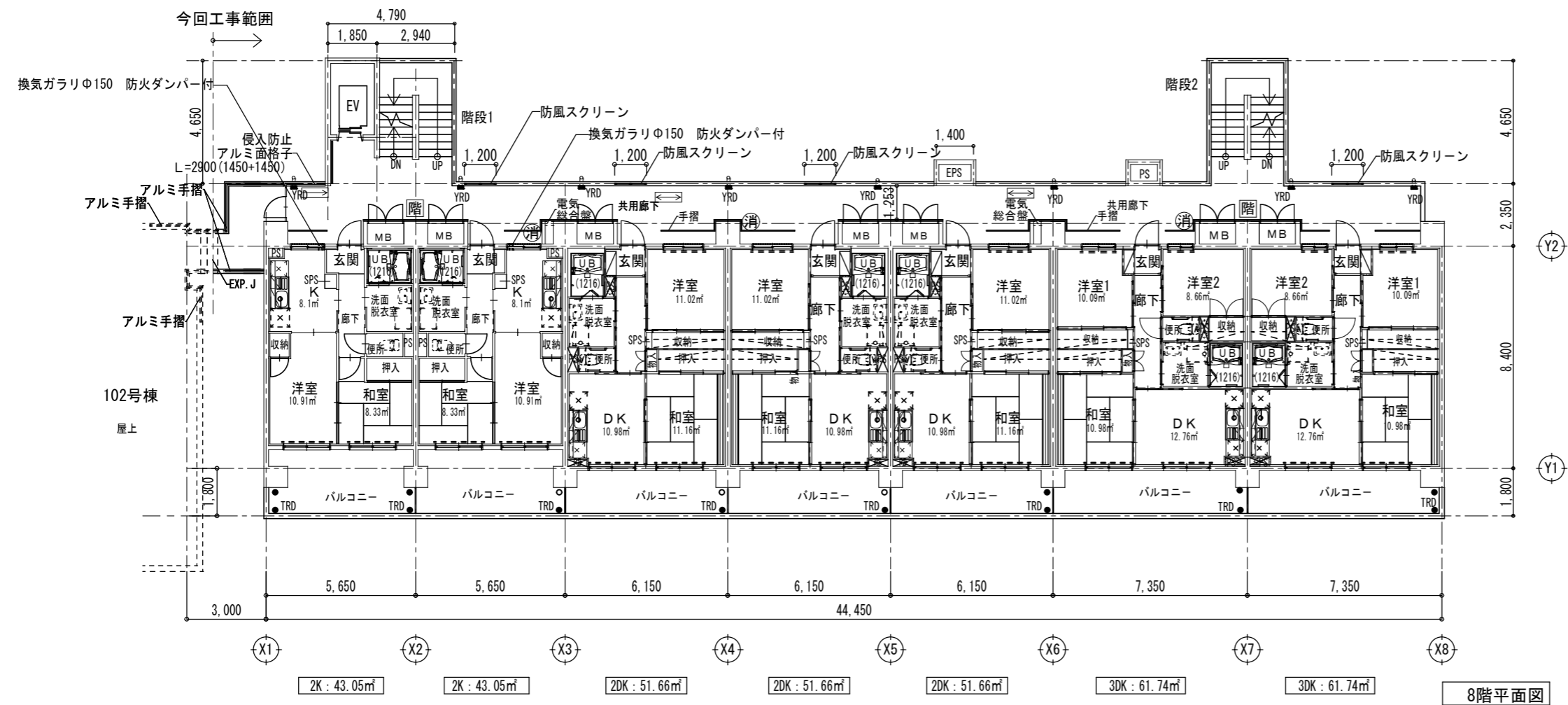
→床下ﾋﾞｯﾄ部を示す



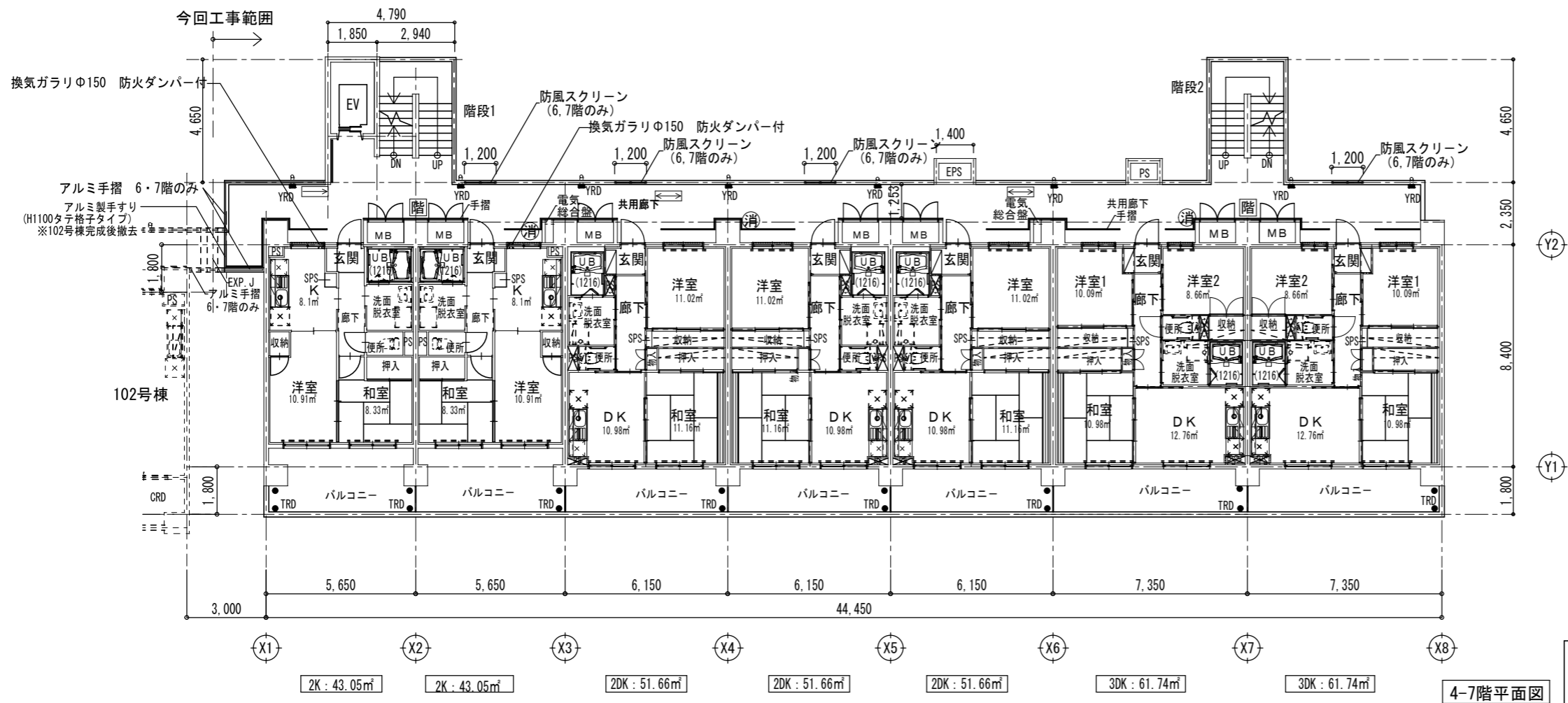
凡 例		
(消)	消火器BOX (消火器:別途)	3ヶ所
(階)	階数表示番号	2ヶ所
→→→	通路誘導標識:7か所板 t=5×100×300 (SUS)ス留	3ヶ所
TRD	縦引用ドレン	
YRD	横引用ドレン	
CRD	中継用ドレン	
<特記事項>		



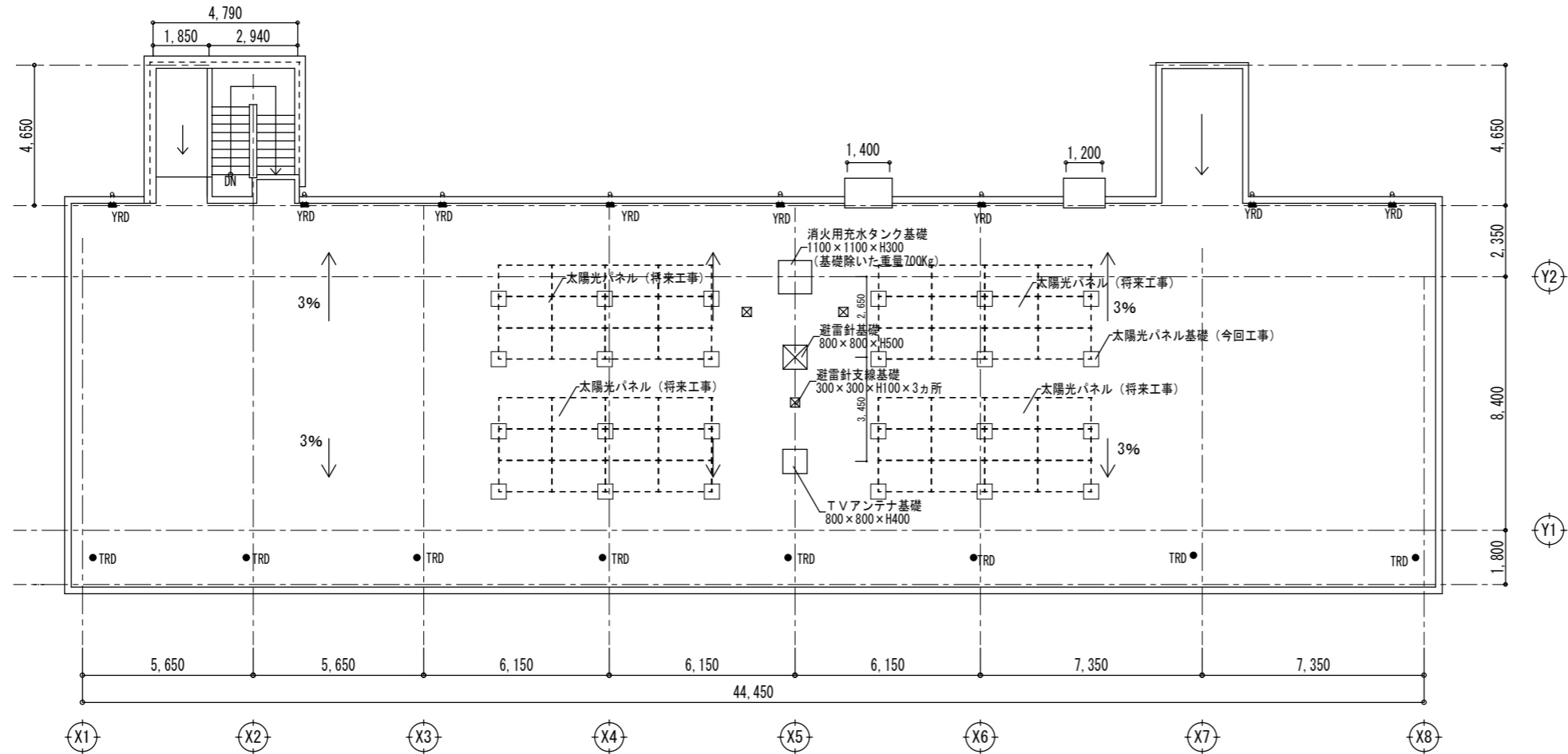
凡 例		
(消)	消火器BOX (消火器:別途)	3ヶ所
(階)	階数表示番号	2ヶ所
→→→	通路誘導標識:7か所板 t=5×100×300 (SUS)ス留	3ヶ所
TRD	縦引用ドレン	
YRD	横引用ドレン	
CRD	中継用ドレン	
<特記事項>		



凡 例		
消	消火器BOX (消火器・別途)	3 ヶ所
階	階数表示番号	2 ヶ所
→	通路誘導標識: 7カラム板 t=5×100×300 (SUS t'ス留)	3 ヶ所
TRD	縦引用ドレン	
YRD	横引用ドレン	
CRD	中継用ドレン	
<特記事項>		

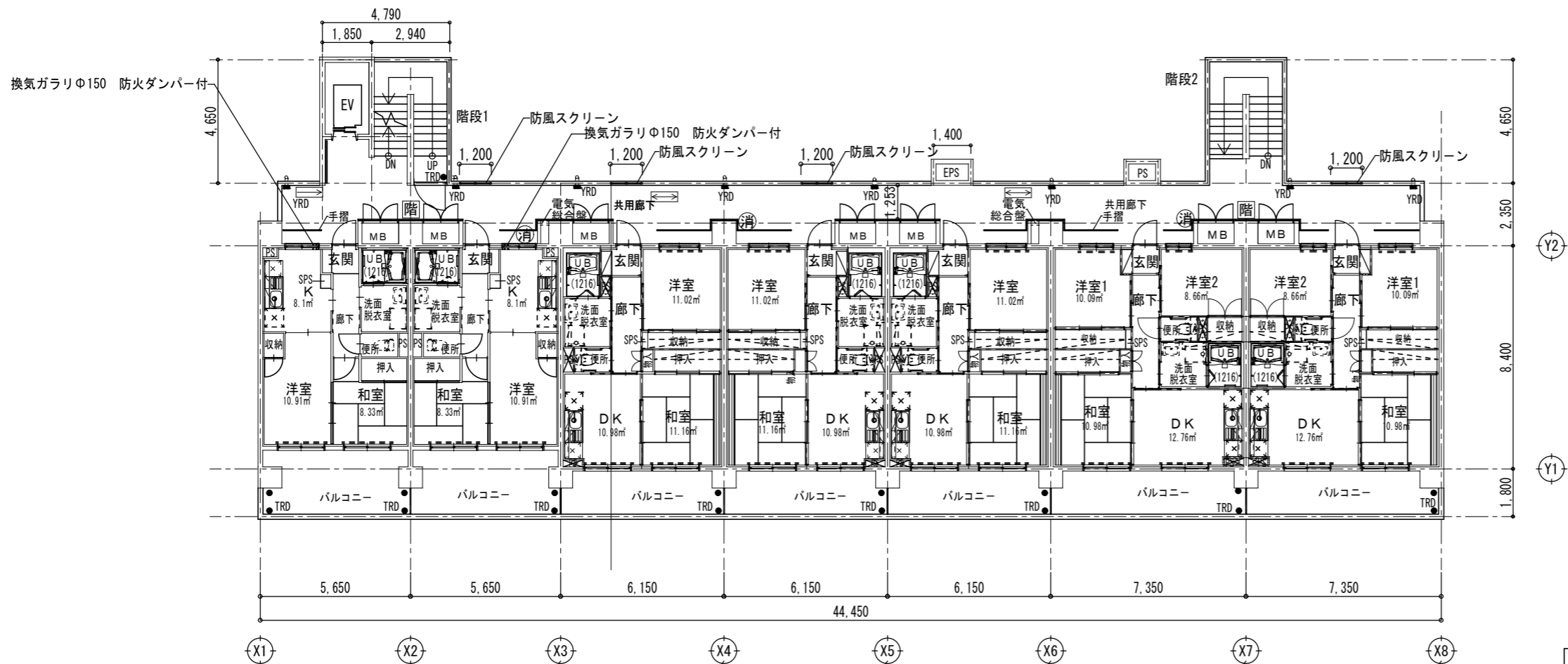


凡 例		
消	消火器BOX (消火器・別途)	12 ヶ所
階	階数表示番号	8 ヶ所
→	通路誘導標識: 7カラム板 t=5×100×300 (SUS t'ス留)	12 ヶ所
TRD	縦引用ドレン	
YRD	横引用ドレン	
CRD	中継用ドレン	
<特記事項>		



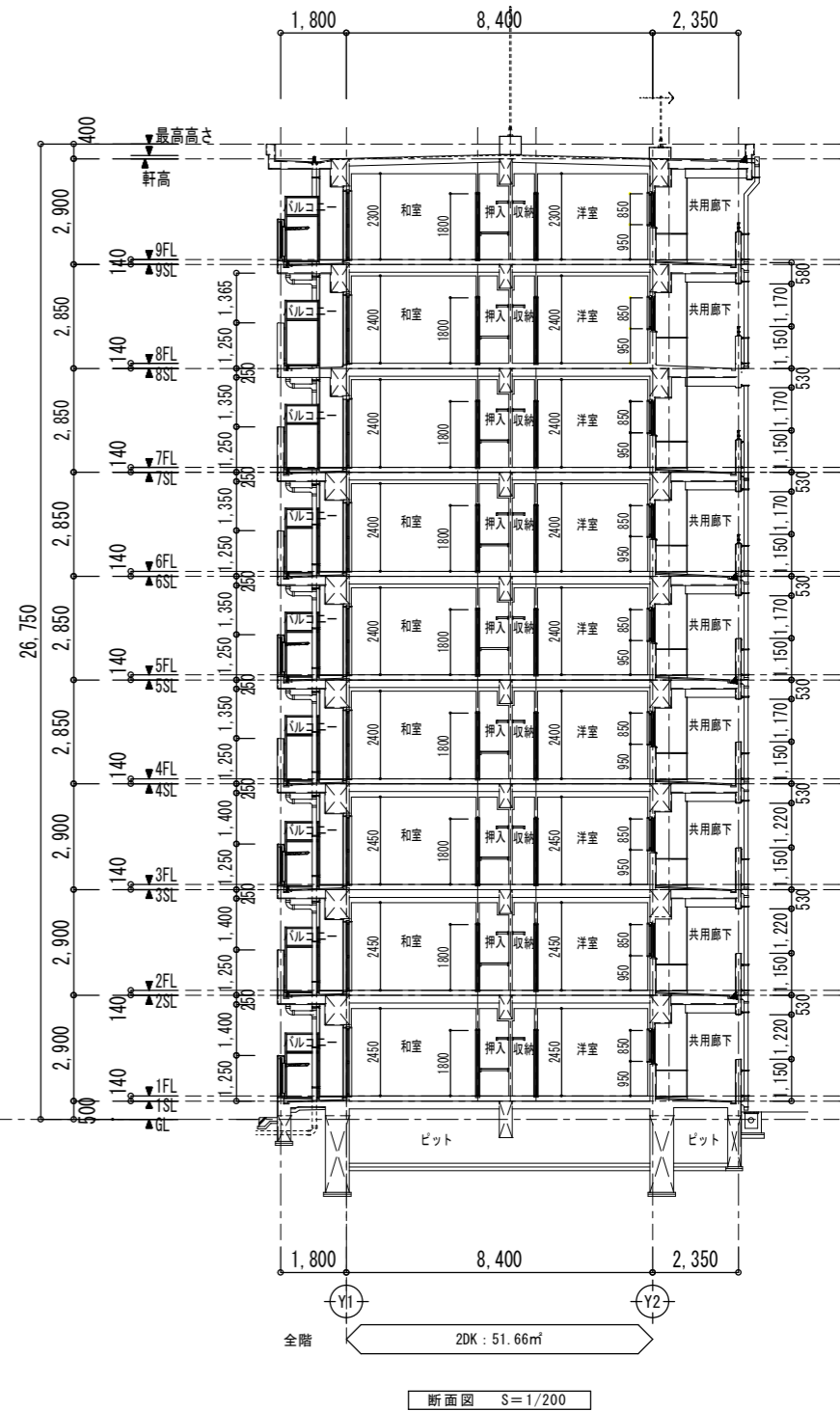
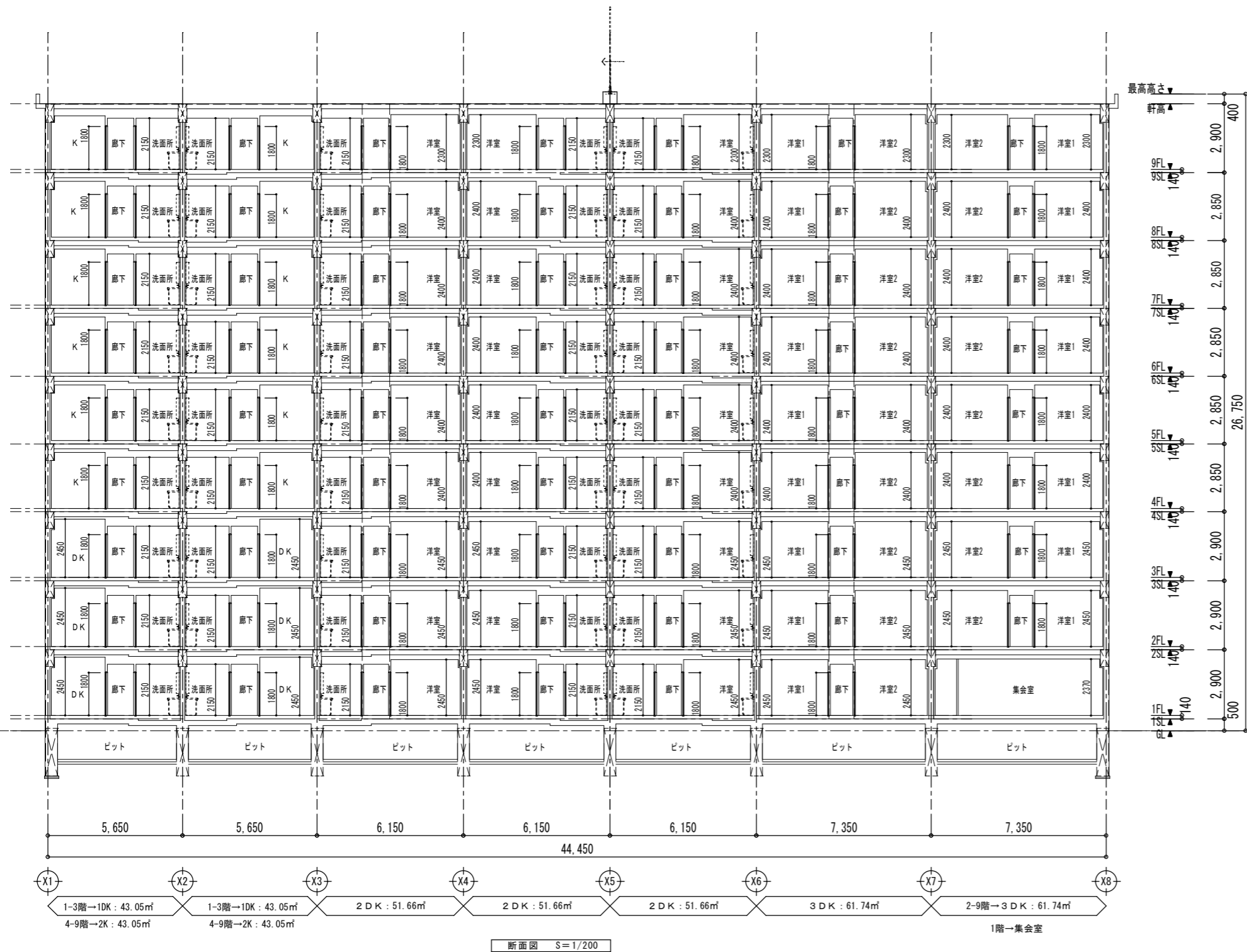
R階平面図

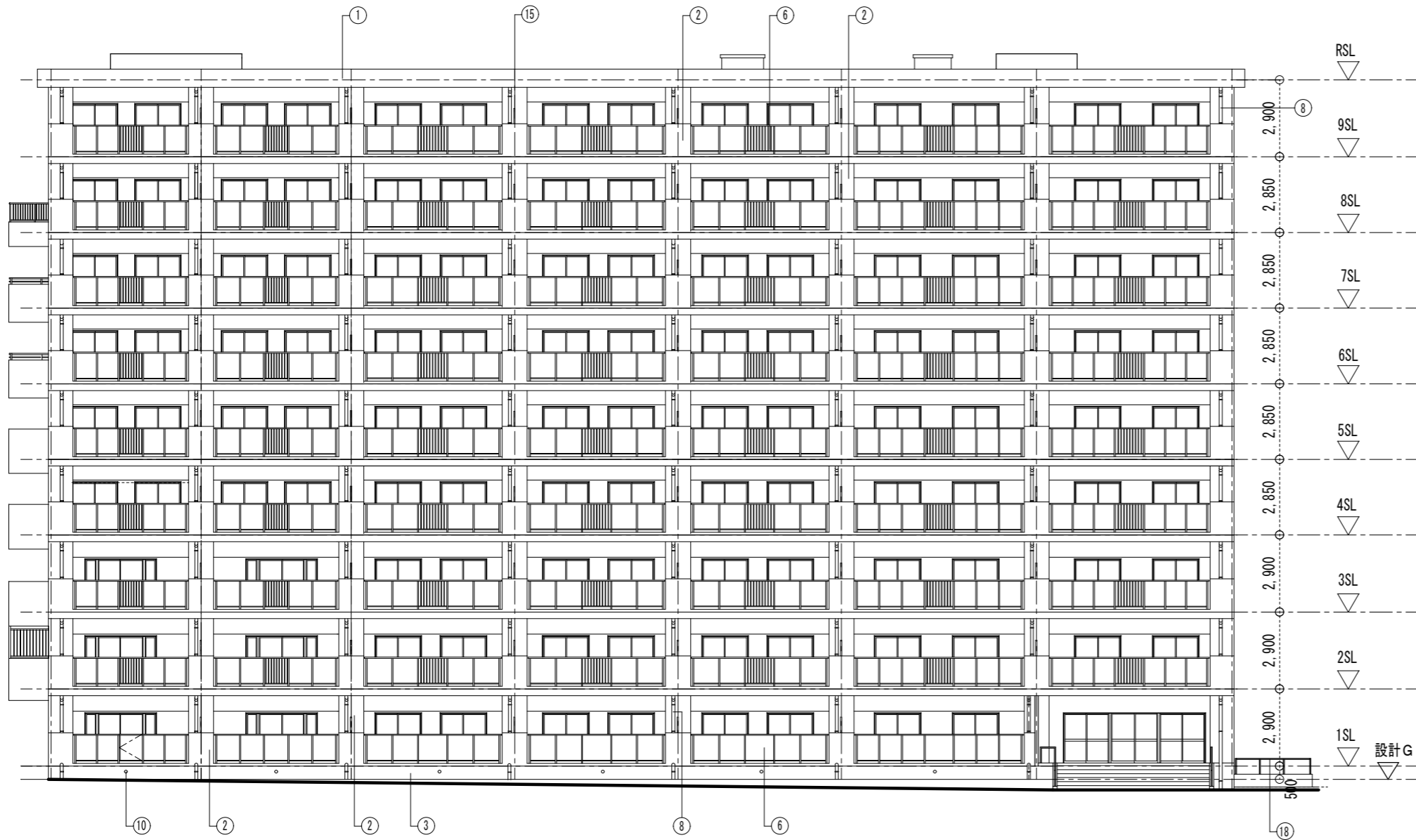
凡 例	
消	
階	
↔	
TRD	縦引用ドレン
YRD	横引用ドレン
CRD	中継用ドレン
<特記事項>	



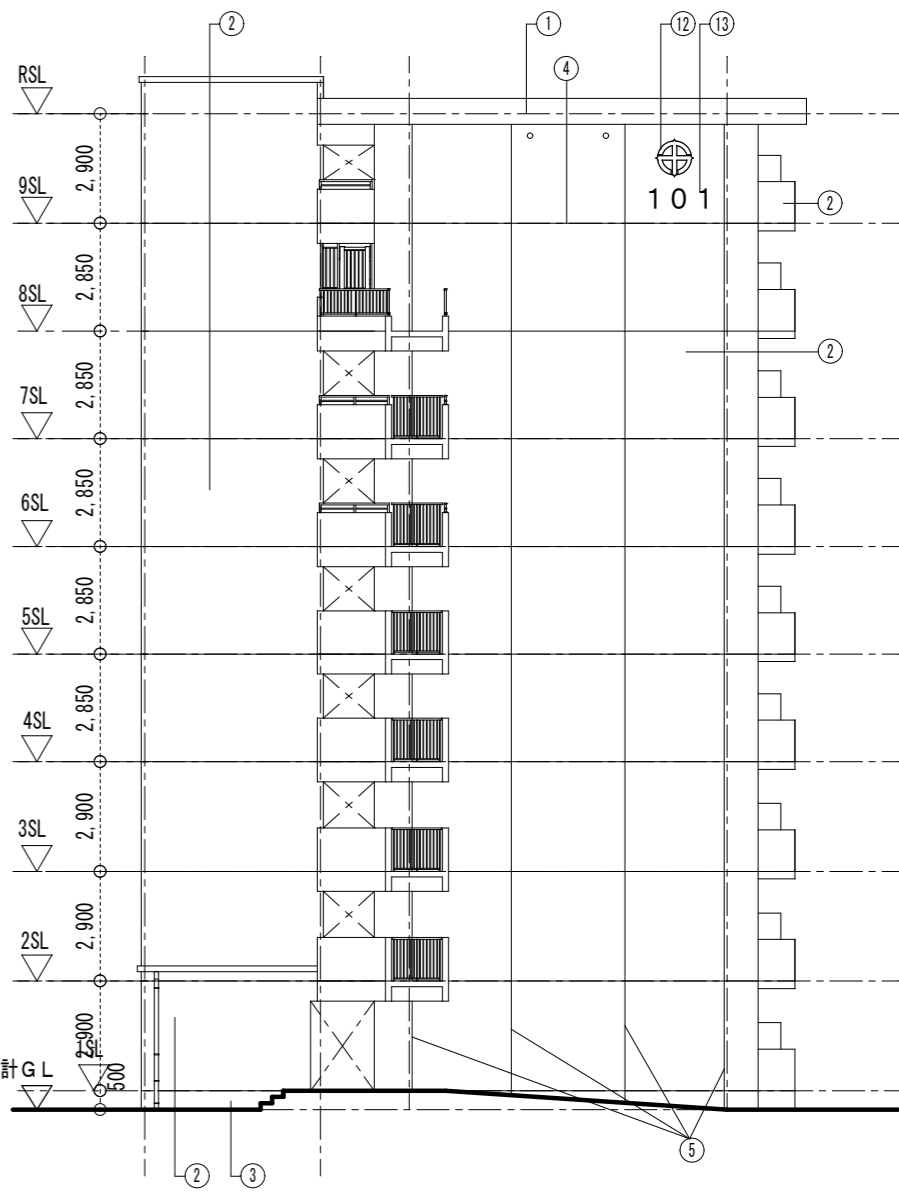
9階平面図

凡 例	
消	消火器BOX (消火器:別途) 3ヶ所
階	階数表示番号 2ヶ所
↔	通路誘導標識:7ｸﾘﾙ板 t=5×100×300 (SUSﾃﾞｽﾞ留) 3ヶ所
TRD	縦引用ドレン
YRD	横引用ドレン
CRD	中継用ドレン
<特記事項>	



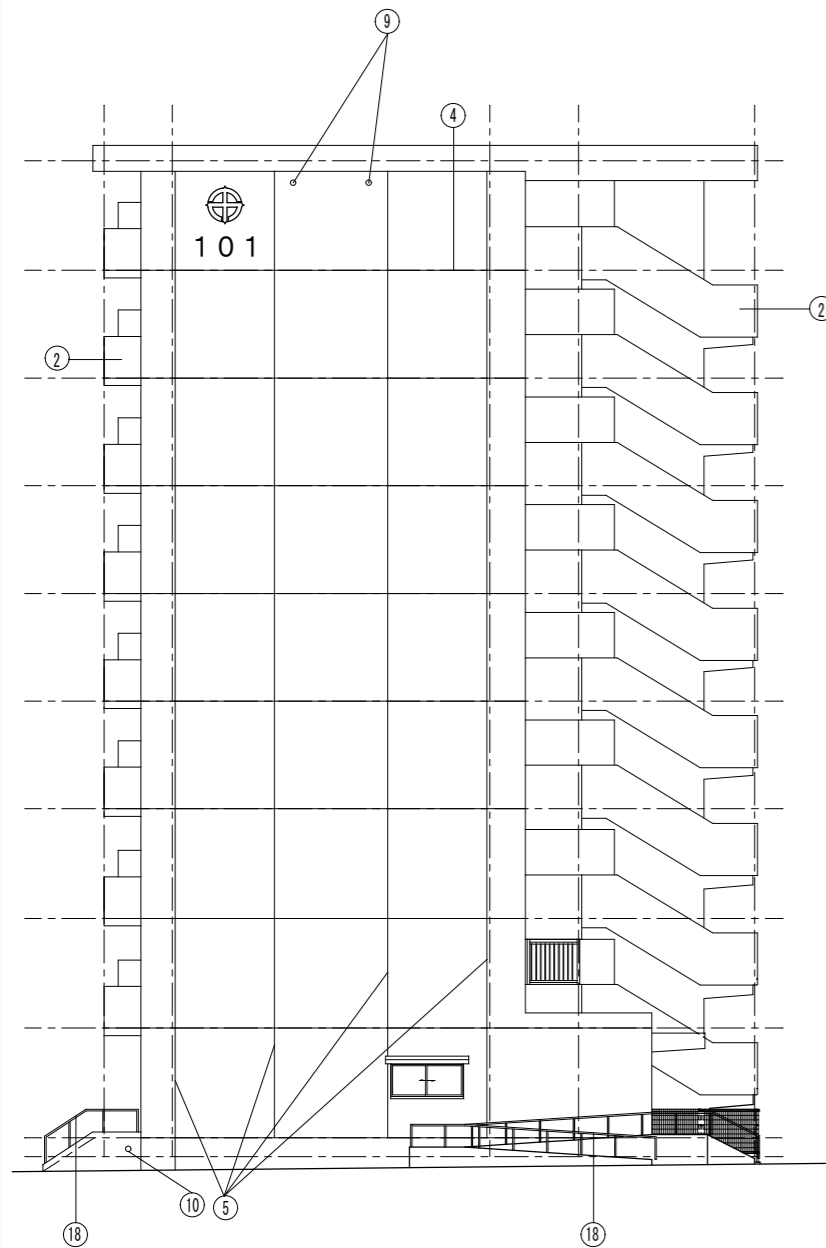


南立面図 S=1/200



西立面図 S=1/200

凡例				
① 防水RC化 複層塗材E	⑥ 7mm手摺 (BL製品同等品以上)	⑪ 雨水タンク: 6リイレン製	⑯ 換気用が'リ: ステンレス製フラット型フード付が'リ	⑳
② RC化 複層塗材E	⑦ マッシュフェンス (カー)	⑫ 鹿児島市紋章: コンクリート彫込文字	⑰ ケーシング: スリッパ キャップ ABS製	㉑
③ RC化	⑧ 縦樋: 硬質塩ビ カラーパイプ VP	⑬ 棟番号: コンクリート彫込文字	⑱ ステンレス製 手摺	㉒
④ 打継目地: PU-2	⑨ 小屋裏換気孔: ステンレス製フラット型フード	⑭ 防風スクリーン: 7mm製※6階以上設置	㉓ 進入防止7mm面格子	㉔
⑤ 伸縮目地: PU-2	⑩ 床下ビッド換気孔 (壁付): ベントキャップ	⑮ パルコニ隔て板: 7mm製枠 隔て板		



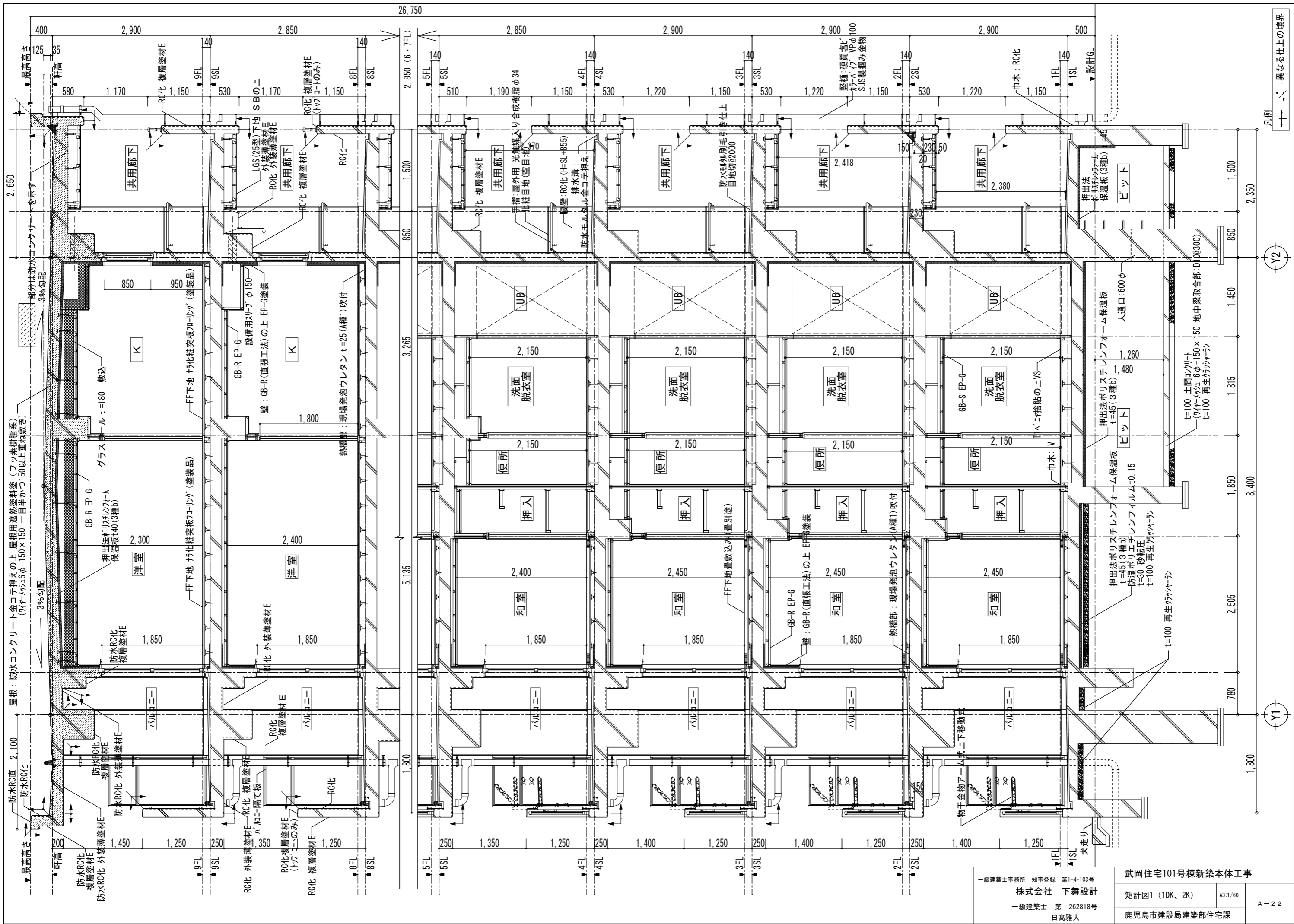
東立面図 S=1/200

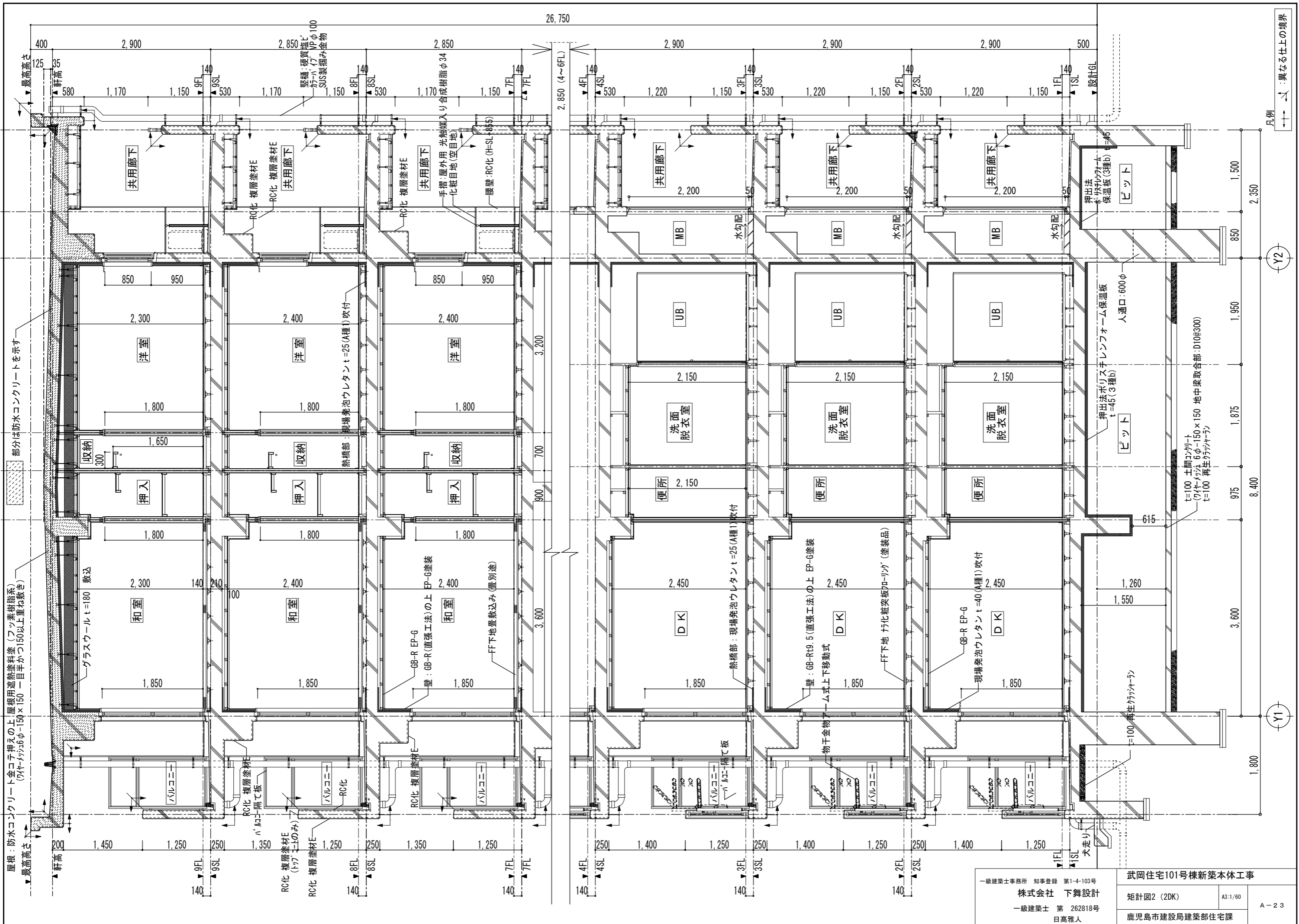


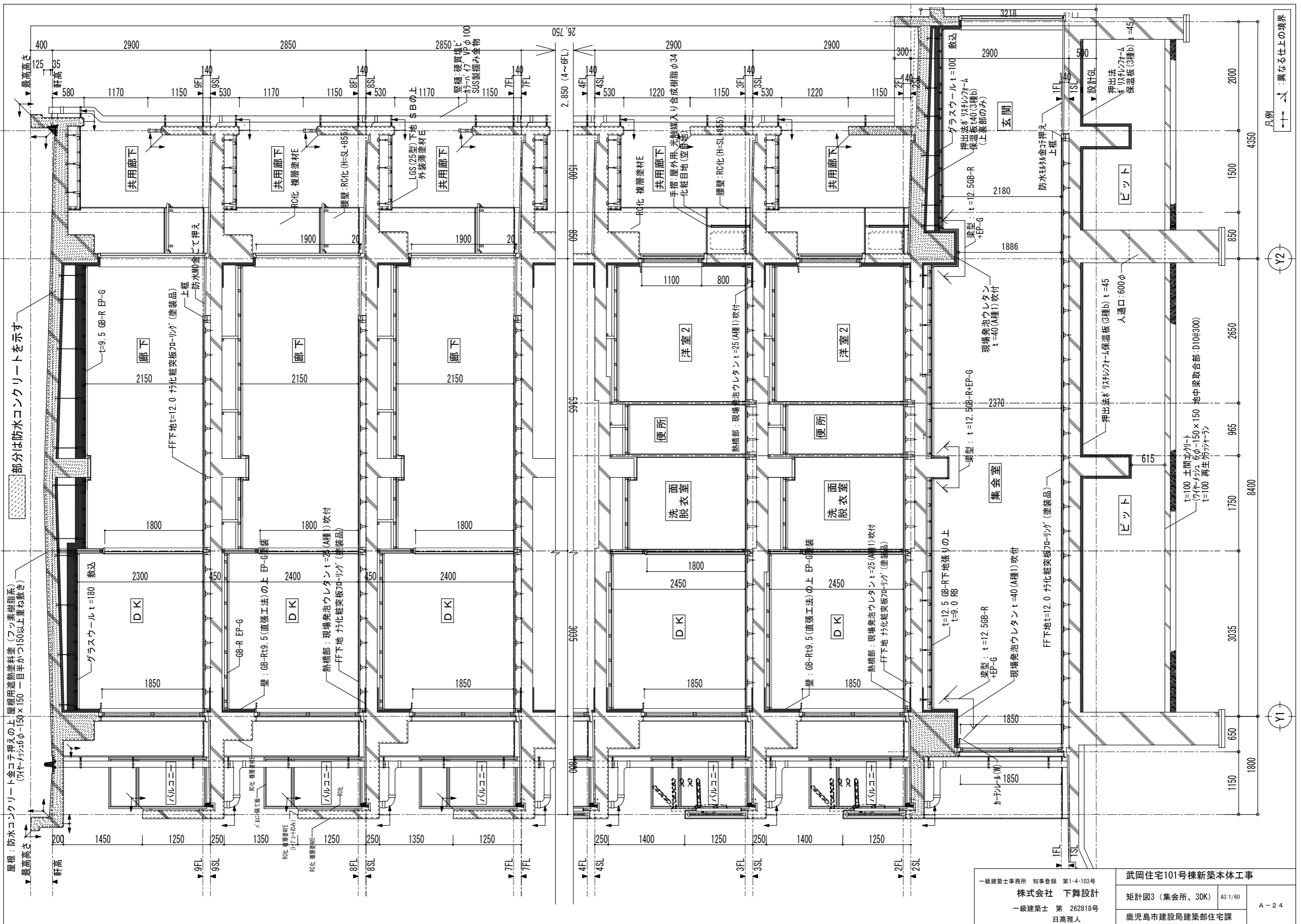
北立面図 S=1/200

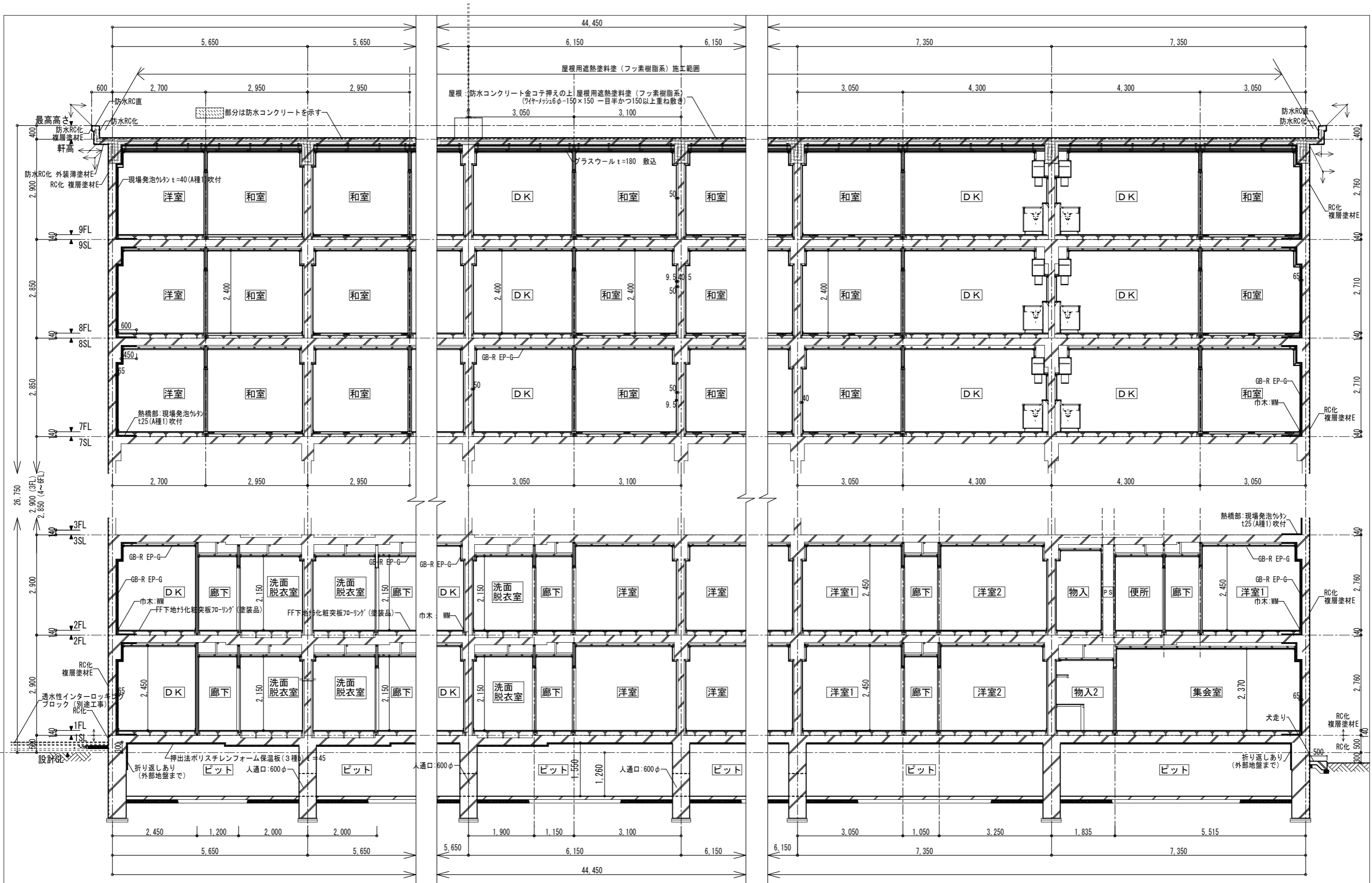
凡例

① 防水RC化 複層塗材E	⑥ 7㎜手摺 (BL製品同等品以上)	⑪ 雨水タンク: 6リイレン製	⑯ 換気用ｶﾞﾗｼ: ステンレス製ﾌﾗｯﾄ型ﾌｰﾄﾞ 付ｶﾞﾗｼ	㉑
② RC化 複層塗材E	⑦ ﾏｯｼｭﾌｪﾝｽ (ｶﾅｰ)	⑫ 鹿児島市紋章: コンクリート彫込文字	⑰ ケーシング: スリッﾌﾞ ｷｬｯﾌﾟ ABS製	㉒
③ RC化	⑧ 縦樋: 硬質塩ビ ｶﾗｰﾊﾞｲﾌﾞ VP	⑬ 棟番号: コンクリート彫込文字	⑱ ステンレス製 手摺	㉓
④ 打継目地: PU-2	⑨ 小屋裏換気孔: ステンレス製ﾌﾗｯﾄ型ﾌｰﾄﾞ	⑭ 防風スクリーン: 7㎜製※6階以上設置	㉔ 進入防止7㎜面格子	㉕
⑤ 伸縮目地: PU-2	⑩ 床下ﾋﾞｯﾄ換気孔 (壁付): ﾍﾞﾝﾄｷｬｯﾌﾟ	⑮ ﾈﾙﾐｳﾆ-隔て板: 7㎜製枠 隔て板	㉖	







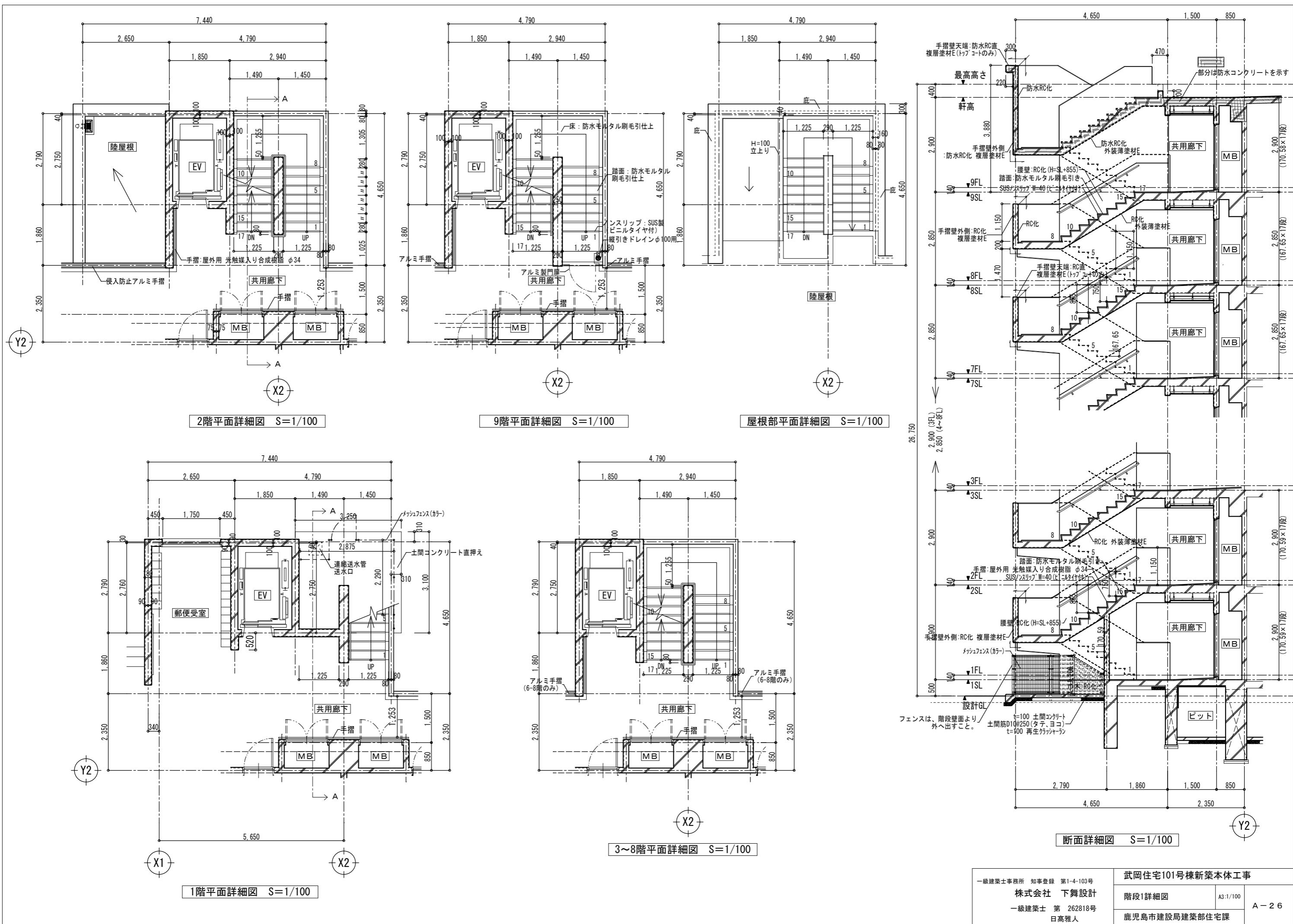


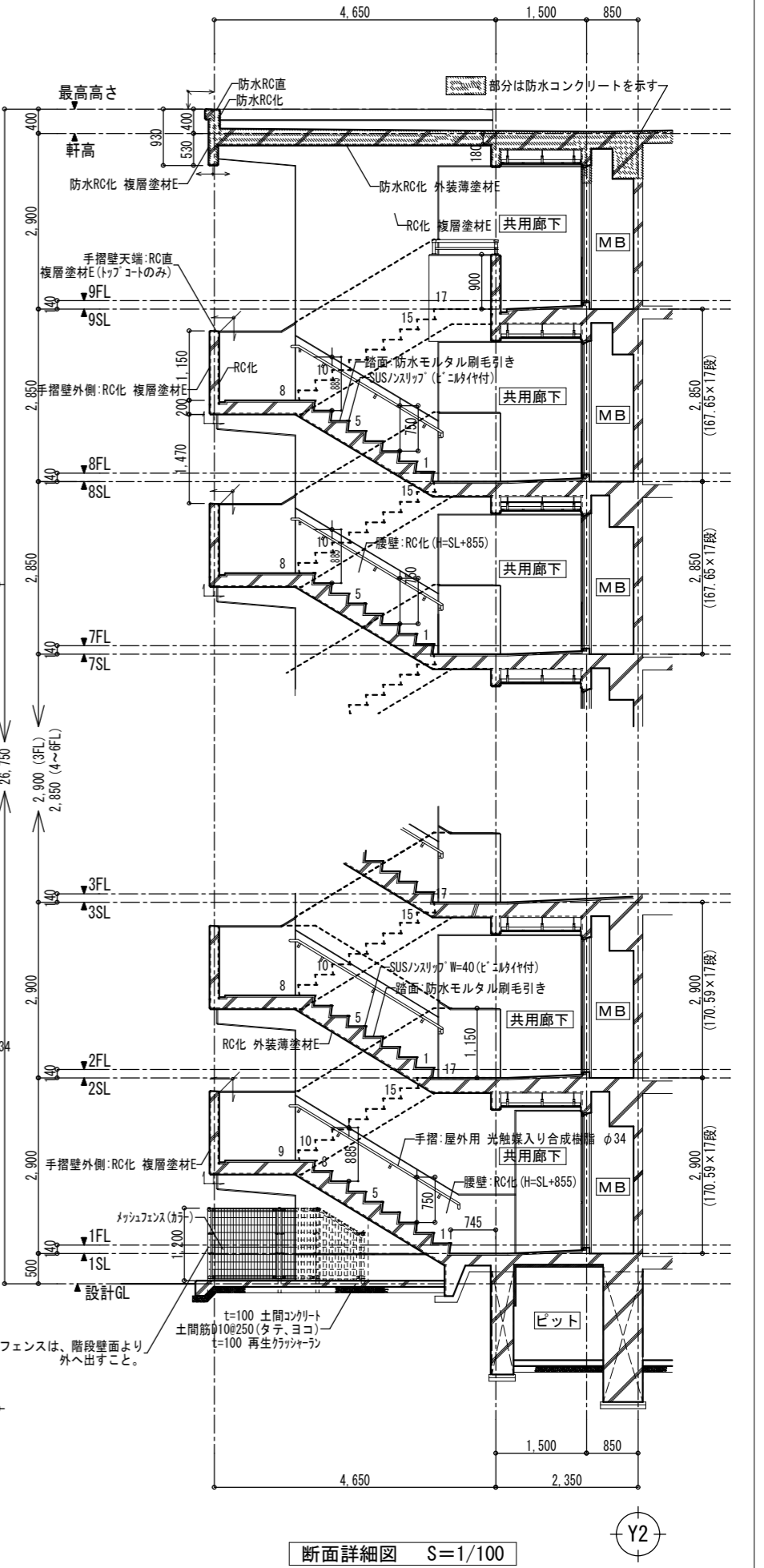
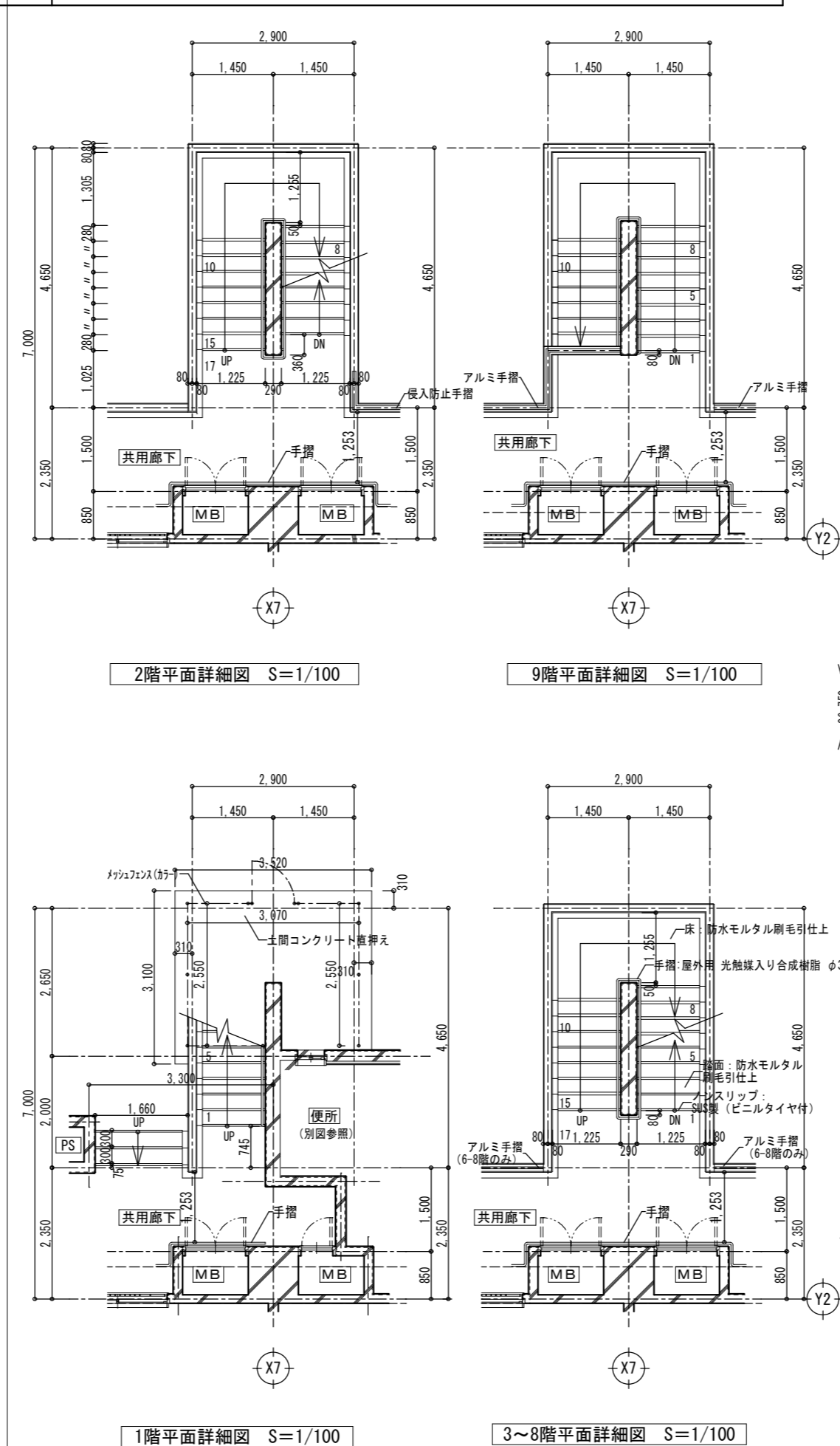
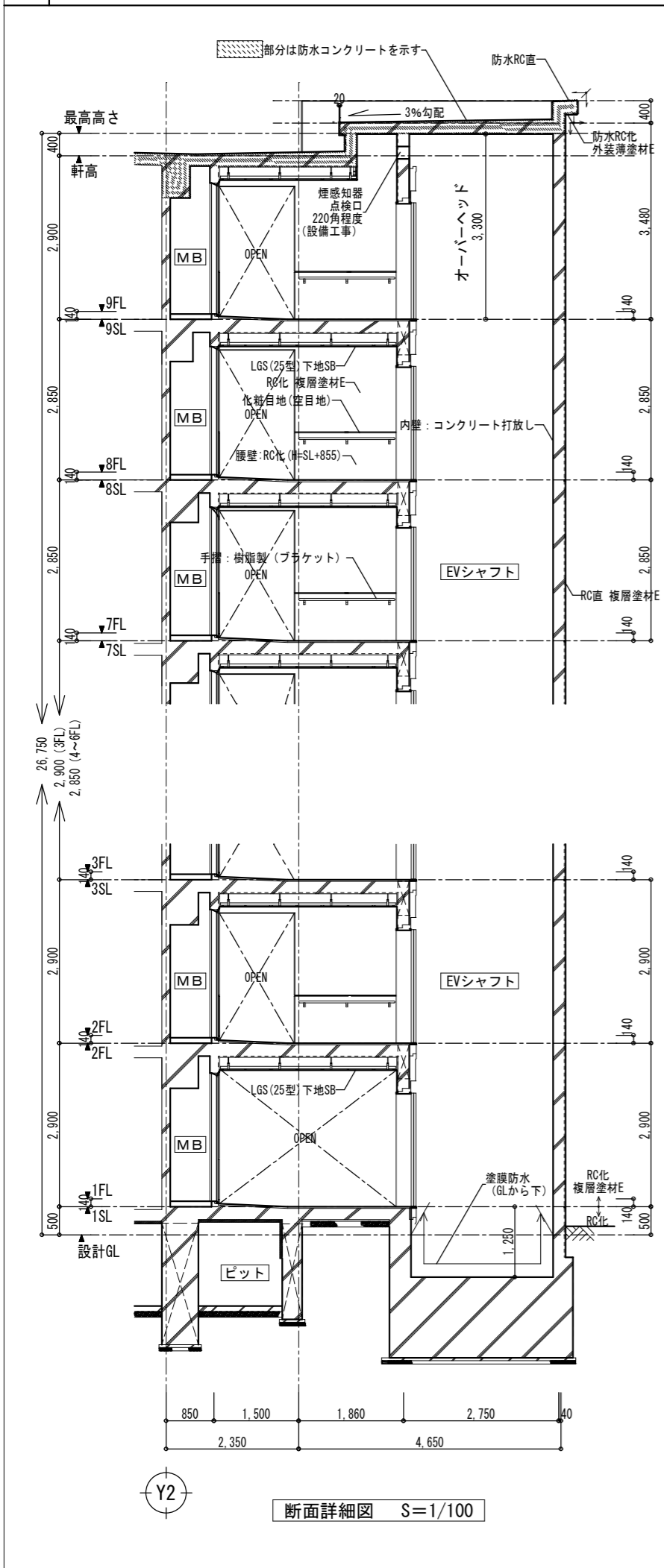
1DK 1~3階
2K 4~9階

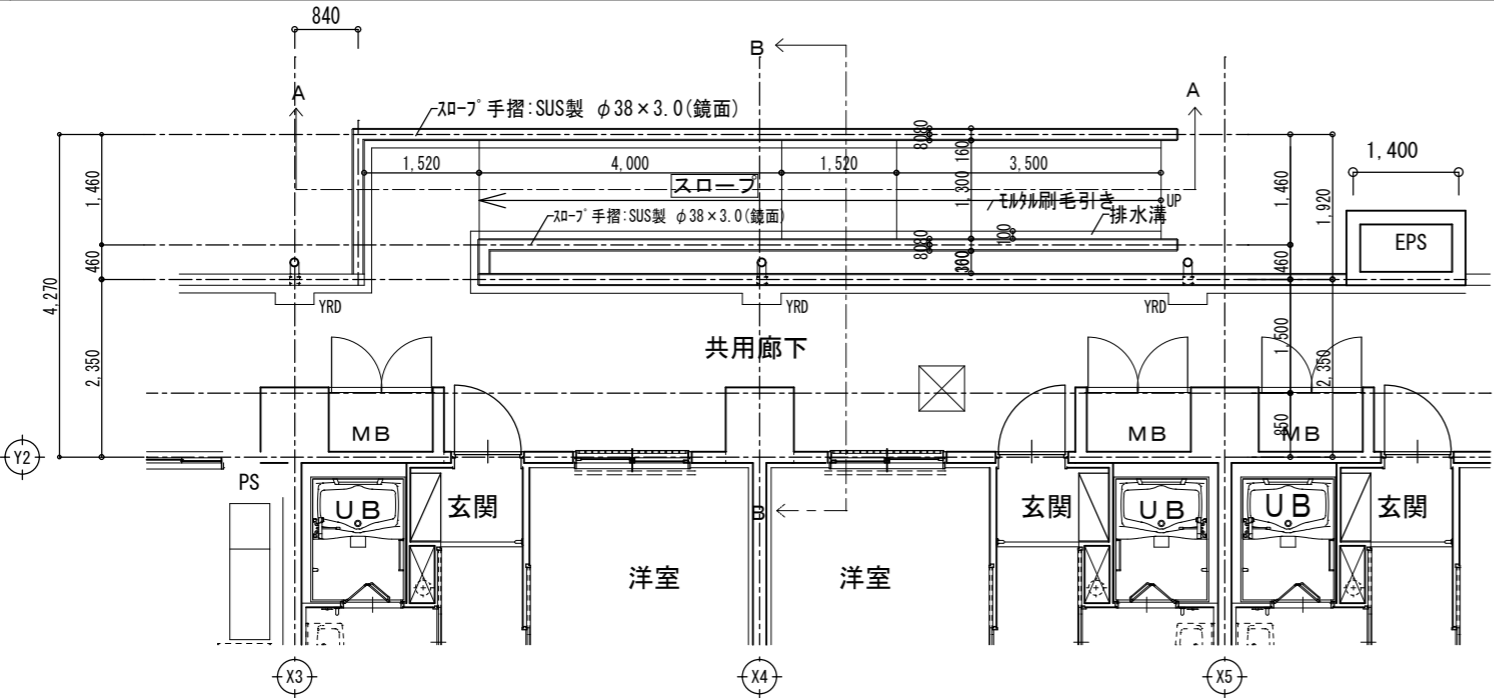
2DK 1~9階

3DK 1~9階

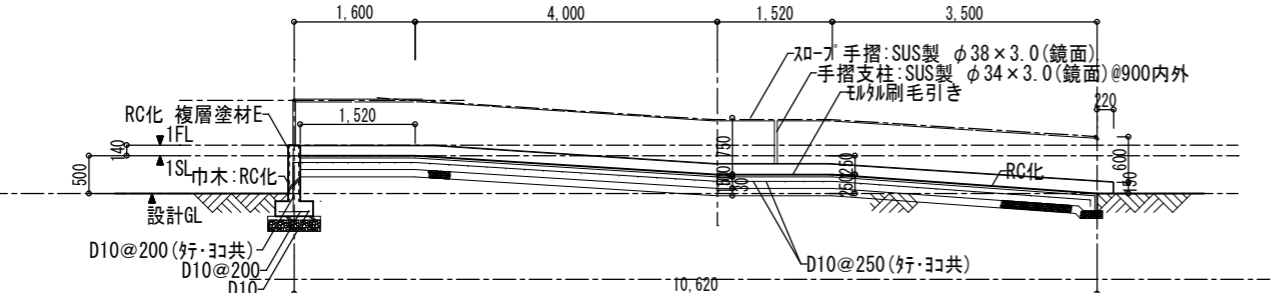
3DK 2~9階
集会室 1階



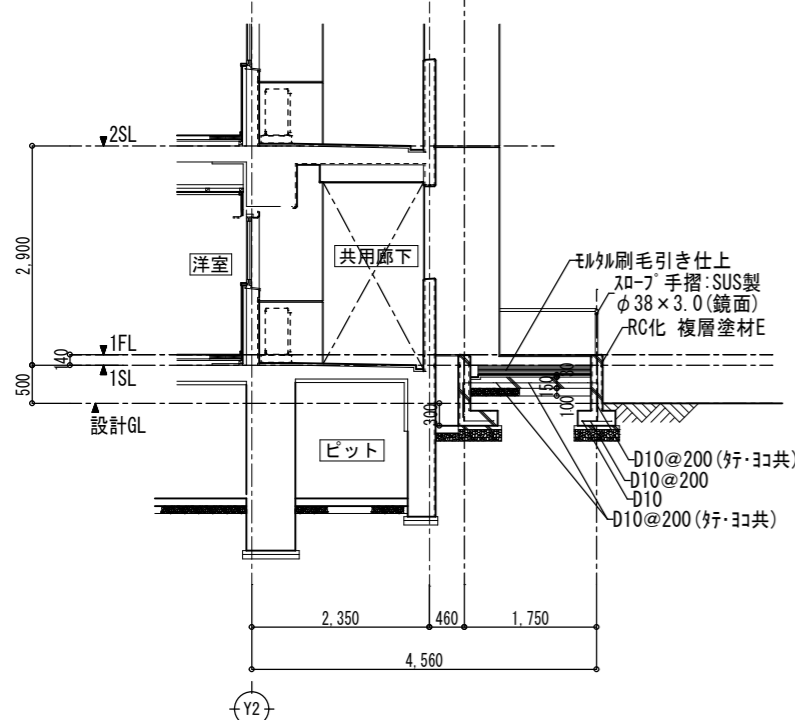




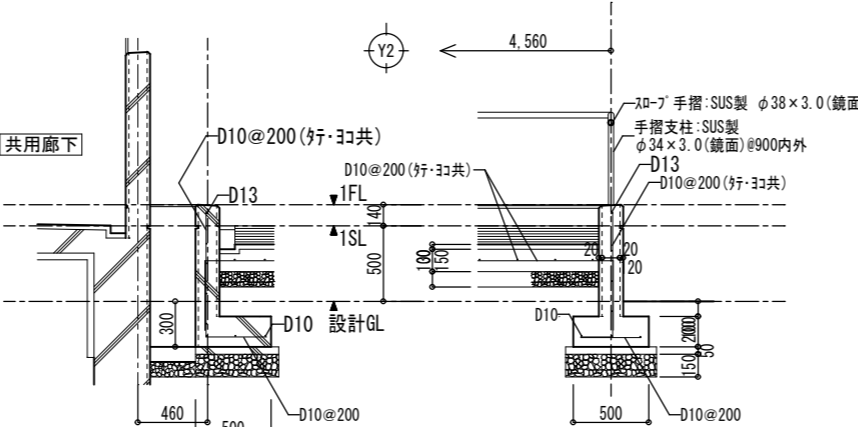
スロープ部分平面詳細図 S=1/100



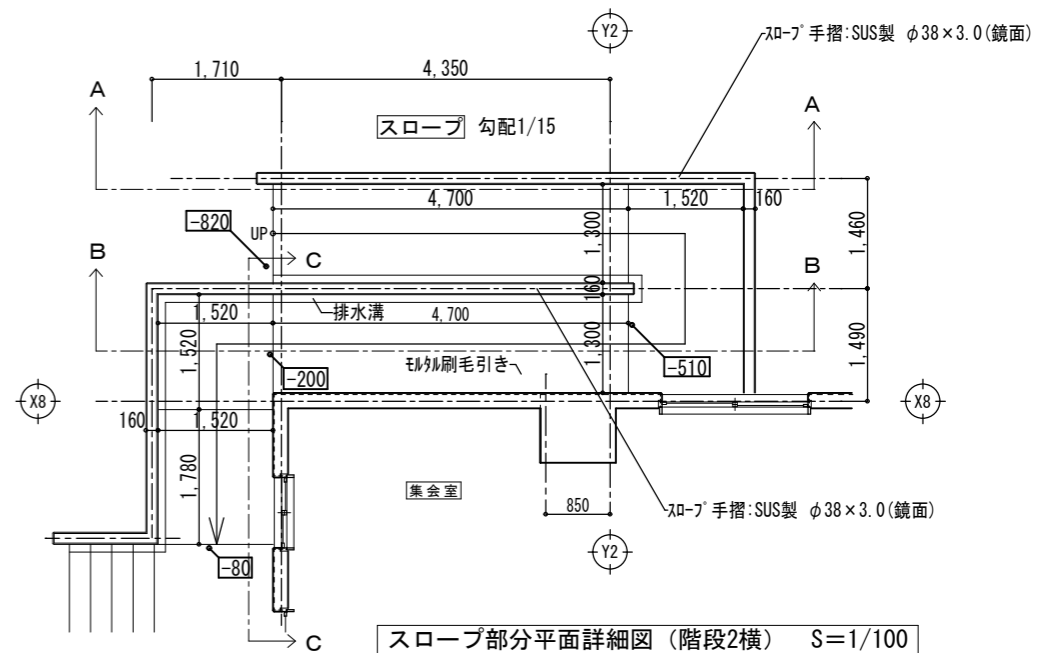
スロープ部分断面詳細図 S=1/100
(A-A断面図)



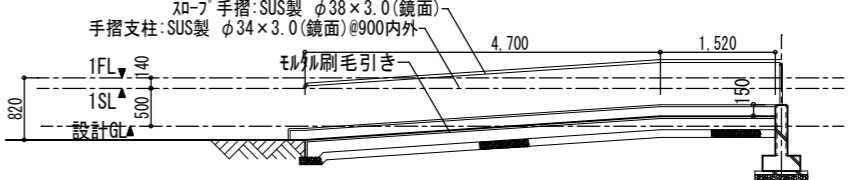
スロープ部分断面詳細図 S=1/100
(B-B断面図)



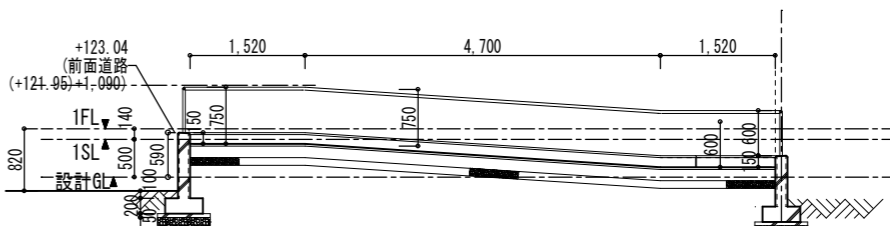
部分断面詳細図 S=1/50



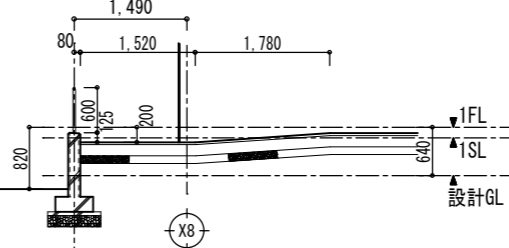
スロープ部分平面詳細図 (階段2横) S=1/100



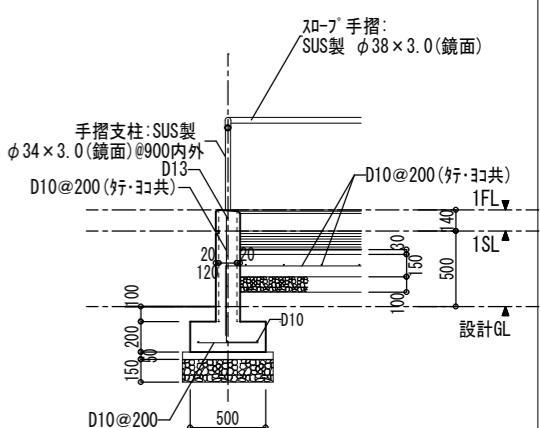
スロープ部分断面詳細図 S=1/100
(A-A断面図)



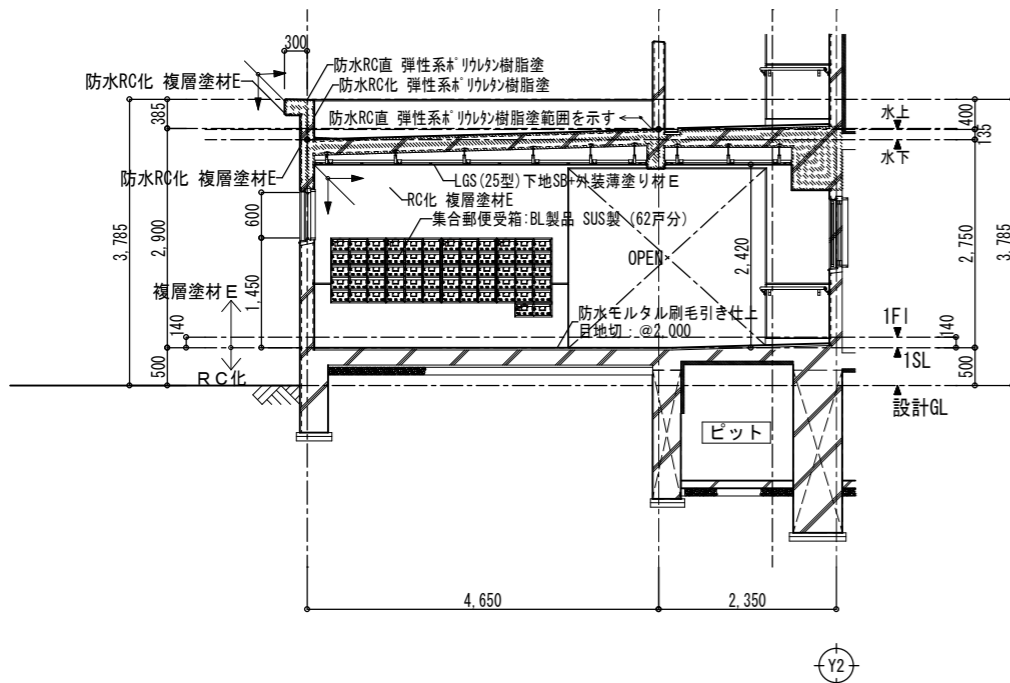
スロープ部分断面詳細図 S=1/100
(B-B断面図)



スロープ部分断面詳細図 S=1/100
(C-C断面図)



部分断面詳細図 S=1/50

[illegible]

Architectural section drawing of a building entrance. The drawing shows a staircase leading up to a room labeled "集会室" (Assembly Room). The room has a "カテンレール (W)" (Catenary rail (W)). The drawing includes dimensions: 1,850 (vertical), 2,200 (horizontal), and 280 (horizontal). Labels include "モルタル刷毛引き" (Mortar brush finish) and "SUS ノンスリップ (ビニルタイヤ付き)" (SUS Non-slip with vinyl tire). The drawing also shows a "D K" label in the top right corner and a "Y1" label in the bottom right corner.

斜線部: 防水コンクリート

腰壁 RC化 (H=SL+855)

手摺壁外側: RC化 複層塗材E

RC化 外装薄塗材E

メッシュフェンス (カラー)

土間RC

t=100 土間コンクリート
土間筋D10@250 (タテ、ヨコ)
t=100 再生ガラスシャラン

便所

共用廊下

MB

ピット

ピット

人通口: 600φ

人通口: 600φ

水勾配

▼2FL
▲2SL

▼1FL
▲1SL

▲設計GL

2,900
(170.59×11段)

500

280

850 1,250 250 2,000 2,650

2,350 4,650

2,150

15 10 8 9

Y2

腰壁 RC化 (H=SL+855)

手摺壁外側:RC化 複層塗材E

RC化 外装薄塗材E

メッシュフェンス(カー)

2,900
(170.59×11段)

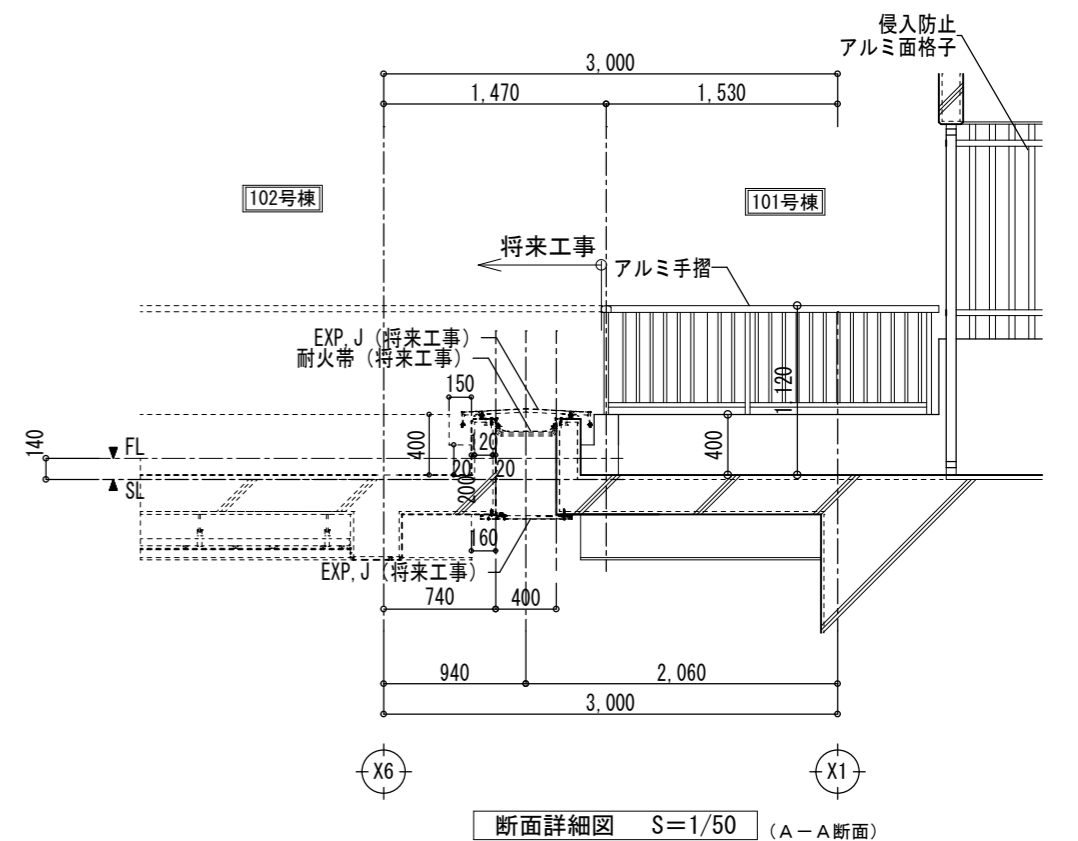
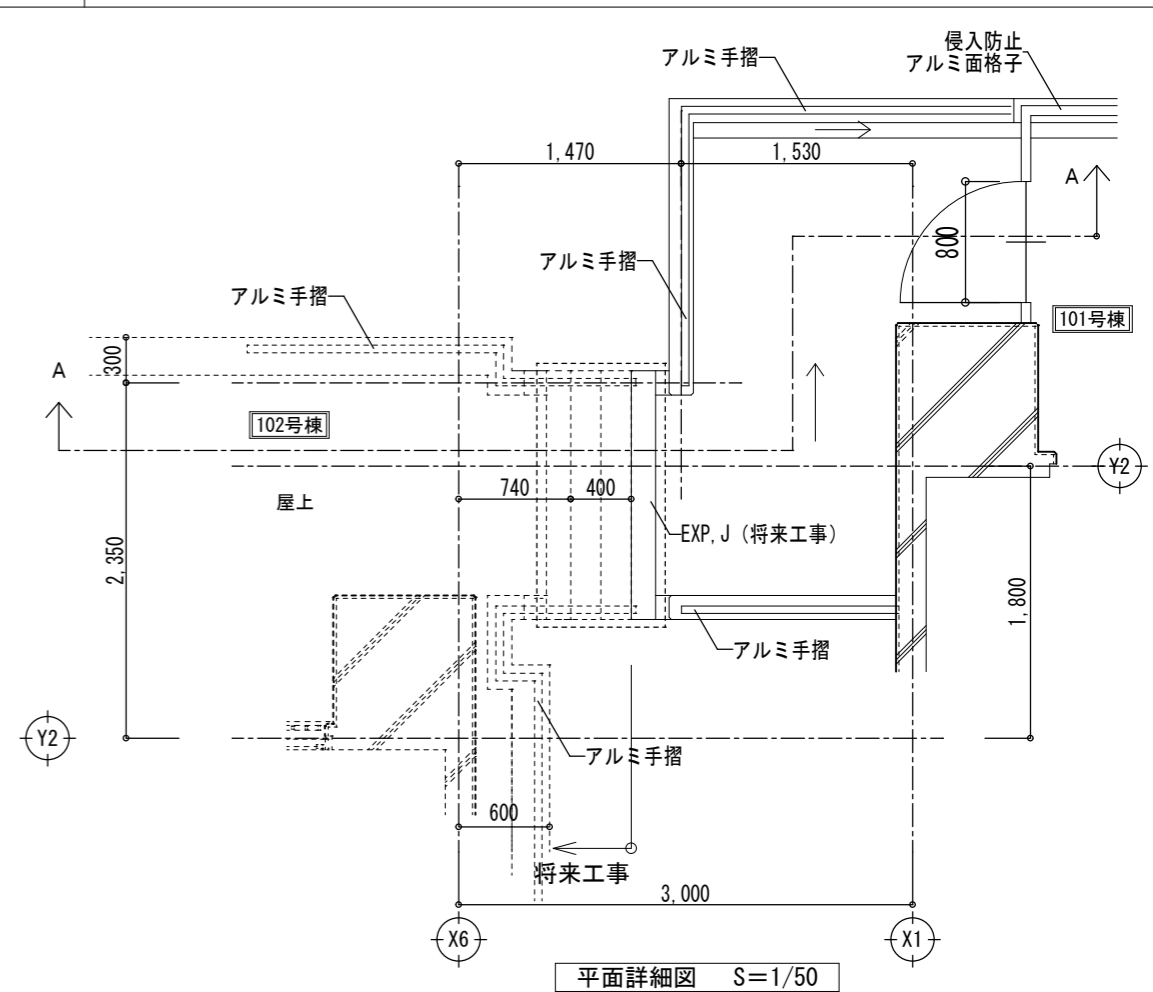
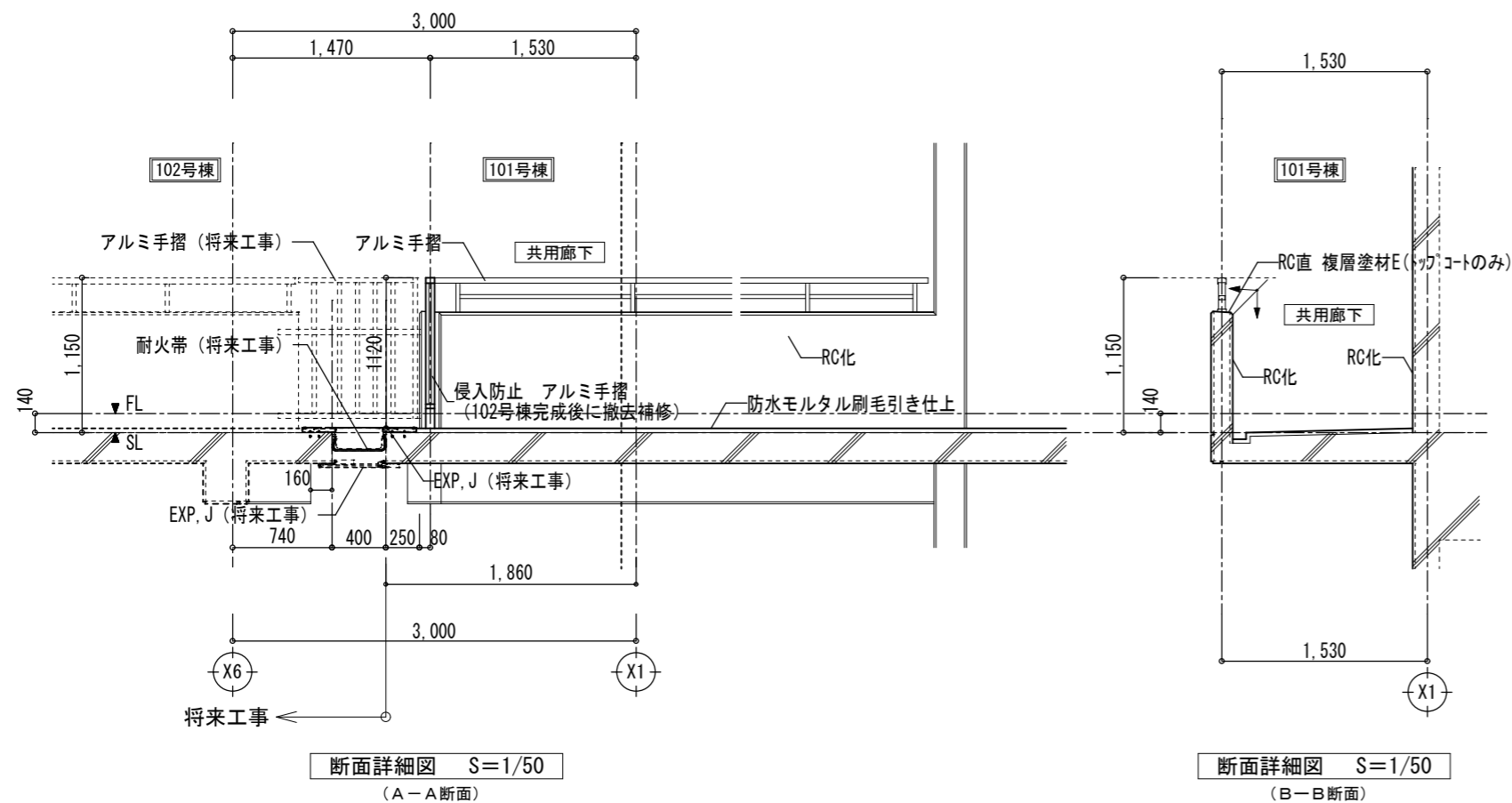
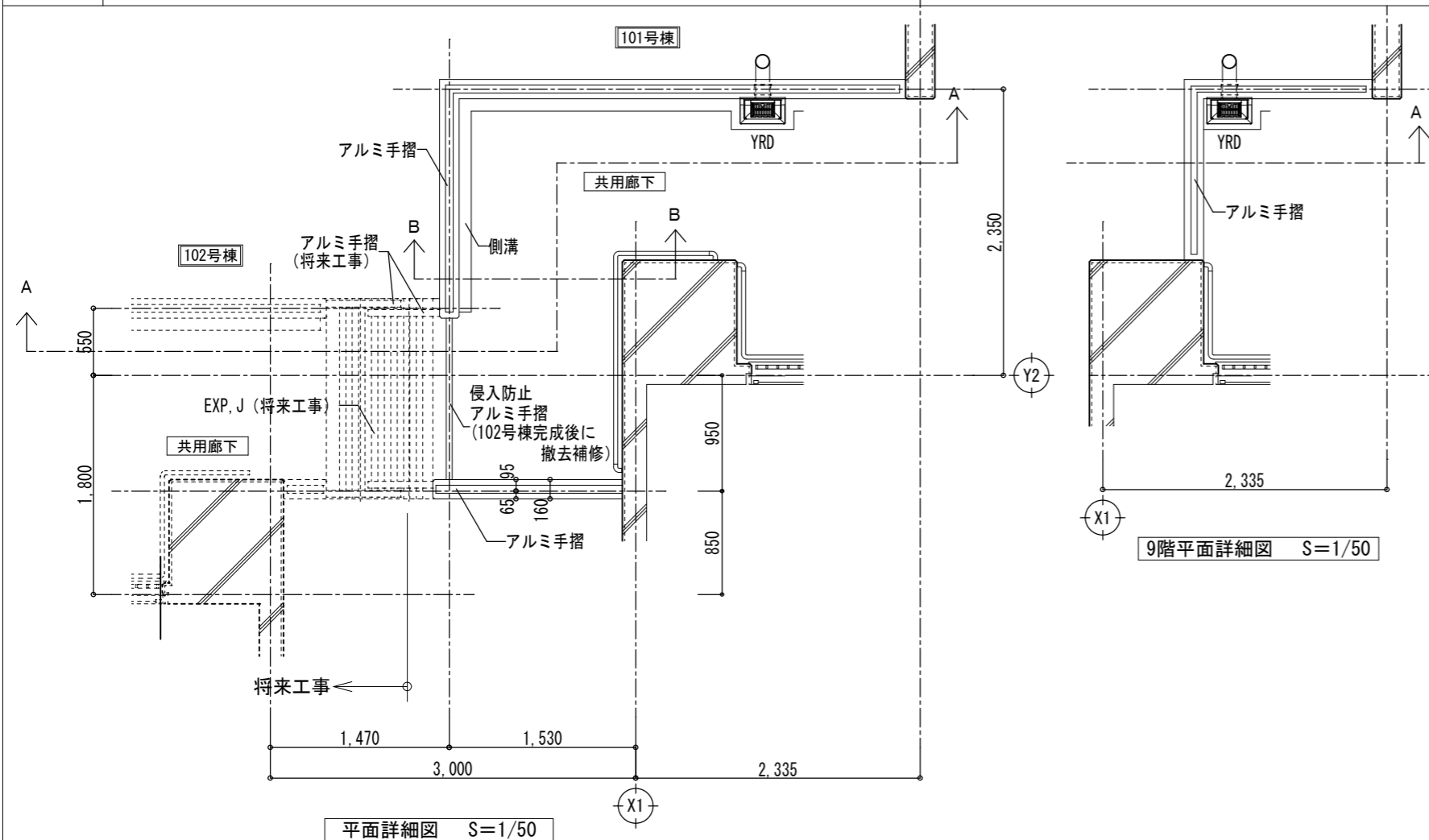
500

280

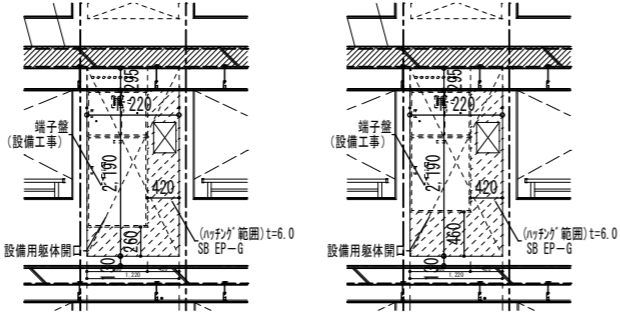
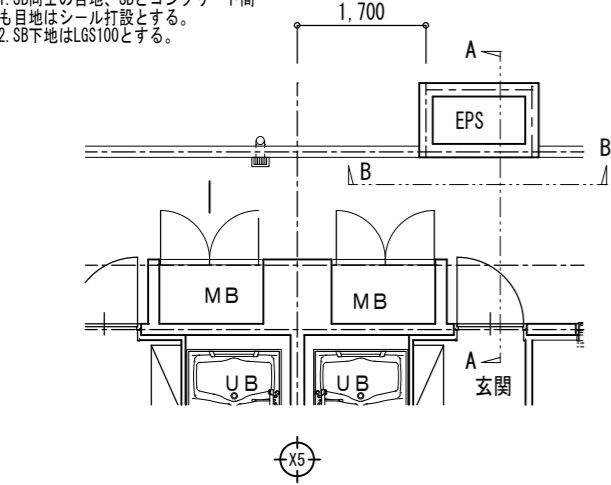
2,650

1,650

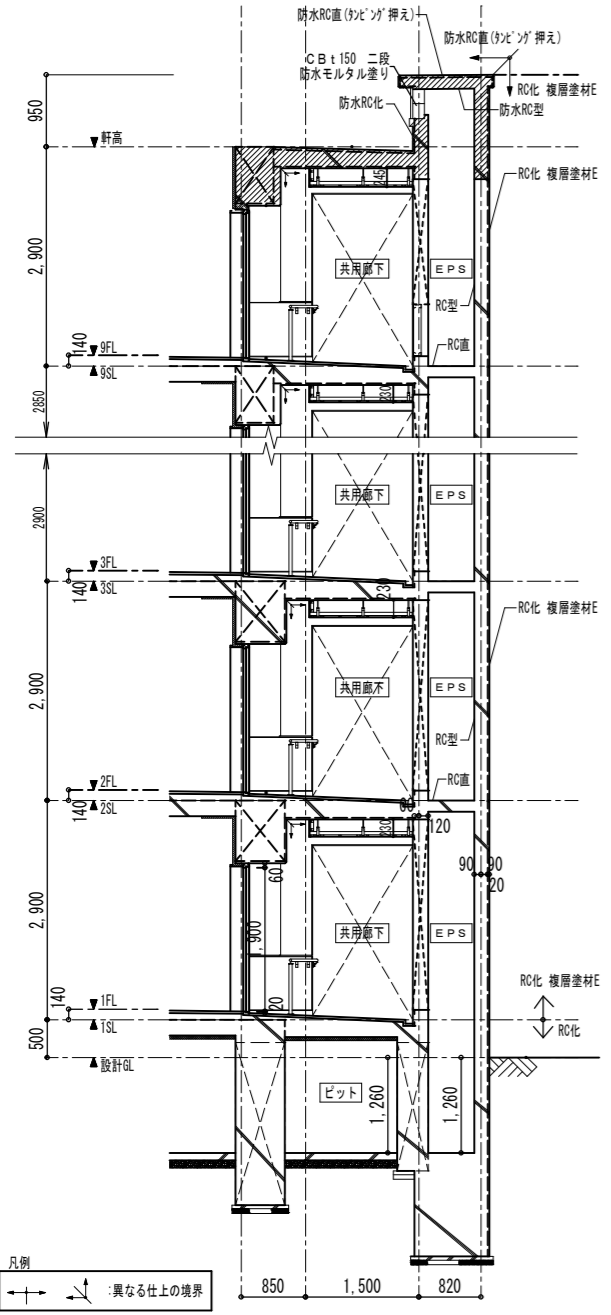
t=100 土間コンクリート
土間筋D10@250(タテ, ヨコ)
t=100 再生クッキーラン



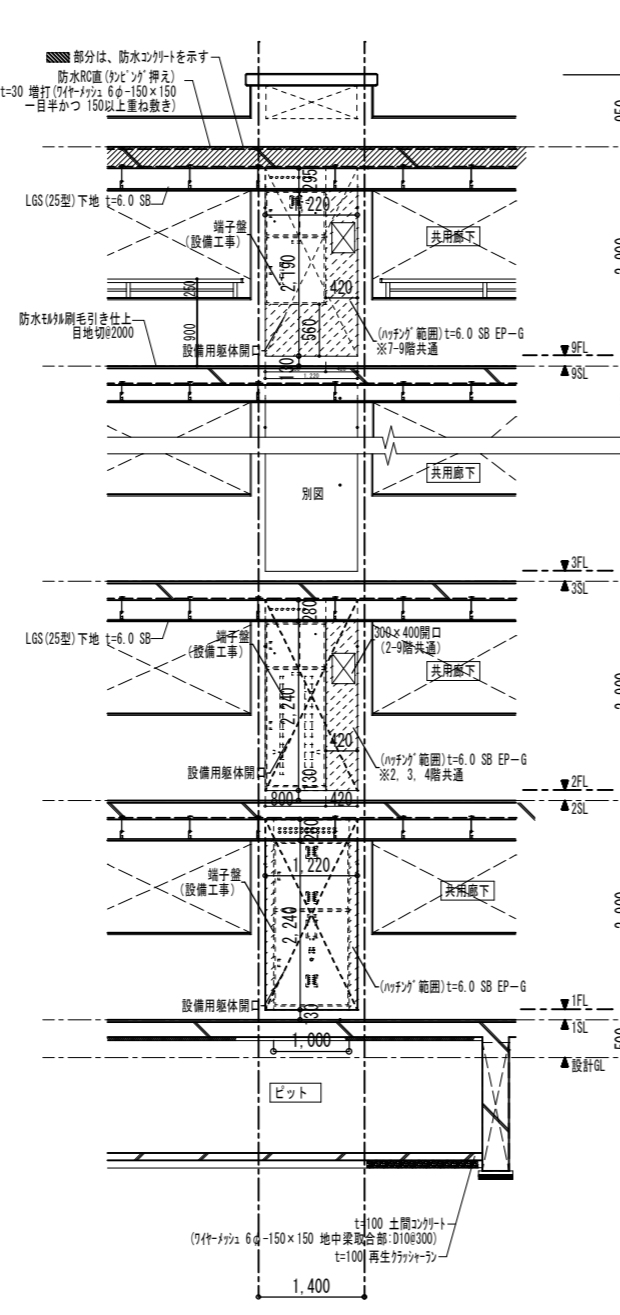
※1. SB同士の目地、SBとコンクリート間も目地はシール打設とする。
2. SB下地はLGS100とする。



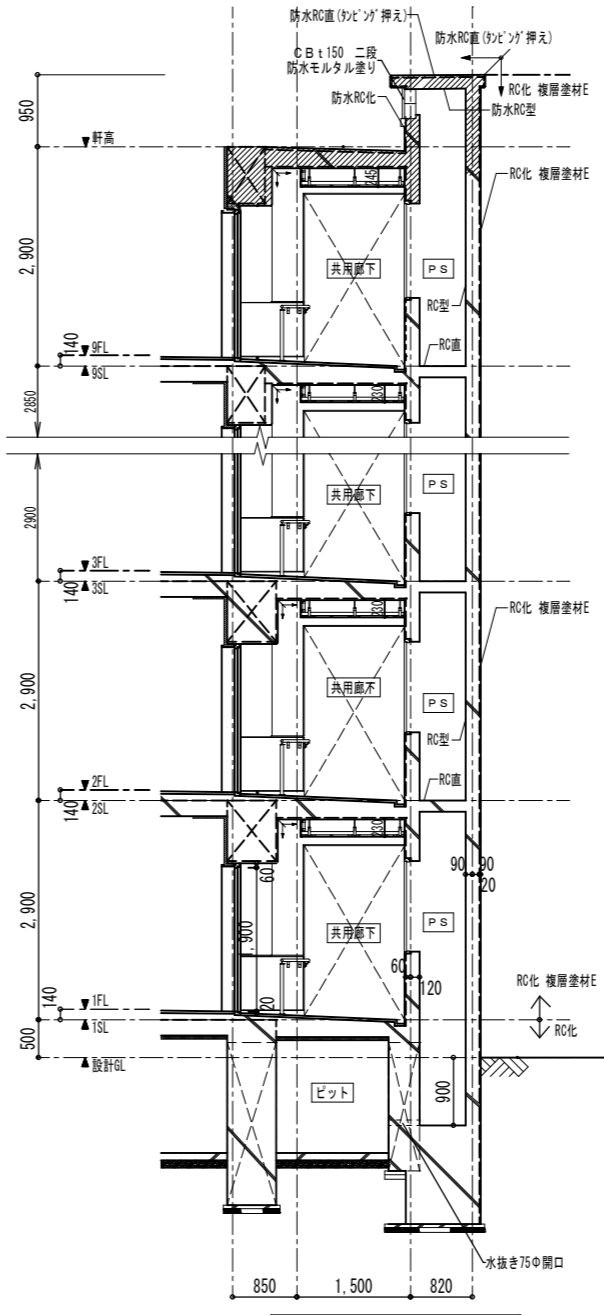
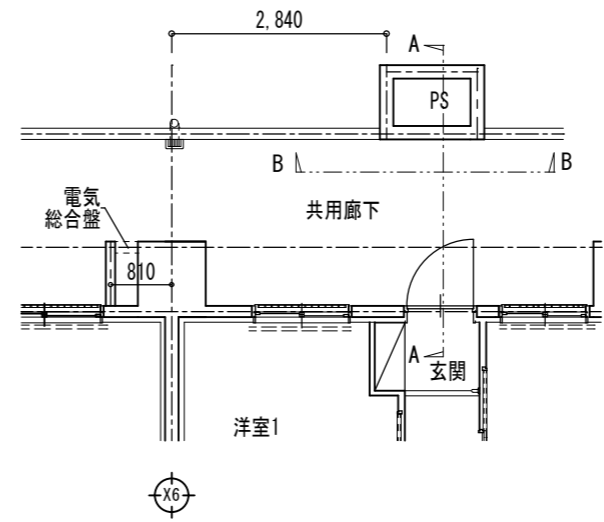
5階B-B断面詳細図 S=1/100 6階B-B断面詳細図 S=1/100



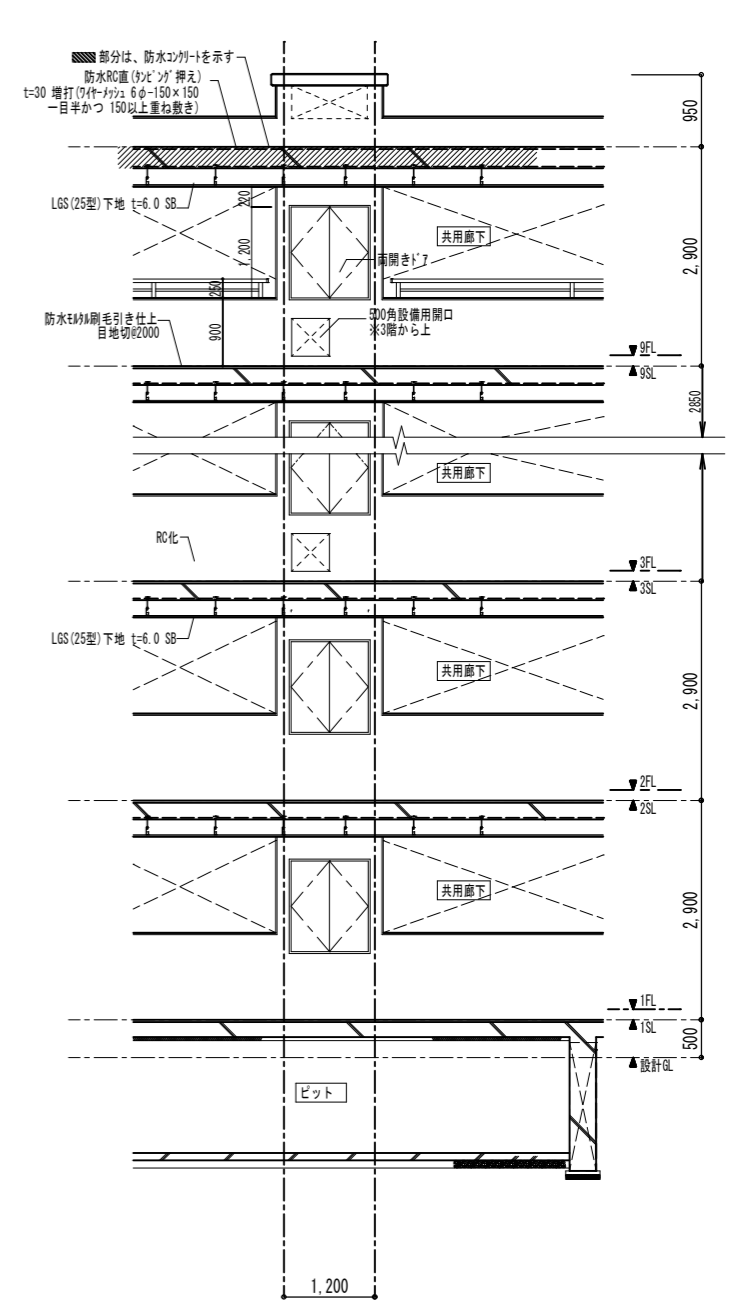
A-A断面詳細図 S=1/100



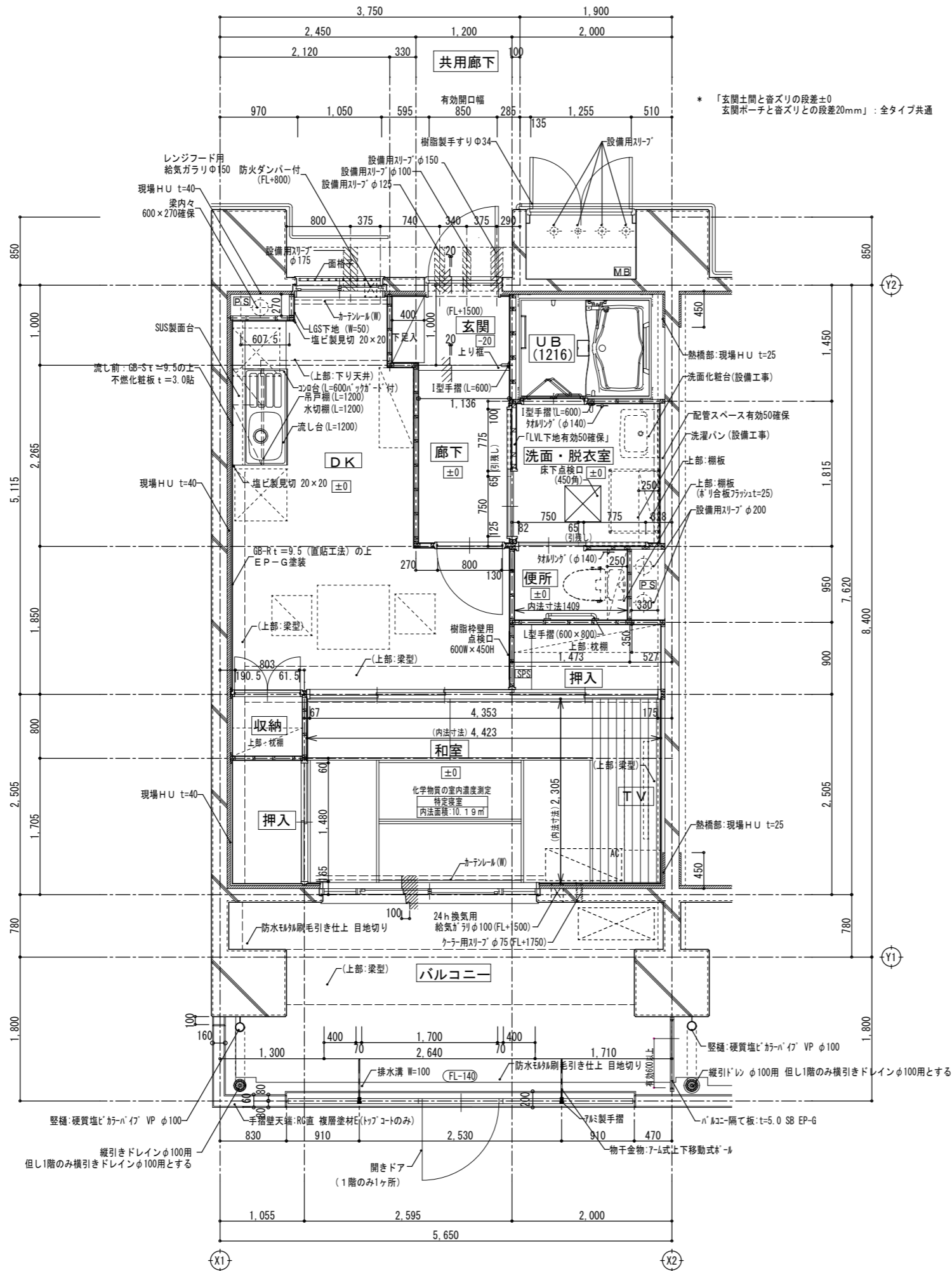
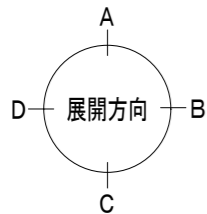
B-B断面詳細図 S=1/100



A-A断面詳細図 S=1/100

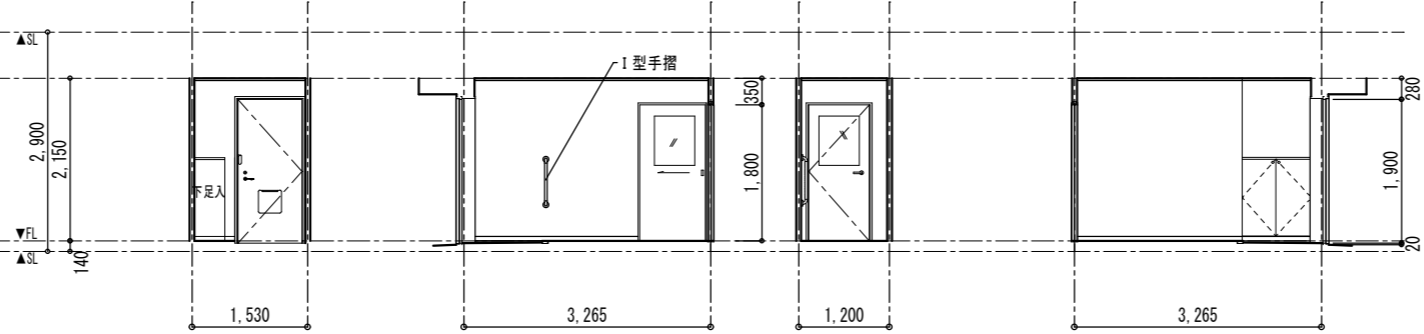
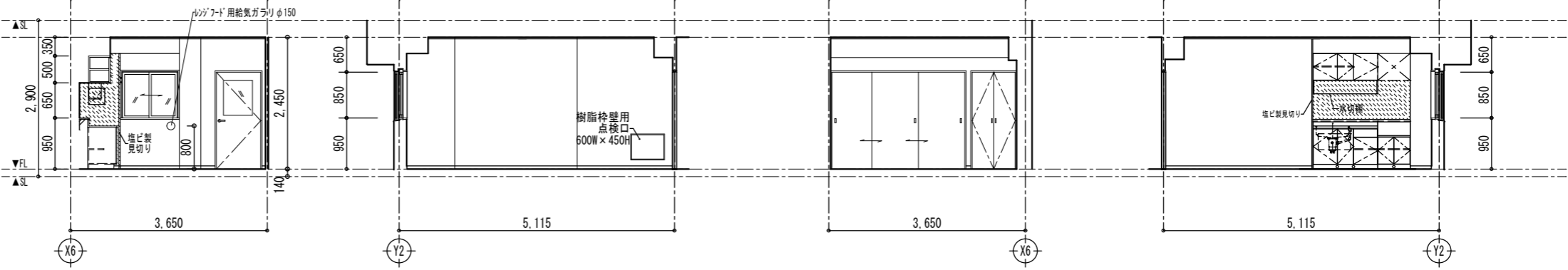
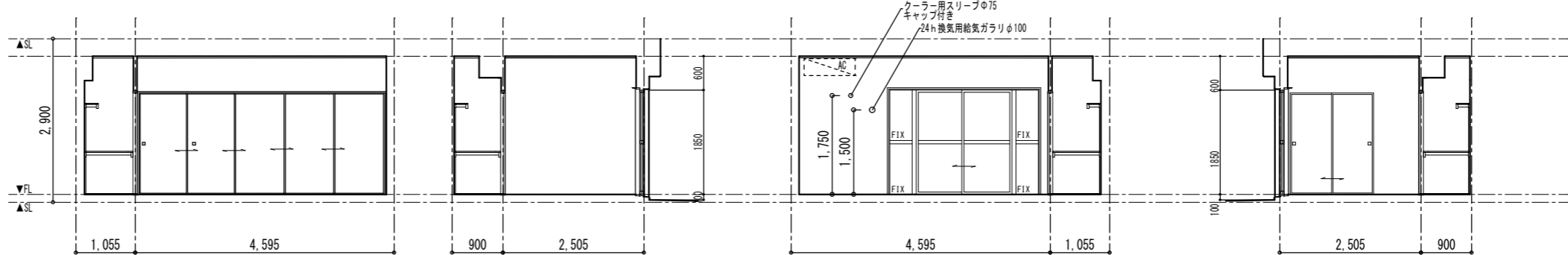
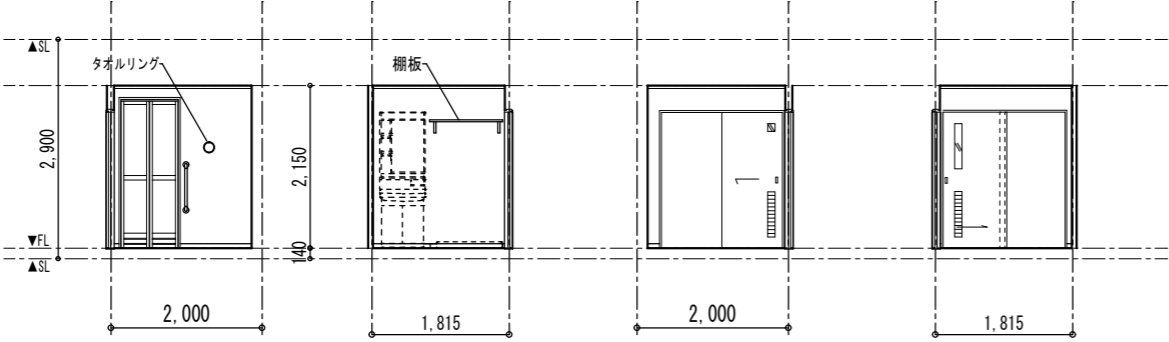
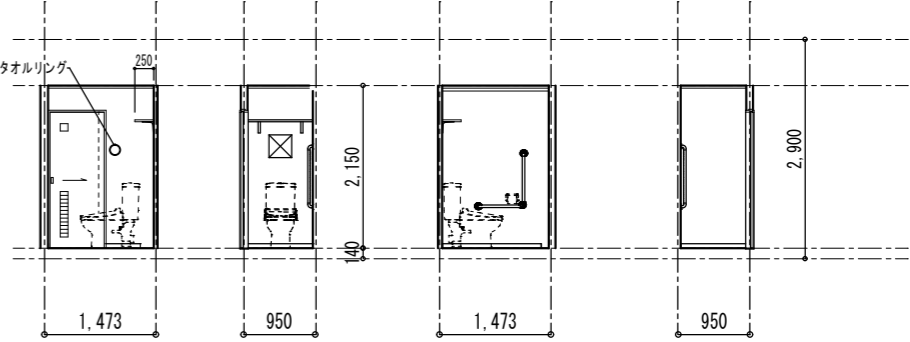


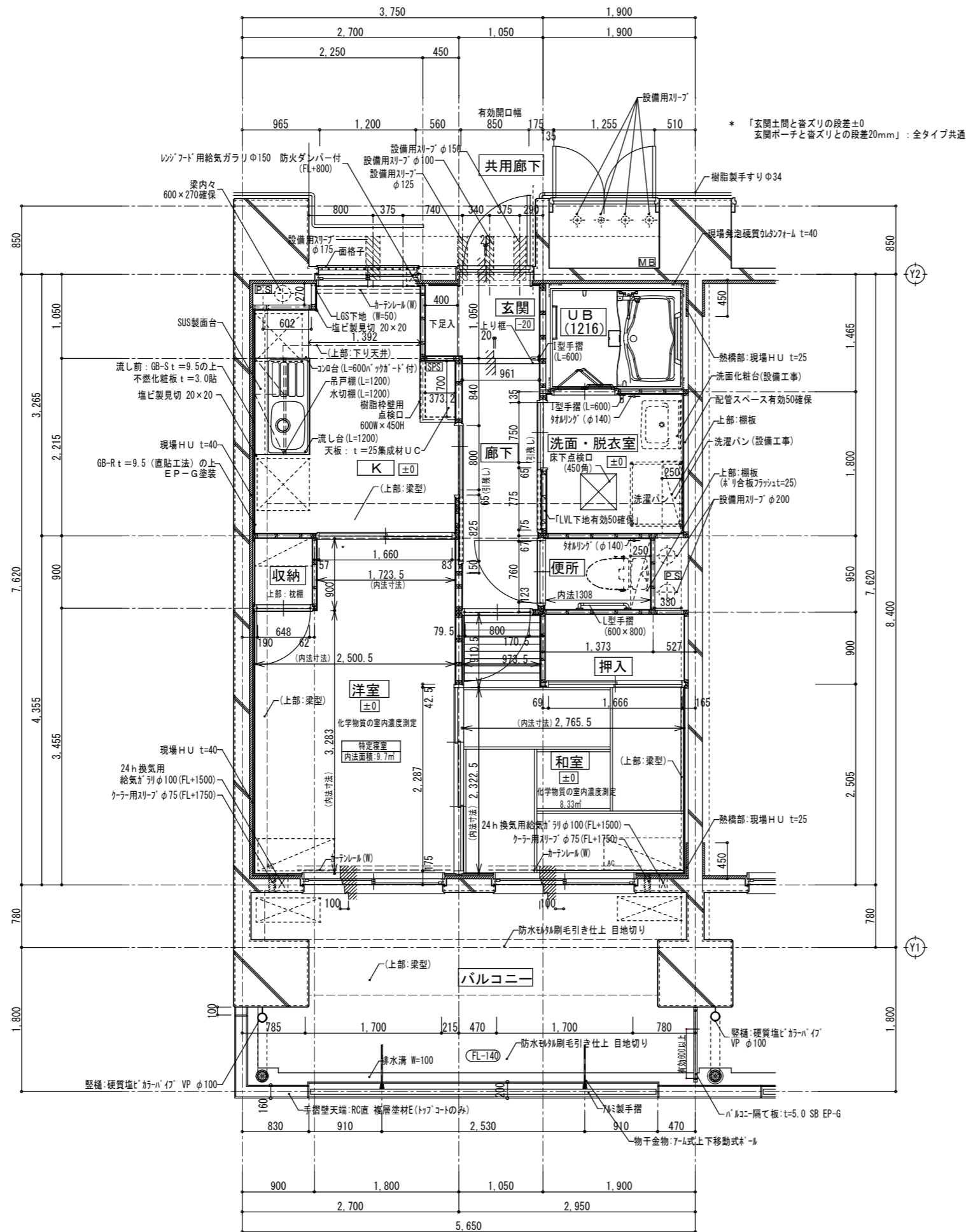
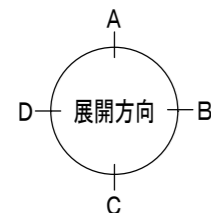
B-B断面詳細図 S=1/100



1DK平面詳細図 S=1:60 (1階)

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人	武岡住宅101号棟新築本体工事		
	1DK平面詳細図	A3: 1/60	A-32
	鹿児島市建設局建築部住宅課		

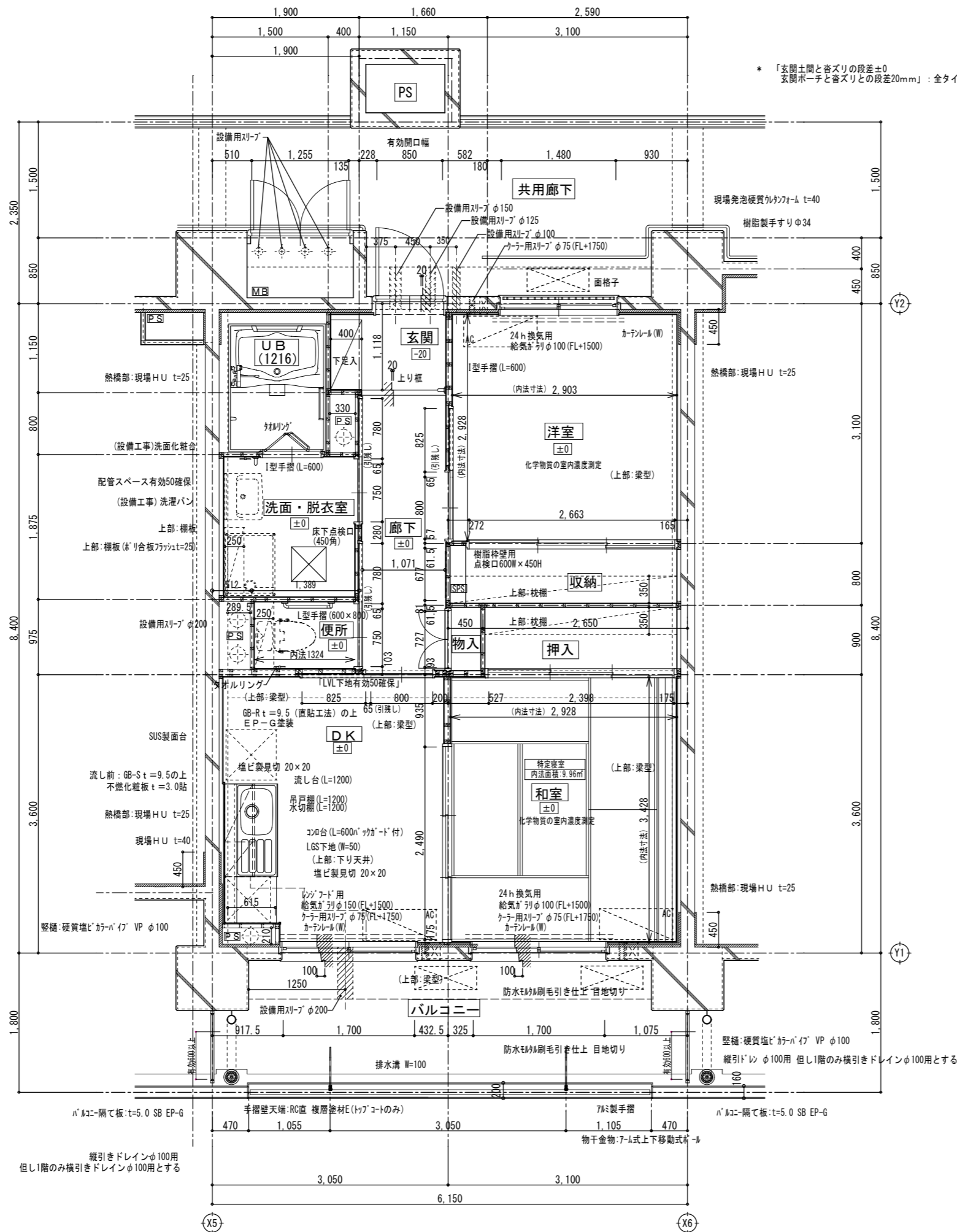
玄関		廊下		A 面B 面C 面D 面			
床	防水モルタル金ごて押え	床	t=12.0 ナラ化粧突板フローリング（塗装品）				
巾木	H=60 WM H=20～30 防水モルタル金コテ押え	巾木	H=60 WM				
壁	t=9.5 GB-R EP-G 外壁面：木下地の上 t=40 現場発泡ウレタン吹付	壁	t=9.5 GB-R EP-G				
天井	t=9.5 GB-R EP-G	天井	t=9.5 GB-R EP-G				
備考	上框、下足入	備考	I型手摺				
DK				A 面B 面C 面D 面			
床	t=12.0 ナラ化粧突板フローリング（塗装品）						
巾木	H=60 WM						
壁	t=9.5 GB-R EP-G 外壁面：木下地の上 t=40 現場発泡ウレタン吹付 流し前：t=9.5 GB-S下地 t=3.0 不燃化粧板貼						
天井	t=9.5 GB-R EP-G						
備考	流し台、コンロ台、吊戸棚、水切棚、SUS製面台 アルミ枠壁用点検口 300角、カーテンレール（W） 換気用ガラリ						
和 室		押 入		A 面B 面C 面D 面			
床	畳敷き（別途工事）	床	t=12.0 T1ベニヤ張				
巾木	H=45 畳寄せ	巾木	雑巾摺				
壁	t=9.5 GB-R EP-G 外壁面：木下地の上 t=40 現場発泡ウレタン吹付	壁	t=4.0 T2ベニヤ張 外壁面：木下地の上 t=40（一部：t=25） 現場発泡ウレタン吹付				
天井	t=9.5 GB-R EP-G	天井	t=4.0 T2ベニヤ張				
備考	カーテンレール（W） クーラー用スリーブφ75（キャップ付） クーラー室内機用インサート 換気用ガラリ	備考	中段、枕棚				
洗面脱衣室				A 面B 面C 面D 面			
床	t=12.0 T1ベニヤ捨貼の上 t=2.0 VS （エポキシ樹脂接着）						
巾木	H=60 V						
壁	t=9.5 GB-S EP-G						
天井	t=9.5 GB-S EP-G						
備考	床下点検口：アルミ製 450角、棚板 タオルリング、天井点検口：アルミ製 450角 I型手摺						
便 所				A 面B 面C 面D 面			
床	t=12.0 T1ベニヤ捨貼の上 t=2.0 VS（エポキシ樹脂接着）						
巾木	H=60 V						
壁	t=9.5 GB-S EP-G						
天井	t=9.5 GB-S EP-G						
備考	棚板 タオルリング L型手摺：600×800 φ34 アルミ枠壁用点検口 300角						



2K平面詳細図 S=1:60 (4階)

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人		武岡住宅101号棟新築本体工事			
		2 K 平面詳細図		A3 : 1/60	A - 3 4
		鹿児島市建設局建築部住宅課			

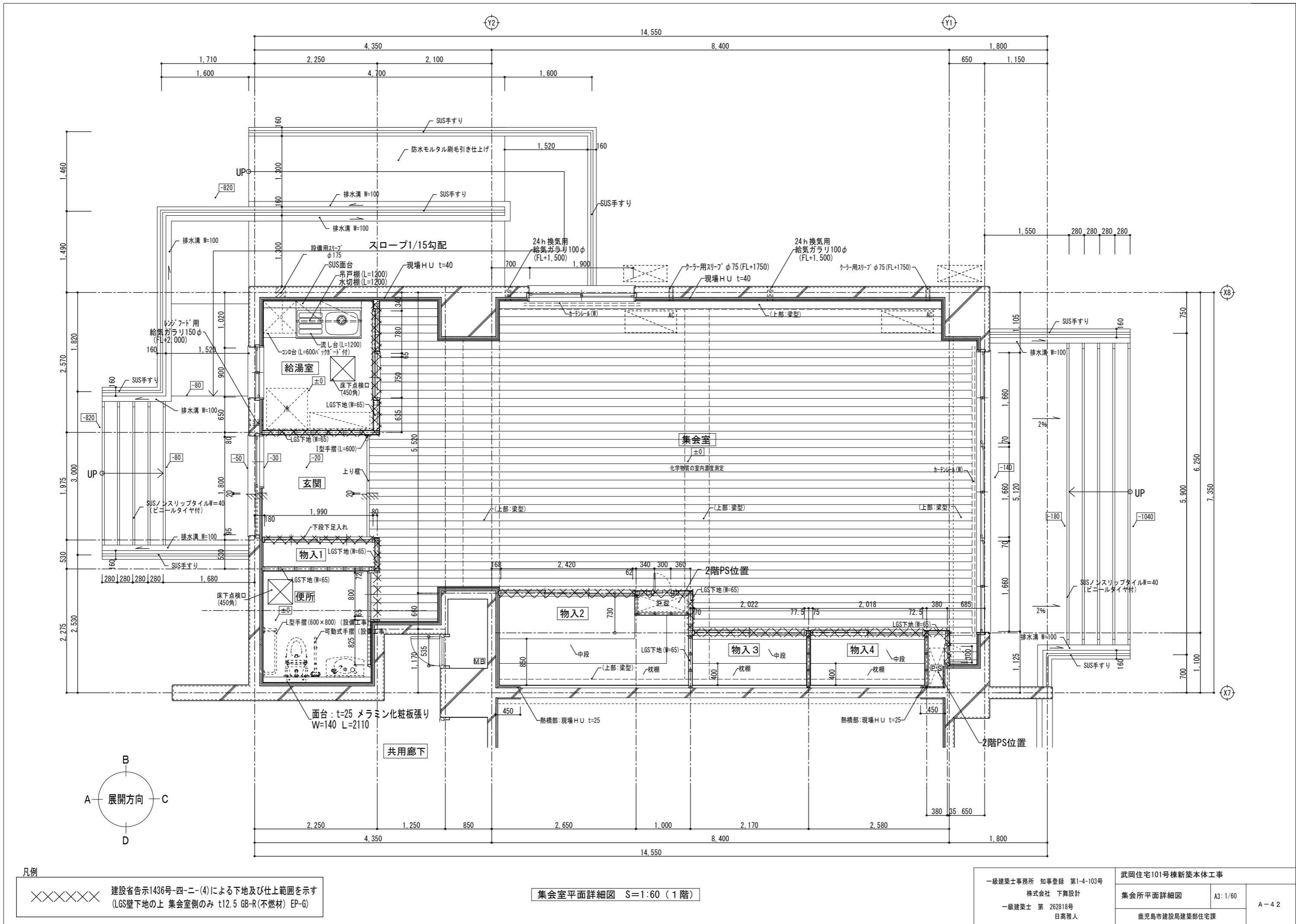




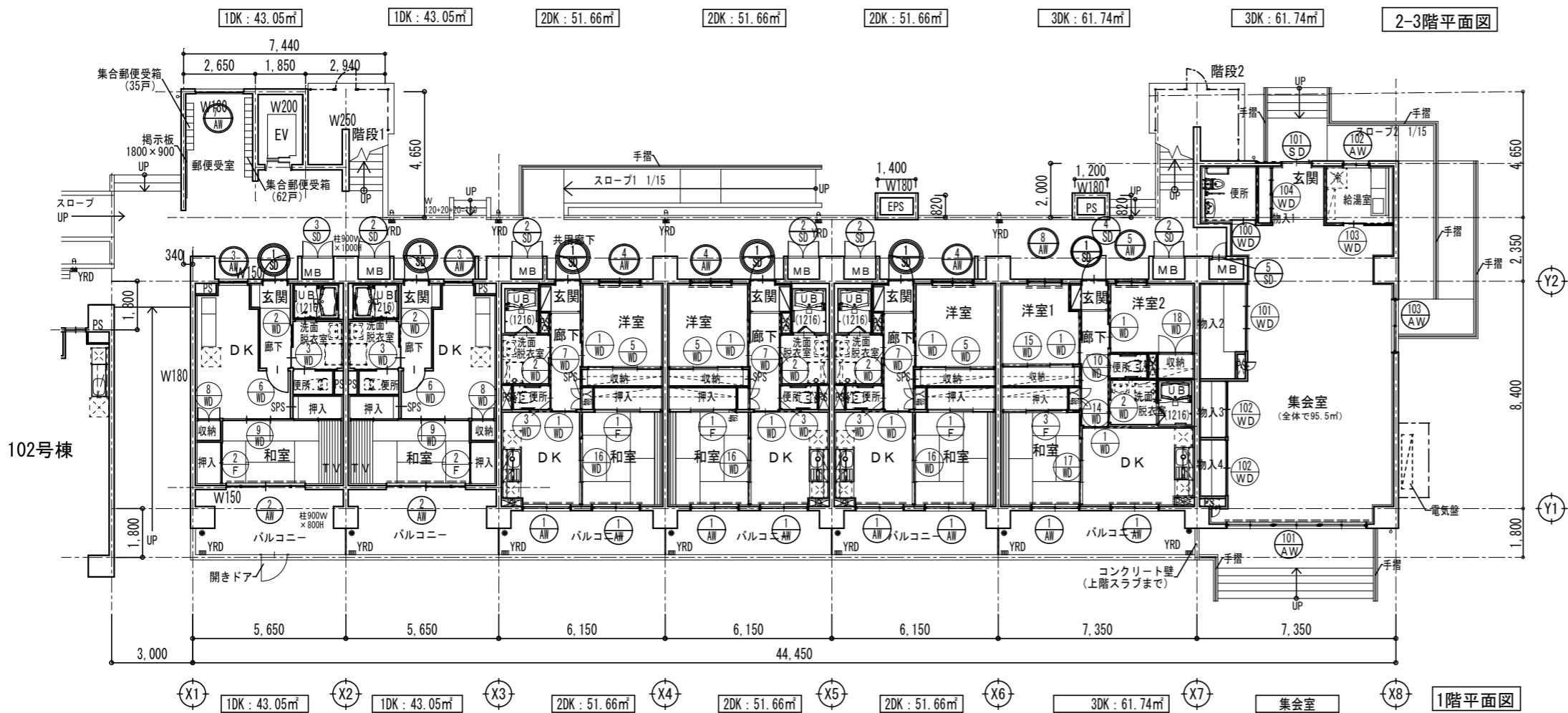
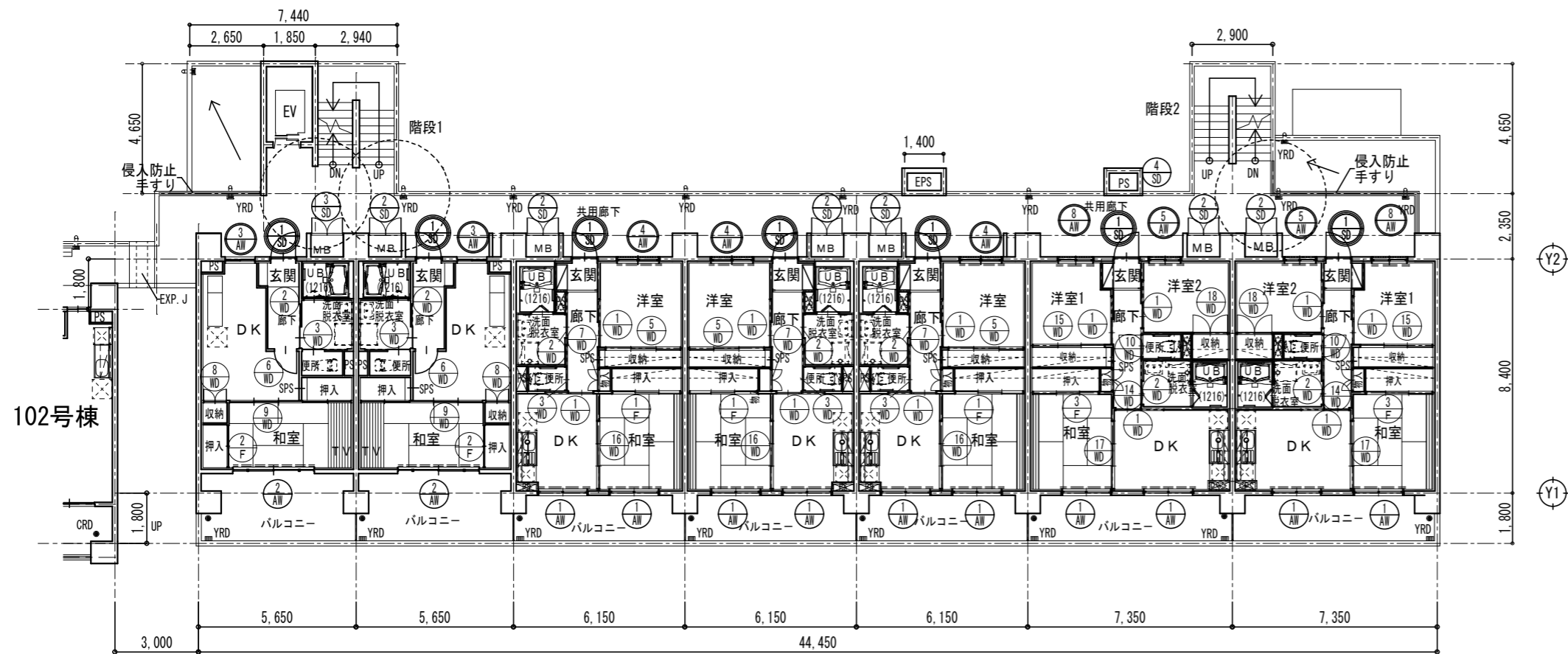
2DK平面詳細図 S=1:60 (1階)

玄 関		廊下		A 面	B 面	C 面	D 面
床	防水モルタル金コテ押え	床	t=12.0 ナラ化粧突板フローリング（塗装品）				
巾木	H=60 WM H=20~30 防水モルタル金コテ押え	巾木	H=60 WM				
壁	t=9.5 GB-R EP-G 外壁面: 木下地の上 t=40 現場発泡ウレタン吹付 t=9.5 GB-R EP-G	壁	t=9.5 GB-R EP-G				
天井	t=9.5 GB-R EP-G	天井	t=9.5 GB-R EP-G				
備考	上櫃, 下足入	備考	I型手摺: L=600 φ34				
D K				A 面	B 面	C 面	D 面
床	t=12.0 ナラ化粧突板フローリング（塗装品）						
巾木	H=60 WM						
壁	t=9.5 GB-R EP-G 外壁面: 木下地の上 t=40(一部: t=25) 現場発泡ウレタン吹付 t=9.5 GB-R EP-G 流し前: t=9.5 GB-R下地 t=3.0 不燃化粧板貼						
天井	t=9.5 GB-R EP-G						
備考	流し台, コンロ台, 吊戸棚, 水切棚, SUS製面台 アルミ枠壁用点検口 300角, カーテンレール (W) クーラー用スリーブ (キャップ付), クーラー室内機用インサート 換気用ガリリφ150						
和 室		押 入		A 面	B 面	C 面	D 面
床	畳敷き(別途工事) 一部: t=12.0 T1ベニヤ捨貼の上 t=12.0 ナラ化粧突板フローリング（塗装品）	床	t=12.0 T1ベニヤ張				
巾木	H=45 畳寄せ	巾木	襖巾槽				
壁	t=9.5 GB-R EP-G 外壁面: 木下地の上 t=40(一部: t=25) 現場発泡ウレタン吹付 t=9.5 GB-R EP-G	壁	t=4.0 T2ベニヤ張				
天井	t=9.5 GB-R EP-G	天井	t=4.0 T2ベニヤ張				
備考	カーテンレール (W) クーラー用スリーブφ75 (キャップ付) クーラー室内機用インサート 換気用ガリリφ100	備考	中段, 枕棚				
洋 室		収納		A 面	B 面	C 面	D 面
床	t=12.0 ナラ化粧突板フローリング（塗装品）	床	t=12.0 ナラ化粧突板フローリング（塗装品）				
巾木	H=60 WM	巾木	襖巾槽				
壁	t=9.5 GB-R EP-G 外壁面: 木下地の上 t=40(一部: t=25) 現場発泡ウレタン吹付 t=9.5 GB-R EP-G	壁	t=4.0 T2ベニヤ張				
天井	t=9.5 GB-R EP-G	天井	t=4.0 T2ベニヤ張				
備考	カーテンレール (W) クーラー用スリーブφ75 (キャップ付) クーラー室内機用インサート 換気用ガリリφ100	備考	枕棚 φ32 ハンガーパイプ (SUS)				
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人				武岡住宅101号棟新築本体工事 展開図1 (2DK) A3-1/100 鹿児島市建設局建築部住宅課 A-37			

玄 関		廊 下		A 面	B 面	C 面	D 面
床	防水モルタル金コテ押え	床	t=12.0 ナラ化桤突板フローリング（塗装品）				
巾木	H=60 WM H=20~30 防水モルタル金コテ押え	巾木	H=60 WM				
壁	t=9.5 GB-R EP-G 外壁面:木下地の上 t=40 現場発泡ウレタン吹付 t=9.5 GB-R EP-G	壁	t=9.5 GB-R EP-G				
天井	t=9.5 GB-R EP-G	天井	t=9.5 GB-R EP-G				
備考	上框, 下足入	備考	I型手摺: L=600 φ34	※()内は4~8階の寸法を示す。			
D K				A 面	B 面	C 面	D 面
床	t=12.0 ナラ化桤突板フローリング（塗装品）						
巾木	H=60 WM						
壁	t=9.5 GB-R EP-G 外壁面:木下地の上 t=40(一部: t=25) 現場発泡ウレタン吹付 流し前: t=9.5 GB-R下地 t=3.0 不燃化桤板貼						
天井	t=9.5 GB-R EP-G						
備考	流し台, コンロ台, 吊戸棚, 水切棚, SUS装面台 アルミ枠壁用点検口 300角, カーテンレール (W) クーラー用スリーブ (キャップ付) , クーラー室内機用インサート 換気用ガラーφ150	※()内は4~8階の寸法を示す。					
和 室		押 入		A 面	B 面	C 面	D 面
床	畳敷き(別途工事) 一部: t=12.0 T1ベニヤ捨貼の上 t=12.0 ナラ化桤突板フローリング（塗装品）	床	t=12.0 T1ベニヤ張				
巾木	H=45 畳寄せ	巾木	襖巾摺				
壁	t=9.5 GB-R EP-G 外壁面:木下地の上 t=40(一部: t=25) 現場発泡ウレタン吹付 t=9.5 GB-R EP-G	壁	t=4.0 T2ベニヤ張 外壁面:木下地の上 t=40 現場発泡ウレタン吹付 t=4.0 T2ベニヤ張				
天井	t=9.5 GB-R EP-G	天井	t=4.0 T2ベニヤ張				
備考	カーテンレール (W) クーラー用スリーブφ75 (キャップ付) クーラー室内機用インサート 換気用ガラーφ100	備考	中段, 枕棚	※()内は4~8階の寸法を示す。			
洋室1		収納		A 面	B 面	C 面	D 面
床	t=12.0 ナラ化桤突板フローリング（塗装品）	床	t=12.0 ナラ化桤突板フローリング（塗装品）				
巾木	H=60 WM	巾木	襖巾摺				
壁	t=9.5 GB-R EP-G 外壁面:木下地の上 t=40(一部: t=25) 現場発泡ウレタン吹付 t=9.5 GB-R EP-G	壁	t=4.0 T2ベニヤ張 外壁面:木下地の上 t=40 現場発泡ウレタン吹付 t=4.0 T2ベニヤ張				
天井	t=9.5 GB-R EP-G	天井	t=4.0 T2ベニヤ張				
備考	カーテンレール (W) クーラー用スリーブφ75 (キャップ付) クーラー室内機用インサート 換気用ガラーφ100	備考	枕棚 φ32ハンガーパイプ (SUS)	※()内は4~8階の寸法を示す。			
武岡住宅101号棟新築本体工事				一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人			
展開図 1 (3DK)				A3:1/100 A-40			
鹿児島市建設局建築部住宅課							







採光、換氣、內裝無窓計算表示				
室 名				
A	床面積算定			判定
L	1/7	必要採光面積	建具有効面積算定	
V	1/20	必要換氣面積	建具有効面積算定	
S	1/50	必要開口面積	建具有効面積算定	
関連建具				

3
D
K

洋室1							
1階	A	1.08 × 2.65 + 2.02 × 3.05				9.023 m ²	判定
	L	1/7	1.289m ²	AW-8	1.3 × 0.85 × 3 × 0.7	2.32 m ²	合格
	V	1/20	0.451m ²	AW-8	0.65 × 0.85	0.55 m ²	合格
洋室2							
1階	A	2.65 × 3.25				8.61 m ²	判定
	L	1/7	1.23 m ²	AW-5	0.9 × 1.10 × 3 × 0.7	2.079m ²	合格
	V	1/20	0.43 m ²	AW-5	0.45 × 1.10	0.495m ²	合格
和室							
1階	A	3.6 × 3.05				10.98 m ²	判定
	L	1/7	1.56 m ²	AW-1	1.7 × 1.85 × 2.45	7.7 m ²	合格
	V	1/20	0.549m ²	AW-1	1.85 × 0.85	1.57 m ²	合格
D K							
1階	A	3.035 × 4.3				13.05 m ²	判定
	L	1/7	1.86 m ²	AW-1	1.7 × 1.85 × 2.45	7.7 m ²	合格
	V	1/20	0.65 m ²	AW-1	1.85 × 0.85	1.57 m ²	合格

2
D
K

洋室							
1階	A	3.1×3.1				9.61 m ²	判定
	L	1/7	1.37 m ²	AW-4	1.48×0.85×3×0.7	2.64 m ²	合格
	V	1/20	0.48 m ²	AW-4	0.74×0.85	0.629m ²	合格
和室							
1階	A	3.6×3.1				11.16 m ²	判定
	L	1/7	1.59 m ²	AW-1	1.7×1.85×2.45	7.7 m ²	合格
	V	1/20	0.55 m ²	AW-1	1.85×0.85	1.57 m ²	合格
D K							
1階	A	3.6×3.05				10.98 m ²	判定
	L	1/7	1.56 m ²	AW-1	1.7×1.85×2.45	7.7 m ²	合格
	V	1/20	0.549m ²	AW-1	1.85×0.85	1.57 m ²	合格
1階	A					m ²	判定
	L	1/7	m ²			m ²	合格
	V	1/20	m ²			m ²	合格

2
K

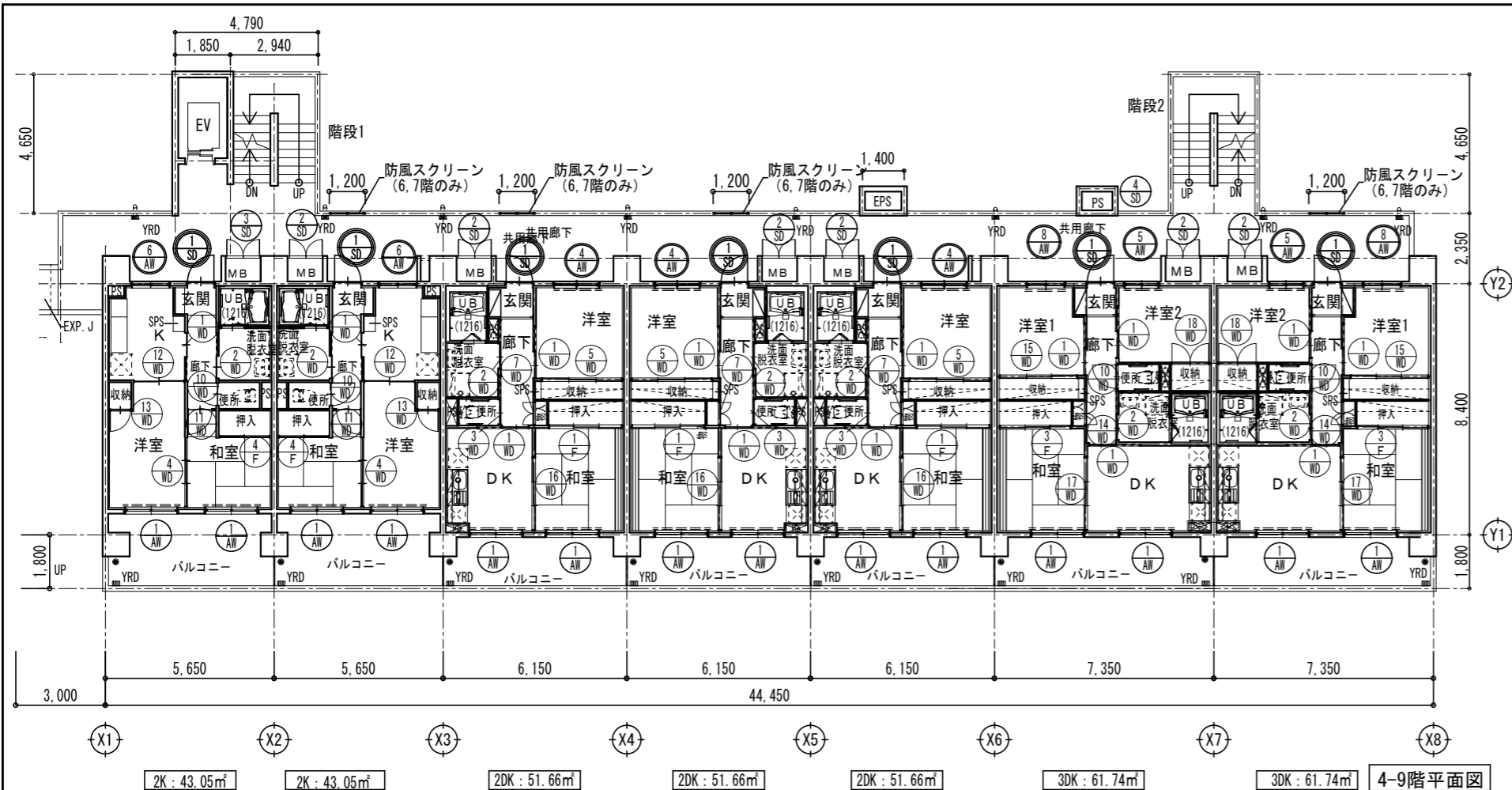
K							
4階	A	1.05 × 2.25+2.215 × 2.7				8.34 m ²	判定
	L	1/7	1.198m ²	AW-6	1.2 × 0.85 × 3.0 × 0.7	2.14 m ²	合格
	V	1/20	0.419m ²	AW-6	0.6 × 0.85	0.51 m ²	合格
洋室							
4階	A	4.55 × 2.7-0.9 × 0.9				10.94m ²	判定
	L	1/7	1.56 m ²	AW-1	1.7 × 1.85 × 3.0 × 0.7	6.60 m ²	合格
	V	1/20	0.547m ²	AW-1	0.850 × 1.850	1.57 m ²	合格
和室							
4階	A	2.505 × 2.95+1.05 × 0.9				8.33 m ²	判定
	L	1/7	1.19 m ²	AW-1	1.7 × 1.85 × 3.0 × 0.7	6.60 m ²	合格
	V	1/20	0.41 m ²	AW-1	0.850 × 1.850	1.57 m ²	合格
階	A					m ²	判定
	L	1/7	m ²			m ²	合格
	V	1/20	m ²			m ²	合格

1 D K	DK、和室									
	1 階	A	2.12×1+2.265×2.45+1.85×3.65+2.505×4.595						25.93 m ²	判定
		L	1/7	3.7 m ²	AW-2	2.5×1.85×2.64×0.7			8.547m ²	合格
		V	1/20	1.29 m ²	AW-2	0.850×1.850			1.57 m ²	合格
2 階										
	階	A							m ²	判定
		L	1/7	m ²					m ²	合格
		V	1/20	m ²					m ²	合格

集 会 室	集会室						
	A	求積図 11×12×13				97.02 m ³	判定
	L	1/7	13.86m ²	AW-101	5.12×1.85×2.45	23.2 m ³	合格
	V	1/20	4.851m ²	AW-101	5.12×1.850×1/2	4.73 m ³	合格
				AD-101	0.9×1.9	1.71 m ³	
	S	1/50	1.94 m ²	AW-101	5.12×0.28×1/2	0.71 m ³	告示143
				AD-101	0.9×0.28	0.25 m ³	四一ニ

建具の符号表示			アルミサッシ性能					
	特定防火設備	防火設備	符 号	種 類	耐風圧性	気密性	水密性	遮音性
<div><div>整理番号</div><div>建具の種類</div></div>			SD	スチール製扉	S-6 W-4 <2800Pa> (A-3等級線)<350Pa>			21dB以上
			AD	アルミニウム製扉				
			AW	アルミニウム製窓				
			WD	木製扉				
			F	襖				
					・ 網戸は合成樹脂製とする。 ・ アルミ水切りの両障には、立ち上がり を設けること			

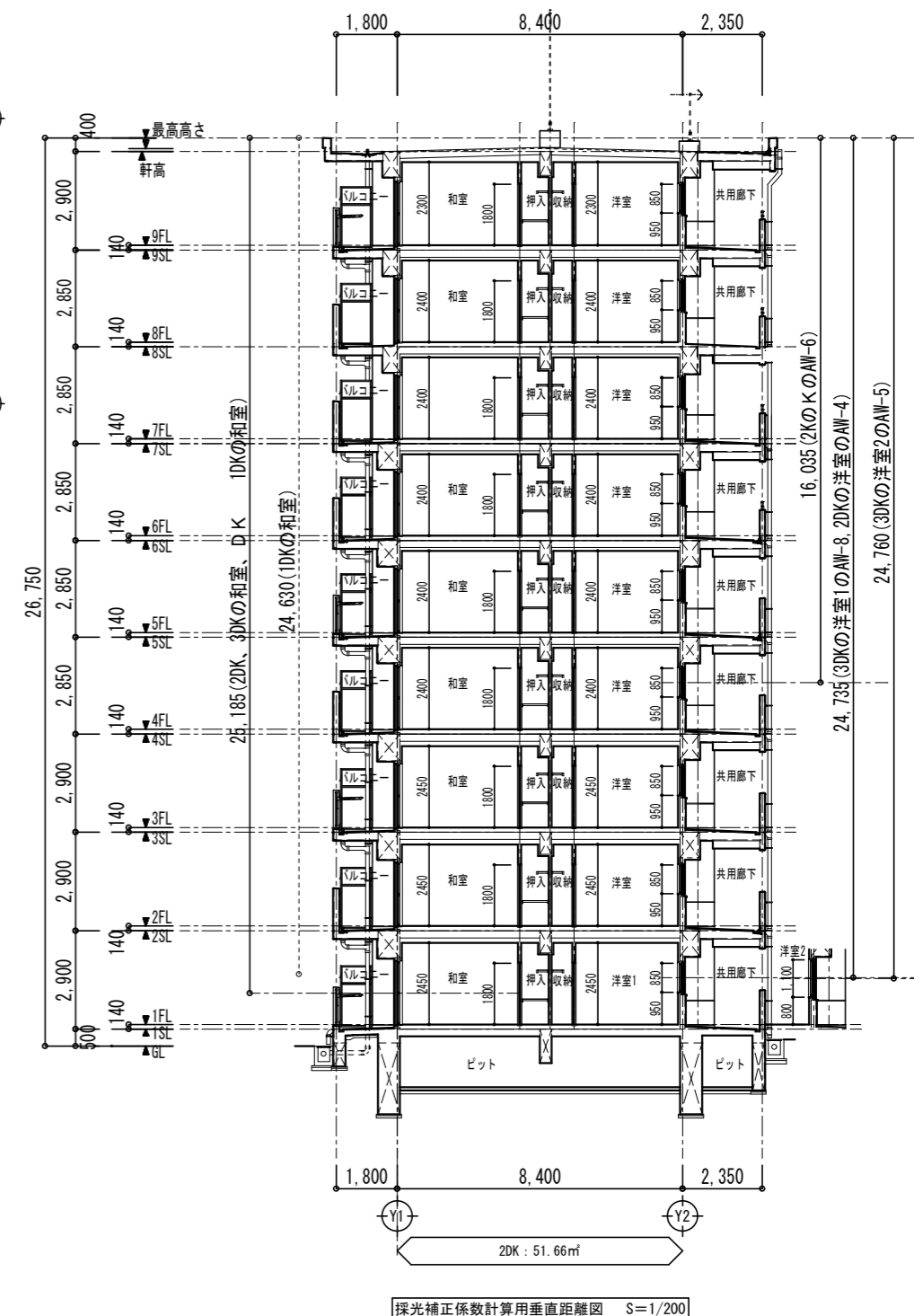
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人	武岡住宅101号棟新築本体内工事		
	1、2階建具平面図	A3:1/200	A - 4 4
	鹿児島市建設局建築部住宅課		



採光補正係数計算 住居系: D/H×6-1.4

AW-2 (1DK→和室)	AW-6 (2K→K)
1階: 16.98/25.185×6-1.4=2.64	4階: 37.16×6-1.4=12.47→3
AW-1 (2DK, 3DK→DK 和室)	AW-2 (2K→和室)
1階: 16.2/25.185×6-1.4=2.45	4階: 16.98/15.93×6-1.4=4.9→3.0
1階 AW-8 (3DK洋室1) 自転車置き場まで 10.06/0.17×6-1.4=353.6	隣地境界線まで37.4m 37.4/24.735×6-1.4=7.67よって3
1階 AW-4 (2DK洋室) 自転車置き場まで 7.14/0.17×6-1.4=250.6	隣地境界線まで37.4m 37.4/24.735×6-1.4=7.67よって3
1階 AW-5 (3DK洋室2) 隣地境界線まで 37.47/24.76×6-1.4=7.6よって3	※結果→3とする。

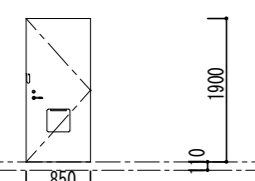
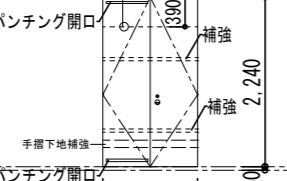
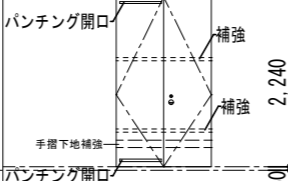
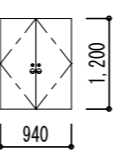
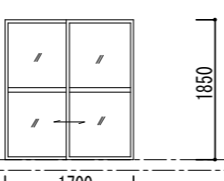
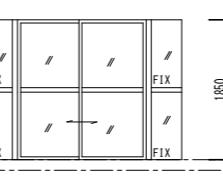
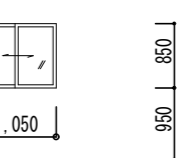
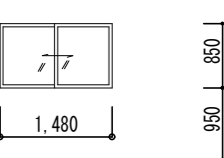
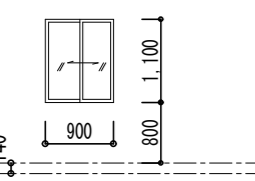
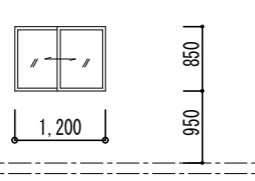
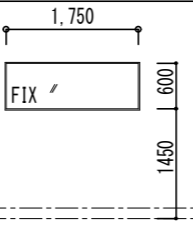
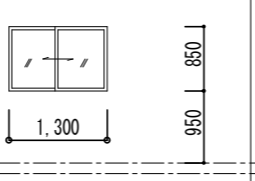
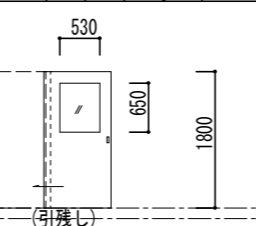
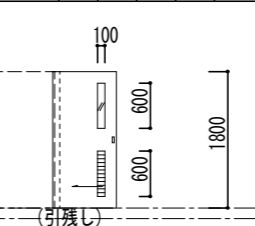
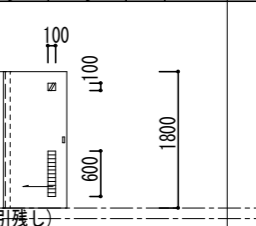
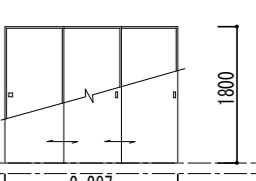
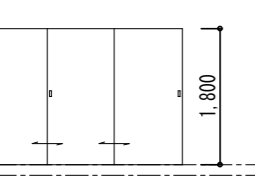
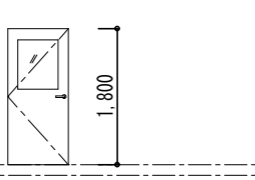
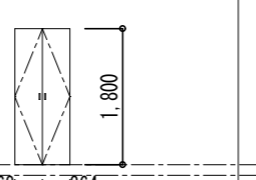
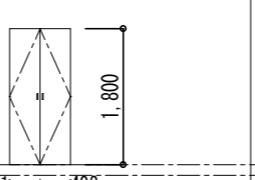
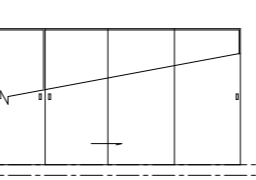
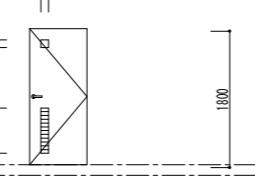
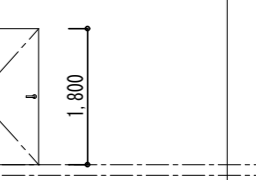
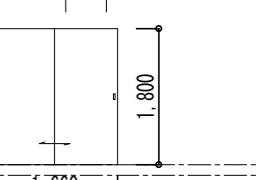
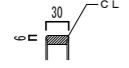
※
1. 採光補正係数が3以上になるものは省略しています。
2. 各開口部で条件の最も厳しいところで計算しています。



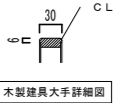
建具の符号表示		アルミサッシ性能	
特定防火設備	防火設備	耐風圧性	気密性
符 号	符 号	水密性	遮音性
SD	スチール製扉	S-6	A-3
AD	アルミニウム製扉	W-4	W-4
AW	アルミニウム製窓	<2800Pa> <A-3等級線>	<350Pa>
WD	木製扉	備考	21dB以上
F	機	・網戸は合成樹脂製とする。	
		・アルミ水切りの両端には、立ち上がり	
		を設けること	

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社 下舞設計
一級建築士 第 262818号
日高雅人

武岡住宅101号棟新築本体工事
3-9階建具平面図
A3:1/200
A-45
鹿児島市建設局建築部住宅課

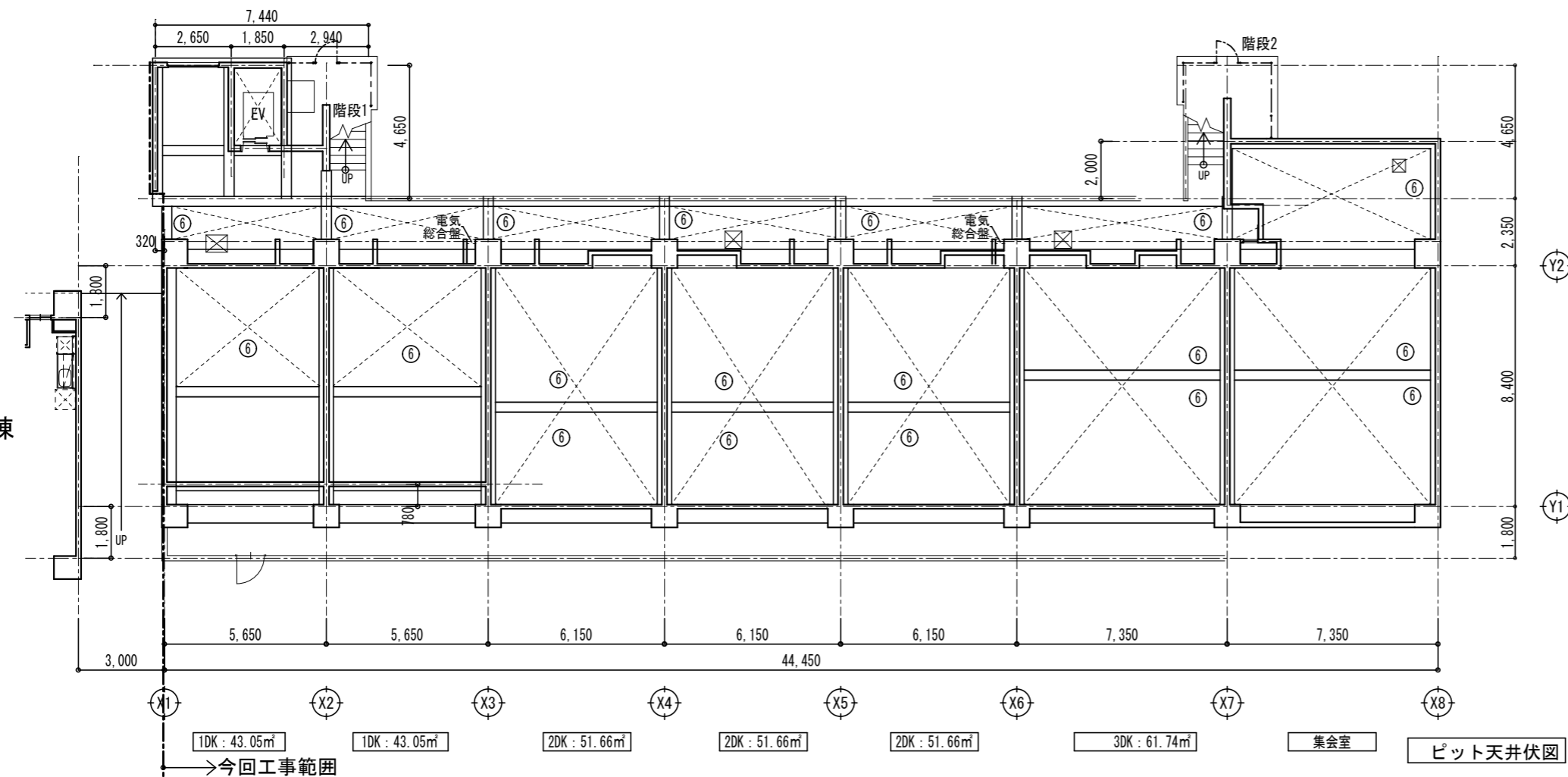
記 号 量	① SD	② SD	③ SD	④ SD	① AW	② AW	③ AW	④ AW
取付場所	玄関	MB	MB	P S（共用廊下）	D K、和室	和室	D K	洋室
住戸別数量	共用 3DK 2DK 2K 1DK 合計 17 27 12 6 62	共用 3DK 2DK 2K 1DK 合計 53 27 12 6 53	共用 3DK 2DK 2K 1DK 合計 9 27 12 6 9	共用 3DK 2DK 2K 1DK 合計 9 27 12 6 9	共用 3DK 2DK 2K 1DK 合計 34 54 24 112	共用 3DK 2DK 2K 1DK 合計 6 6 6 6	共用 3DK 2DK 2K 1DK 合計 6 6 6 6	共用 3DK 2DK 2K 1DK 合計 27 27 12 6 27
形状寸法	気密枠 長寿社会対応型 特定防火設備（常閉） 	※給湯器設置詳細については、設備と打合のこと 給湯器用開口φ120 	※給湯器設置詳細については、設備と打合のこと 				防火設備 	防火設備 
▽各階F L △基準S L	850	1,255	1,255		1700	1700		
型 式	片開方ハット7（ロウカ-Ⅱ等同等品充填等） BL-bs仕様による	両開バイブシャフトドア	両開バイブシャフトドア	両開バイブシャフトドア	引違アルミ窓	両袖嵌殺し付引違アルミ窓	引違アルミ窓	引違アルミ窓
材 質	鋼製 見込： 枠 80 扉 40	鋼製 見込： 枠 50 扉 40	鋼製 見込： 枠 50 扉 40	鋼製 見込： 枠 50 扉 40	アルミ 見込： 70	アルミ 見込： 70	アルミ 見込： 70	アルミ 見込： 70
硝 子					上段：t 5透明+A 6+t 5透明 下段：t 6型板+A 6+t 5透明	上段：t 5透明+A 6+t 5透明 下段：t 6型板+A 6+t 5透明	t 6.8網入型板（室外側）+A 1 2+t 5Low-E透明（室内側）	t 6.8網入型板（室外側）+A 1 2+t 5Low-E透明（室内側）
仕 上	扉一体化鋼板、枠-スチールPL-1.6 SGP塗装2回塗 額縁：175×25スチールPL-1.6 SGP塗装2回塗	スチール（枠共）PL-1.6 SGP塗装2回塗	スチール（枠共）PL-1.6 SGP塗装2回塗	スチール（枠共）PL-1.6 SGP塗装2回塗	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー
金 物	ドアクローザー：BL規格Ⅱ型（ストッパー無） 戸当り、ドアスコープ、チェーン、新聞受 BL規格による 錠前：BL規格Ⅰ型、レバーハンドル	給湯器取り付け 下地枠込み ステンレス丁番127×3 ケースハンドル付内掛金物（SUS304）	給湯器取り付け 下地枠込み ステンレス丁番127×3 ケースハンドル付内掛金物（SUS304）	ステンレス丁番127×2 ケースハンドル付内掛金物（SUS304）	クレセント、アルミ水切、額縁アングル 他 附属金物一式	クレセント、アルミ水切、額縁アングル 他 附属金物一式	クレセント、アルミ水切、額縁アングル 他 附属金物一式	クレセント、アルミ水切、額縁アングル 他 附属金物一式
備 考	熱貫流率：3.36W/㎡・K以下	BLバイブシャフトドアに準じる 上下に100cm ² 以上の換気口付	BLバイブシャフトドアに準じる 上下に100cm ² 以上の換気口付	BLバイブシャフトドアに準じる	網戸レールのみ ※熱貫流率：4.65W/㎡・K以下	網戸レールのみ ※熱貫流率：4.65W/㎡・K以下	障子：内外式、アルミ面格子付 網戸、網戸レール付 ※熱貫流率：3.49W/㎡・K以下	障子：内外式、アルミ面格子付 網戸、網戸レール付 ※熱貫流率：3.49W/㎡・K以下
記 号 量	⑤ AW	⑥ AW	⑦ AW	⑧ AW	① WD	② WD	③ WD	④ WD
取付場所	洋室2	K	1階郵便受け	洋室1		洗面脱衣室	便所	和室
住戸別数量	3DK 2DK 2K 1DK 合計 17 27 12 6 17	3DK 2DK 2K 1DK 合計 17 27 12 6 12	共用 3DK 2DK 2K 1DK 合計 1 27 12 6 12	3DK 2DK 2K 1DK 合計 17 27 12 6 17	3DK 2DK 2K 1DK 合計 51 54 12 117	3DK 2DK 2K 1DK 合計 17 27 12 6 62	3DK 2DK 2K 1DK 合計 27 27 12 6 33	3DK 2DK 2K 1DK 合計 27 27 12 6 12
形状寸法	防火設備 	防火設備 	防火設備 	防火設備 				
▽各階F L △基準S L	140				825 85 800 1690	780 85 750 1595	780 85 750 1595	2,287
型 式	引違アルミ窓	引違アルミ窓	嵌め殺し窓	引違アルミ窓	片引フラッシュ戸	片引フラッシュ戸	片引フラッシュ戸	3枚建て引違フラッシュ戸機
材 質	アルミ 見込： 70	アルミ 見込： 70	アルミ	アルミ 見込： 70	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30
硝 子	t 6.8網入型板（室外側）+A 1 2+t 5Low-E透明（室内側）	t 6.8網入型板（室外側）+A 1 2+t 5Low-E透明（室内側）	t 6.8網入型板	t 6.8網入型板（室外側）+A 1 2+t 5Low-E透明（室内側）	t=4 型板ガラス	t=4 型板ガラス	t=4 型板ガラス	
仕 上	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	ポリ合板（木目柄）	ポリ合板（木目柄）	ポリ合板（木目柄）	D K側：ポリ合板（木目柄） 和室側：ラワン合板の上新島の子紙貼
金 物	クレセント、アルミ水切、額縁アングル 他 附属金物一式	クレセント、アルミ水切、額縁アングル 他 附属金物一式	アルミ水切、アルミ額縁 他 附属金物一式	クレセント、アルミ水切、額縁アングル 他 附属金物一式	ステンレス影込引手、ナイロン戸車、フラッターレール他 付属金物一式	ステンレス影込引手、ナイロン戸車、フラッターレール他 付属金物一式	ステンレス影込引手、ナイロン戸車、フラッターレール他 付属金物一式 非常解除付表示錠	ステンレス影込引手、ナイロン戸車、フラッターレール他 付属金物一式
備 考	障子：内外式、アルミ面格子付 網戸、網戸レール付 ※熱貫流率：3.49W/㎡・K以下	障子：内外式、アルミ面格子付 網戸、網戸レール付 ※熱貫流率：3.49W/㎡・K以下	障子：内外式、アルミ額縁 他 附属金物一式	障子：内外式、アルミ面格子付 網戸、網戸レール付 ※熱貫流率：3.49W/㎡・K以下	堀込引手は、表裏一対とする 小口：C L塗り	堀込引手は、表裏一対とする 小口：C L塗り	堀込引手は、表裏一対とする 小口：C L塗り	堀込引手は、表裏一対とする 小口：C L塗り
記 号 量	⑤ WD	⑥ WD	⑦ WD	⑧ WD	⑨ WD	⑩ WD	⑪ WD	⑫ WD
取付場所	洋室	D K	物入	D K	和室	便所	和室	K
住戸別数量	3DK 2DK 2K 1DK 合計 27 27 12 6 27	3DK 2DK 2K 1DK 合計 6 6 6 6 6	3DK 2DK 2K 1DK 合計 27 27 12 6 27	3DK 2DK 2K 1DK 合計 6 6 6 6 6	3DK 2DK 2K 1DK 合計 6 6 6 6 6	3DK 2DK 2K 1DK 合計 17 27 12 6 29	3DK 2DK 2K 1DK 合計 12 12 12 6 12	3DK 2DK 2K 1DK 合計 12 12 12 6 12
形状寸法								
▽各階F L △基準S L	2,663	800	363 364 727	401 402 803	4,353	760	800	1,660
型 式	3枚建て引違フラッシュ戸	片開フラッシュ戸	両開フラッシュ戸	両開フラッシュ戸	5枚建て引違フラッシュ戸機（三本溝）	片開フラッシュ戸	片開フラッシュ戸	引違フラッシュ戸
材 質	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30
硝 子		t=4 型板ガラス				t=4 型板ガラス		
仕 上	洋室側：ポリ合板（木目柄） 収納側：ラワン合板	ポリ合板（木目柄）	廊下側：ポリ合板（木目柄） 物入側：ラワン合板	廊下側：ポリ合板（木目柄） 物入側：ラワン合板	D K側：ポリ合板（木目柄） 和室側：ラワン合板の上新島の子紙貼	ポリ合板（木目柄）	D K側：ポリ合板（木目柄） 和室側：ラワン合板の上新島の子紙貼	ポリ合板（木目柄）
金 物	ステンレス影込引手、ナイロン戸車、フラッターレール他 付属金物一式	レバーハンドル（空錠）、ステンレス丁番（3枚）、 ドアストッパー、 戸当り他付属金物一式	ステンレス取手、ステンレス丁番、マグネットキャッチ	ステンレス取手、ステンレス丁番、マグネットキャッチ	ステンレス影込引手、ナイロン戸車、フラッターレール他 付属金物一式	レバーハンドル、ステンレス丁番、戸当り 非常解除付表示錠	レバーハンドル（空錠）、ステンレス丁番（3枚）、 ドアストッパー、 戸当り他付属金物一式	引手、ナイロン戸車、フラッターレール
備 考	堀込引手は、表裏一対とする 小口：C L塗り	アンダーカット H=20 小口：C L塗り	アンダーカット H=20 小口：C L塗り	アンダーカット H=20 小口：C L塗り	堀込引手は、表裏一対とする 小口：C L塗り	アンダーカット H=20 小口：C L塗り	アンダーカット H=20 小口：C L塗り	小口：C L塗り
 木製建具大手詳細図							一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人	
							武岡住宅101号棟新築本体工事 建具表 1 A3:1/100 A-4 6 鹿児島市建設局建築部住宅課	

記 号 数 量	13 WD	14 WD	15 WD	16 WD	17 WD	18 WD	5 SD																																																																																						
取付場所	洋室	物入	洋室1	和室	和室	洋室2	M B																																																																																						
住戸別数量	<table><tr><td></td><td>3DK</td><td>2DK</td><td>2K</td><td>1DK</td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>12</td><td></td><td>12</td></tr></table>		3DK	2DK	2K	1DK	合計				12		12	<table><tr><td></td><td>3DK</td><td>2DK</td><td>2K</td><td>1DK</td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>17</td></tr></table>		3DK	2DK	2K	1DK	合計						17	<table><tr><td></td><td>3DK</td><td>2DK</td><td>2K</td><td>1DK</td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>17</td></tr></table>		3DK	2DK	2K	1DK	合計						17	<table><tr><td></td><td>3DK</td><td>2DK</td><td>2K</td><td>1DK</td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>27</td></tr></table>		3DK	2DK	2K	1DK	合計						27	<table><tr><td></td><td>3DK</td><td>2DK</td><td>2K</td><td>1DK</td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>17</td></tr></table>		3DK	2DK	2K	1DK	合計						17	<table><tr><td></td><td>3DK</td><td>2DK</td><td>2K</td><td>1DK</td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>17</td></tr></table>		3DK	2DK	2K	1DK	合計						17	<table><tr><td>共用</td><td></td><td>3DK</td><td>2DK</td><td>2K</td><td>1DK</td><td>合計</td></tr><tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr></table>	共用		3DK	2DK	2K	1DK	合計	1						1
	3DK	2DK	2K	1DK	合計																																																																																								
			12		12																																																																																								
	3DK	2DK	2K	1DK	合計																																																																																								
					17																																																																																								
	3DK	2DK	2K	1DK	合計																																																																																								
					17																																																																																								
	3DK	2DK	2K	1DK	合計																																																																																								
					27																																																																																								
	3DK	2DK	2K	1DK	合計																																																																																								
					17																																																																																								
	3DK	2DK	2K	1DK	合計																																																																																								
					17																																																																																								
共用		3DK	2DK	2K	1DK	合計																																																																																							
1						1																																																																																							
形状寸法																																																																																													
型 式	片開フラッシュ戸	両開フラッシュ戸	3枚建て引違フラッシュ戸	3枚建て引違フラッシュ戸横	3枚建て引違フラッシュ戸横	両開フラッシュ戸	片開パイプシャフトドア																																																																																						
材 質	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30	鋼製 見込： 枠 50 扉 40																																																																																						
硝 子																																																																																													
仕 上	洋室側：ポリ合板(木目柄) 収納側：ラワン合板	廊下側：ポリ合板(木目柄) 物入側：ラワン合板	洋室側：ポリ合板(木目柄) 収納側：ラワン合板	D K側：ポリ合板(木目柄) 和室側：ラワン合板の上新鳥の子紙貼	D K側：ポリ合板(木目柄) 和室側：ラワン合板の上新鳥の子紙貼	廊下側：ポリ合板(木目柄) 物入側：ラワン合板	スチール（枠共）PL-1.6 SGP塗装2回塗 給湯器取り付け 下地枠込み																																																																																						
金 物		ステンレス取手、ステンレス丁番、マグネットキャッチ	ステンレス影込引手、ナイロン戸車、フラッターレール他 付属金物一式	ステンレス影込引手、ナイロン戸車、フラッターレール他 付属金物一式	ステンレス影込引手、ナイロン戸車、フラッターレール他 付属金物一式	ステンレス取手、ステンレス丁番、マグネットキャッチ	ステンレス丁番127×3 ケースハンドル付内掛金物（SUS304）																																																																																						
備 考	アンダーカット H=20 小口：CL塗り	アンダーカット H=20 小口：CL塗り	堀込引手は、表裏一対とする 小口：CL塗り	堀込引手は、表裏一対とする 小口：CL塗り	堀込引手は、表裏一対とする 小口：CL塗り	アンダーカット H=20 小口：CL塗り	BLパイプシャフトドアに準じる 上下に100cm ² 以上の換気口付																																																																																						
記 号 数 量	1 F	2 F	3 F	4 F	101 SD	101 AW	102 AW																																																																																						
取付場所	押入	押入	押入	押入	集会室	集会室	給湯室（集会室）																																																																																						
住戸別数量	<table><tr><td></td><td>3DK</td><td>2DK</td><td>2K</td><td>1DK</td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>27</td><td></td><td>27</td></tr></table>		3DK	2DK	2K	1DK	合計				27		27	<table><tr><td></td><td>3DK</td><td>2DK</td><td>2K</td><td>1DK</td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>6</td><td>6</td></tr></table>		3DK	2DK	2K	1DK	合計					6	6	<table><tr><td></td><td>3DK</td><td>2DK</td><td>2K</td><td>1DK</td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>17</td></tr></table>		3DK	2DK	2K	1DK	合計						17	<table><tr><td></td><td>3DK</td><td>2DK</td><td>2K</td><td>1DK</td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>12</td><td></td><td>12</td></tr></table>		3DK	2DK	2K	1DK	合計				12		12	<table><tr><td></td><td>3DK</td><td>2DK</td><td>2K</td><td>1DK</td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr></table>		3DK	2DK	2K	1DK	合計						1	<table><tr><td></td><td>3DK</td><td>2DK</td><td>2K</td><td>1DK</td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr></table>		3DK	2DK	2K	1DK	合計						1	<table><tr><td></td><td>3DK</td><td>2DK</td><td>2K</td><td>1DK</td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr></table>		3DK	2DK	2K	1DK	合計						1		
	3DK	2DK	2K	1DK	合計																																																																																								
			27		27																																																																																								
	3DK	2DK	2K	1DK	合計																																																																																								
				6	6																																																																																								
	3DK	2DK	2K	1DK	合計																																																																																								
					17																																																																																								
	3DK	2DK	2K	1DK	合計																																																																																								
			12		12																																																																																								
	3DK	2DK	2K	1DK	合計																																																																																								
					1																																																																																								
	3DK	2DK	2K	1DK	合計																																																																																								
					1																																																																																								
	3DK	2DK	2K	1DK	合計																																																																																								
					1																																																																																								
形状寸法																																																																																													
型 式	3枚建て引違横	引違横	3枚建て引違横	引違横	片引きフラッシュハンガードア（ロックウール充填）	3連引違アルミ窓	引違アルミ窓																																																																																						
材 質	木製 見込： 扉 18	木製 見込： 扉 18	木製 見込： 扉 18	木製 見込： 扉 18	鋼製 見込： 枠 50 扉 40	アルミ 見込： 70	アルミ 見込： 70																																																																																						
硝 子					t 6.8網入透明	上段：t 6.8網入透明（室外側）+ A 6 + t 5Low-E透明（室内側） 下段：t 6.8網入型板（室外側）+ A 6 + t 5Low-E透明（室内側）	t=4.0型板ガラス																																																																																						
仕 上	和室側：新鳥の子紙貼 押入側：雲花紙貼	和室側：新鳥の子紙貼 押入側：雲花紙貼	和室側：新鳥の子紙貼 押入側：雲花紙貼	和室側：新鳥の子紙貼 押入側：雲花紙貼	スチール（枠共）PL-1.6 SGP塗装2回塗 SUS引き棒 L=600	シルバー	シルバー																																																																																						
金 物					錠前、ドアクローザー（BL認定品）	クレセント、アルミ水切、額縁アングル 他 附属金物一式	クレセント、アルミ水切、額縁アングル 他 附属金物一式																																																																																						
備 考	和風引手は裏表一対とする。	和風引手は裏表一対とする。	和風引手は裏表一対とする。	和風引手は裏表一対とする。		網戸レールのみ	障子：内外式、アルミ面格子付 網戸、網戸レール付																																																																																						
記 号 数 量	103 AW		100 WD	101 WD	102 WD	103 WD	104 WD																																																																																						
取付場所	集会室		便所（集会室）	集会室	集会室	給湯室（集会室）	玄関（集会室）																																																																																						
住戸別数量	<table><tr><td></td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td>1</td></tr></table>		合計		1		<table><tr><td></td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td>1</td></tr></table>		合計		1	<table><tr><td></td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td>1</td></tr></table>		合計		1	<table><tr><td></td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td>2</td></tr></table>		合計		2	<table><tr><td></td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td>1</td></tr></table>		合計		1	<table><tr><td></td><td>合計</td></tr><tr><td></td><td>1</td></tr></table>		合計		1																																																														
	合計																																																																																												
	1																																																																																												
	合計																																																																																												
	1																																																																																												
	合計																																																																																												
	1																																																																																												
	合計																																																																																												
	2																																																																																												
	合計																																																																																												
	1																																																																																												
	合計																																																																																												
	1																																																																																												
形状寸法																																																																																													
型 式	引違アルミ窓		引き込み戸	3枚建て引違フラッシュ戸	引違フラッシュ戸	片引フラッシュ戸	2連引違フラッシュ戸																																																																																						
材 質	アルミ 見込： 70		木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30	木製 見込： 扉 30																																																																																						
硝 子	t 5透明+A 6 + t 5透明		t=4.0型板ガラス	集会室側：ポリ合板(木目柄) 収納側：ラワン合板	集会室側：ポリ合板(木目柄) 収納側：ラワン合板	t=4 型板ガラス ポリ合板(木目柄)	集会室側：ポリ合板(木目柄) 収納側：ラワン合板																																																																																						
仕 上	シルバー		ポリ合板(木目柄)																																																																																										
金 物	クレセント、アルミ水切、額縁アングル 他 附属金物一式		ステンレス影込引手、ナイロン戸車、フラッターレール他 付属金物一式	ステンレス影込引手、ナイロン戸車、フラッターレール他 付属金物一式	ステンレス影込引手、ナイロン戸車、フラッターレール他 付属金物一式	ステンレス影込引手、ナイロン戸車、フラッターレール他 付属金物一式	ステンレス影込引手、ナイロン戸車、フラッターレール他 付属金物一式																																																																																						
備 考	網戸レールのみ		堀込引手は、表裏一対とする 小口：CL塗り	堀込引手は、表裏一対とする 小口：CL塗り	堀込引手は、表裏一対とする 小口：CL塗り	堀込引手は、表裏一対とする 木製ガラリ CL塗 小口：CL塗り	小口：CL塗り																																																																																						

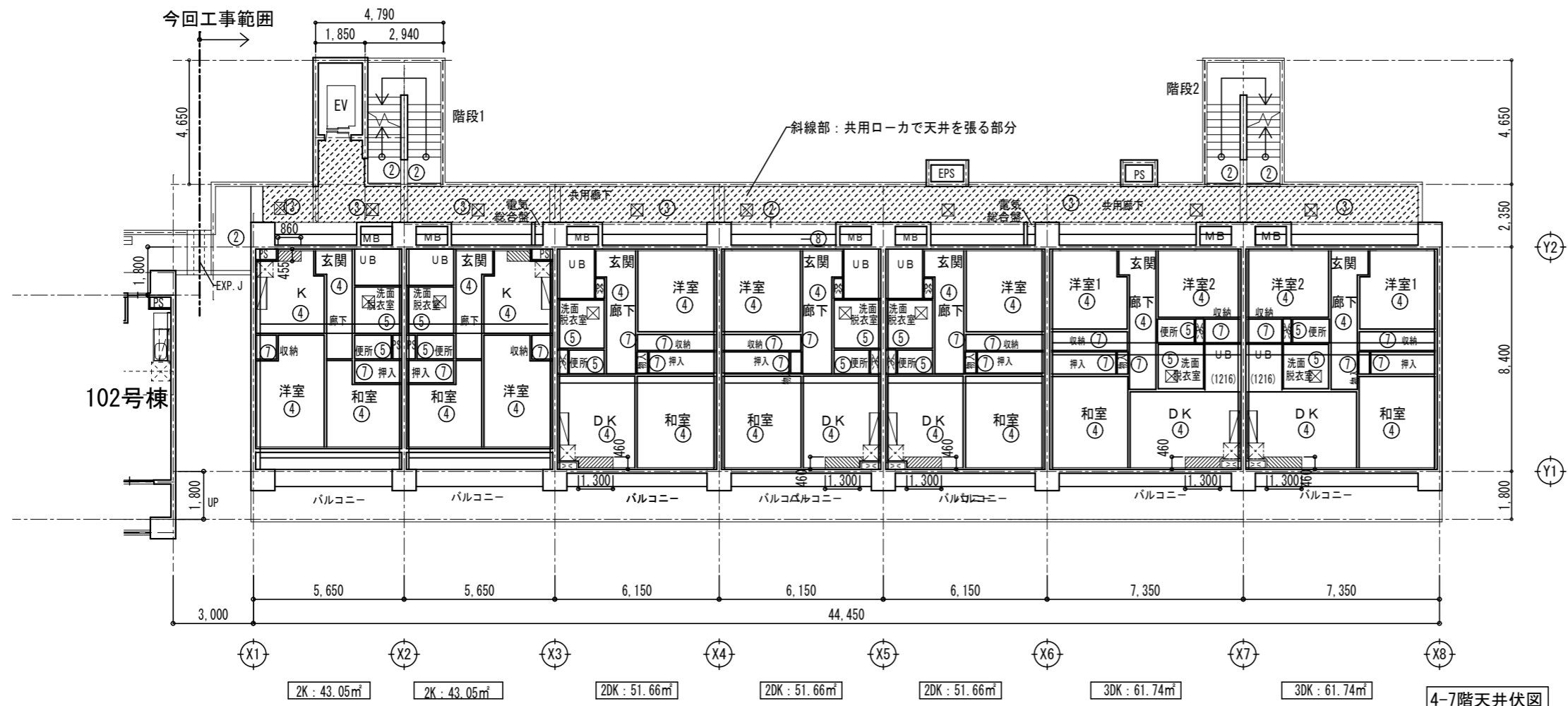





一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人		武岡住宅101号棟新築本体工事 建具表 2 A3:1/100 A-47 鹿児島市建設局建築部住宅課	
---	--	---	--

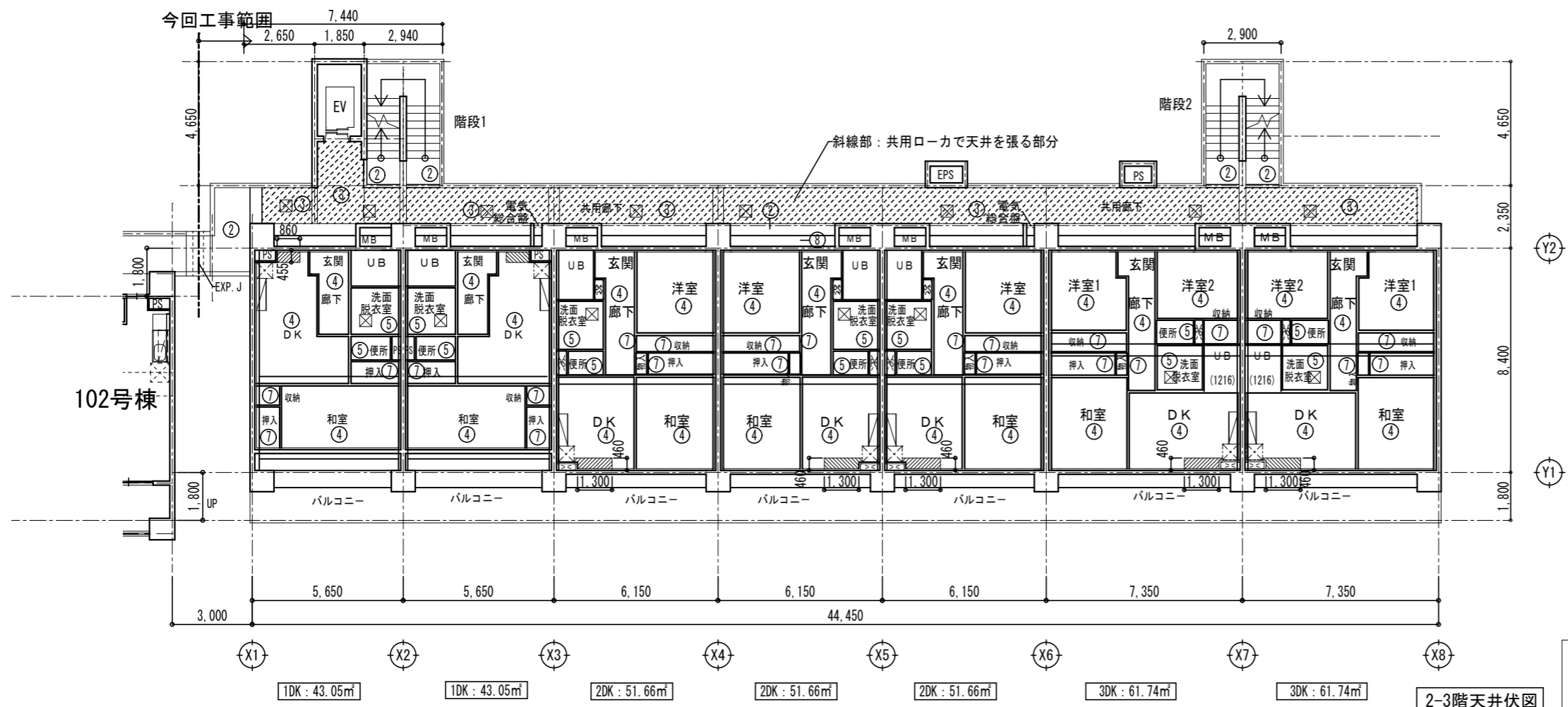
102号棟

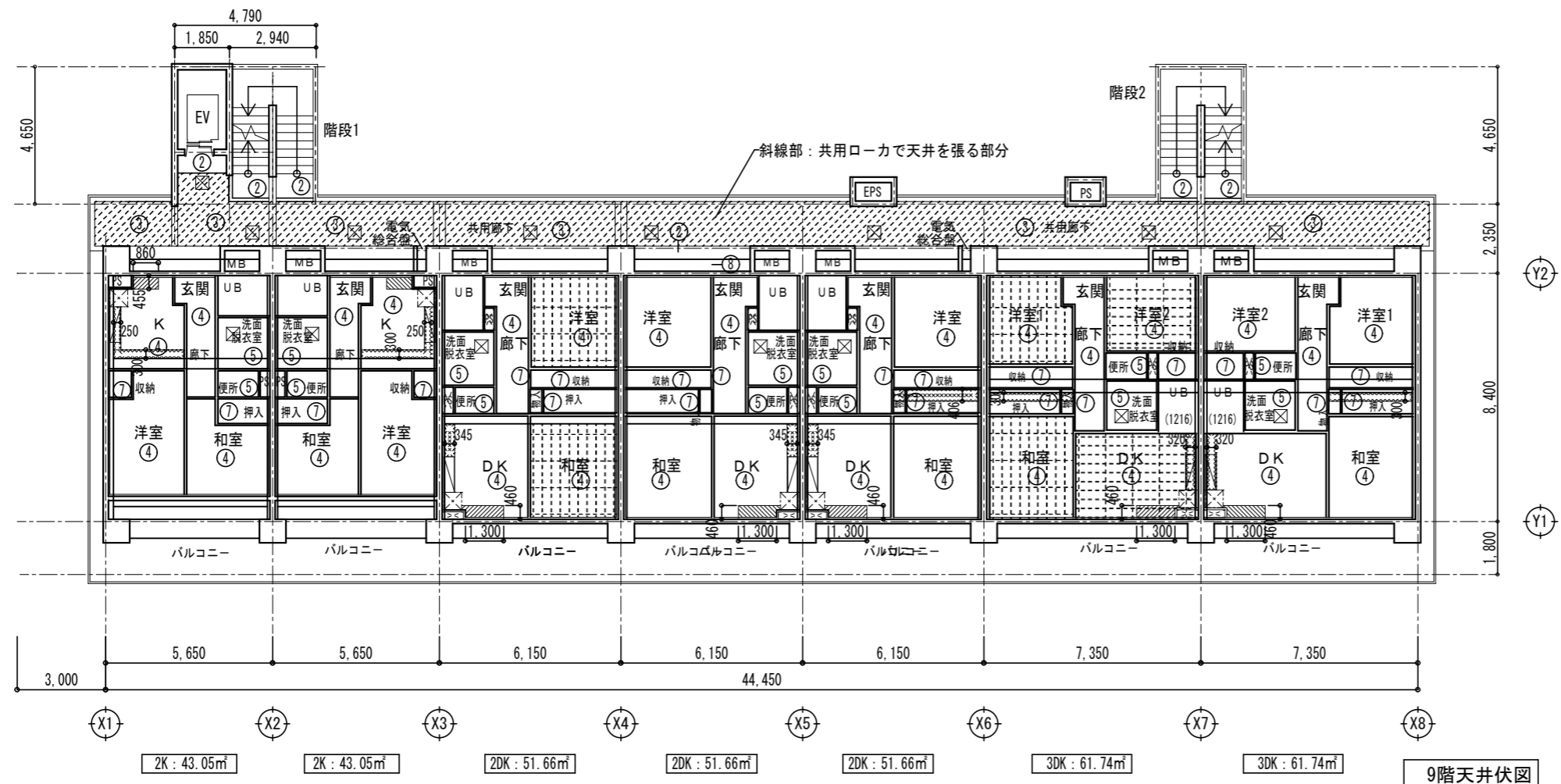





→床下ヒット部を示す

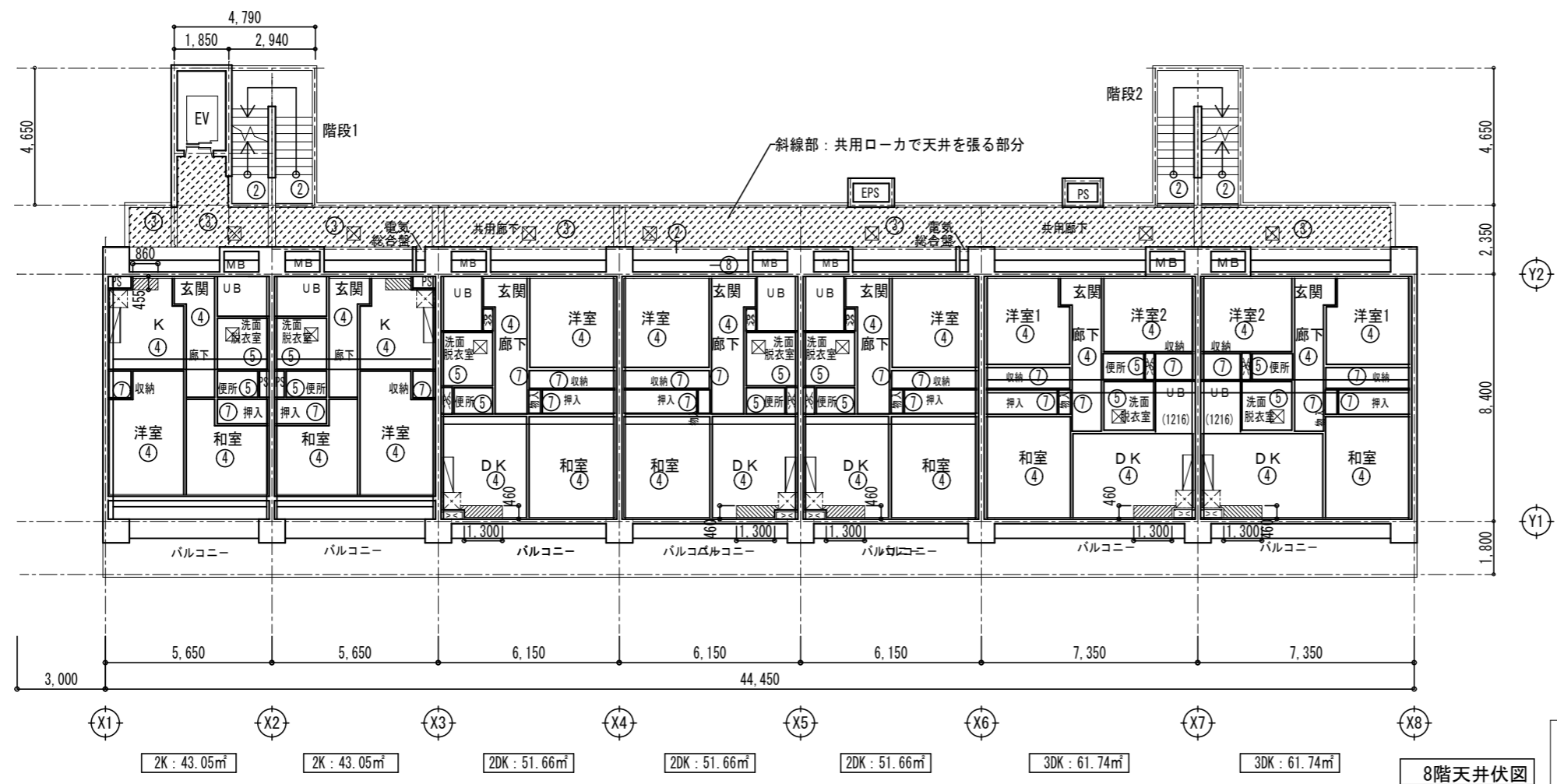


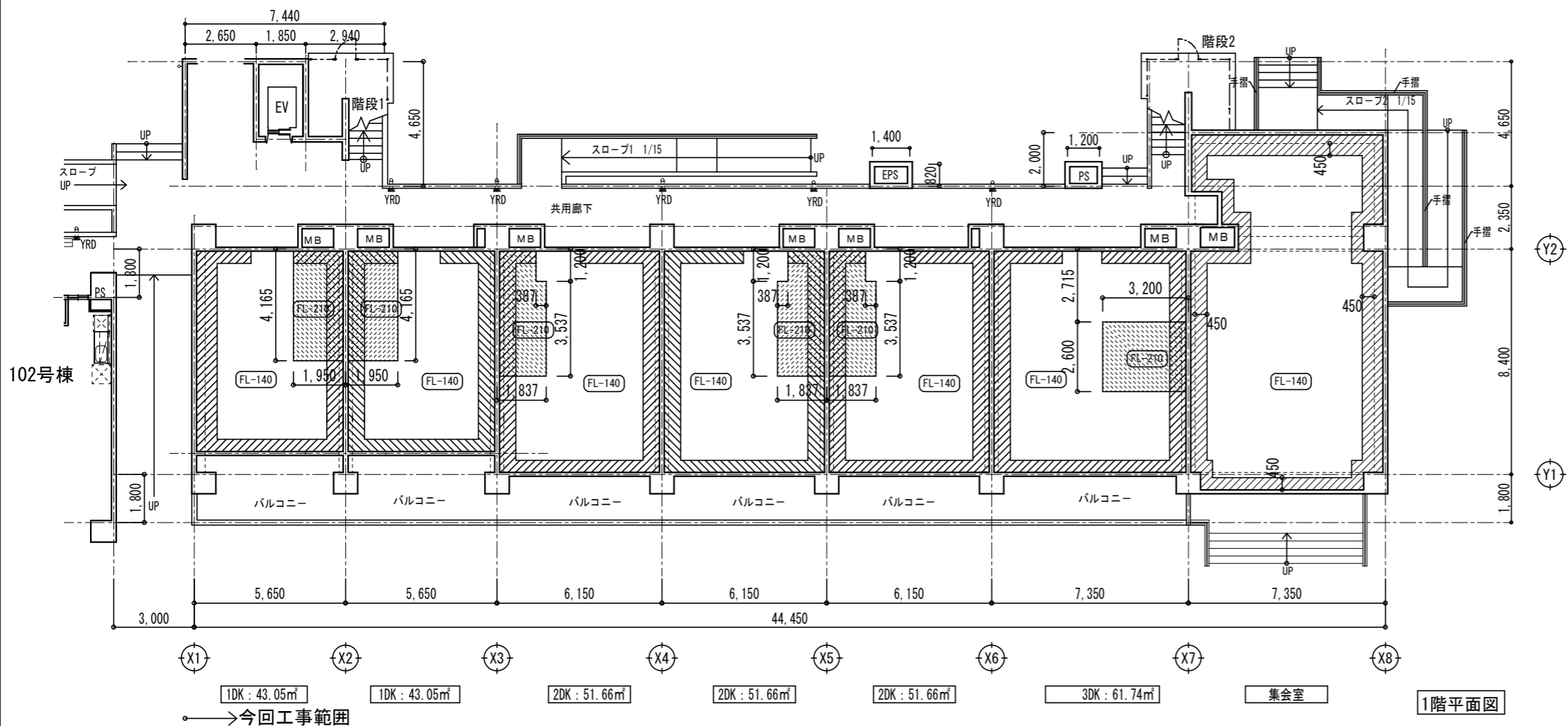
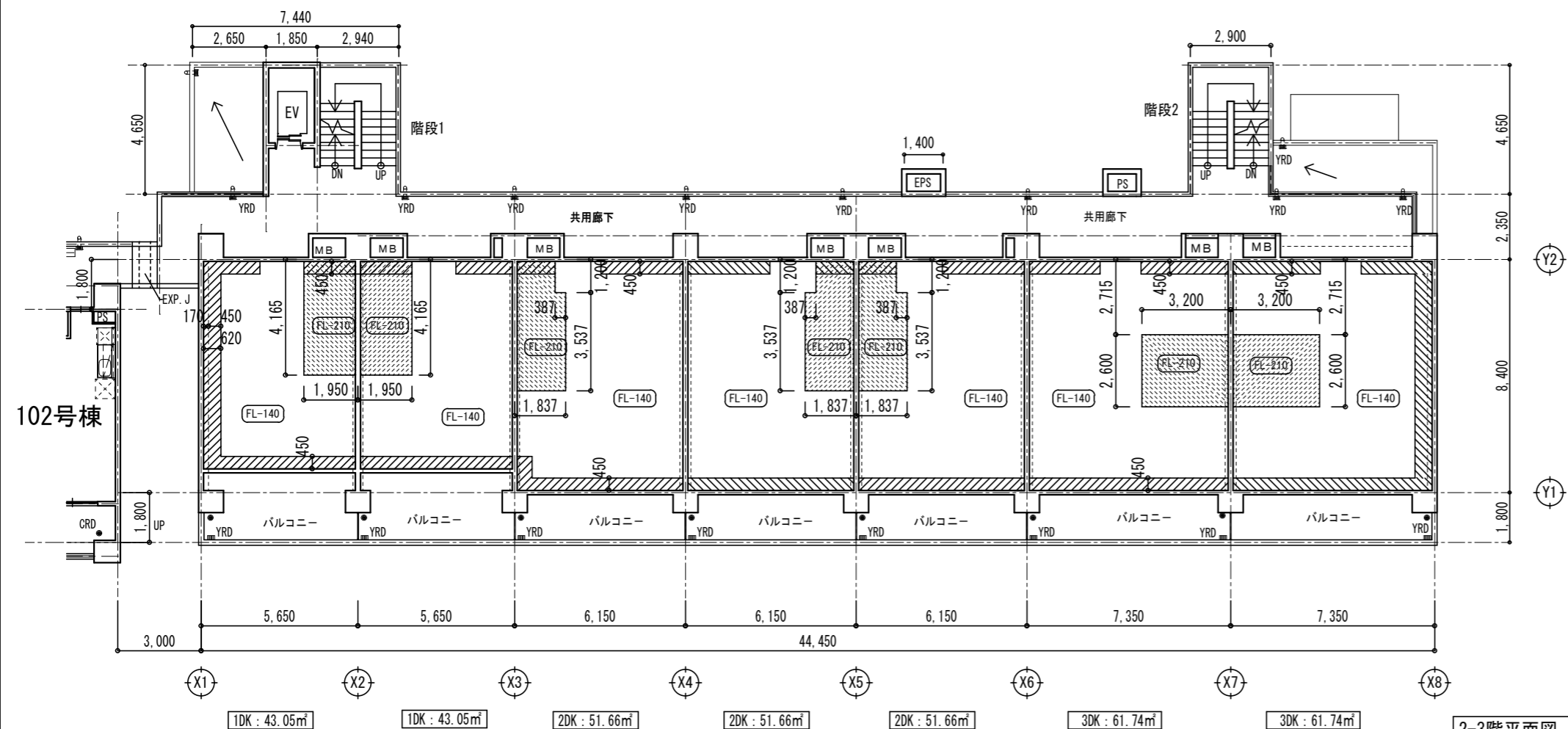
符号	天井仕上表
①	防水ＲＣ化 外装薄塗材 E
②	ＲＣ化 外装薄塗材 E
③	t=6.0 ＳＢ 外装薄塗材 E
④	t=9.5 ＧＢ-Ｒ ＥＰ-Ｇ
⑤	t=9.5 ＧＢ-Ｓ ＥＰ-Ｇ
⑥	押出法 [※] ポリスチレンフォーム保温板 t45 (3種b)
⑦	t=4.0 T2ベニヤ張
⑧	ＲＣ化 複層塗材 E
⑨	t=12.5GB-R+t=9RB
⑩	t=12.5GB-R+EP-G
	下り天井（設備用）を示す※その部屋の天井から300下がり
	下り天井（設備用）を示す※CH=2,150
	天井点検口：アルミ製内外共額縁 450角
※MB、PS、EPSの天井は各階コンクリート打放し	





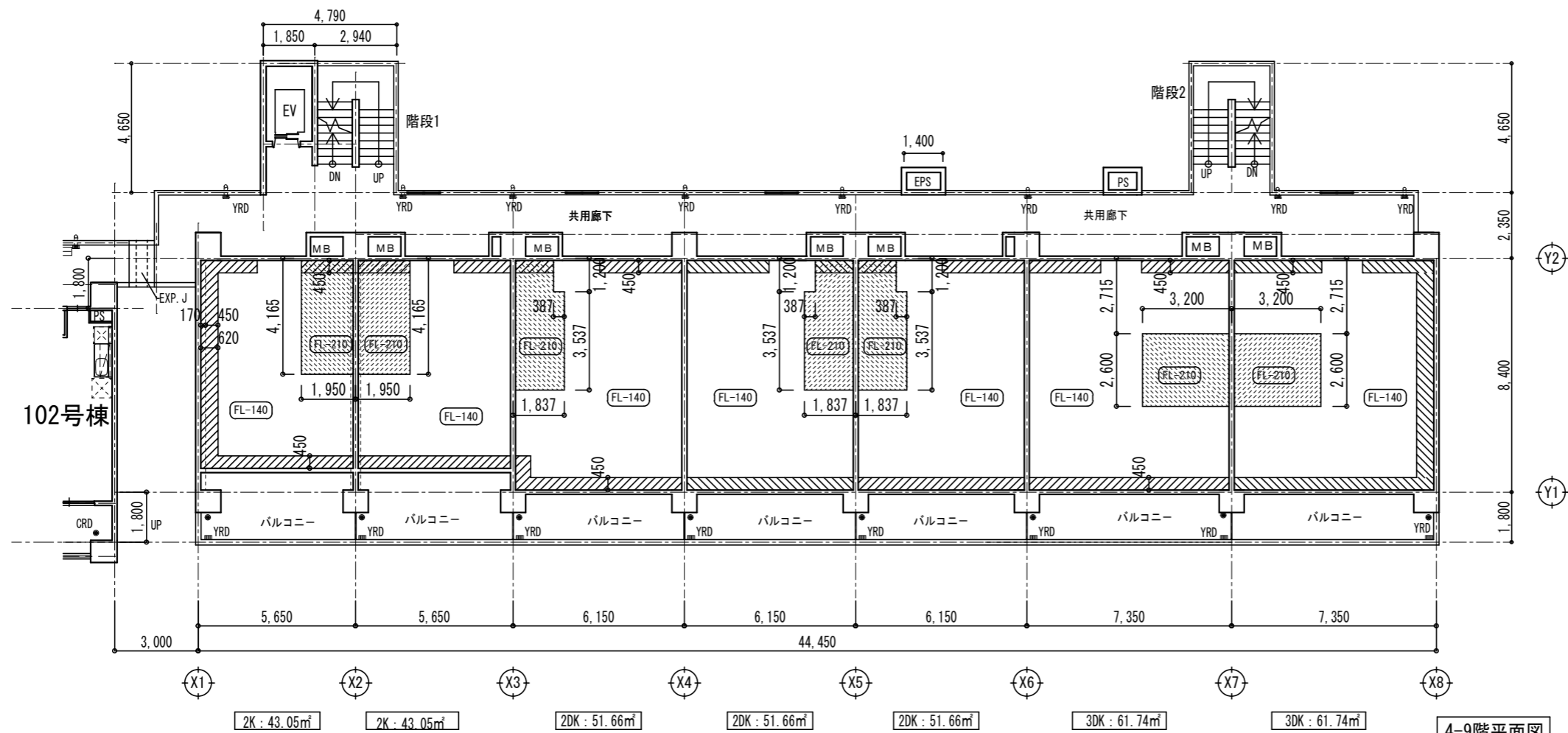
符号	天井仕上表
①	防水ＲＣ化 外装薄塗材Ｅ
②	ＲＣ化 外装薄塗材Ｅ
③	t=6.0 ＳＢ 外装薄塗材Ｅ
④	t=9.5 ＧＢ-Ｒ ＥＰ-Ｇ
⑤	t=9.5 ＧＢ-Ｓ ＥＰ-Ｇ
⑥	押出法 [*] リスレンフォーム保温板t45(3種b)
⑦	t=4.0 Ｔ２ベニヤ張
⑧	ＲＣ化 複層塗材Ｅ
⑨	t=12.5GB-R+t=9RB
⑩	t=12.5GB-R+EP-G
	下り天井（設備用）を示す※その部屋の天井から300下がり
	下り天井（設備用）を示す※CH=2,150
	天井点検口：アルミ製内外共額縁 450角
※MB、PS、EPSの天井は各階コンクリート打放し	





熱橋部の現場発泡断熱吹付 t=25 範囲を示す※柱梁より450mm

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号		武岡住宅101号棟新築本体工事	
株式会社 下舞設計		1-3階床伏図	A3:1/200
一級建築士 第 262818号 日高雅人		鹿児島市建設局建築部住宅課	A-5 1

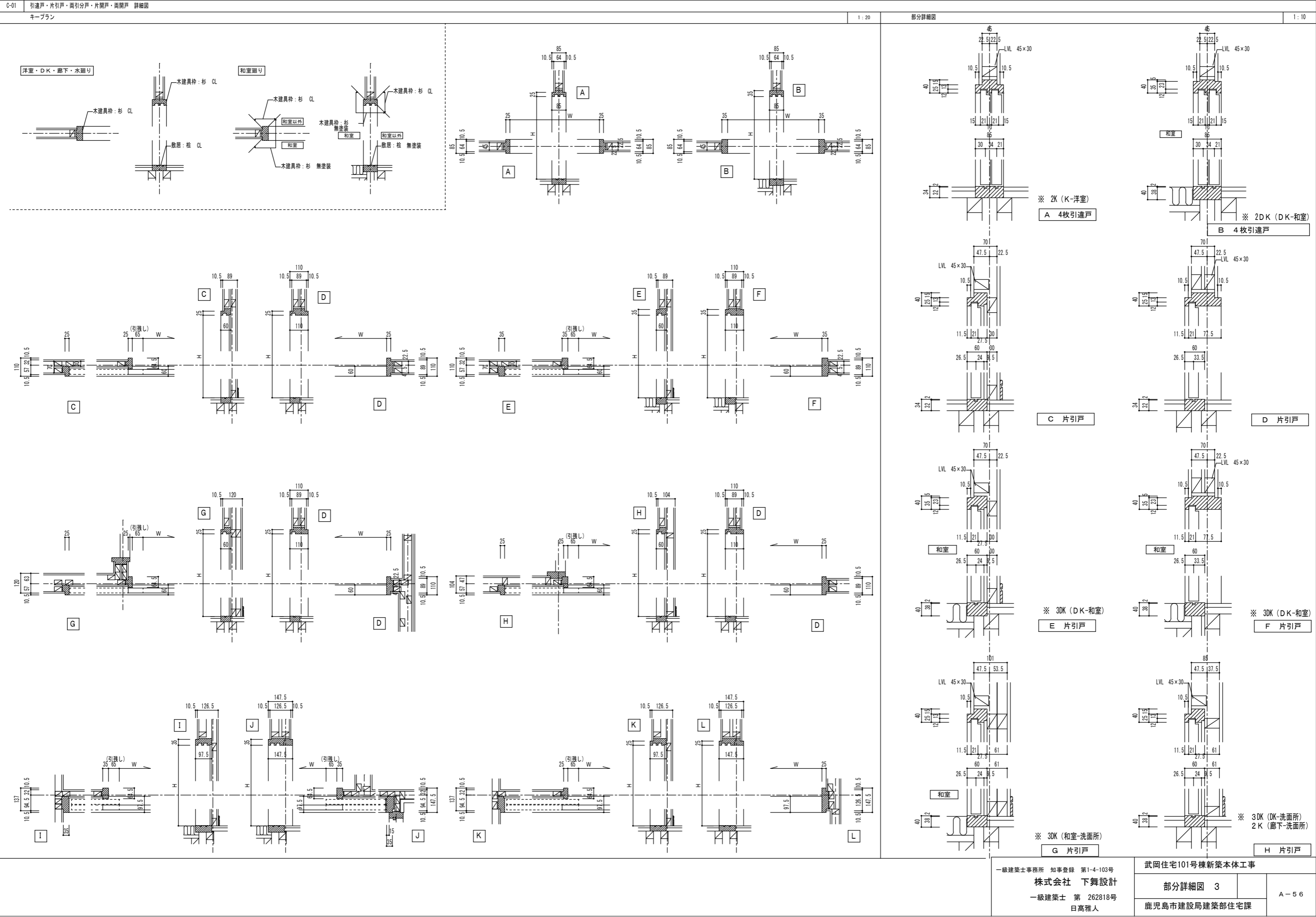


4-9階平面図

熱橋部の現場発泡ウレタン吹付 t=25 範囲を示す※柱梁より450mm

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人		武岡住宅101号棟新築本体工事	
4-9階床伏図		A3:1/200	A-52
鹿児島市建設局建築部住宅課			

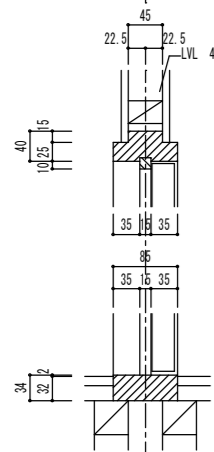
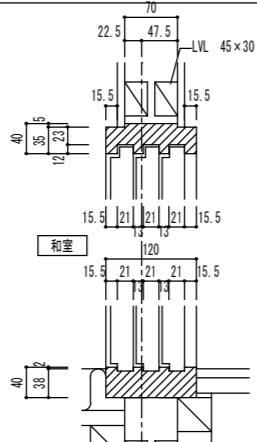
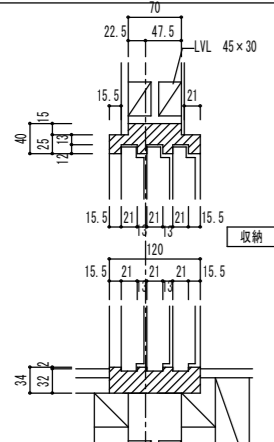
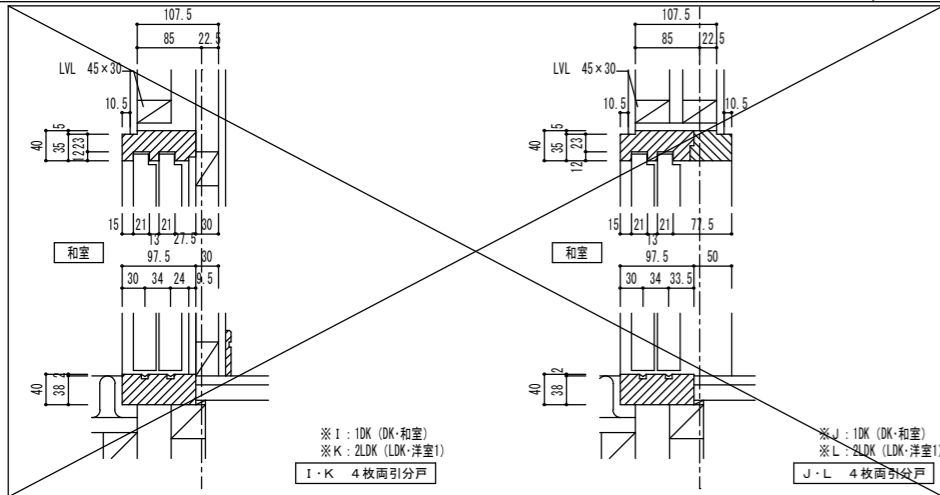
A-01	床・壁 取合図 (1DK)	1 : 10	A-02	床・壁 取合図 (3DK、2DK)	1 : 10	A-03	床・壁 取合図 (1DK、2K、2DK、3DK)	1 : 10	A-04	床・壁 取合図 (3DK)	1 : 10	A-05	床・壁 取合図 (1DK)	1 : 10
A-06	床・壁 取合図 (2K)	1 : 10	A-07	床・壁 取合図	1 : 10	A-08	床・壁 取合図 (3DK)	1 : 10	A-09	床・壁 取合図 (外壁廻り)	1 : 10	A-10	床・壁 取合図 (外壁廻り)	1 : 10
A-11	床・壁 取合図 (外壁廻り)	1 : 10	A-12	床・壁 取合図 (内壁(界壁)廻り)	1 : 10	A-13	床・壁 取合図 (内壁(界壁)廻り)	1 : 10	A-14	床 取合図	1 : 10	A-15	床・壁 取合図 (住戸玄関廻り)	1 : 10
										<div>一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号</div> <div>株式会社 下舞設計</div> <div>一級建築士 第 262818号</div> <div>日高雅人</div>				
										<div>武岡住宅101号棟新築本休工事</div> <div>部分詳細図 1</div> <div>鹿児島市建設局建築部住宅課</div> <div>A-54</div>				



D-01	引違戸・片引戸・両引分戸・片開戸・両開戸	詳細図
------	----------------------	-----

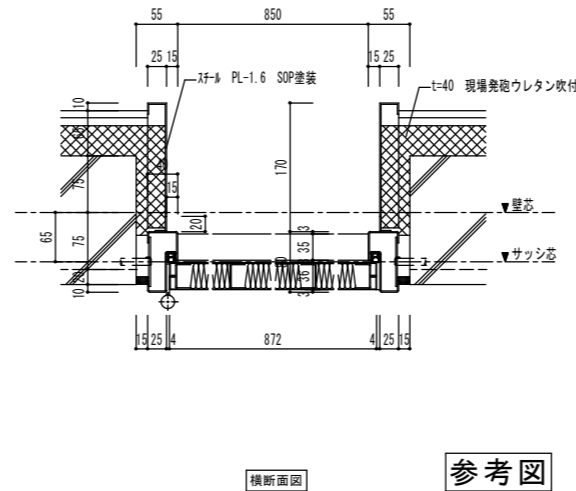
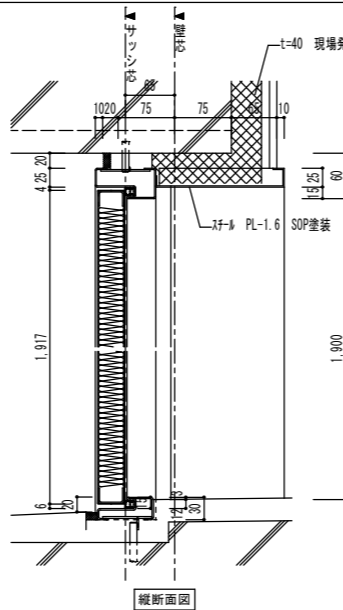
部分詳細図

1 : 10



D-02	S D - 1 詳細図
------	-------------

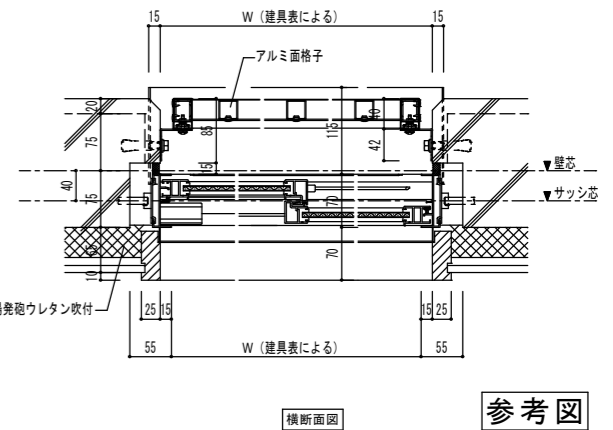
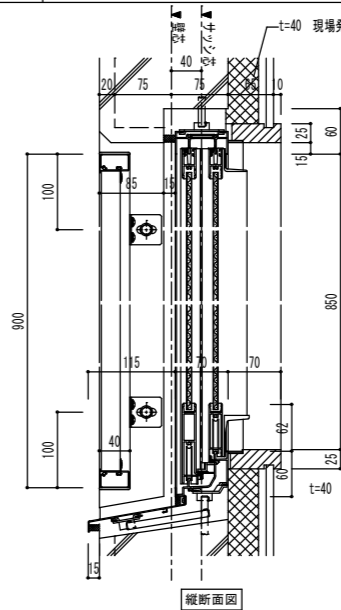
1 : 10



参考図

D-03	AW（腰窓）詳細図 ※寸法は建具表による。
------	-----------------------

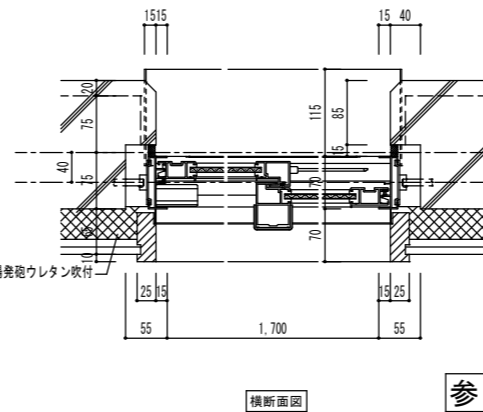
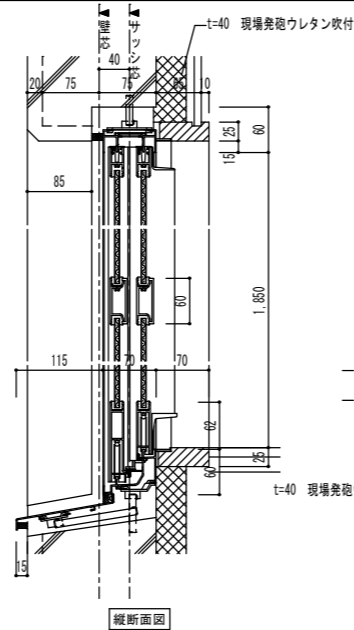
1 : 10



参考図

D-04	AW-1 詳細図 ~ DK・洋室
------	------------------

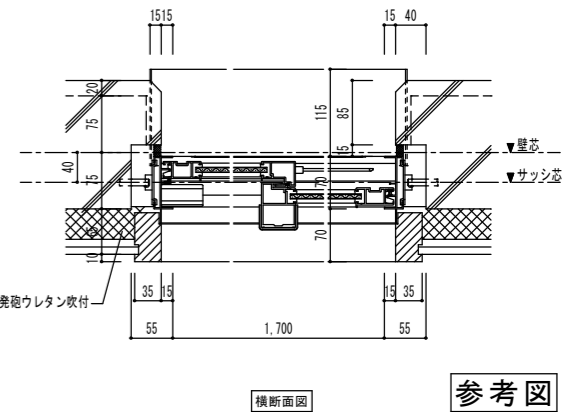
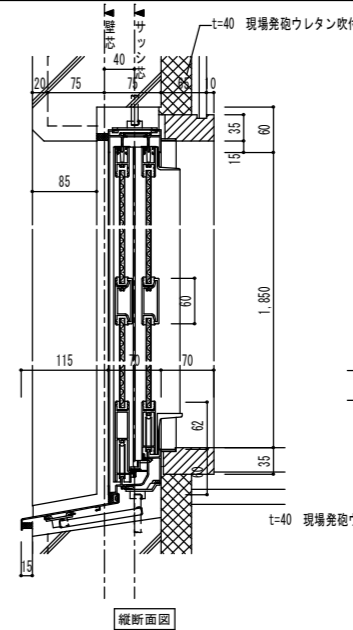
1 : 10



参考図

D-05	AW-1 詳細図 ~ 和室
------	---------------

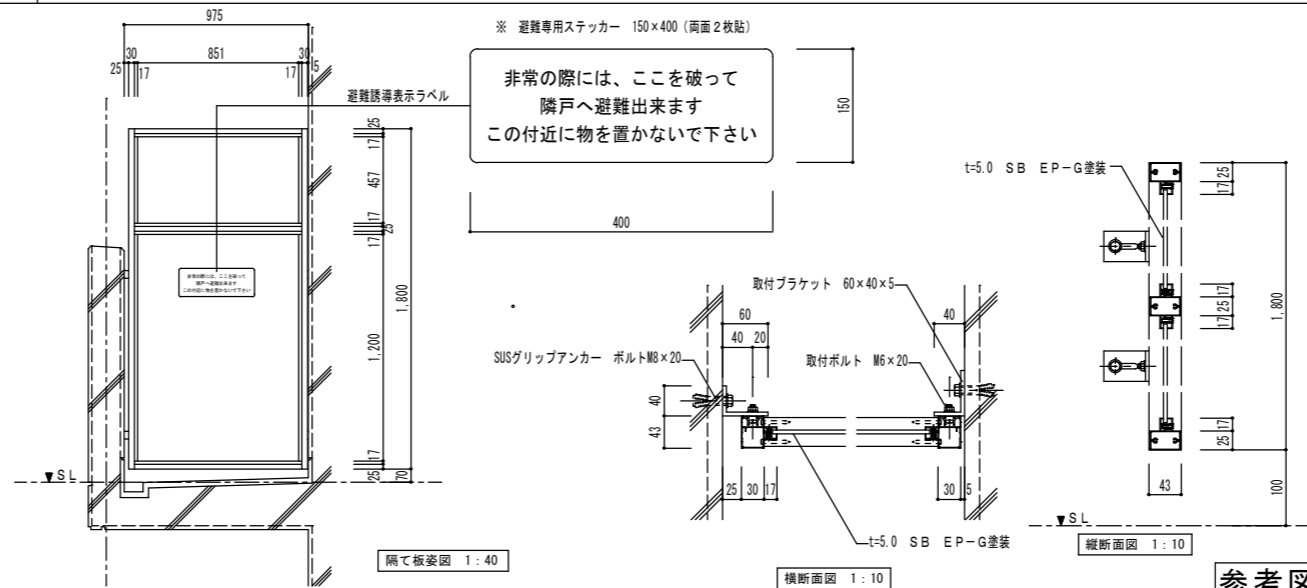
1 : 10

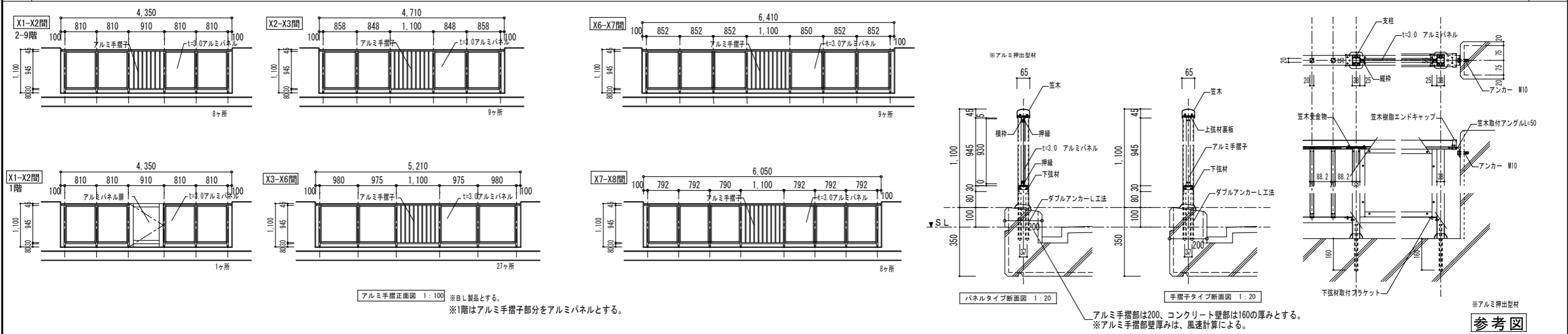


参考図

D-06	バルコニー隔て板
------	----------

: 40, 1 : 10

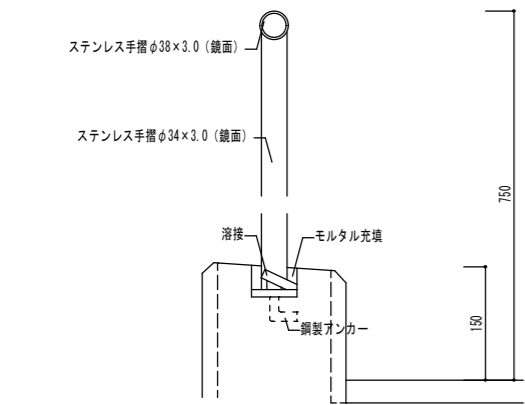
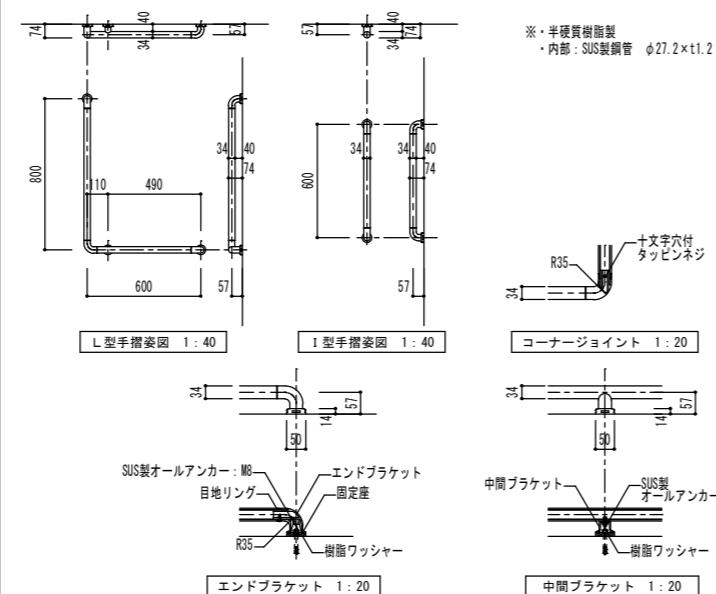
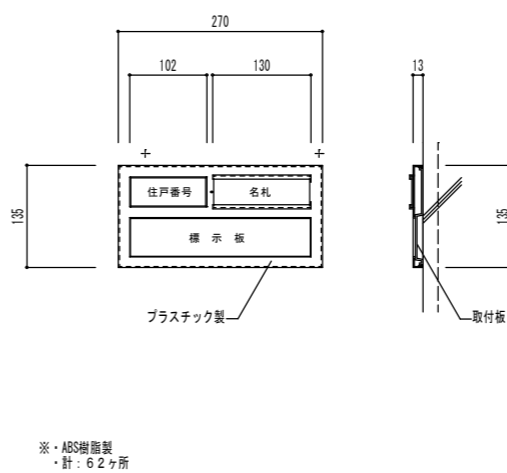
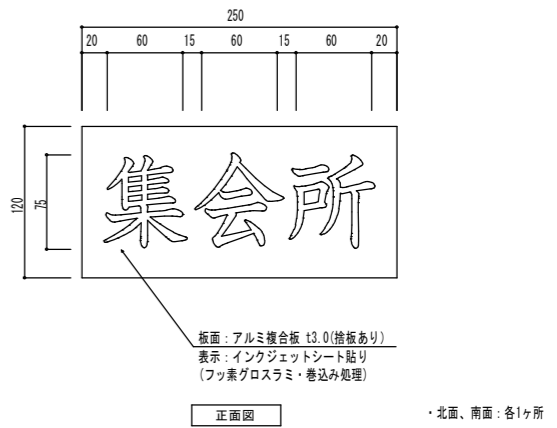
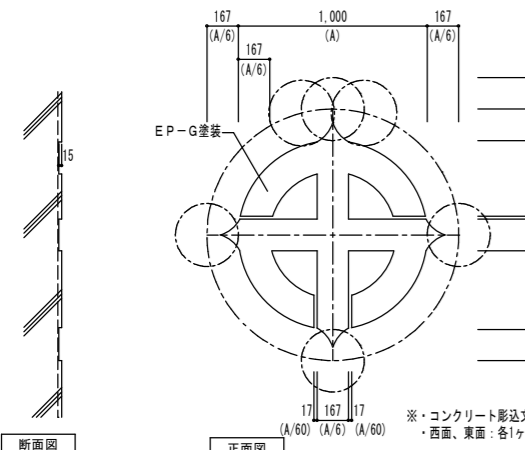
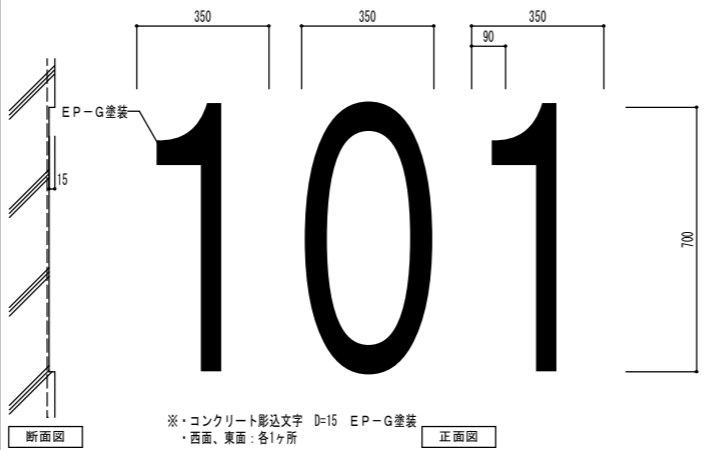

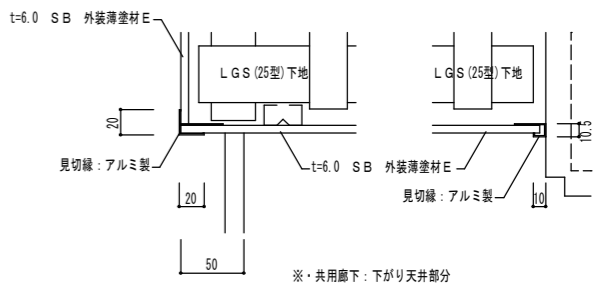
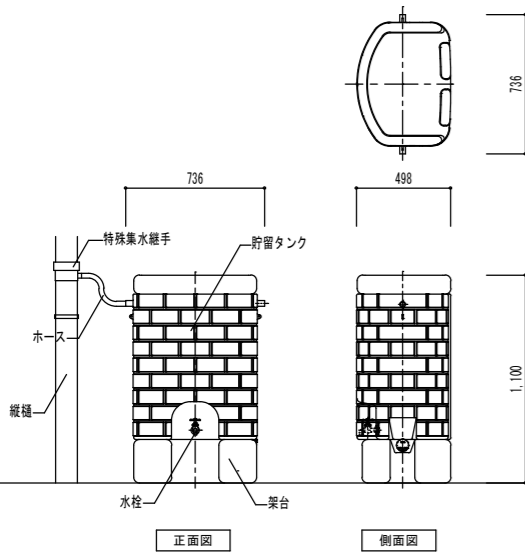
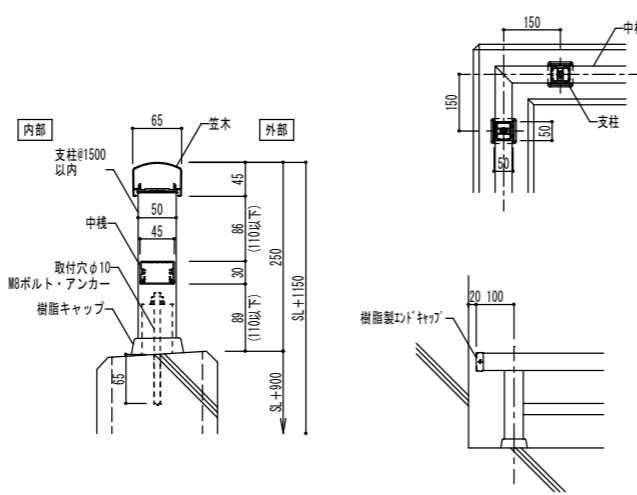
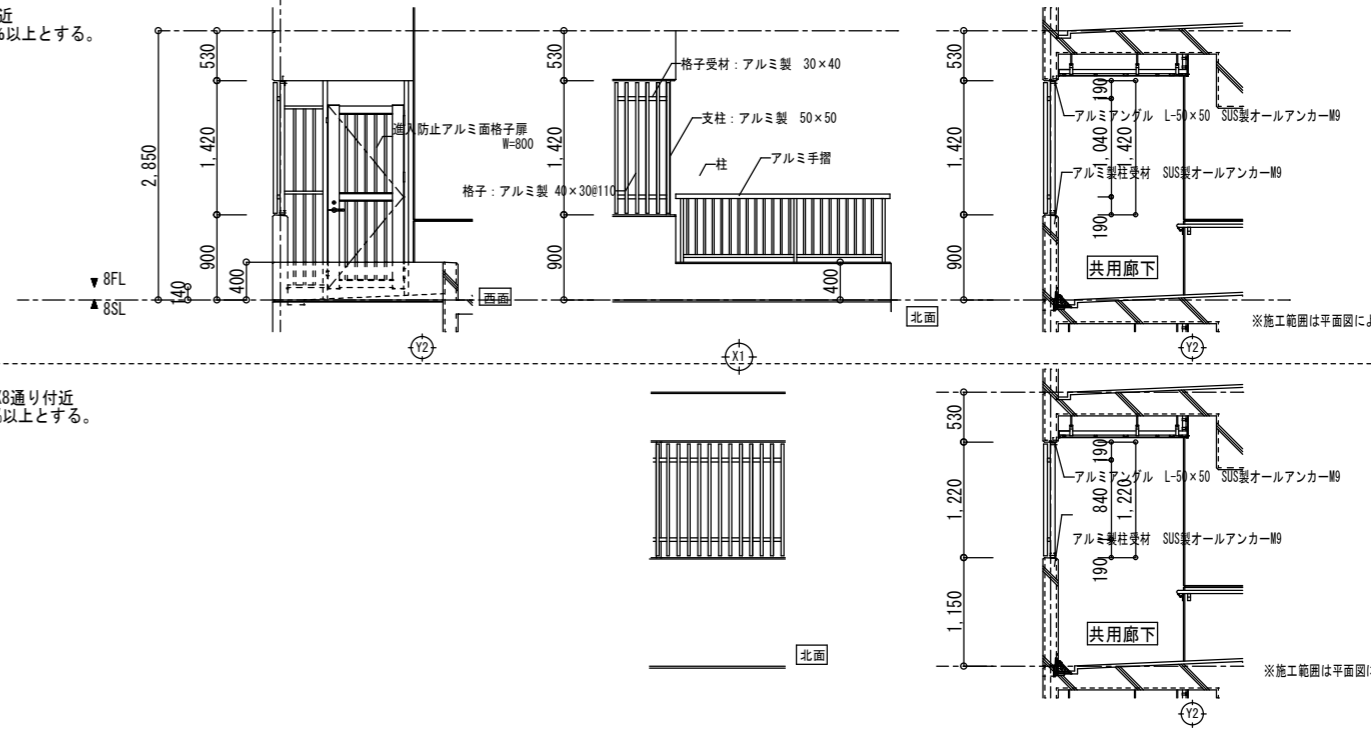




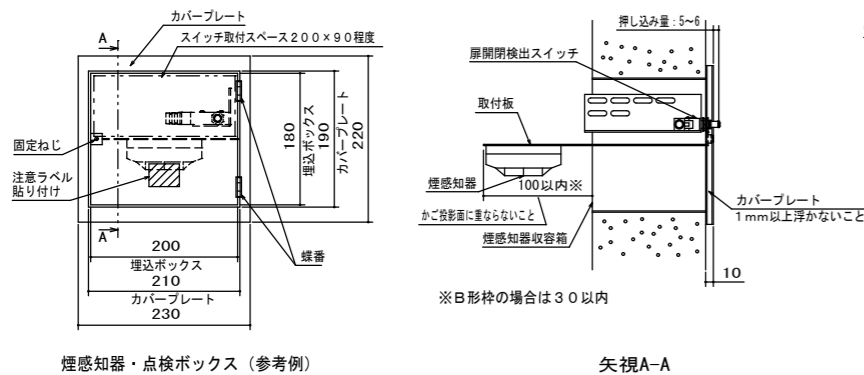
F-01	換気用ガラリ（φ100）詳細図	1：10
F-02	換気用ガラリ（φ150）詳細図	1：10
F-03	小屋裏換気孔（φ100）詳細図	1：10
F-04	クーラー用スリーブ φ75（キャップ付）詳細図	1：10
F-05	多目的スリーブ 詳細図	1：10
F-06	床下ビット換気孔（壁付）詳細図	1：10
F-07	床下ビット換気孔（床付）詳細図	1：40
F-08	ステンレス製面台（流し台）詳細図	1：10
F-09	カウンター 詳細図（3DK）	1：40、1：10
F-10	屋上太陽光パネル基礎	1：20
F-11	集合郵便受 詳細図	1：40

※・外部：SUS製フラット型フード付ガラリ ・内部：丸型レジスター ABS樹脂 ・変性シリコン系シーリング（MS－2）		参考図
※・外部：SUS製フラット型フード付ガラリ ・内部：丸型レジスター ABS樹脂 ・変性シリコン系シーリング（MS－2） ・防火ダンパー付き		参考図
※・外部：SUS製フラット型フード付ガラリ ・内部：φ100VU管 エルボ ・変性シリコン系シーリング（MS－2） ・小屋裏：東・西面～計4ヶ所		参考図
※・スリーブキャップ：ABS樹脂 ・変性シリコン系シーリング（MS－2）		参考図
※・外部：SUS製フラット型フード付ガラリ ・内部：φ100V P管 ・変性シリコン系シーリング（MS－2）		参考図
※・水切：SUS430 t=0.6		

※B L製品。ステンレス（SUS304）製集合郵便受箱		参考図
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人		参考図
武岡住宅101号棟新築本体工事		A - 5 9
部分詳細図 6		
鹿児島市建設局建築部住宅課		

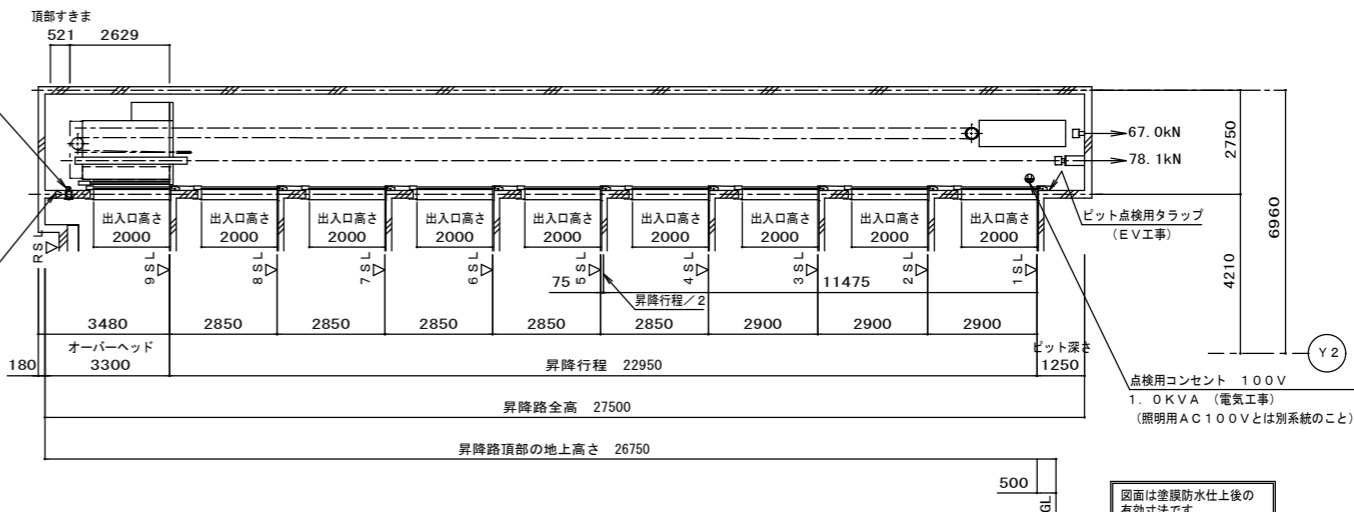
G-01	スロープ手摺 詳細図	1:10	G-02	樹脂製補助手摺 詳細図	1:40, 1:20	G-03	室名札 詳細図	1:10	G-12	集会所サイン 詳細図	1:6		
													
G-05	鹿児島市紋章 詳細図	1:40	G-06	棟番号 詳細図	1:20	G-07	階数表示番号 詳細図	1:20	G-08	アルミ製見切縁 詳細図	1:6		
													
G-09	雨水タンク 詳細図	1:40	G-10	共用廊下 アルミ製手摺 詳細図	1:20, 1:10	G-11 共用廊下 進入防止アルミ面格子 詳細図							
													
※・注記：容易に確認できる場所に取付不可の表示をすること ・転倒防止用クサリを取り付けること ・容量：200リットル ポリエチレン製 ・1階南階段：1ヶ所			参考図			参考図							
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人											武岡住宅101号棟新築本休工事 部分詳細図 7 鹿児島市建設局建築部住宅課		A-60

H-01	外壁 打継・伸縮目地 詳細図	1:4	H-02	外部打放し水切部分 詳細図	1:4	H-03	化粧目地・コーナー面木 詳細図	1:4	H-04	土間 仕様 (住戸一部・共用廊下一部)	1:20	H-05	土間 仕様 (外部)	1:20					
H-06	共用廊下・バルコニー巾木 詳細図	1:10	H-07	アンテナ基礎・避雷針基礎 詳細図	1:40	H-08	丸環取付架台 詳細図	1:40	H-09	避雷針支線基礎 詳細図	1:40	H-10	送水管基礎 詳細図	1:40					
H-11	消火用充水タンク基礎	1:40	H-12	勾配屋根 詳細図	1:10	H-13	郵便受室上部屋根 詳細図	1:10	H-14	勾配屋根妻部立上り 詳細図	1:20	H-15	勾配屋根水切部分 詳細図	1:20					
H-16	バラベットの廻り (南側) 詳細図	1:20	H-17	バラベットの廻り (北側) 詳細図	1:20	H-18	PS・EPS ハト小屋部分 詳細図	1:40	H-19	雨水タンク基礎 詳細図	1:40								
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人										武岡住宅101号棟新築本休工事 部分詳細図 8 鹿児島市建設局建築部住宅課 A-61									



- 煙感知器（電気工事）
- ・外部より点検可能な構造として下さい
 - ・雨水浸入が無い様配慮下さい
 - ・EV連動スイッチ付（EV工事）
 - ・煙感知器はかご投影面にかからない位置として下さい
 - ・点検口は下記①または②として下さい
- ①EV昇降路専用品（スイッチ取付台座付き）（1）～（4）のいずれか
- （1）ホーチキ KUS-1C
 - （2）能美防災 FXSJ001A-HU
 - （3）ニッタン NID-T-G
 - （4）パナソニック BV95351（BOX）+BV95381H（扉）
- ②以下2項目を満足する点検口 ～「煙感知器・点検ボックス（参考例）」参照
- （1）スイッチ取付スペース200×90程度確保できる。
 - （2）錠付または工具を必要とするネジ付きの蓋で、1mm以上浮かないこと。

電源引込み口範囲（電気工事）
9FL+2600～3000mm

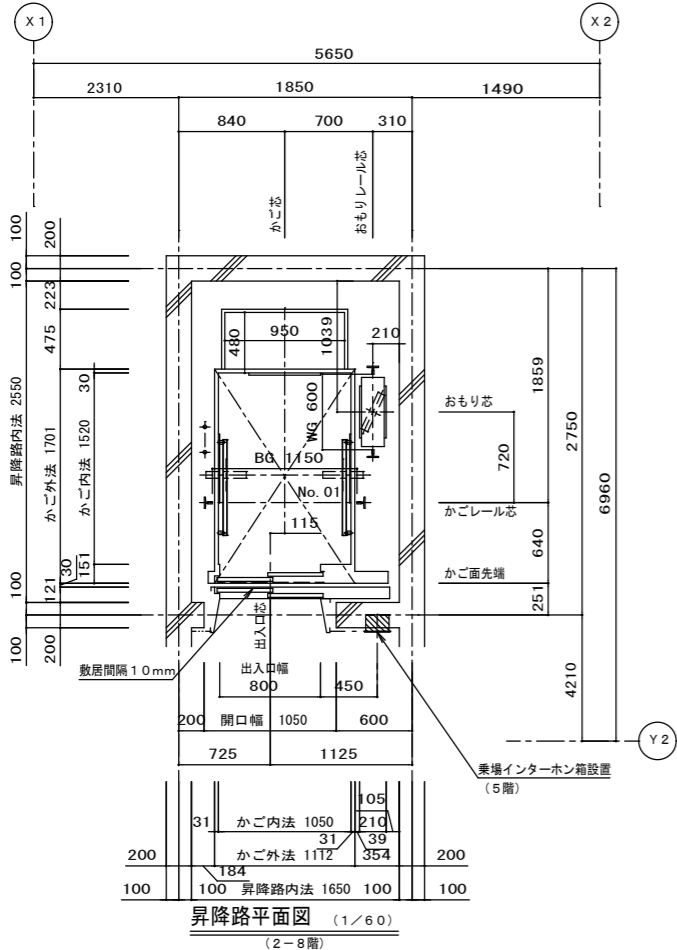


昇降路断面図 (1/200)
(NO. 01)

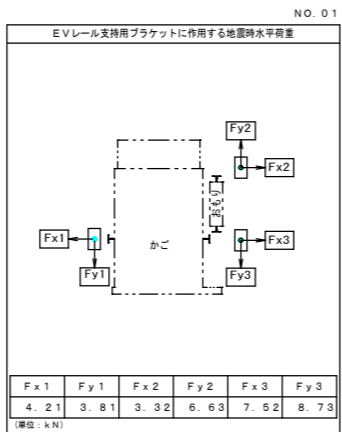
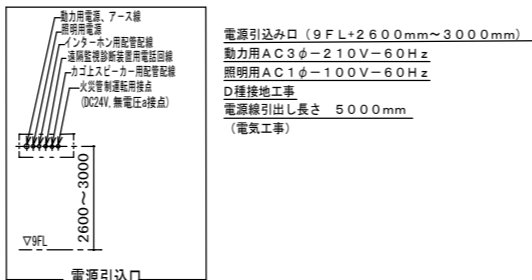
昇降路内の温度は40℃以下とする

図面は塗膜防水仕上後の有効寸法です。
モルタル防水仕上の場合は仕上厚を考慮して下さい。

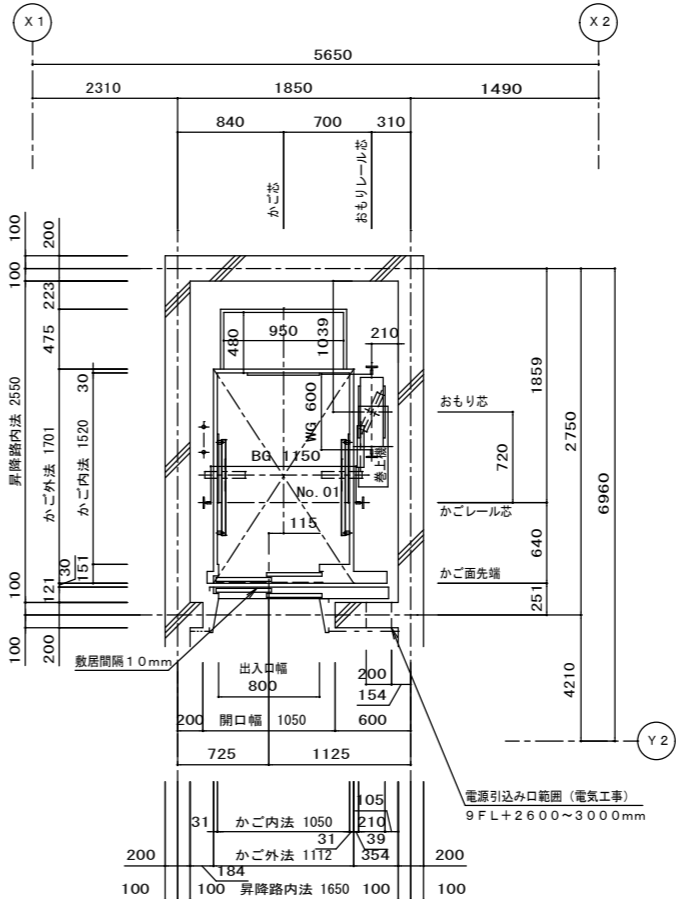
ブラケット取付のため、ビット内の壁または梁は最下階FL面まで立ち上げて下さい（建築工事）



昇降路平面図 (1/60)
(2～8階)



注：上記矢印の地震時荷重により柱、梁などのたわみの合計が5mm以下となるよう部材を設計のこと。又、ねじれに対し強固に取付すること。



昇降路平面図 (1/60)
(9階)

参考図

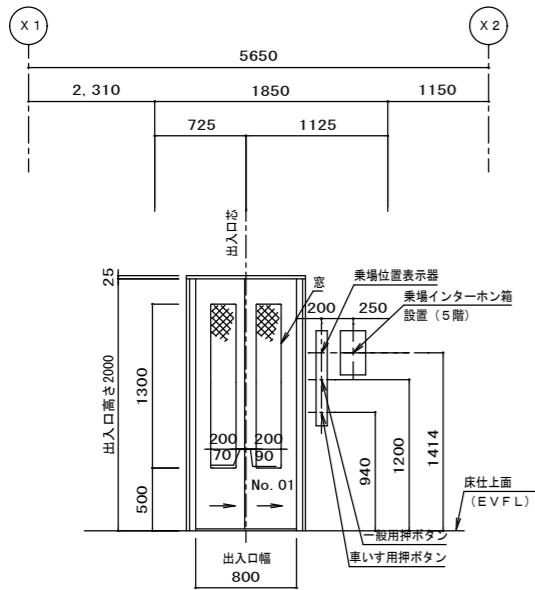
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社 下舞設計
一級建築士 第 262818号
日高雅人

武岡住宅101号棟新築本体工事

エレベータ詳細図 2 A3:1/60,200

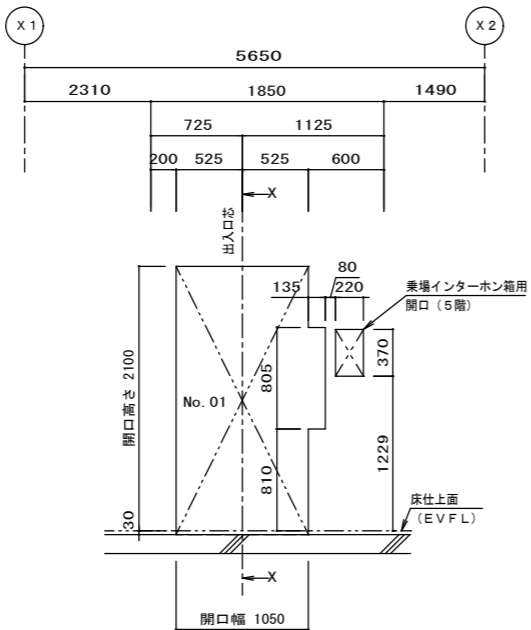
鹿児島市建設局建築部住宅課

A-64

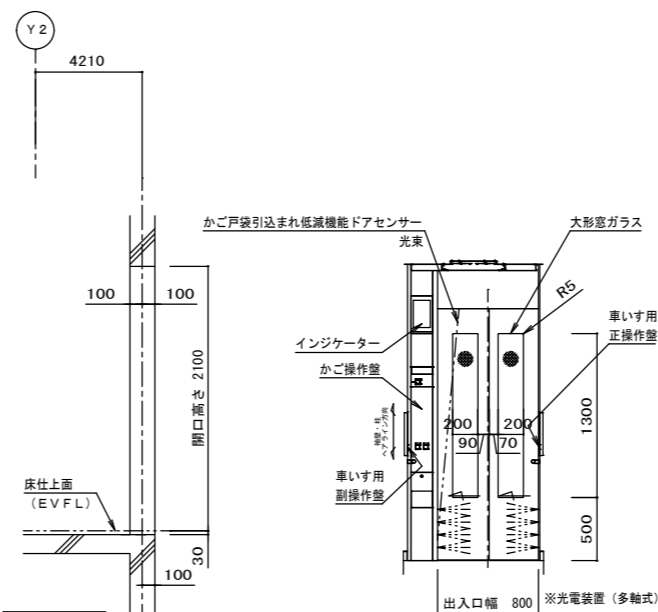


乗場正面図 (1/60)
(No. 01号機)
(2-9階)

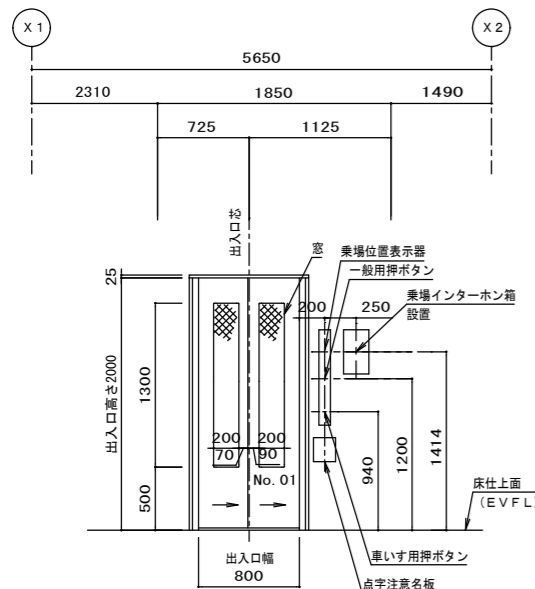
※窓付の場合は、特定防火設備に該当しません



乗場穴あけ図 (1/60)
(No. 01号機)
(2-9階)

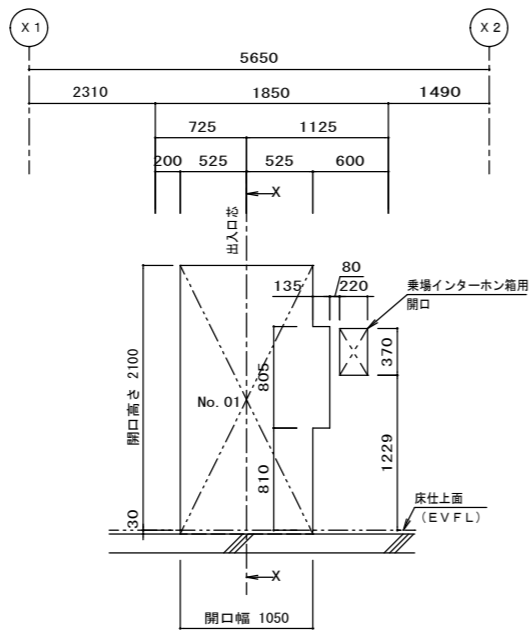


X-X断面
(No. 01号機)
(2-9階)

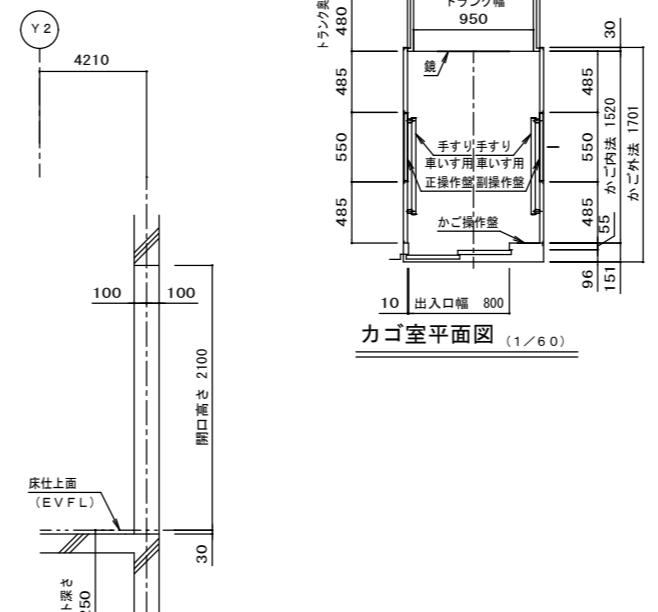


乗場正面図 (1/60)
(No. 01号機)
(1階)

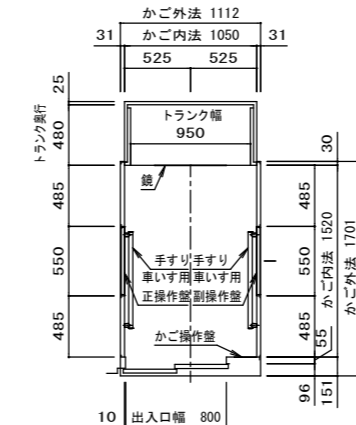
※窓付の場合は、特定防火設備に該当しません



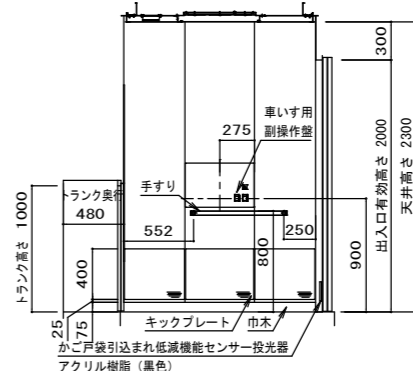
乗場穴あけ図 (1/60)
(No. 01号機)
(1階)



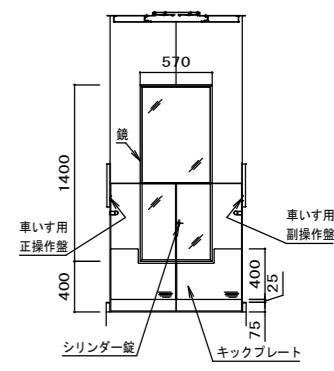
X-X断面
(No. 01号機)
(1階)



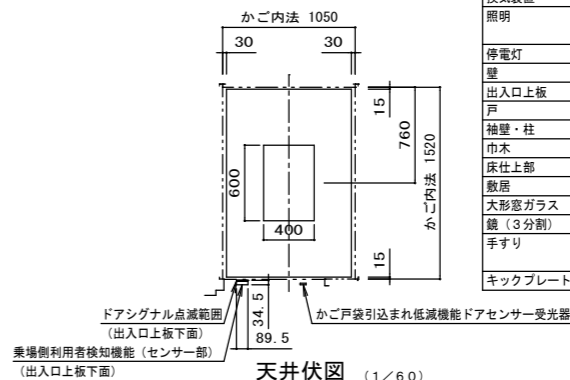
カゴ室正面図 (1/60)



カゴ室側面図 (1/60)



カゴ室背面図 (1/60)

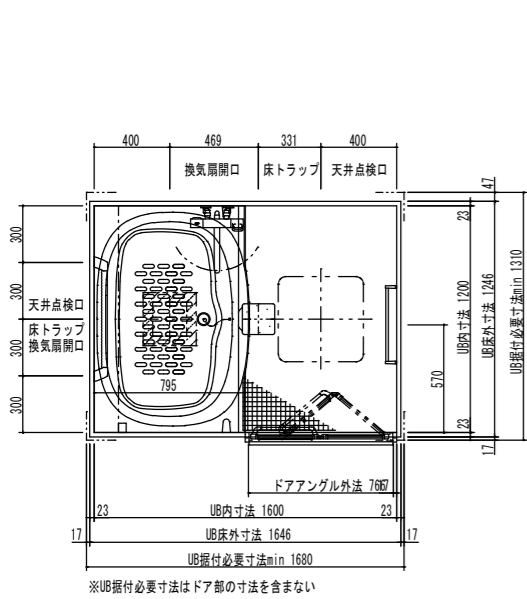


天井伏図 (1/60)

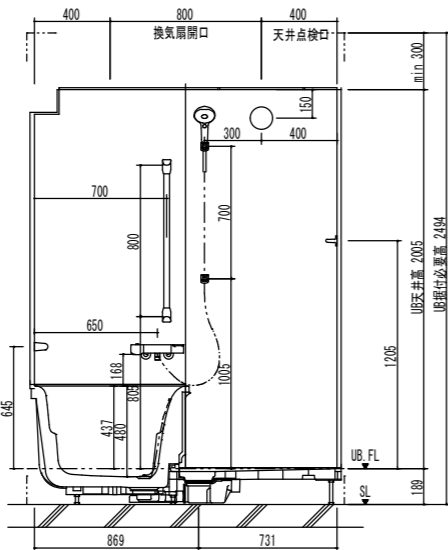
かご室意匠仕様	
天井	銅板塗装仕上
換気装置	空気清浄機
照明	乳白色樹脂照明板 LED照明 (白色)
停電灯	主照明兼用式
壁	化粧銅板
出入口上板	化粧銅板
戸	化粧銅板
袖壁・柱	ステンレスヘアライン仕上
巾木	ステンレスヘアライン仕上
床仕上部	樹脂タイル t2
敷居	ステンレス製
大形窓ガラス	網入り合わせガラス t10.56 (段差：無) JIS R3205
鏡 (3分割)	ステンレス鏡面仕上 t3 (3分割)
手すり	ステンレスヘアライン仕上 (φ32) キャップ：樹脂 (パールメッキ) ブラケット：アルミ ブラケットカバー：樹脂 (パールメッキ)
キックプレート	ステンレスヘアライン仕上：ビス無

参考図

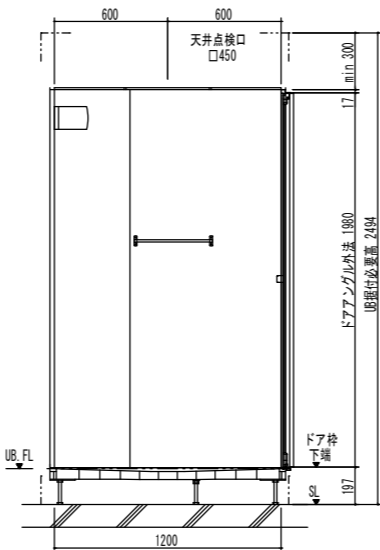
※短辺方向、長辺方向の梁切り欠きあり。



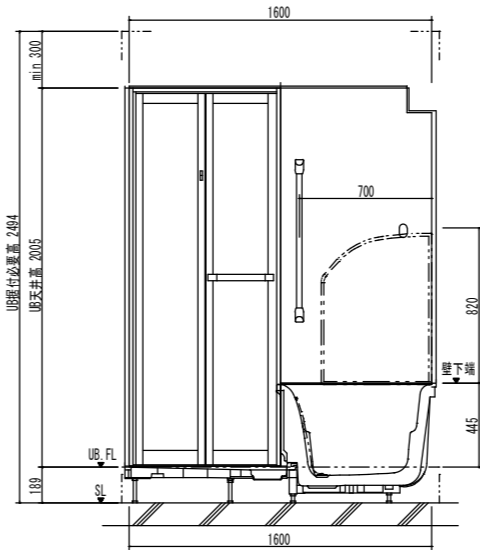
平面詳細図 S=1/40



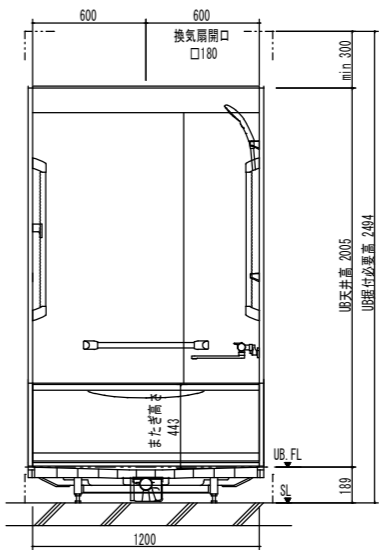
A面展開図 S=1/40



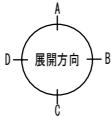
B面展開図 S=1/40



C面展開図 S=1/40



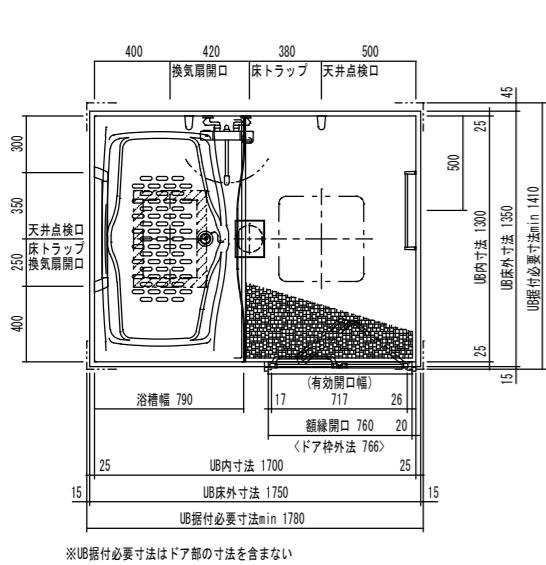
D面展開図 S=1/40



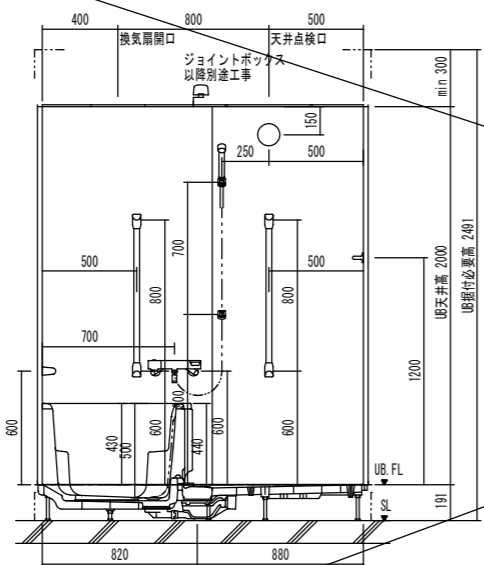
※洗面脱衣室とUBの床は、段差なしとする。
※扉、浴槽等の位置は平面図による。
※ドア枠は樹脂製とし、本工事に含む

参考図

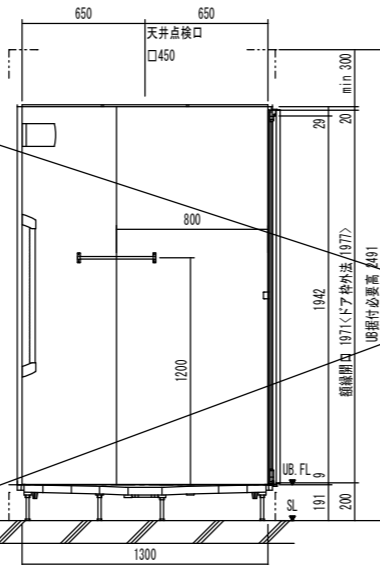
部位／項目	仕様（寸法単位：mm）
据付必要寸法	1310D×1680W×2494H
内寸法	1200D×1600W×2005H
床	FRP 単色
壁	Lパネル（ベシッククラス）
天井	化粧鋼板複合パネル
ドア	折り戸：アルミアルマイト処理 面 材：型板調樹脂板
浴槽	FRP（浴槽内法 1131W×802D×480H） ゴム排水栓 高断熱浴槽（保温フタ付） 組立フック エプロン
水栓金具	兼用：壁付サーモ水栓 シャワー：手元止水機能・小流量吐水機能付き
シャワフック	樹脂製<ホワイト> 2個
照明	スリム照明（防湿型）LEDランプ 1灯 VVFケーブル2芯1.5m付
タオル掛	アルミパイプ L400 ブラケット：樹脂製
換気口	特注開口 位置サイズ未定
トラップ	ABS樹脂製 封水50mm
給水管	Rc1/2 めねじ止
給湯管	Rc1/2 めねじ止
雑排水管	塩ビ管 VP50
握りバー	I型（ホワイト）L800 2本 I型（ホワイト）L600 1本



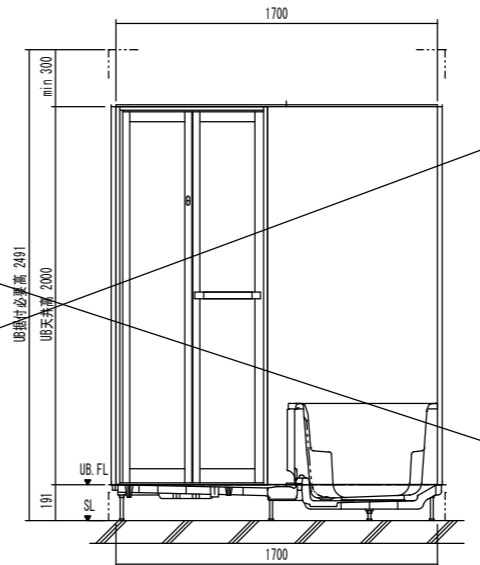
平面詳細図 S=1/40



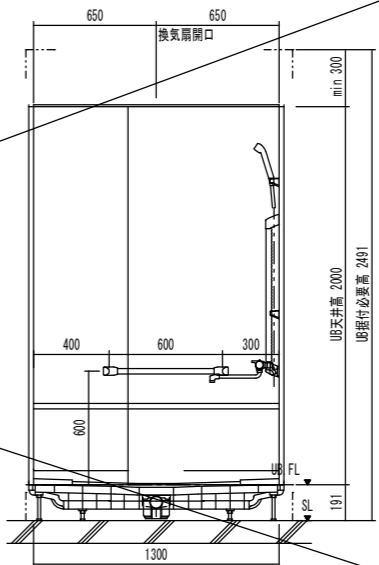
A面展開図 S=1/40



B面展開図 S=1/40



C面展開図 S=1/40



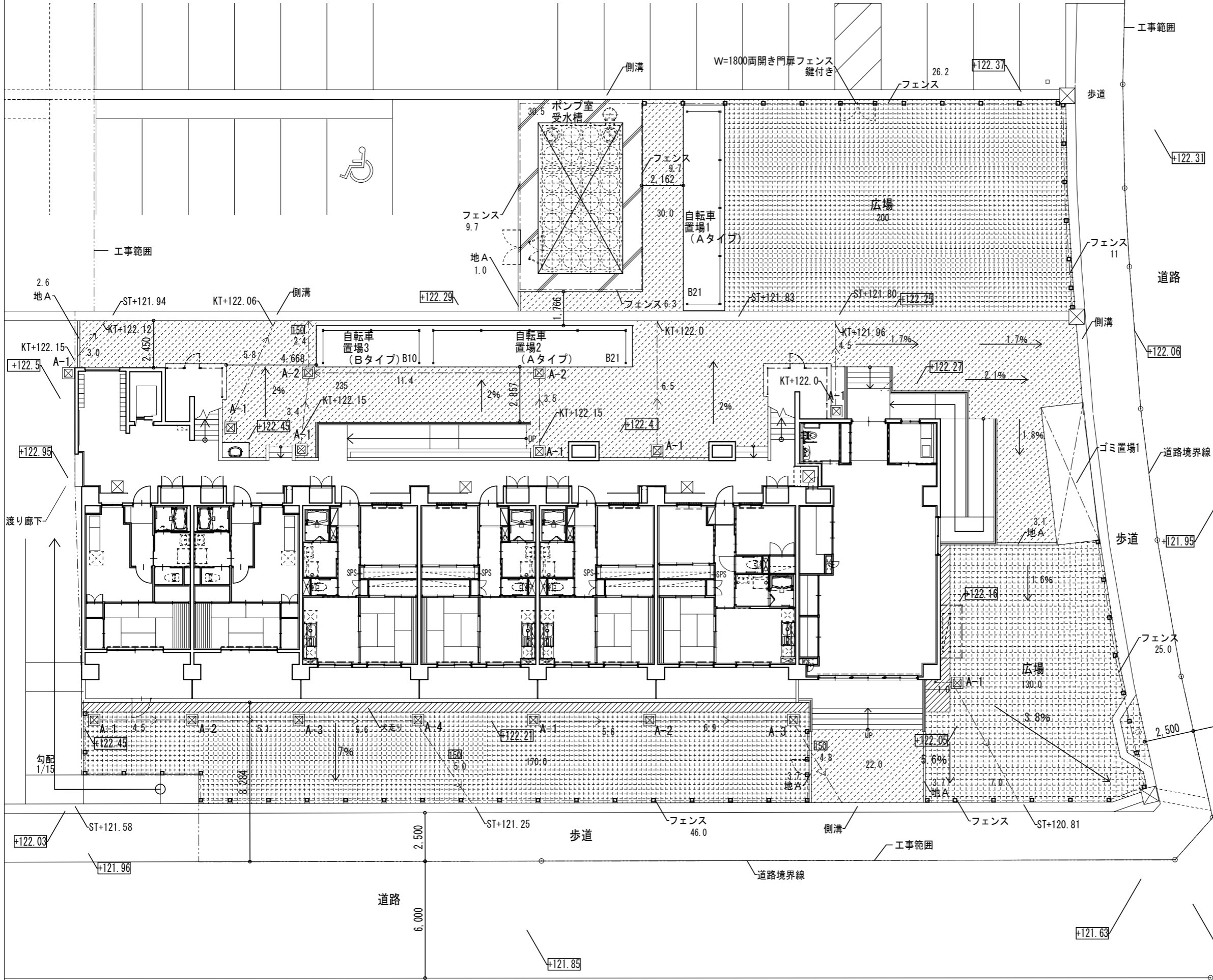
D面展開図 S=1/40

※洗面脱衣室とUBの床は、段差なしとする。
※扉、浴槽等の位置は平面図による。

参考図

部位／項目	仕様（寸法単位：mm）
据付必要寸法	1410D×1780W×2491H
内寸法	1300D×1700W×2000H
床	FRP 単色 モザイクパターン
壁	Lパネル（マット）
天井	化粧鋼板複合パネル
ドア	折り戸：アルミアルマイト処理 面 材：型板調樹脂板
浴槽	FRP（浴槽内法 1148W×660D×500H） ゴム排水栓
水栓金具	兼用：壁付サーモ水栓 シャワー：スプレーシャワー
シャワーフック	樹脂製（ホワイト） 2個
照明	スリム照明（防湿型）LEDランプ 1灯 VVFケーブル2芯3.0m（延長ケーブル1.5m含めて）付
タオル掛	アルミパイプ L400 ブラケット：樹脂製
換気口	特注開口 位置サイズ未定
トラップ	ABS樹脂製 封水50mm
給水管	Rc1/2 アダプター止
給湯管	Rc1/2 アダプター止
雑排水管	塩ビ管 VP50
握りバー	I型（ホワイト）L800 2本 I型（ホワイト）L600 1本

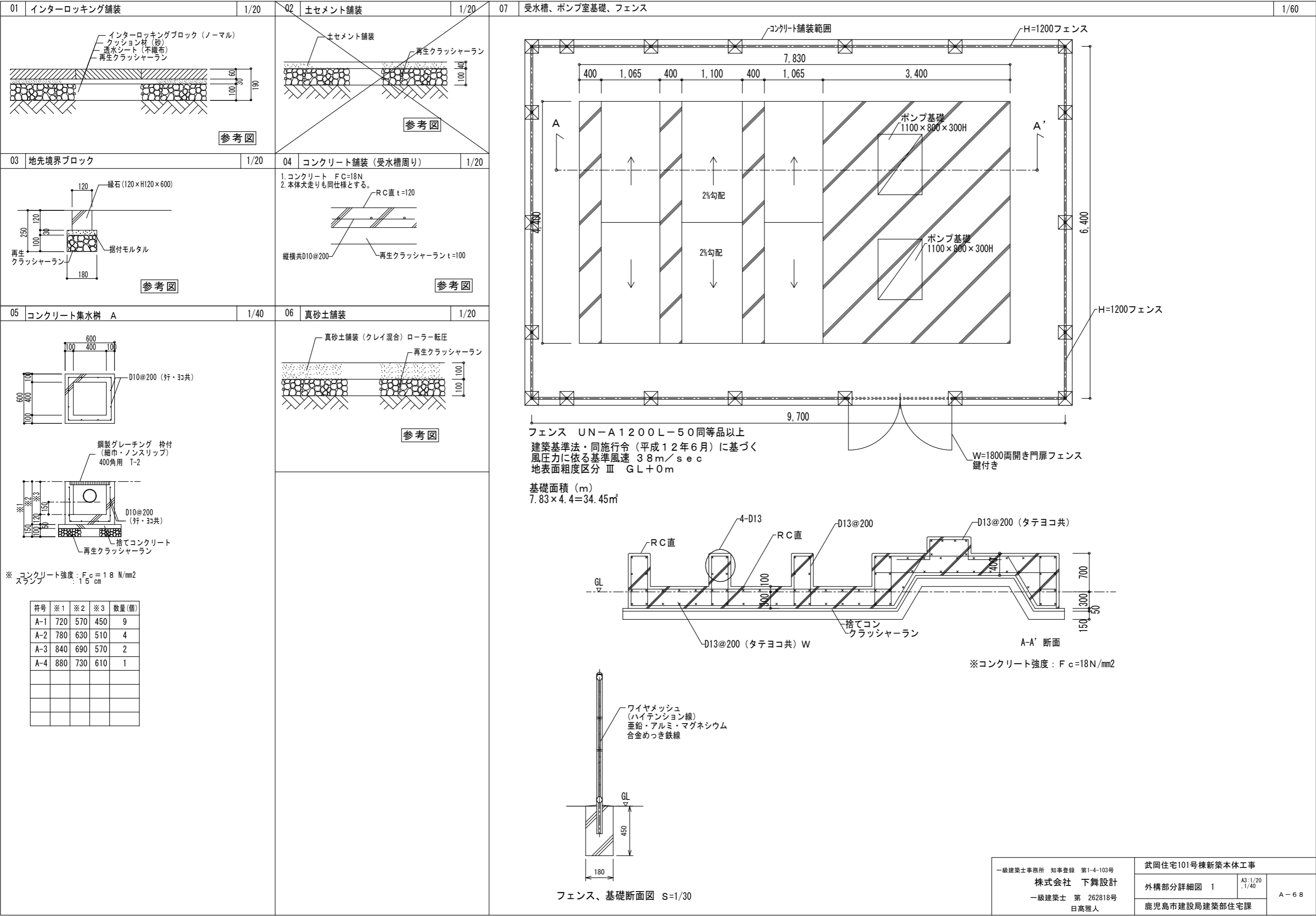
※図面内で下線付き数字は、数量を示す



建物周囲外構 工事内容 ※Kの右側数字は、数量を示す

表記	仕 上	参考数量
	インターロッキングブロック舗装 K 30+235+22	287.0 m ²
	t=100真砂土舗装(クレイ混合) ローラー転圧 t=100再生クラッシャーラン下地 K 200+130+170	500.0 m ²
	コンクリート舗装	30.5 m ²
	フェンス H=1200 (仕様は本体階段1、2フェンスと同仕様) K 9.7+9.7+6.3+26.2+11+25+46	133.9 m
	門扉 W=1800 (仕様は本体階段1、2フェンスと同仕様)	2ヶ所
	門扉 片開き戸 W=800 (仕様は本体階段1、2フェンスと同仕様)	1ヶ所
A	コンクリート集水樹 A (400角) A-1→9ヶ所、A-2→4ヶ所、A-3→2ヶ所 A-4→1ヶ所	16ヶ所
	排水パイプ VP 特記なき限り φ100 [200]は直径を示す VP100Φ K 3+5.8+3.4+ 11.4+3.5+6.5+4.5+7+5.6+6.9+4.5+1+5.6 VP150Φ K 2.4+4.8+5.0	72.8 m 12.2 m
	地A (地先境界ブロック (H120×H120×600)) K 1.0+3.1+3.7+3.7+2.6	14.1 m
	自転車置場 (Aタイプ2台 Bタイプ1台) ゴミ置場 1	計 3台 1ヶ所
	受水槽ポンプ室の基礎 (本体は設備工事)	1ヶ所
駐車場	外構計画平面図 (A-100) 参照	
その他	外構工事における切り土、盛り土も本工事に含む。	

雨水排水 凡例	
凡例	内容
KT	管底盤レベル
MB	柵天端レベル
MT	柵底盤レベル
ST	側溝底盤レベル



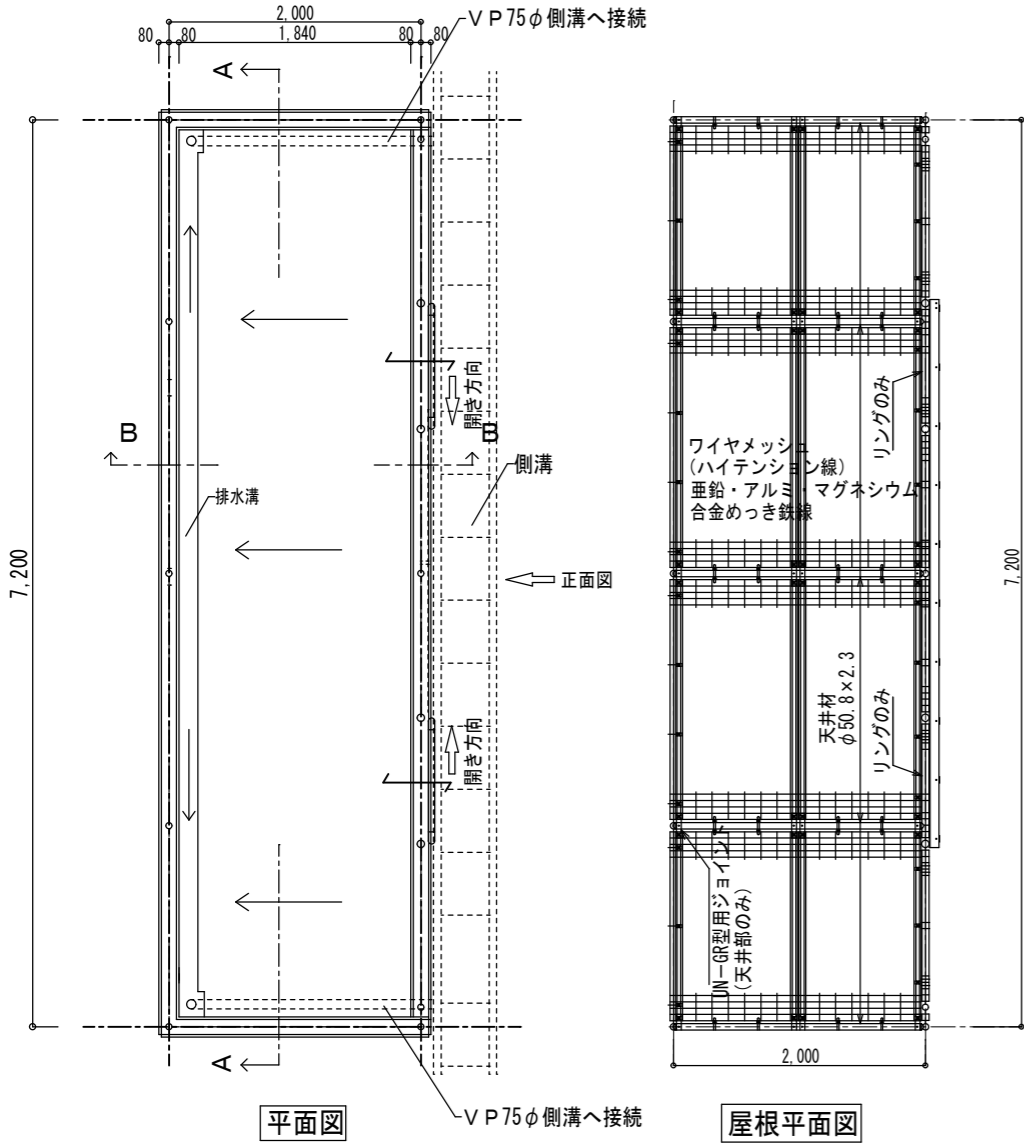
ゴミ置場詳細図 1:60【参考図】

UNゴミ置場フェンス H1800-50×W7200×D2000（天井パネル張り）同等品以上

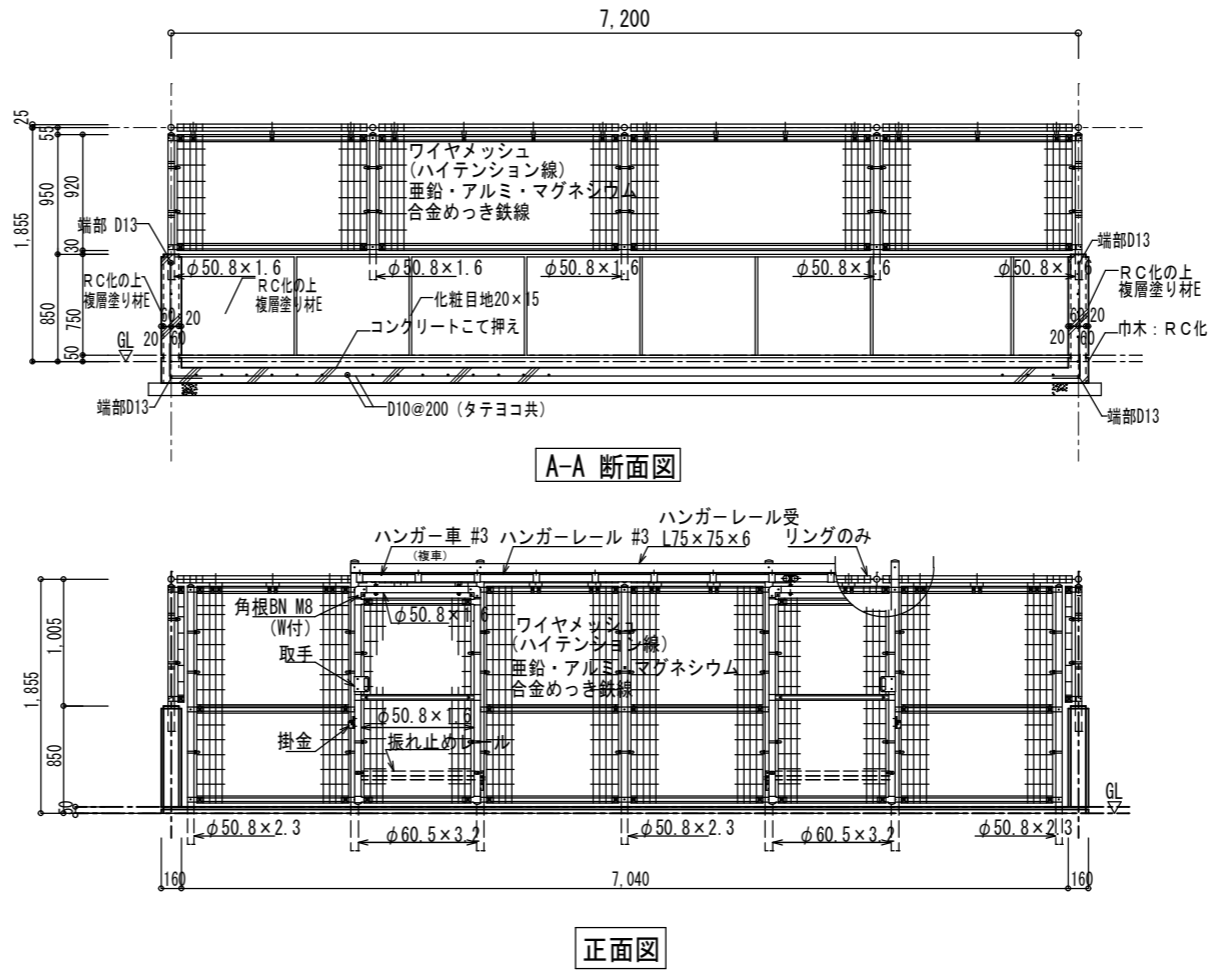
〔吊り引戸 H1800-50×W1000付〕同等品以上

建築基準法・同施行令（平成12年6月）に基づく風圧力に依る

基準風速38m/sec 地表面粗度区分Ⅲ GL+0m



※必要面積→62戸×0.2㎡=12.4㎡
有効面積→1.84×7.04=12.9㎡



設計条件

設計荷重・・・建築基準法・同施行令（平成12年6月）に基づく風圧力に依る。

基準風速・・・38m/sec

地表面粗度区分・・・Ⅲ

備考

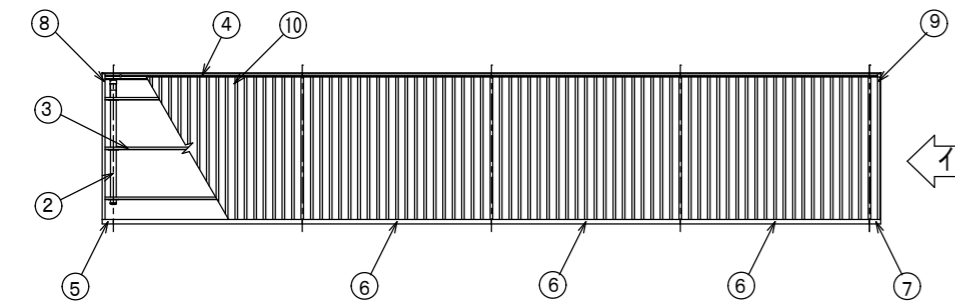
1. 外装について（SUS品を除く）

- | | | |
|--|-----|--|
| ・ハンガーレール
ハンガーレール受 | ・・・ | 溶融亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装 |
| ・主柱、門柱、枠体、天井材
ワイヤメッシュ
ジョイント、押え金具
カバー金具、掛金、取手
振れ止めレール、振れ止め金具
ライナープレート、リングのみ
天井パネル取付金具 | ・・・ | 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装 |
| ・バンド | ・・・ | 亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装 |
| ・U型金具 | ・・・ | 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理 |
| ・ハンガー車 | ・・・ | ジンクリッチペイント塗り |
| ・ボルト・ナット | ・・・ | 溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とし、一部のボルト、ナットは溶融亜鉛めっきのみ |

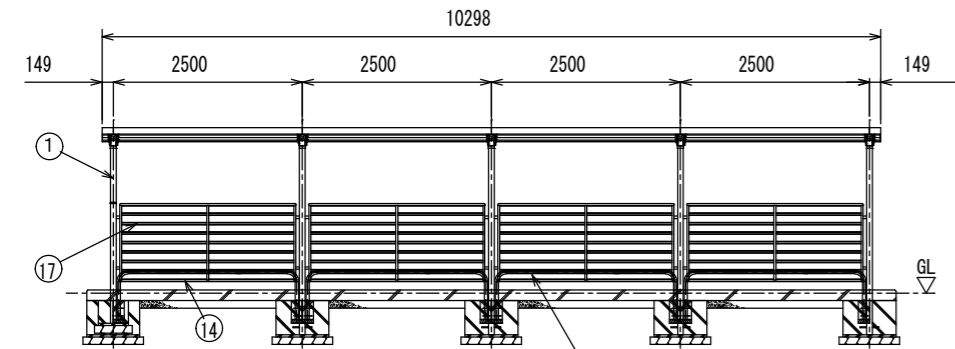
2. 端尺スパンのワイヤメッシュのスパンは現地カット（カット面が危険でなく見苦しくない様）し、補修塗りを施すこと。

3. ハンガーレールにはストッパー、戸当りを適所に設けるものとする。

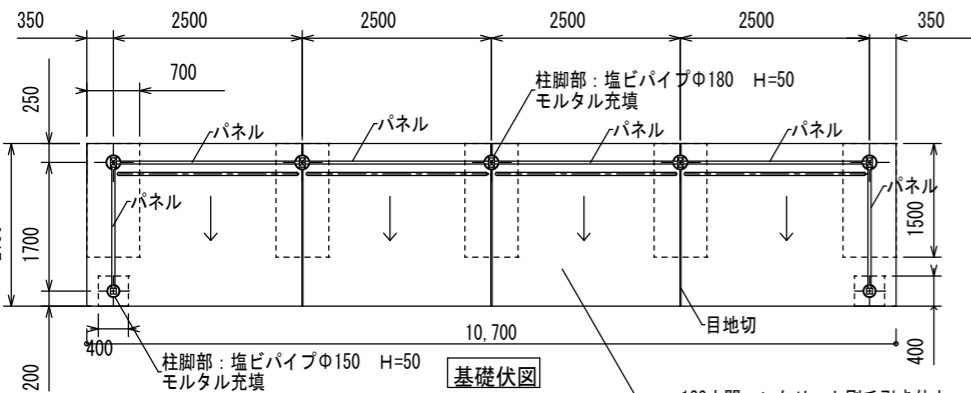
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人		武岡住宅101号棟新築本体工事	
ゴミ置場詳細図		A3:1/60	A-69
鹿児島市建設局建築部住宅課			



屋根伏図
Aタイプ

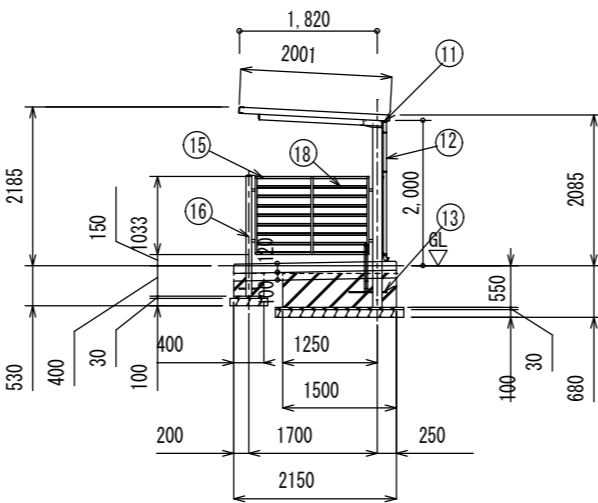


ア側立面図
Aタイプ



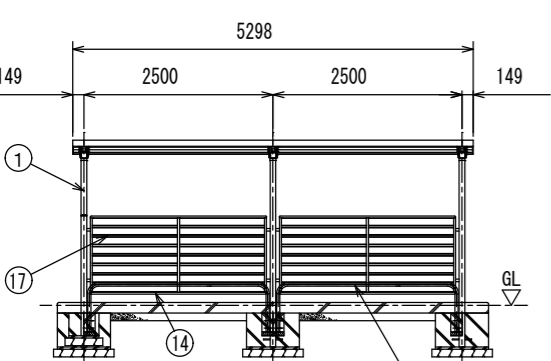
基礎伏図
Aタイプ

部材表			
番号	部材名称	材質	備考
1	柱	STKR	ポリエステル粉体塗装
2	梁	STKR	ポリエステル粉体塗装
3	母屋	SGHC	ポリエステル粉体塗装
4	樋	A6063S-T5	陽極酸化・塗装複合皮膜
5	前面化粧板左	SGHC	ポリエステル粉体塗装
6	前面化粧板中	SGHC	ポリエステル粉体塗装
7	前面化粧板右	SGHC	ポリエステル粉体塗装
8	側面化粧板左	SGCC	ポリエステル粉体塗装
9	側面化粧板右	SGCC	ポリエステル粉体塗装
10	屋根材	CGLCC	塗装溶融55%アルミニウム 亜鉛合金めっき鋼板
11	樋取付金具	SGC	ポリエステル粉体塗装
12	縦樋	A6063S-T5	陽極酸化・塗装複合皮膜
13	アンカー棒	SS	棒鋼
14	サイドパネル枠	SGCC	ポリエステル粉体塗装
15	ショルダーパネル枠	SGCC	ポリエステル粉体塗装
16	ショルダーパネル支柱	STKR	ポリエステル粉体塗装
17	サイドパネル	CGLCC	塗装溶融55%アルミニウム 亜鉛合金めっき鋼板
18	ショルダーパネル	CGLCC	塗装溶融55%アルミニウム 亜鉛合金めっき鋼板
ボルト・ナット類		SWCH M8・M6	ラスパート/ジオメット処理

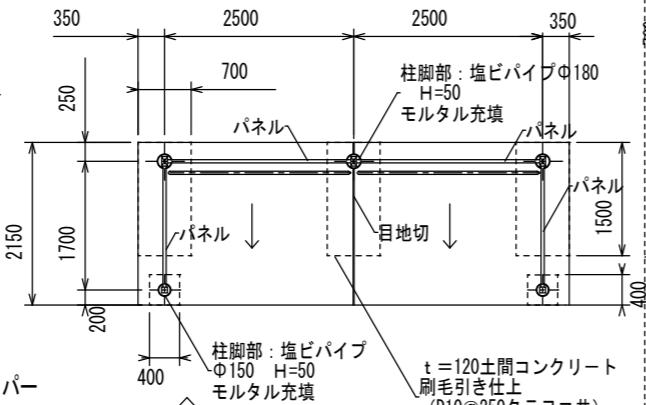


イ側立面図

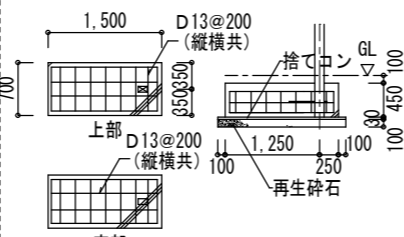
A、Bタイプ共通



ア側立面図
Bタイプ

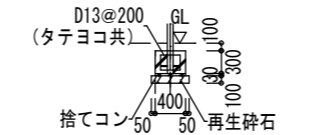


基礎伏図
Bタイプ



柱基礎配筋図

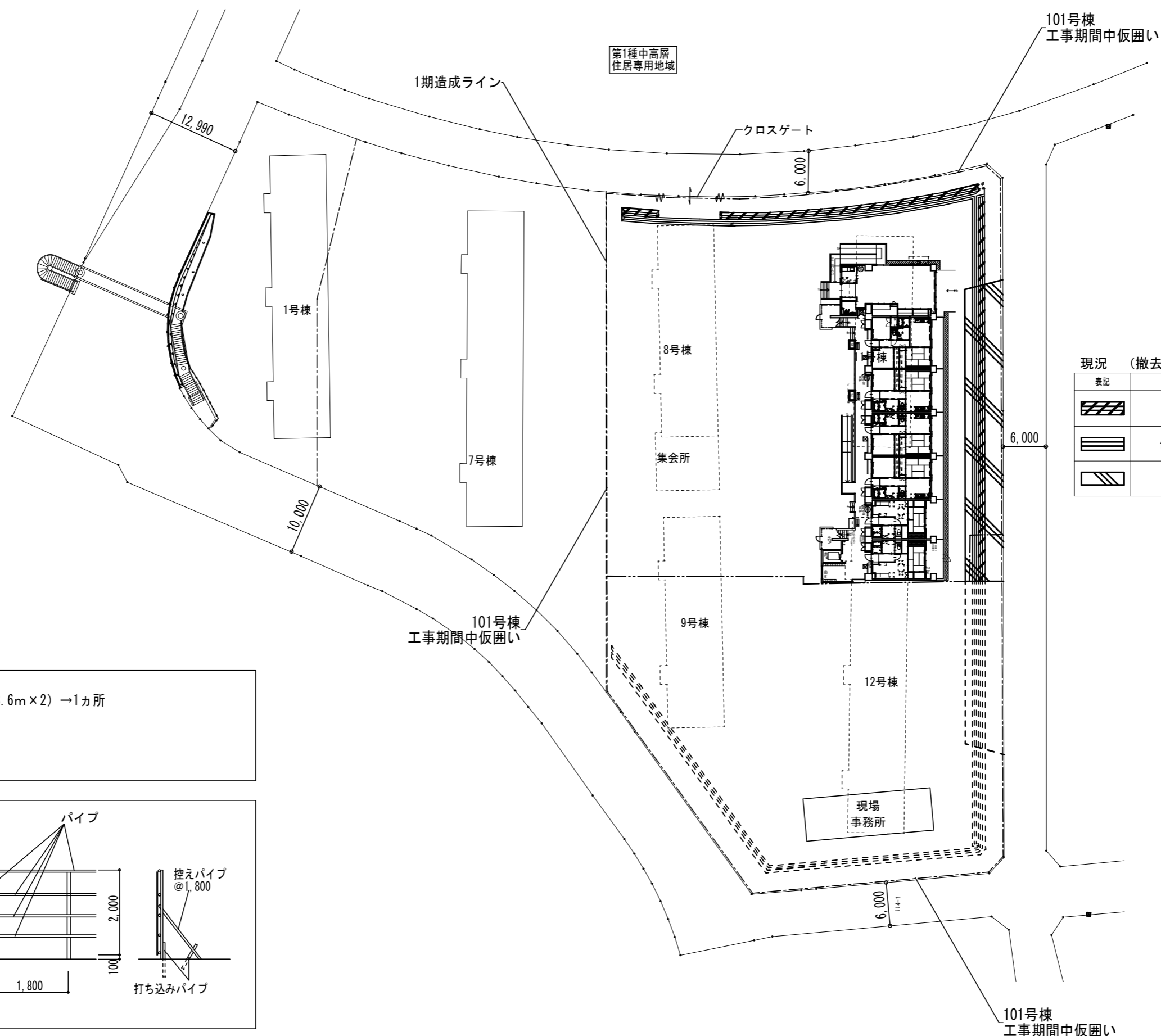
A、Bタイプ共通



ショルダーパネル 柱基礎配筋図

A、Bタイプ共通

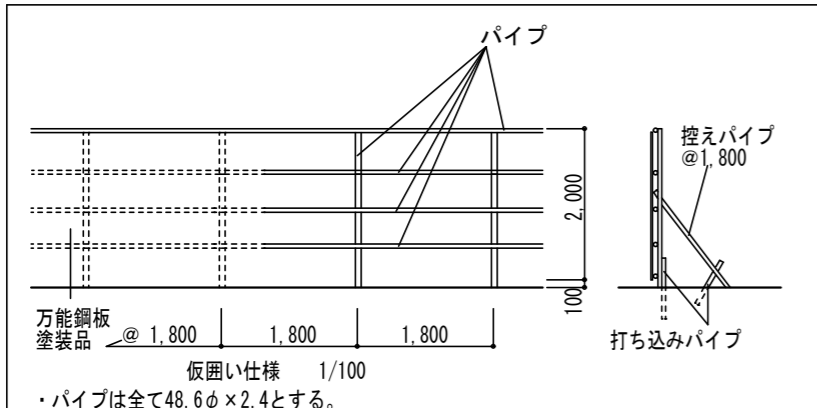
※コンクリート強度：F c=18N/mm2
スランプ：15cm



仮設工事内容

- ・仮囲い→290m
- ・両開きクロスゲートW7.2m (3.6m×2) →1カ所

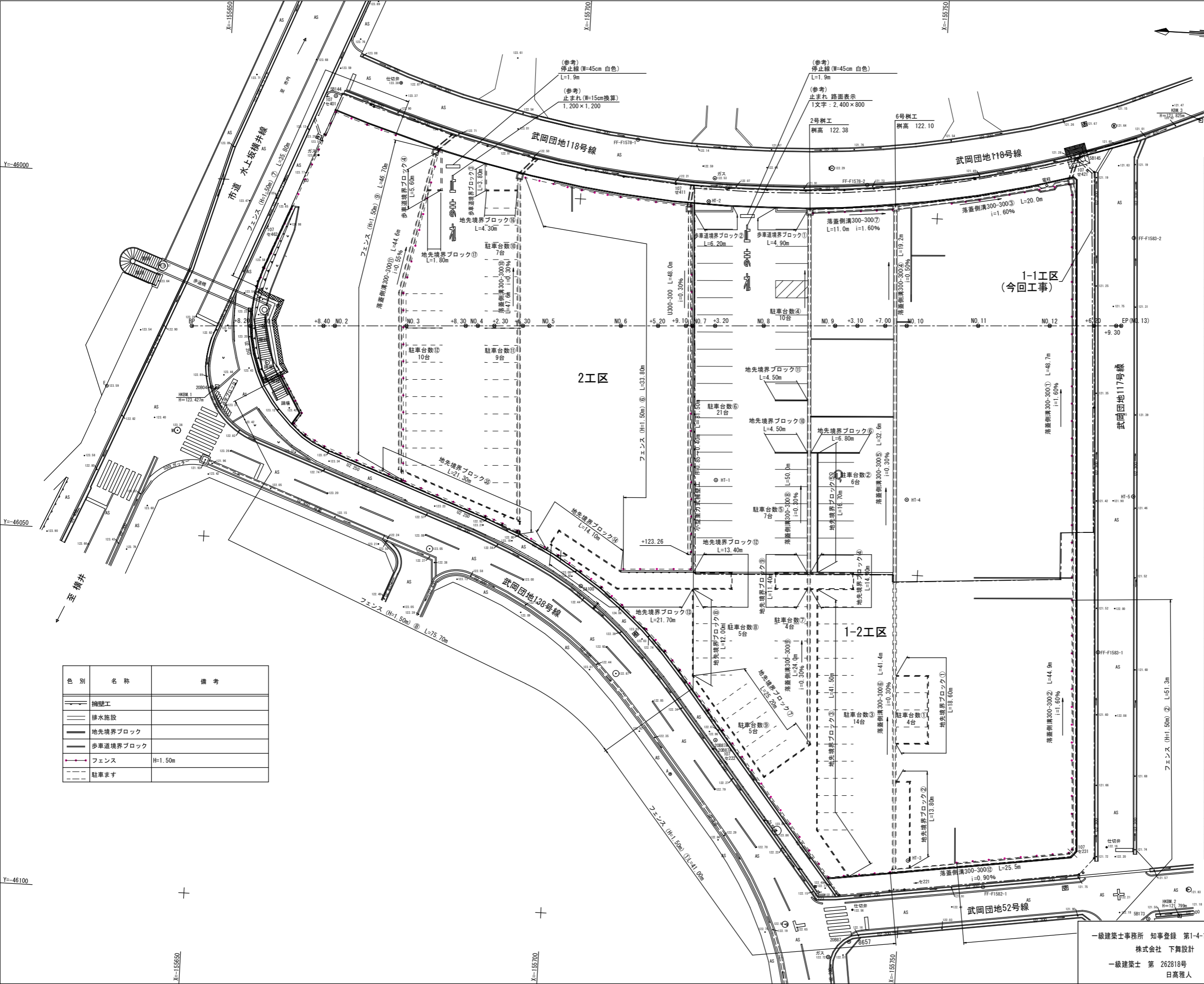
仮囲い内容



現況 (撤去範囲：実線部)

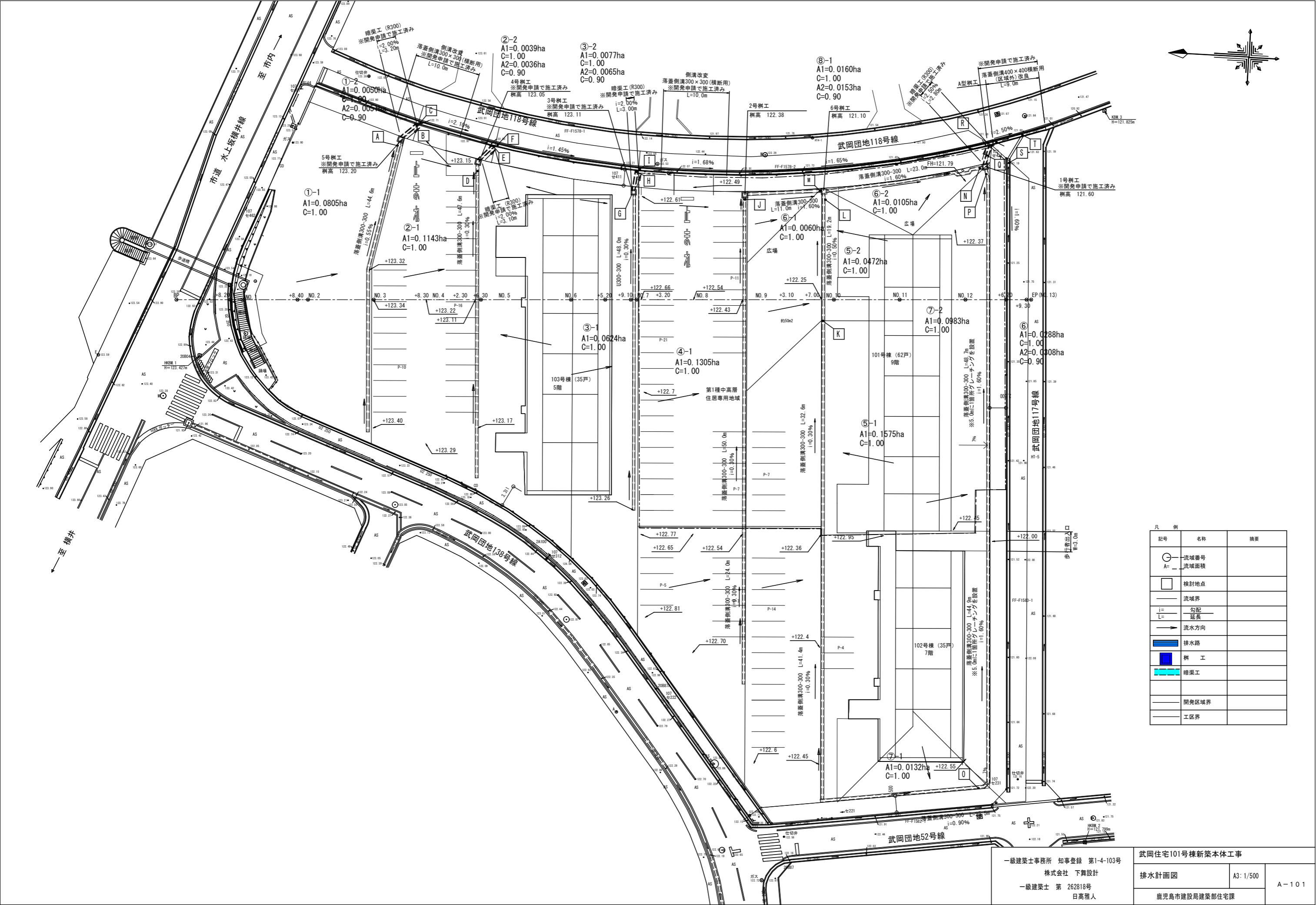
表記	名 称	参考数量
	小堤	19.4 m ³
	仮排水路 コンクリート t=50mm	159 m ²
	既存路盤材 t=100mm	225 m ²

101号棟
工事期間中仮囲い



色 別	名 称	備 考
——	擁壁工	
——	排水施設	
——	地先境界ブロック	
——	歩車道境界ブロック	
——	フェンス	H=1.50m
——	駐車マス	

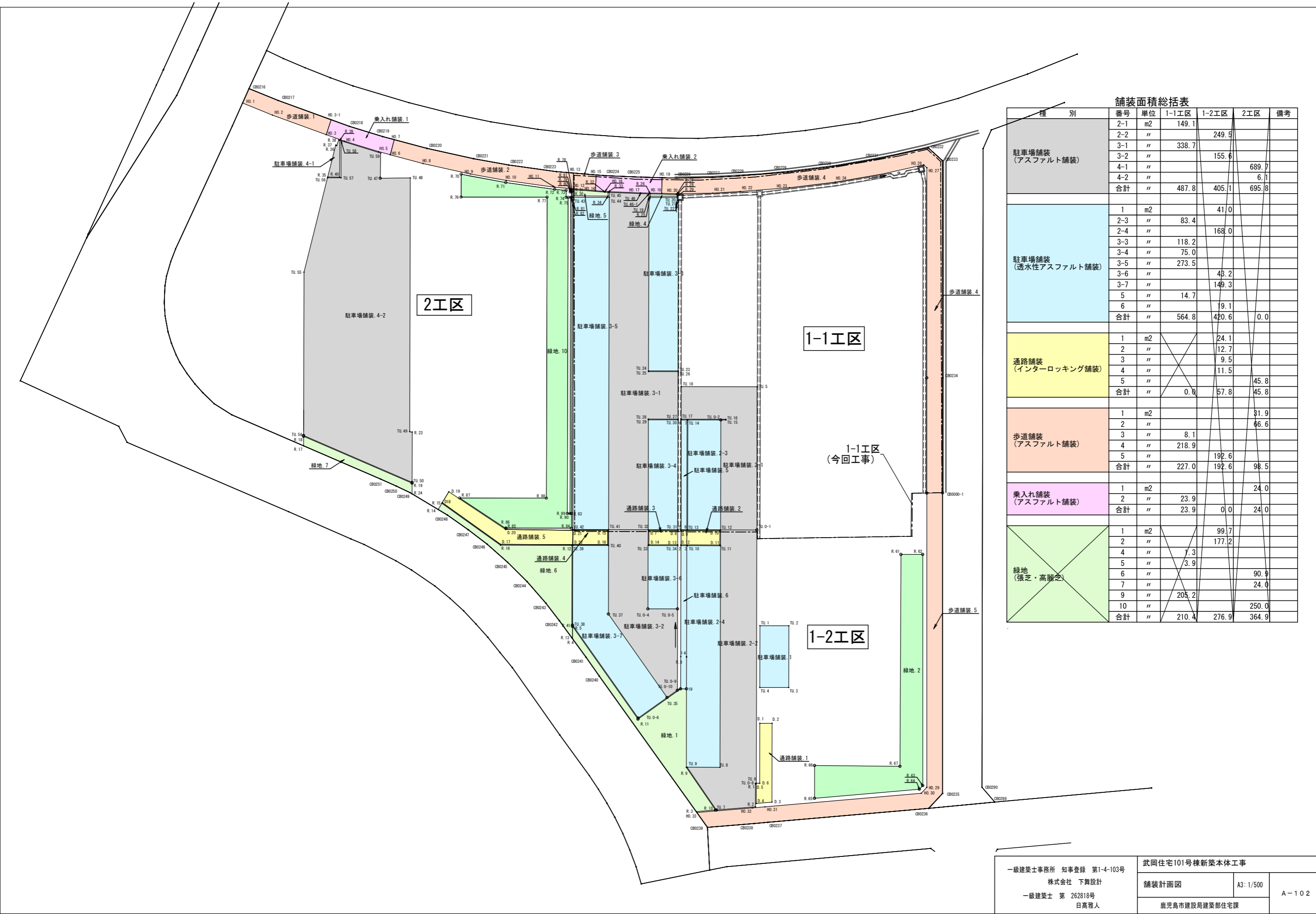
集計表						
種 別	番号	単位	1-1区	1-2区	2区	備考
排水工 落蓋側溝300-300	①	m	48.7			
	②			44.9		
	③	"	20.0			
	④	"	19.2			
	⑤	"	32.6			
	⑥			41.4		
	⑦	"	11.0			
	⑧	"	50.0			
	⑨			24.0		
	⑩	"			47.6	
	⑪	"			44.6	
	⑫	"		25.5		
	合計		181.5	135.8	92.2	
電柱廻り可変側溝 U300-300	①	m			48.0	
樹工 2号樹工		箇所	1.0			
	6号樹工	箇所	1.0			
擁壁工 小型重力式擁壁工		箇所			1.0	
緑石工 地先境界ブロック	①	m		18.6		
	②	m		13.8		
	③	m		41.3		
	④	m		14.8		
	⑤	m	16.7			
	⑥	m	6.8			
	⑦	m		25.2		
	⑧	m		12.0		
	⑨	m		11.4		
	⑩	m	4.5			
	⑪	m	4.5			
	⑫	m		3.4		
	⑬	m			21.7	
	⑭	m			14.1	
	⑮	m			21.3	
	⑯	m			4.3	
	⑰	m			1.8	
	合計	m	32.5	150.3	63.2	
歩車道境界ブロック	①	m	4.9			
	②	m	6.2			
	③	m			3.8	
	④	m			5.6	
	合計	m	11.1		9.4	
柵工 フェンス	①	m		41.0		
	②	m		51.8		
	③	m				
	④	m				
	⑤	m				
	⑥	m				
	⑦	m			33.8	
	⑧	m			33.8	
	⑨	m			75.7	
	⑩	m			46.7	
	合計	m		92.3	192.0	
駐車場付帯工 ライン工 (W=15cm) ※②、⑥L=5.0m/本 ※④、⑤L=4.5m/本	①	本		3.0		
	②	本	6.0			
	③	本		14.0		
	④	本	10.0			
	⑤	本	6.0			
	⑥	本	20.0			
	⑦	本		4.0		
	⑧	本		5.0		
	⑨	本		5.0		
	⑩	本			7.0	
	⑪	本			10.0	
	⑫	本			11.0	
	合計	本	42.0	31.0	38.0	
斜線部	m	8.5				
合計	m	210.5	165.0	140.0		
車椅子マーク		箇所	1.0			
《参考》 停止線 (W=45cm)	①	m	1.9			
	②	m			1.9	
《参考》 止まれ	①	箇所	1.0			
	②	箇所			1.0	
植栽工 クスノキ サクラ アラカシ その他低木		本			3.0	
		本		2.0	2.0	
		株			1.0	
		株		73.0	25.0	



凡 例	記号	名称	摘要
	○	流域番号	
	A=	流域面積	
	□	検討地点	
	—	流域界	
	i=	勾配	
	L=	延長	
	→	流水方向	
	—	排水路	
	■	樹 工	
	■	暗渠工	
	—	開発区域界	
	—	工区界	

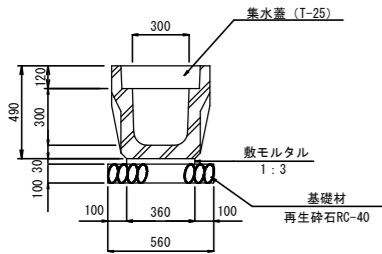
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社 下舞設計
一級建築士 第 262818号
日高雅人

武岡住宅101号棟新築本体工事
排水計画図
A3: 1/500
A-101
鹿兒島市建設局建築部住宅課



落蓋側溝（縦断用）300×300

A1:S=1:20
A3:S=1:40

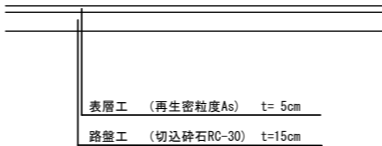


落蓋側溝（縦断用）300×300材料表

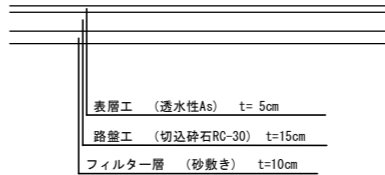
(10m当り)

種 別	材 料	計 算 式	数量	単位
基礎材	再生砕石RC-40 t=10cm	0.56×10.0	5.60	m2
基面整正		0.56×10.0	5.60	m2
敷モルタル	1:3	$0.36 \times 0.03 \times 10.0$	0.11	m3
側溝	縦断用	$300 \times 300 \times 2000$ 参考重量406kg/本	10.0	m
集水蓋	L=500mm (T-25)	$5.0\text{m/枚} : 10.0 \div 5.0$ 参考重量41kg/枚	2.0	枚
蓋 版	L=500mm (T-25)	$10.0 \div 0.50 - 2$ 参考重量54kg/枚	18.0	枚

駐車場舗装（通路部）



駐車場舗装（駐車柵部）



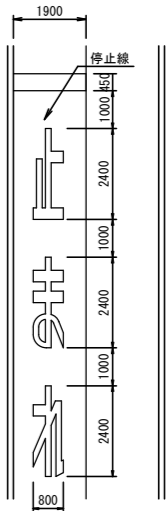
ライン工（参考）

平 面 図

A1=1:100
A3=1:200

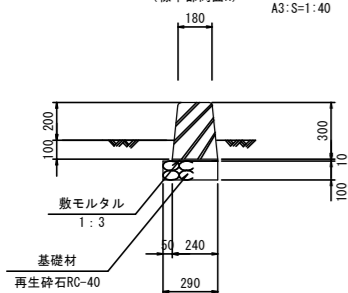
停止線 L=1.9m(W=45cm 白色)

止まれ 1文字：2400×800



歩車道境界ブロック（0種）

(標準部両面R) A1:S=1:20
A3:S=1:40

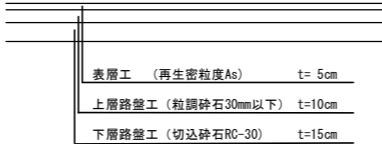


歩車道境界ブロック（緑石工（0種） 数量表

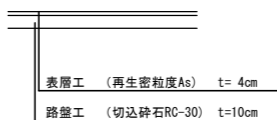
(10.0m当り)

名称	規 格	計算式	数量	単位
基 礎 材	再生砕石RC-40 t=10cm	$0.29 \times 10.0 = 2.90$	2.90	m2
敷モルタル	1:3	$0.24 \times 0.01 \times 10.00 = 0.024$	0.02	m3
基面整正		$0.29 \times 10.0 = 2.90$	2.90	m2
歩車道境界 ブロック	両面R型 H=300 L=1990mm		10.00	m

乗入れ舗装

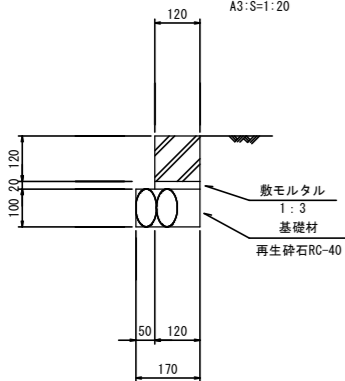


歩道舗装



地先境界ブロック

A1:S=1:10
A3:S=1:20



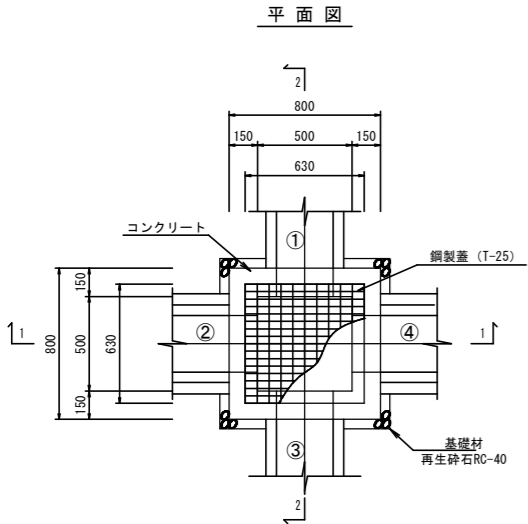
地先境界ブロック 数量表

(10.0m当り)

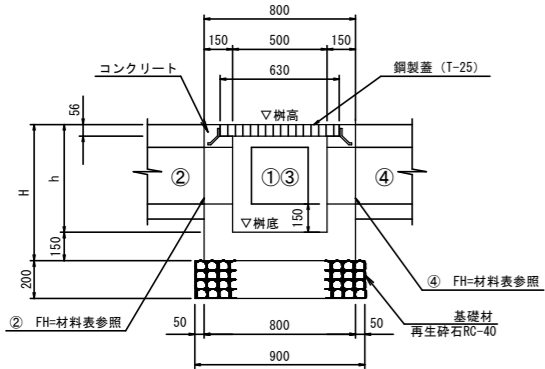
名称	規 格	計算式	数量	単位
基 礎 材	再生砕石RC-40 t=10cm	$0.17 \times 10.0 = 1.70$	1.70	m2
敷モルタル	1:3	$0.12 \times 0.02 \times 10.00 = 0.024$	0.02	m3
基面整正		$0.17 \times 10.0 = 1.70$	1.70	m2
地先境界 ブロック	120×120 L=600mm		10.00	m

2、6号樹工
標準断面図

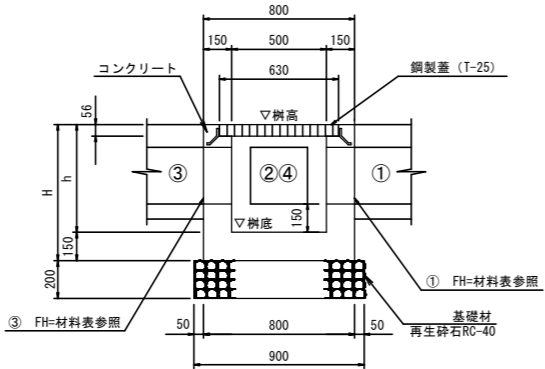
A1:S=1:20
A3:S=1:40



1-1断面図



2-2断面図

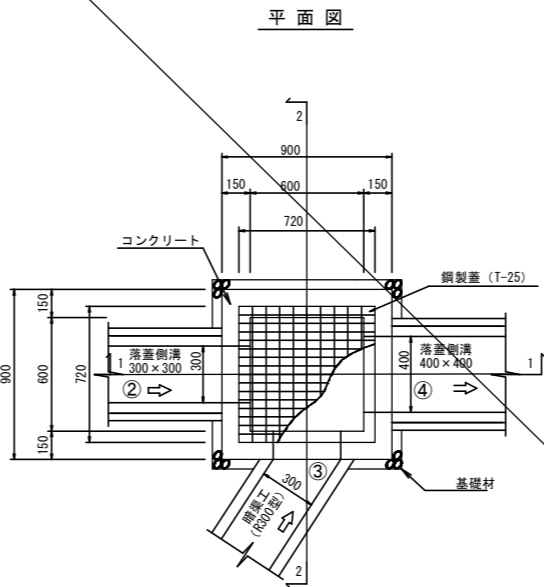


※ 15cmの泥溜めを設けること。

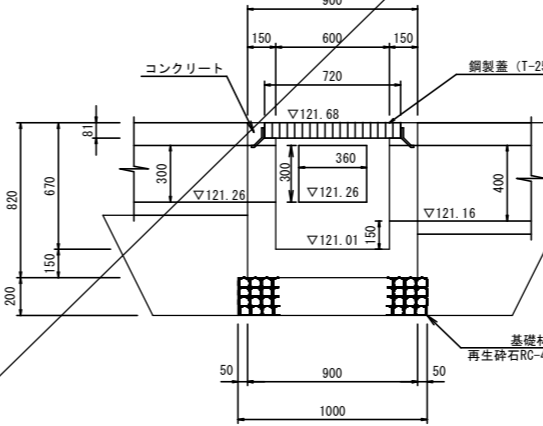
A 型 樹 工

A1:S=1:20
A3:S=1:40

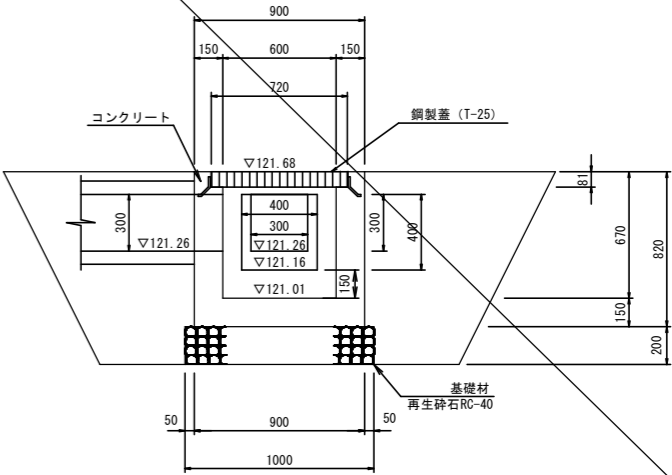
土工図



1-1断面図



2-2断面図

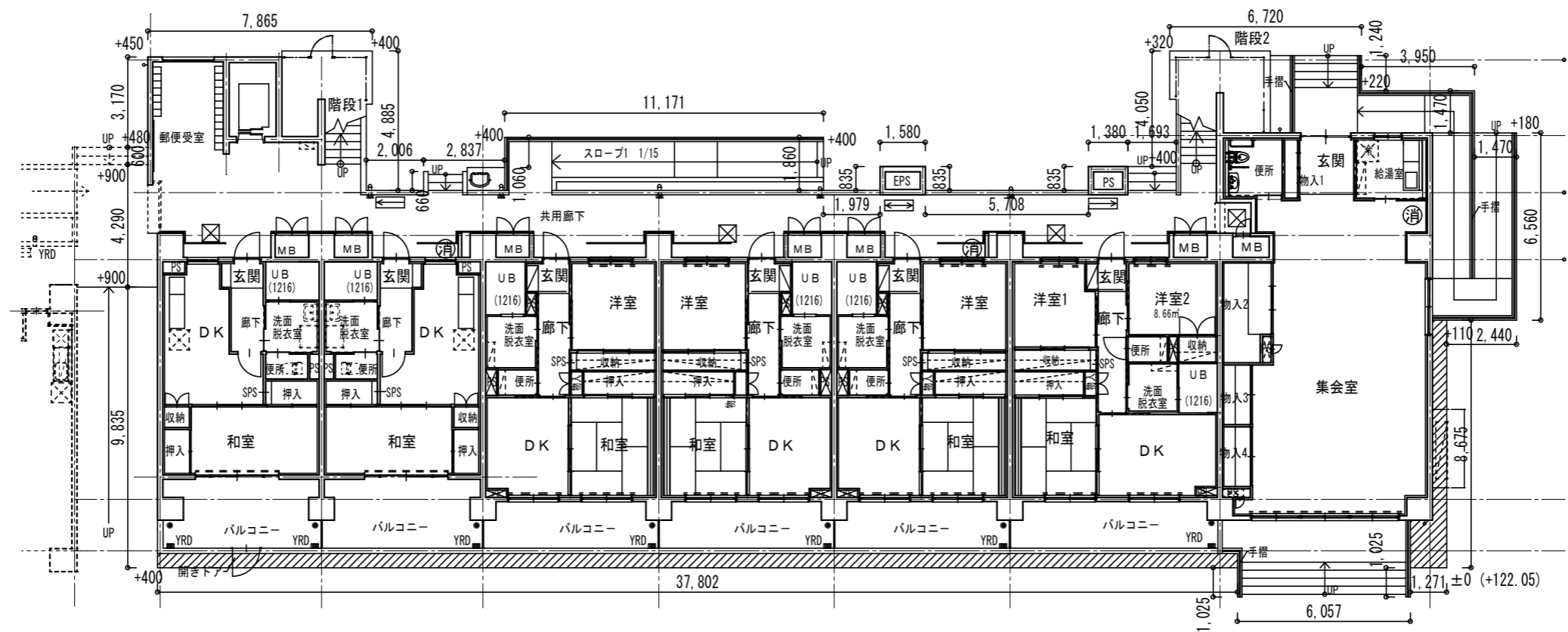


樹工寸法及び材料表

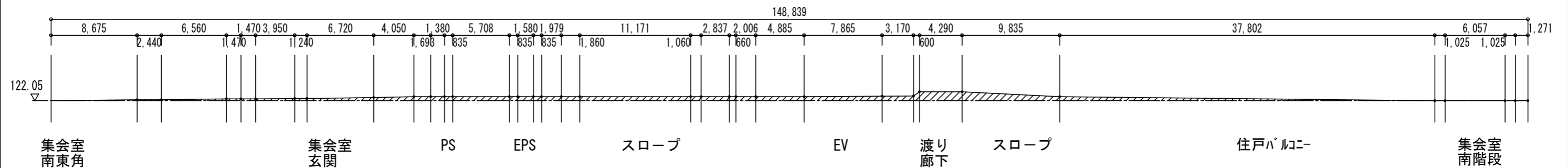
名称	樹高	H	h	樹底	側溝				コンクリート	型枠	基礎材	基面整正	鋼製蓋(並目)
					①	②	③	④	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ 18-8-20BB	損料	再生砕石RC-40	-	T-25
									m3	m2	(t=20cm) m2	m2	組
A型樹工	121.68	0.82	0.67	FH=121.01		落蓋側溝300×300 FH=121.26	暗渠工 (R300型) FH=121.26	落蓋側溝400×400 FH=121.16	0.36	4.47	1.00	1.00	1.00
1号樹工	121.60	0.72	0.57	FH=121.03	暗渠工 (R300型) FH=121.18	落蓋側溝300×300 FH=121.18	落蓋側溝300×300 FH=121.18		0.27	3.50	0.81	0.81	1.00
2号樹工	122.38	0.72	0.57	FH=121.81			落蓋側溝300×300 FH=121.96	落蓋側溝300×300 FH=121.96	0.28	3.54			
3号樹工	123.11	1.17	1.02	FH=122.07	暗渠工 (R300型) FH=122.24		U300-300 FH=122.81		0.47	5.99			
4号樹工	123.05	0.79	0.64	FH=122.41	暗渠工 (R300型) FH=122.56		落蓋側溝300×300 FH=122.63		0.31	3.91			
5号樹工	123.20	0.73	0.58	FH=122.62	暗渠工 (R300型) FH=122.77		落蓋側溝300×300 FH=122.78		0.29	3.59	0.81	0.81	1.00
6号樹工	122.10	0.72	0.57	FH=121.53		落蓋側溝300×300 FH=121.68	落蓋側溝300×300 FH=121.68	落蓋側溝300×300 FH=121.68	0.27	3.50			

※ A型樹工、1号樹工、3号樹～5号樹工については、開発申請で施工

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計		武岡住宅101号棟新築本体工事		
一級建築士 第 262818号 日高雅人		外構詳細図2	A3: 1/40	A-105
		鹿児島市建設局建築部住宅課		



1階平面図



斜線部面積は45.34㎡
45.34㎡/148.839m=0.304m
よって平均地盤面は、122.05+0.304=122.354→+122.35

鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）

構造詳細図該当項目

１．一般事項

(1) 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。

(2) 記号

d…異形棒鋼の呼び名に用いた数値 丸鋼では径 D…部材の成 R…直径
@…間隔 r…半径 C…中心線 〇…部材間隔の内法距離 h〇…部材間の内法高さ
ST…あばら筋 HOOP…帯筋 S. HOOP…補強帯筋 ϕ…直径または丸鋼

２．鉄筋加工、かぶり

(1) 鉄筋末端部の折曲げの形状

折曲げ角度	180°	135°	90°	折曲げ角度90°はスラブ・壁筋の末端部またはスラブと同時に打ち込むT形およびL形梁のキャップタイにのみ用いる。
図				
鉄筋の余長	4d以上	6d以上(※4d以上)	8d以上(※4d以上)	
折曲げ内法寸法Rは、SR235～SD345の径16およびD16以下は3d以上、SD295～SD345のD19～D38は4d以上、D41およびSD390は5d以上。スラブ筋、壁筋には丸鋼は使用しない。				

(2) 鉄筋中間部の折曲げの形状 鉄筋の折曲げ角度90°以下

図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ内法寸法(R)
	帯筋 あばら筋 スパイラル筋	SR235, SR295 SD295A, SD295B SD345	16φ以下 19φ D19以上	3d以上 4d以上
	上記以外の鉄筋	SR235, SD295A SD295B, SD345	D16以下 D19～D25 D29～D41	4d以上 6d以上 8d以上

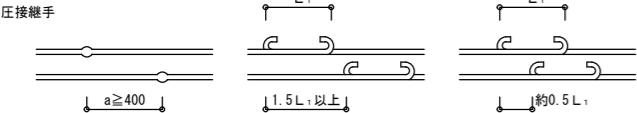
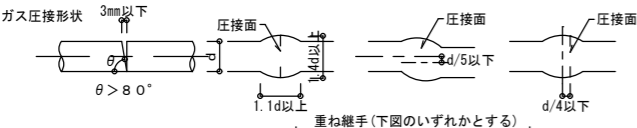
(3) 鉄筋の定着及び重ね継ぎ手の長さ

鉄筋の種類	普通、軽量コンクリートの設計基準強度の範囲(N/mm ²)	定着の長さ		特別の定着及び重ね継ぎ手の長さ(L ₁)
		一般(L ₂)	下ば筋(L ₃)	
SR235	21, 24	35dフックつき	25dフック 15cmフック	35dフックつき
	18以下	45dフックつき	つき	45dフックつき
SD295A SD295B SD345	21～36	35dまたは25dフックつき	25dまたは30dフックつき	40dまたは30dフックつき
	18以下	40dまたは30dフックつき	15dフック	45dまたは35dフックつき
SR235	27～36	35dまたは25dフックつき	10dかつ15cm以上	40dまたは30dフックつき
	21, 24	40dまたは30dフックつき	つき	45dまたは35dフックつき

注) 許容応力度計算、許容応力度等計算、その他構造計算を要さない小規模建築物の場合は、梁主筋の柱への定着は40dとする。

継手

- 端部のフックは、定着及び重ね継ぎ手の長さに含まない
- 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする
- 直径の異なる鉄筋の重ね継ぎ手長さは、細い方の鉄筋の継ぎ手長さとする
- D29以上の異形鉄筋は、原則として、重ね継ぎ手としてはならない
- 鉄筋径の差が7mmを超える場合は、圧接としてはならない



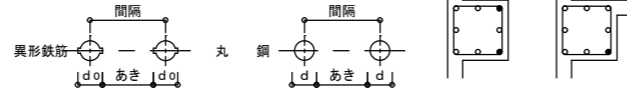
部	位	設計かぶり厚さ(最小かぶり厚さ)	
		(mm)	(mm)
土に接しない部分	屋根スラブ	屋 内	40
	床スラブ	屋 外	50
	非耐力壁	屋 内	50
	耐力壁	屋 外	60
土に接する部分	柱・はり・床スラブ・耐力壁	壁	60
	基礎		60
	擁壁		80

(1) 外壁の屋外に面する部位に耐久性上有効な仕上げのある場合は、屋外側の部分に限り、表に示す最小かぶり厚さを10mm減らすことができる。



(5) 鉄筋のあき

丸鋼では径、異形鉄筋では呼び名に用いた数値1.5d以上
粗骨材の最大寸法の1.25倍以上かつ25以上



(6) 鉄筋のフック

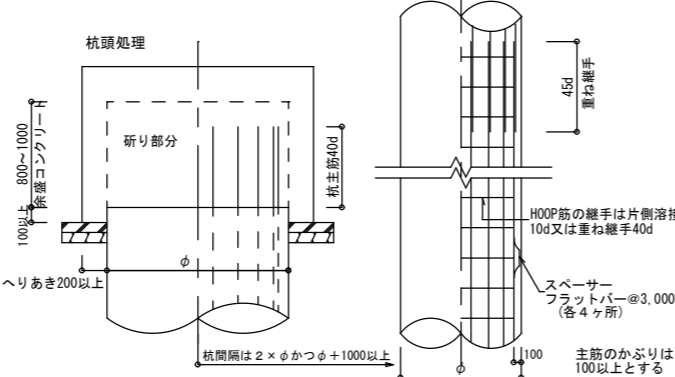
- (a～fに示す鉄筋の末端部にはフックをつける。)
- 丸鋼
 - あばら筋、帯筋
 - 煙突の鉄筋
 - 柱、梁(基礎梁は除く)の出すみ部分の鉄筋(右図参照)
 - 単純梁の下端部
 - その他、本配筋標準に記載する箇所

３．杭 (地震力等の水平力を考慮して、別途検討すること。)

(1) PRC杭、又はPHC杭の全てに補強を行う

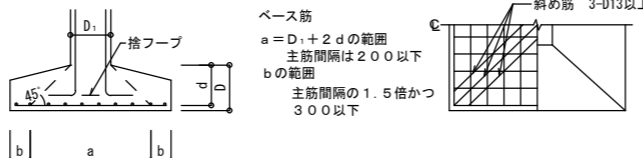
所定の位置に止まった場合		所定より低く止まった場合	
	補強筋 HOOP@150 基礎下端		但し L ₂ ≤ φ の場合(下げ止まりの影響をあらかじめ設計上考慮されている場合に限る) L ₂ > φ の場合は工事監理者の指示による
杭 径	300φ、350φ、400φ	450φ、500φ、600φ	
補強筋	6-D13、8-D13	10-D13、8-D16、10-D16	
HOOP	D10@150		

(2) 現場打ちコンクリート杭

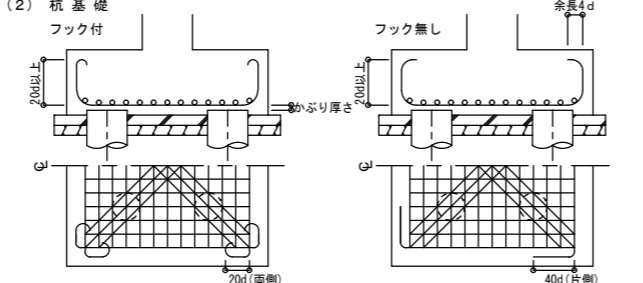


４．基礎

(1) 直接基礎



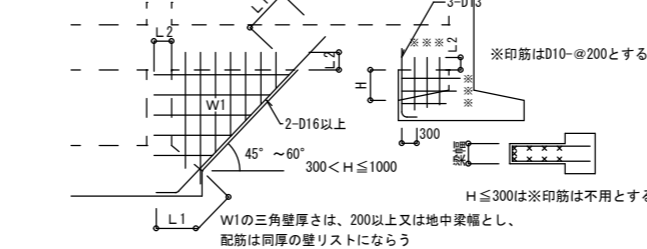
(2) 杭基礎



(3) べた基礎

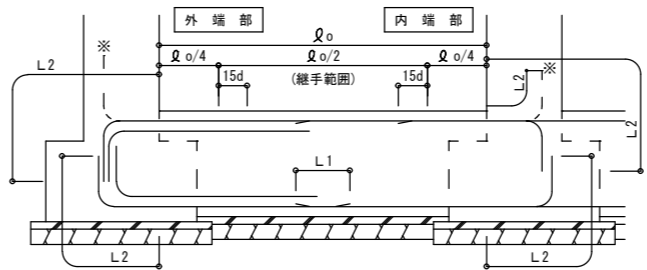
- ハンチを付けた場合(a ≥ 3)
- 耐圧版鉄筋の継手位置は床スラブにならう
但し上筋と下筋を読みかえる
 - ①の鉄筋はスラブ主筋の径以上とする
 - ②の鉄筋はD13以上
 - 埋戻し土のある場合は40を70とする

(4) 基礎接合部の補強

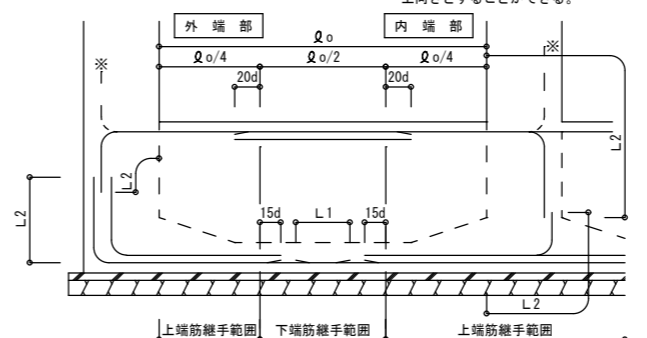


５．地中梁

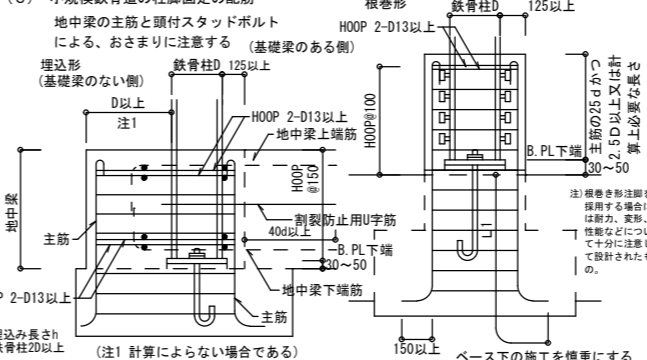
(1) 独立基礎、杭基礎の場合(定着、継手)



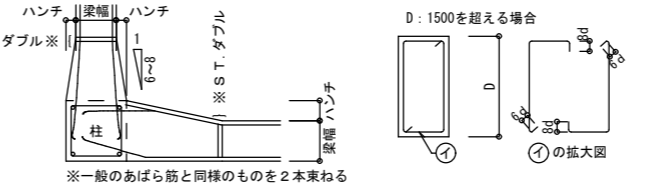
(2) 布基礎、べた基礎の場合(定着、継手)



(3) 小規模鉄骨造の柱脚固定の配筋

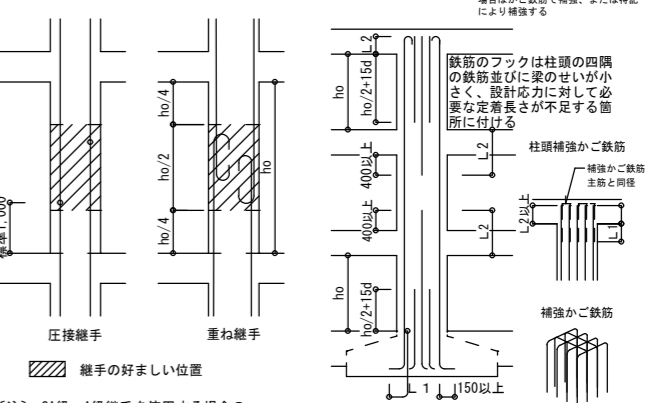


(4) 水平ハンチの場合のあばら筋加工要領



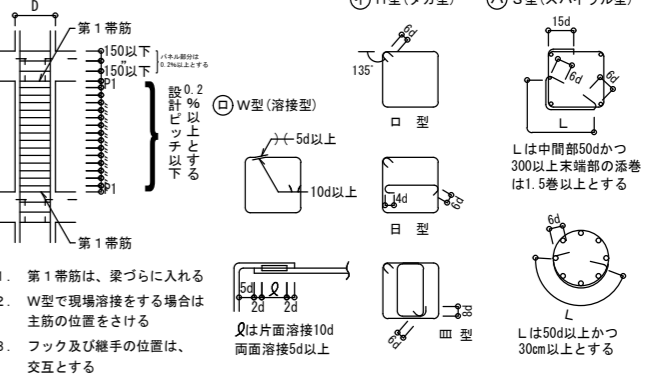
６．柱

(1) 柱主筋の継手



〔注〕 SA級、A級継手を使用する場合の継手位置は特記による。

(3) 帯筋

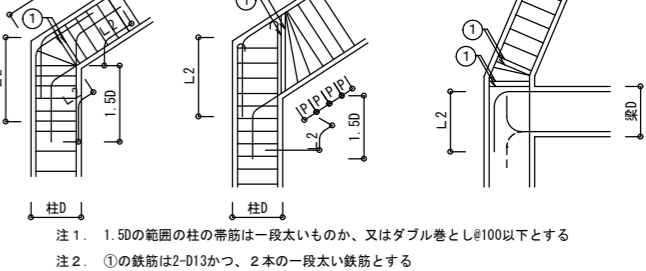


注1. 第1帯筋は、梁づらに入れる

注2. W型で現場溶接をする場合は主筋の位置をさける

注3. フック及び継手の位置は、交互とする

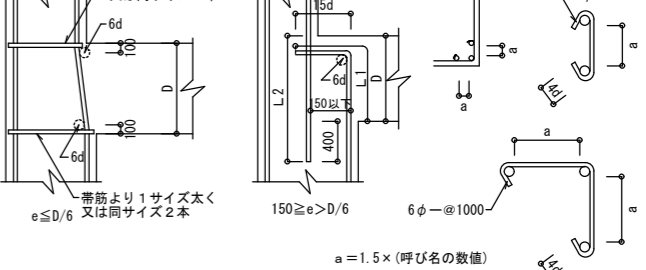
(4) 斜め柱・斜め梁



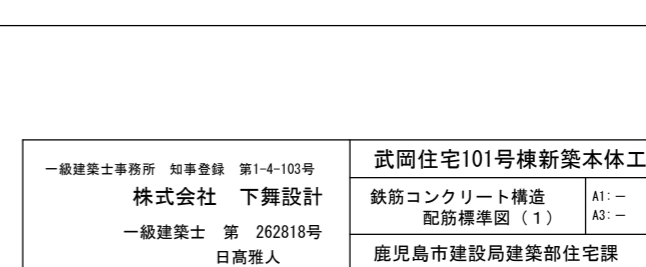
注1. 1.50の範囲の柱の帯筋は一段太いものか、又はダブル巻とし@100以下とする

注2. ①の鉄筋は2-D13かつ、2本の一段太い鉄筋とする

(5) 絞り



(6) 二段筋の保持



一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号

株式会社 下舞設計

一級建築士 第 262818号

日高雅人

武岡住宅101号棟新築本体工事

鉄筋コンクリート構造

配筋標準図(1)

鹿児島市建設局建築部住宅課

S-02

一級建築士 第329649号 竹田 和彦

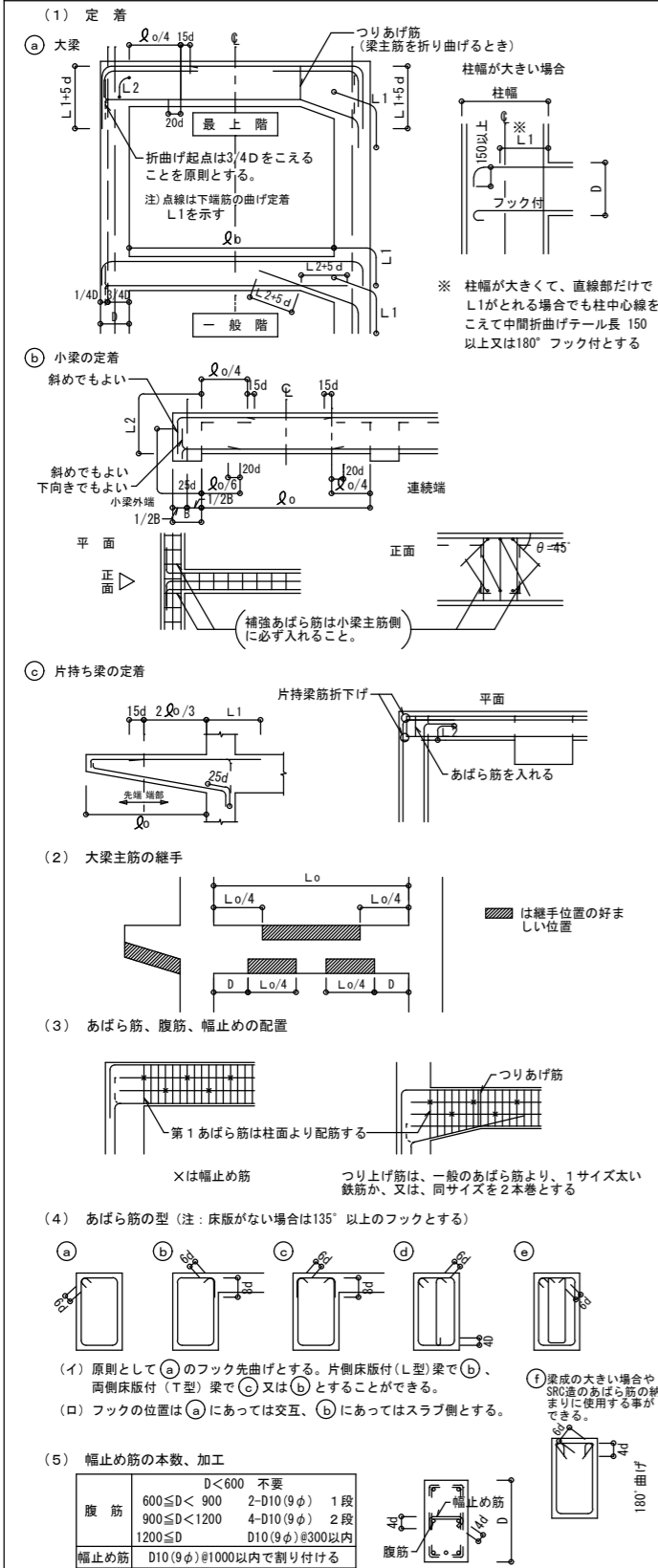
構造設計一級建築士 第9035号

L＝鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)の2～(3)による。

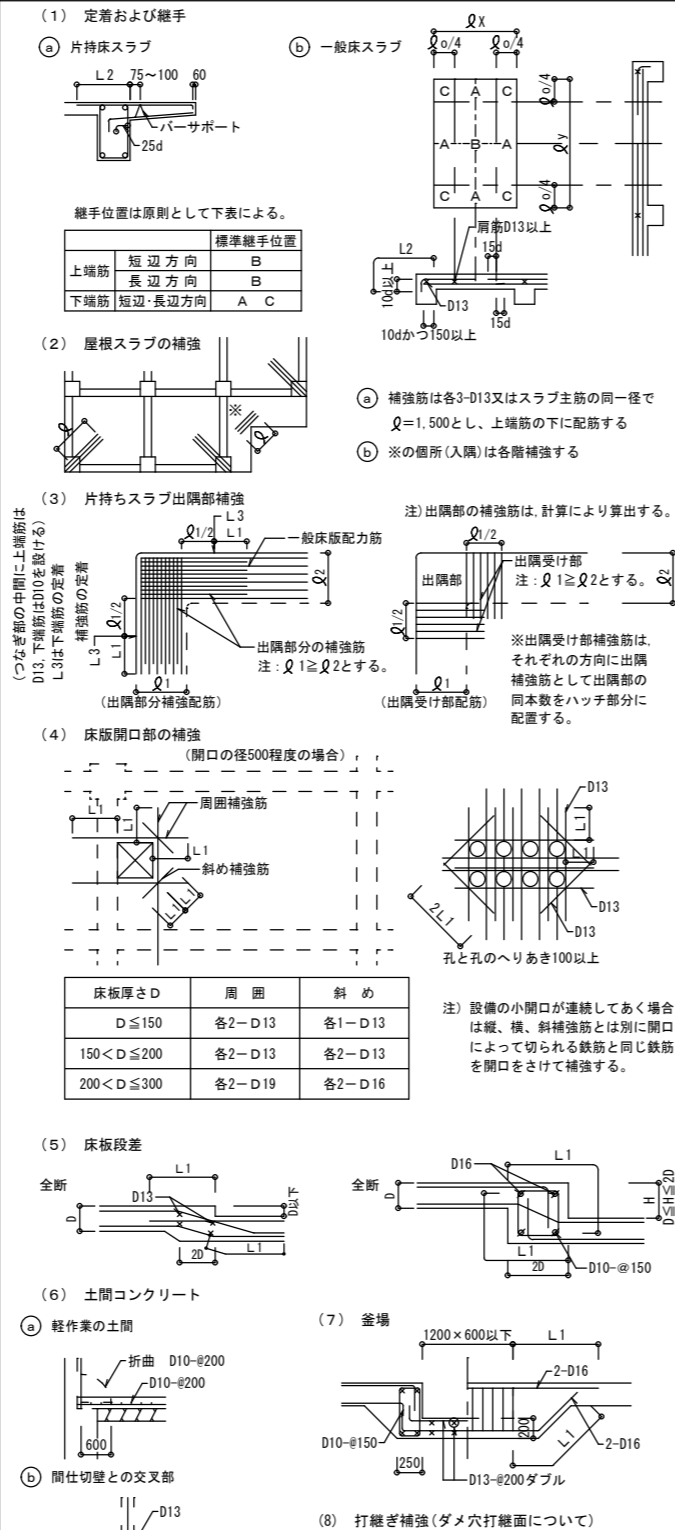
鉄筋コンクリート構造配筋標準図（2）

構造詳細図該当項目

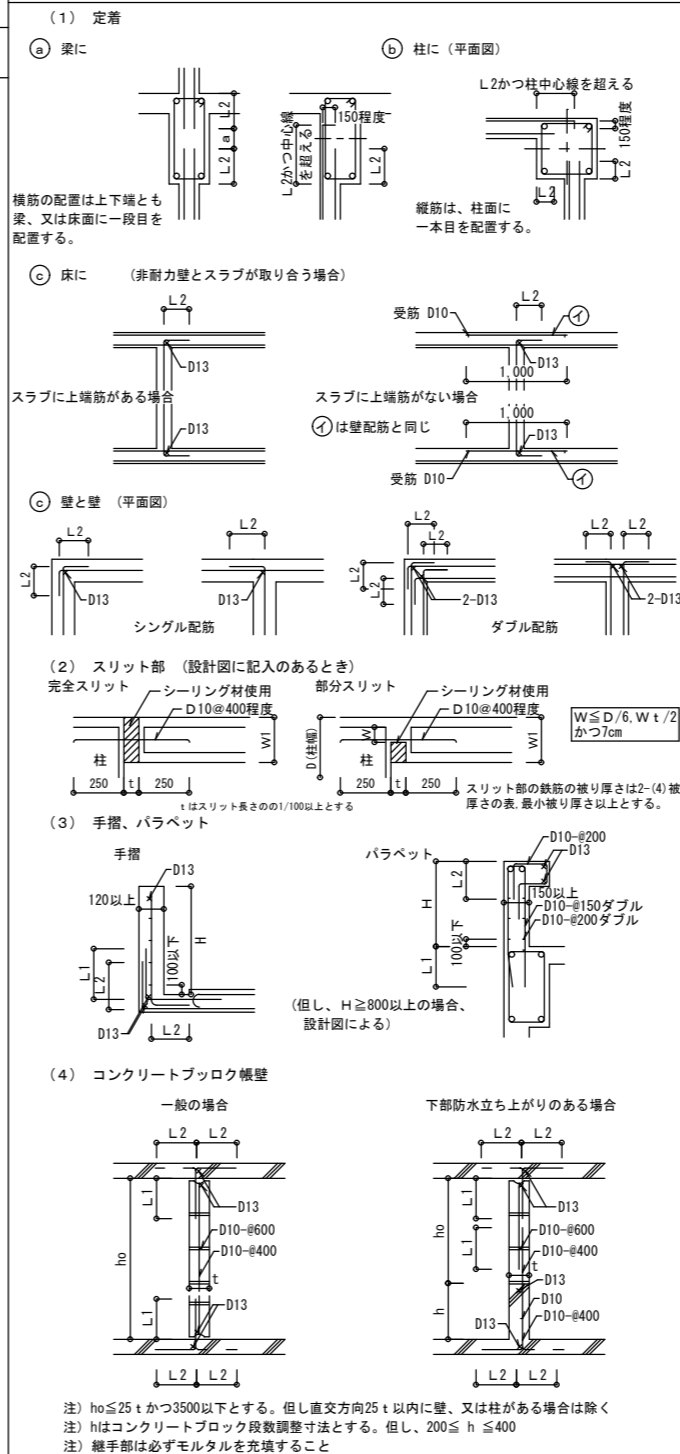
7. 大梁、小梁、片持梁



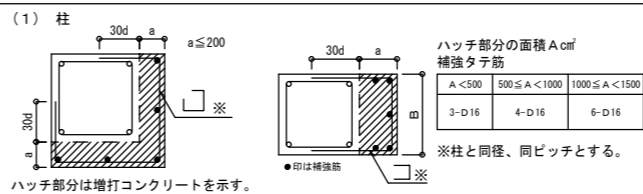
8. 床版



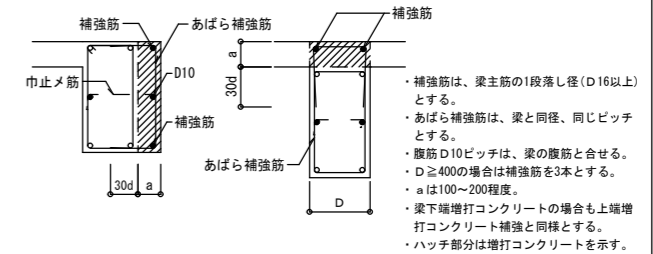
9. 壁



10. 柱、梁増打コンクリート補強

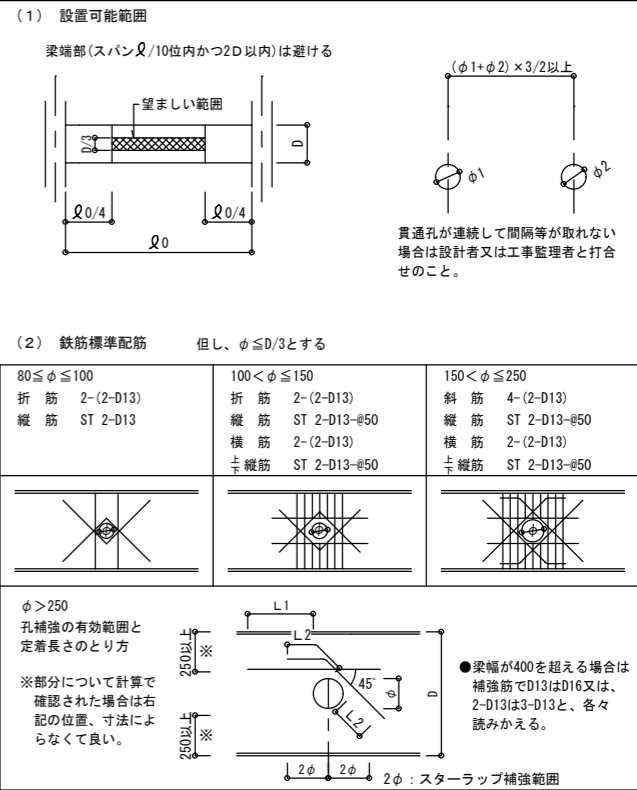


(2) 梁



11. 梁貫通孔補強

(開口補強筋については計算により確認すること)



(3) 既製品(使用するときには、設計者又は工事監理者と打合わせのこと)

ウェブレン、ダイヤレン等 日本建築センター 評価取得品とする。

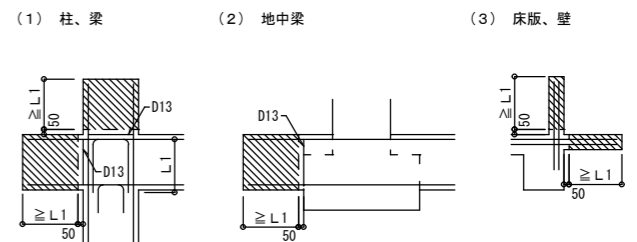
施工前に計画書を提出し、承認を得ること。

施工前に使用する評価取得品については計算書を提出する事。

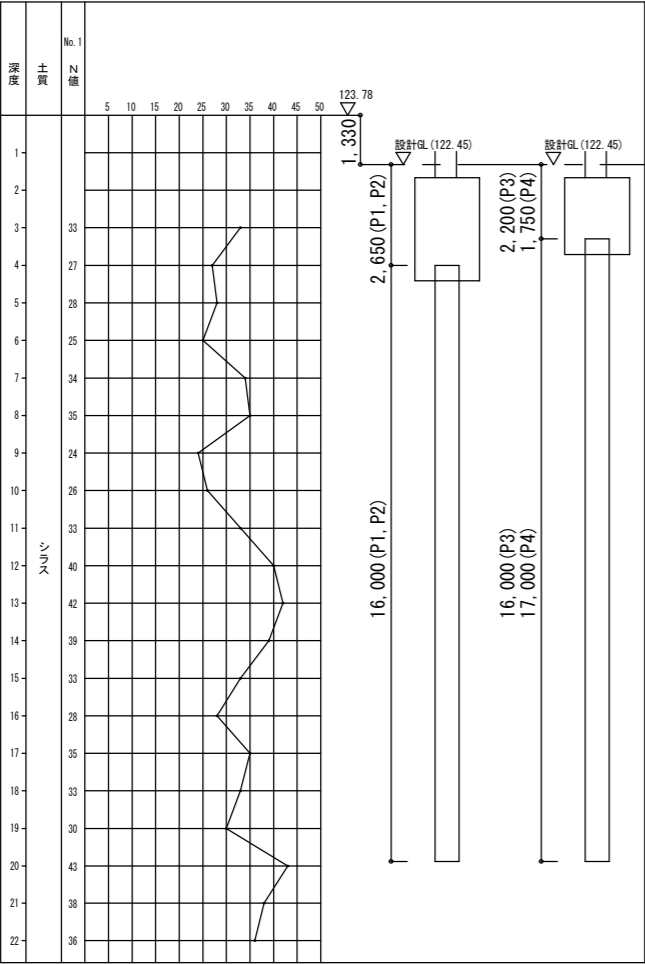
□ リング型 □ バイブ型 □ 金網型 □ プレート型

12. 増築予定

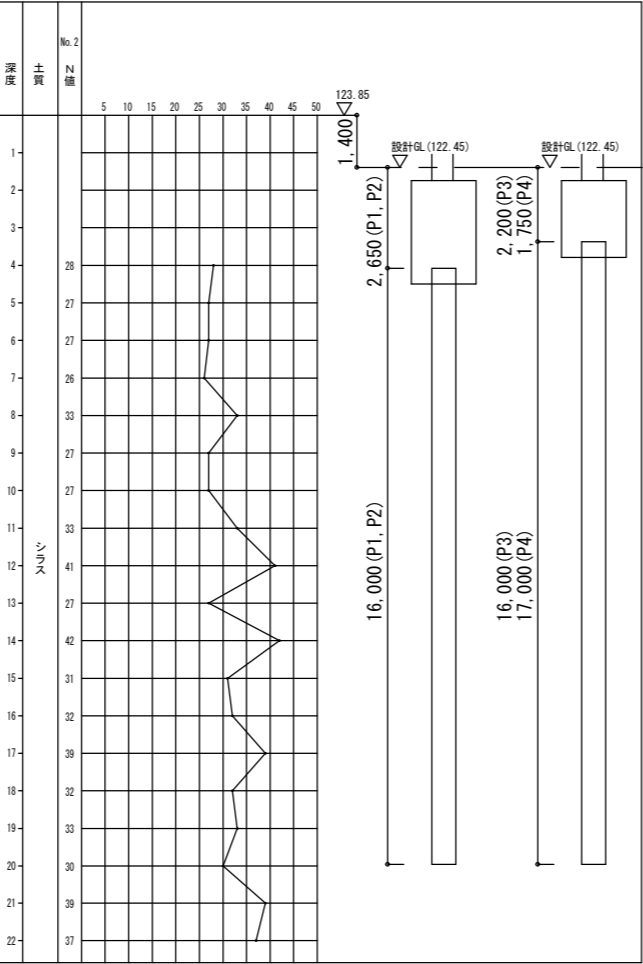
(将来増築予定のコンクリート増打部分は、増築時の鉄筋継手工法を考慮して措置する)



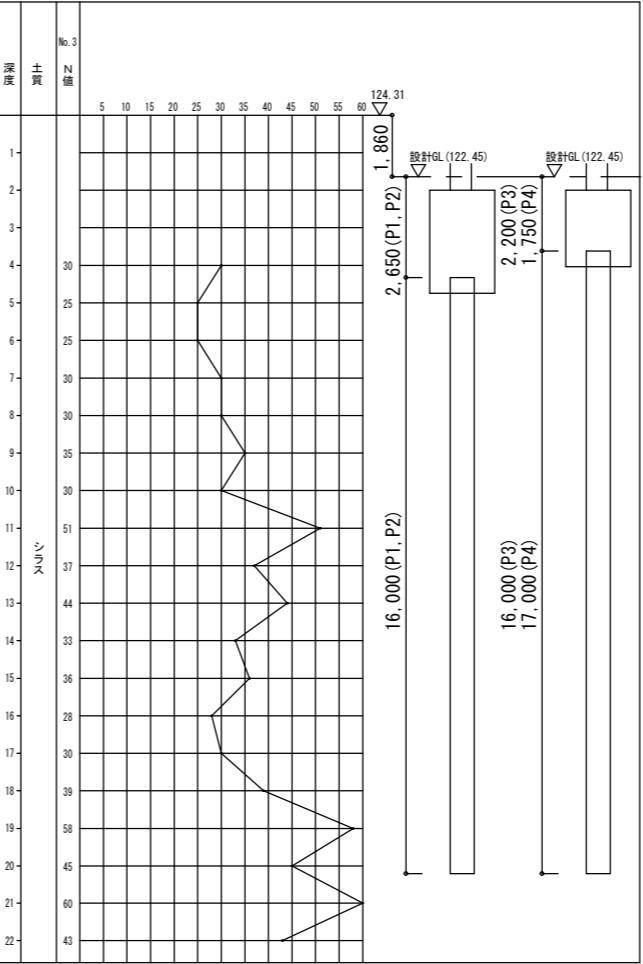
ボーリングNo1標準貫入値、土質構成



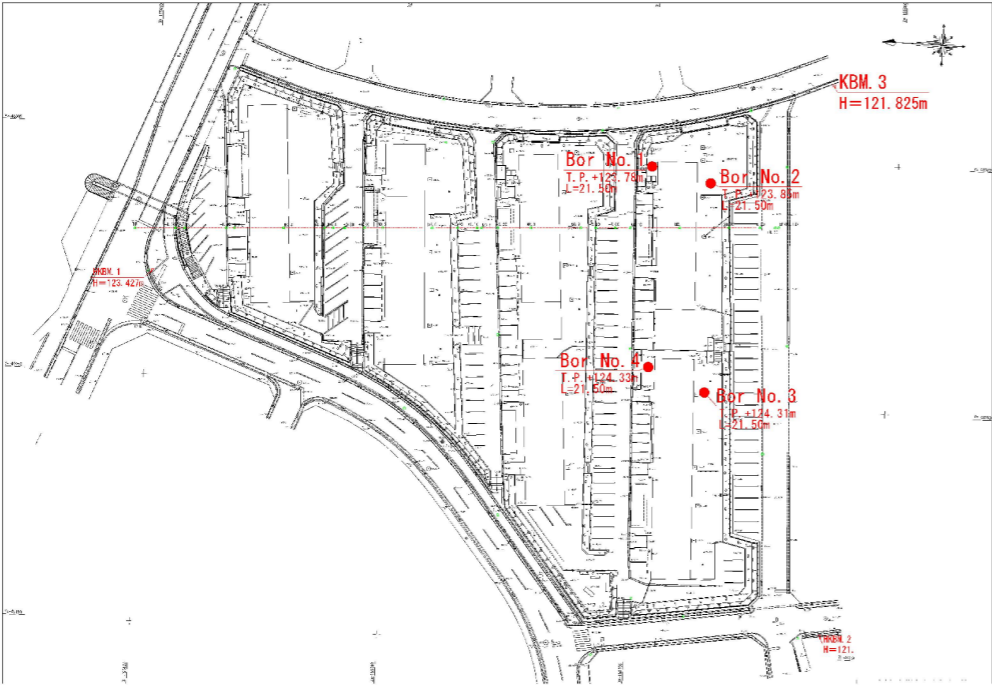
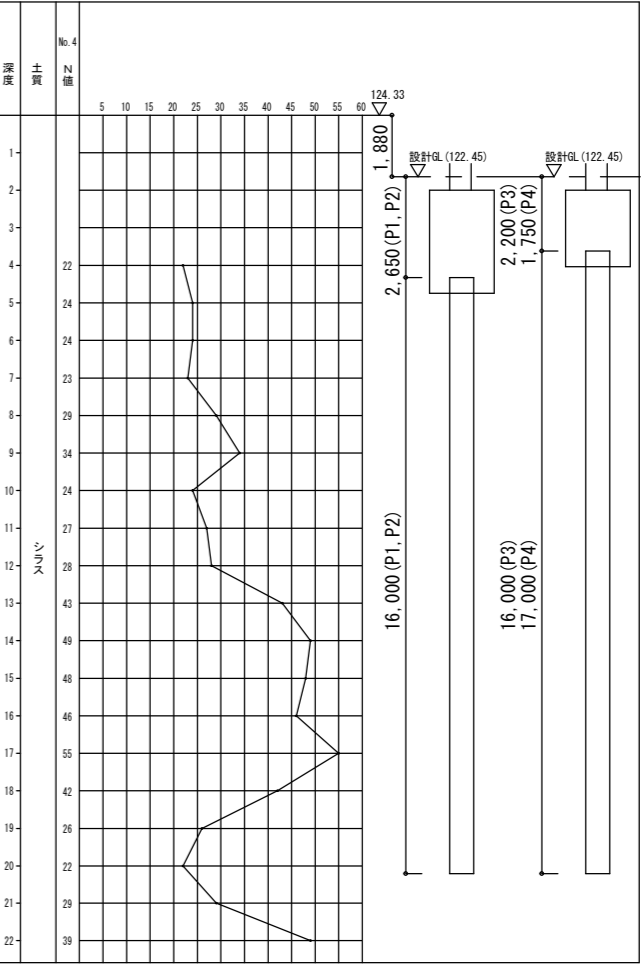
ボーリングNo1標準貫入値、土質構成



ボーリングNo1標準貫入値、土質構成

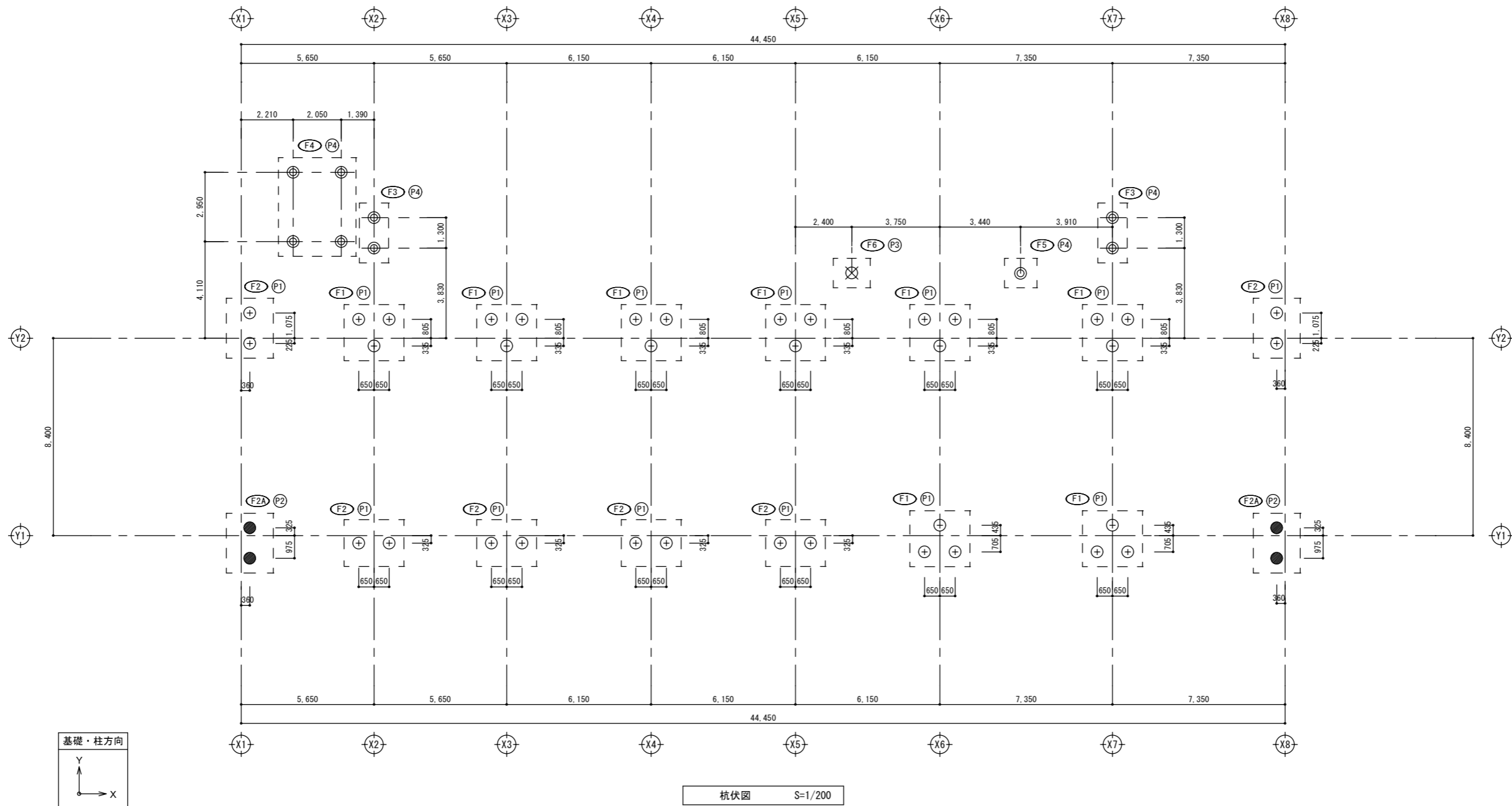


ボーリングNo1標準貫入値、土質構成



ボーリング調査位置図

一級建築士 第329649号 竹田 和彦
構造設計一級建築士 第9035号



杭伏図 S=1/200
(見下げ図)

杭仕様

プレボーリング拡大根固め工法 (認定番号TACP-0527, 0530 膨張型 同等品以上)
無溶接継手 : BCG評定-FD0393-09 同等品以上
「SC杭」はJP-HSC 同等品以上とする
「PHC節杭」はJP-NPH 同等品以上とする

符 号	記 号	杭天端	杭先端	杭全長	上 杭	下 杭	拡大比	セット数	R a
P 1	⊕	設計GL- 2.65m	設計GL- 18.65m	16.0m	「SC杭」φ500 SKK490 t=9.0 105N L= 6.0m	「PHC節杭」φ650-500 A種 123N L= 10.0m	ω=1.00	36	3,000 kN/本
P 2	●	設計GL- 2.65m	設計GL- 18.65m	16.0m	「SC杭」φ500 SKK490 t=12.0 105N L= 6.0m	「PHC節杭」φ650-500 C種 105N L= 10.0m	ω=1.00	4	2,200 kN/本
P 3	⊗	設計GL- 2.20m	設計GL- 18.20m	16.0m	「SC杭」φ500 SKK490 t=9.0 105N L= 6.0m	「PHC節杭」φ500-400-500 A種 123N L= 10.0m	ω=1.00	1	2,100 kN/本
P 4	⊙	設計GL- 1.75m	設計GL- 18.75m	17.0m	「SC杭」φ500 SKK490 t=9.0 105N L= 7.0m	「PHC節杭」φ500-400-500 A種 123N L= 10.0m	ω=1.00	9	2,100 kN/本

杭施工について

- ・杭の支持確認方法として、試験杭で採取した土質資料と土質調査時の標本との照合を行うこと
- ・杭の施工完了後、下記内容を明記した施工報告書を監督員に提出すること
 - ①杭伏図・杭番号
 - ②杭の施工図
 - ③杭種、杭径、杭長
 - ④杭施工記録 (掘削深さ、継手、高止まり量、貫入量、セメント量、施工時間、電流値、杭頭処理等)
 - ⑤杭心ずれ測定記録
 - ⑥杭傾斜測定記録
 - ⑦セメント管理試験結果
- ・汚泥については、自ら利用についても検討し、処理費については設計変更対象とする。

特記事項 特記なき限り下記による

1) 壁符号はW15とする

2) EW2 O、EW2 2は耐震壁を示す

3) ▼印は壁スリット位置を示す (詳細は軸組図参照)

4) スラブ天端は、F L-140mmとする

5) 印部スラブ天端は、F L-210mmを示す

6) 小梁芯は意匠図参照の上施工図による

7) スラブ開口補強要領は標準図による

床貫通スリーブ			
記号	径 (φ)	箇所	
(1)	75	2.1	
—	80	2	
—	125	2	
—	200	2.1	

1階柱壁1階梁床伏図 S=1/200

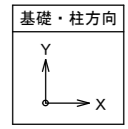
(見下げ図)

梁貫通スリーブ				
記号	径 (φ)	数量 (個)	数量 (個)	補強
①	50	5	×	×
②	75	3	×	×
③	80	1.1	×	×
④	100	1.0	9	×
⑤	150	2	×	×
⑥	175	5	×	×
⑦	200	3	×	×
⑧	250	4	×	×
⑨	450	3	×	×
⑩	600	3	×	×
⑪	600	1	×	×

※補強 ○→必要、×→不要

基礎伏図 S=1/200

(見下げ図)



特記事項 特記なき限り下記による

1) 地中梁天端は、G L+100mmとする

2) 基礎底は、G L-3.150mmとする

3) < >内寸法は、基礎底レベルを示す

4) 印部は、ビット天端=設計G L-1.260mmを示す

5) 印部は、埋戻し部を示す

6) ビット部は、コンクリート=100mm (Fc18)
φ6 ワイヤメッシュ 150×150

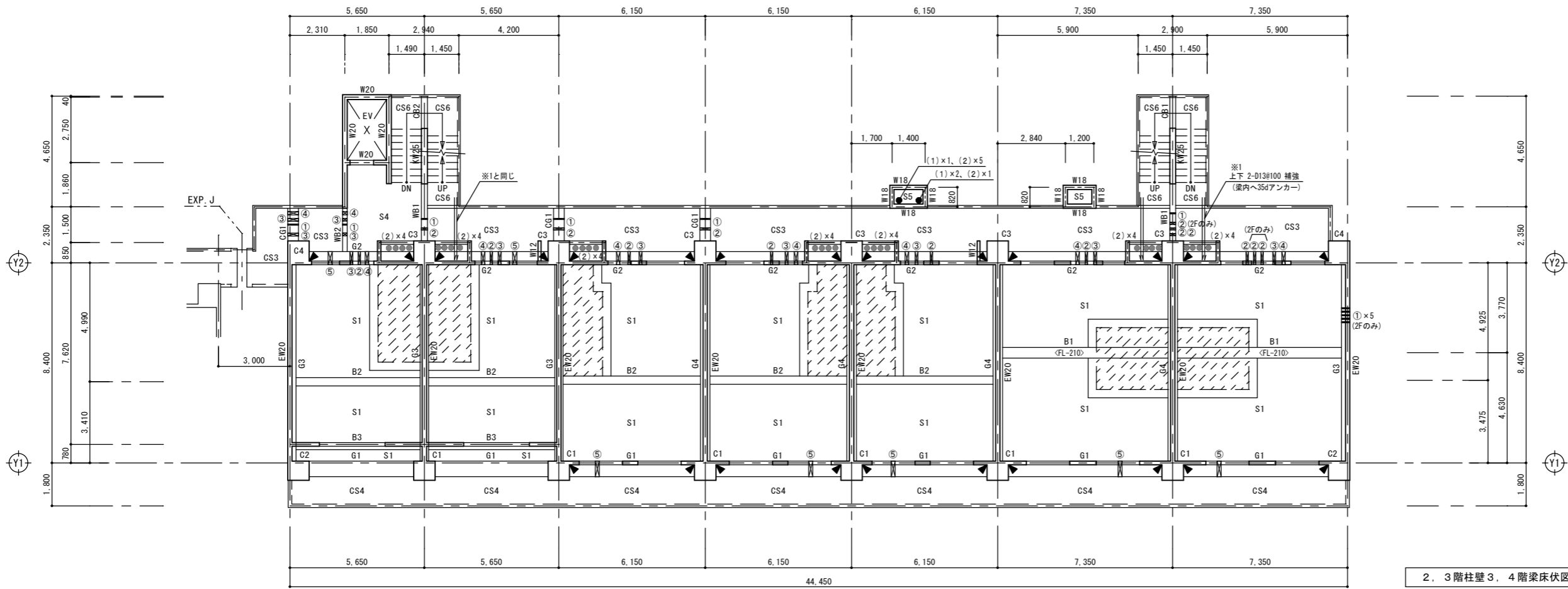
7) スリーブは主筋・せん断補強筋を切断しない様に配慮すること

一級建築士 第329649号 竹田 和彦
構造設計一級建築士 第9035号

株式会社 下舞設計
一級建築士 第 262818号
日高雅人

武岡住宅101号棟新築本体工事
1階柱壁1階梁床伏図
基礎伏図
鹿儿岛市建設局建築部住宅課

A1: 1/100
A3: 1/200
S-06



壁貫通スリーブ

記号	径 (φ)	箇所	補強
①	400X500	2	○
②	125	4	×

※数量は、3、4階合計数量とする。

床貫通スリーブ

記号	径 (φ)	数量 (機械)	数量 (電気)	補強
(1)	50	6	6	
(2)	75	42	26	
—	150	2		
—	200	42		

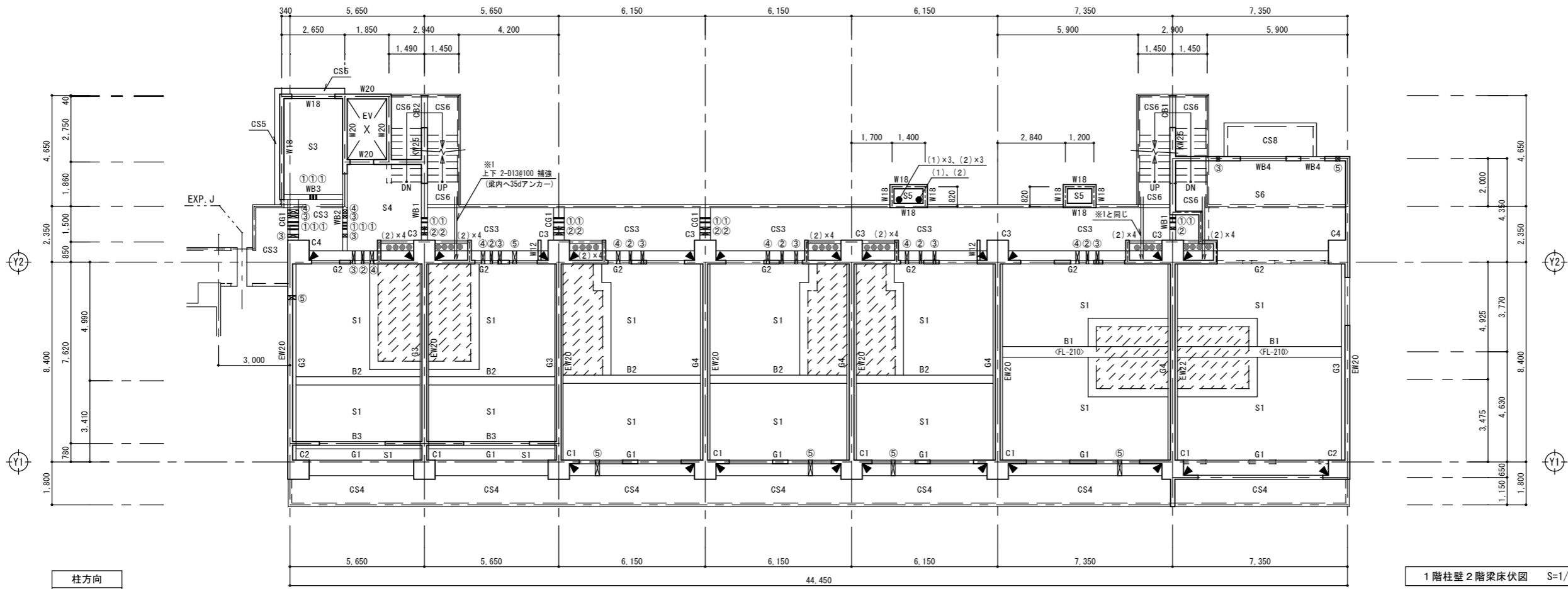
※数量は、3、4階合計数量とする。

梁貫通スリーブ

記号	径 (φ)	数量 (機械)	数量 (電気)	補強
①	50	17	17	×
②	100	27	27	○
③	125	22		○
④	150	18		○
⑤	175	14		○

※数量は、3、4階合計数量とする。

2、3階柱壁3、4階梁床伏図 S=1/200



壁貫通スリーブ

記号	径 (φ)	箇所	補強
①	125	2	

床貫通スリーブ

記号	径 (φ)	数量 (機械)	数量 (電気)	補強
(1)	50	4	4	
(2)	75	21	11	
—	150	1		
—	200	21		

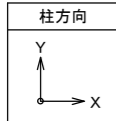
梁貫通スリーブ

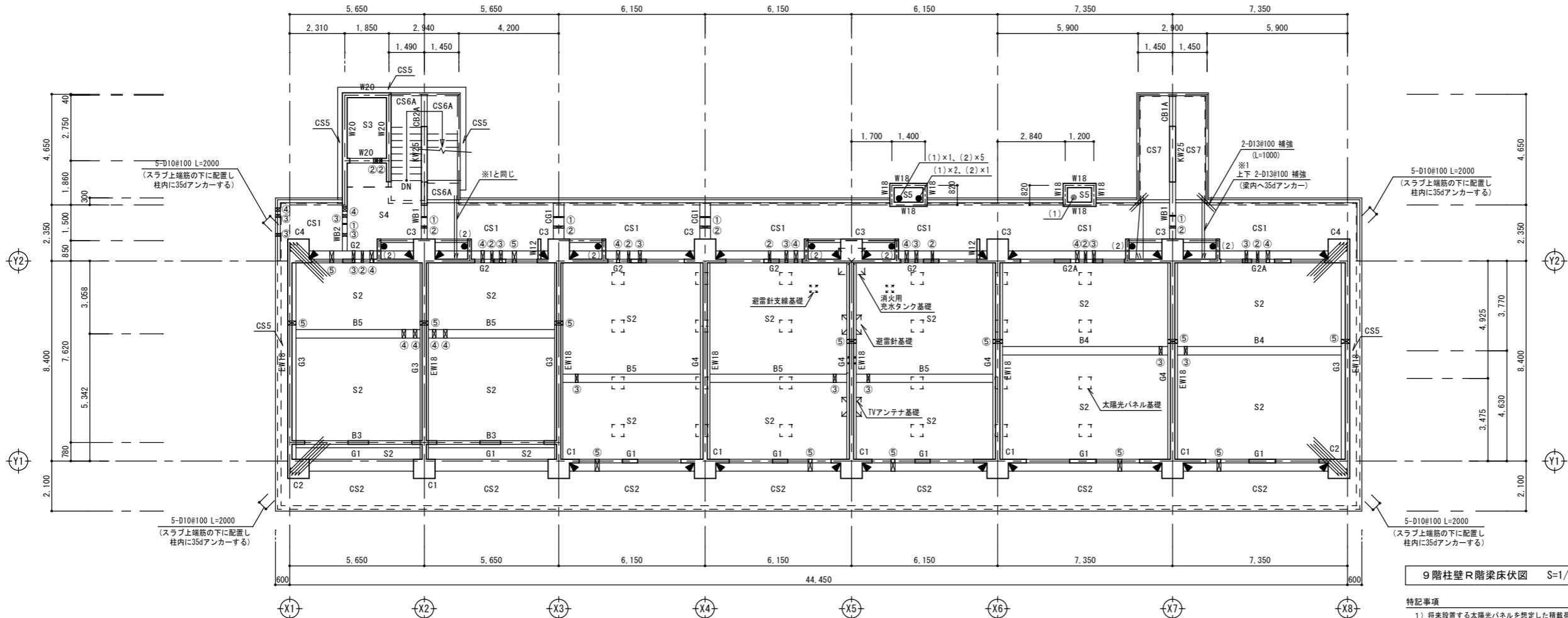
記号	径 (φ)	数量 (機械)	数量 (電気)	補強
①	50	17	17	×
②	100	13	13	○
③	125	11		○
④	150	8		○
⑤	175	7		○

特記事項 特記なき限り下記による

- 1) 壁符号はW15とする
- 2) EW18、EW20、EW22は耐震壁を示す
- 3) ▼印は壁スリット位置を示す (詳細は軸組図参照)
- 4) スラブ天端は、F L-140mmとする
- 5) 印部スラブ天端は、F L-210mmを示す
- 6) 小梁芯は意匠図参照の上施工図による
- 7) スラブ開口補強要領は標準図による
- 8) スリーブは主筋・せん断補強筋を切断しない様に配慮すること

1階柱壁2階梁床伏図 S=1/200





壁貫通スリーブ

記号	径 (φ)	箇所	補強
[1]	400X500	1	○
[2]	125	2	×

床貫通スリーブ

記号	径 (φ)	数量 (縦横)	数量 (電気)	補強
(1)	50	2	3	
(2)	75		13	
—	150	1		
—	200	21		

梁貫通スリーブ

記号	径 (φ)	数量 (縦横)	数量 (電気)	補強
①	50		5	×
②	100		13	○
③	125	16		○
④	150	13		○
⑤	175	14		○

9階柱壁R階梁床伏図 S=1/200

特記事項

- 1) 将来設置する太陽光パネルを想定した積載荷重は基礎と梁も含め、屋根全面に対して 700N/㎡以下とする

壁貫通スリーブ

記号	径 (φ)	箇所	補強
[1]	400X500	5	○
[2]	125	10	×

※数量は、5-9階合計数量とする。

床貫通スリーブ

記号	径 (φ)	数量 (縦横)	数量 (電気)	補強
(1)	50		15	
(2)	75	105	65	
—	150	5		
—	200	105		

※数量は、5-9階合計数量とする。

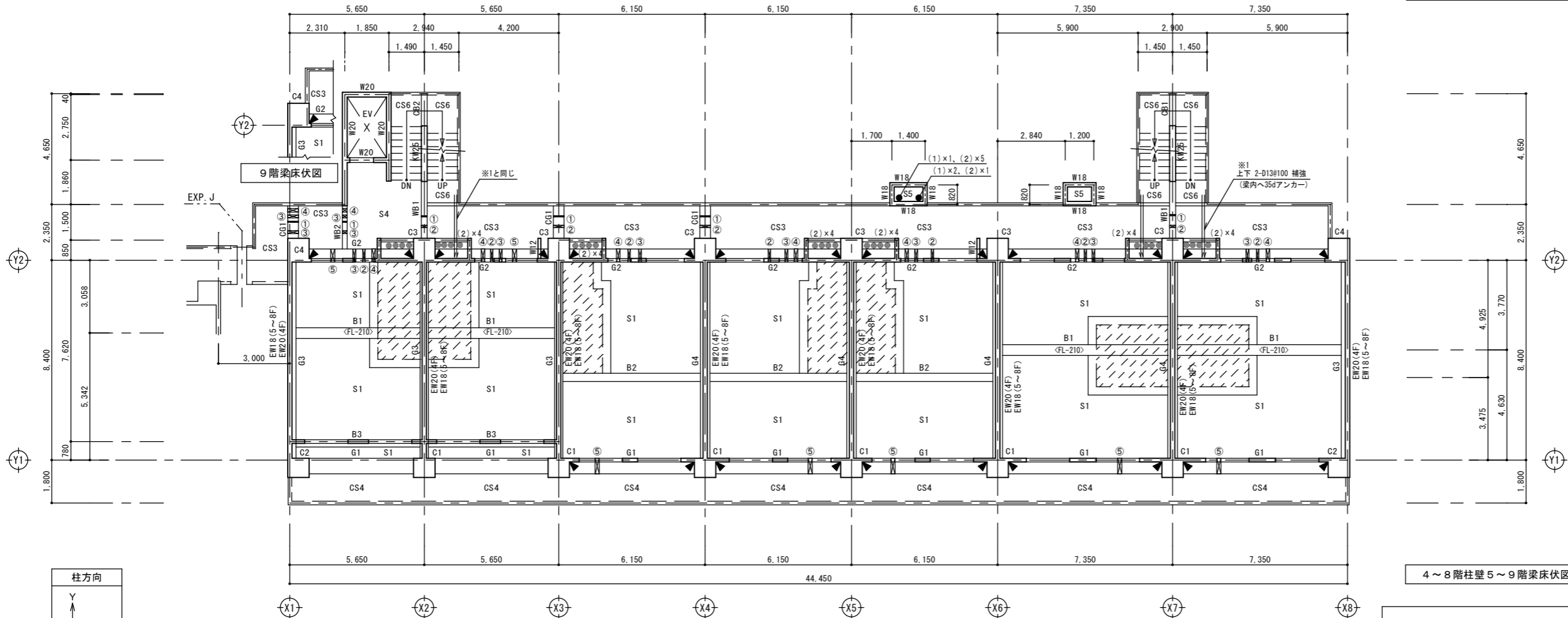
梁貫通スリーブ

記号	径 (φ)	数量 (縦横)	数量 (電気)	補強
①	50		30	×
②	100		55	○
③	125	55		○
④	150	45		○
⑤	175	35		○

※数量は、5-9階合計数量とする。

特記事項

- 特記なき限り下記による
- 1) 壁符号はW15とする
 - 2) EW18、EW20は耐震壁を示す
 - 3) ▼印は壁スリット位置を示す (詳細は軸組図参照)
 - 4) スラブ先端は、FL-140mmとする
 - 5) 印部スラブ先端は、FL-210mmを示す
 - 6) 小変位は意匠図参照の上施工図による
 - 7) スラブ開口補強要領は標準図による
 - 8) スリーブは主筋・せん断補強筋を切断しない様に配慮すること



4～8階柱壁5～9階梁床伏図 S=1/200

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号

株式会社 下舞設計

一級建築士 第 262818号

日高雅人

一級建築士 第329649号 竹田 和彦
構造設計一級建築士 第9035号

武岡住宅101号棟新築本體工事

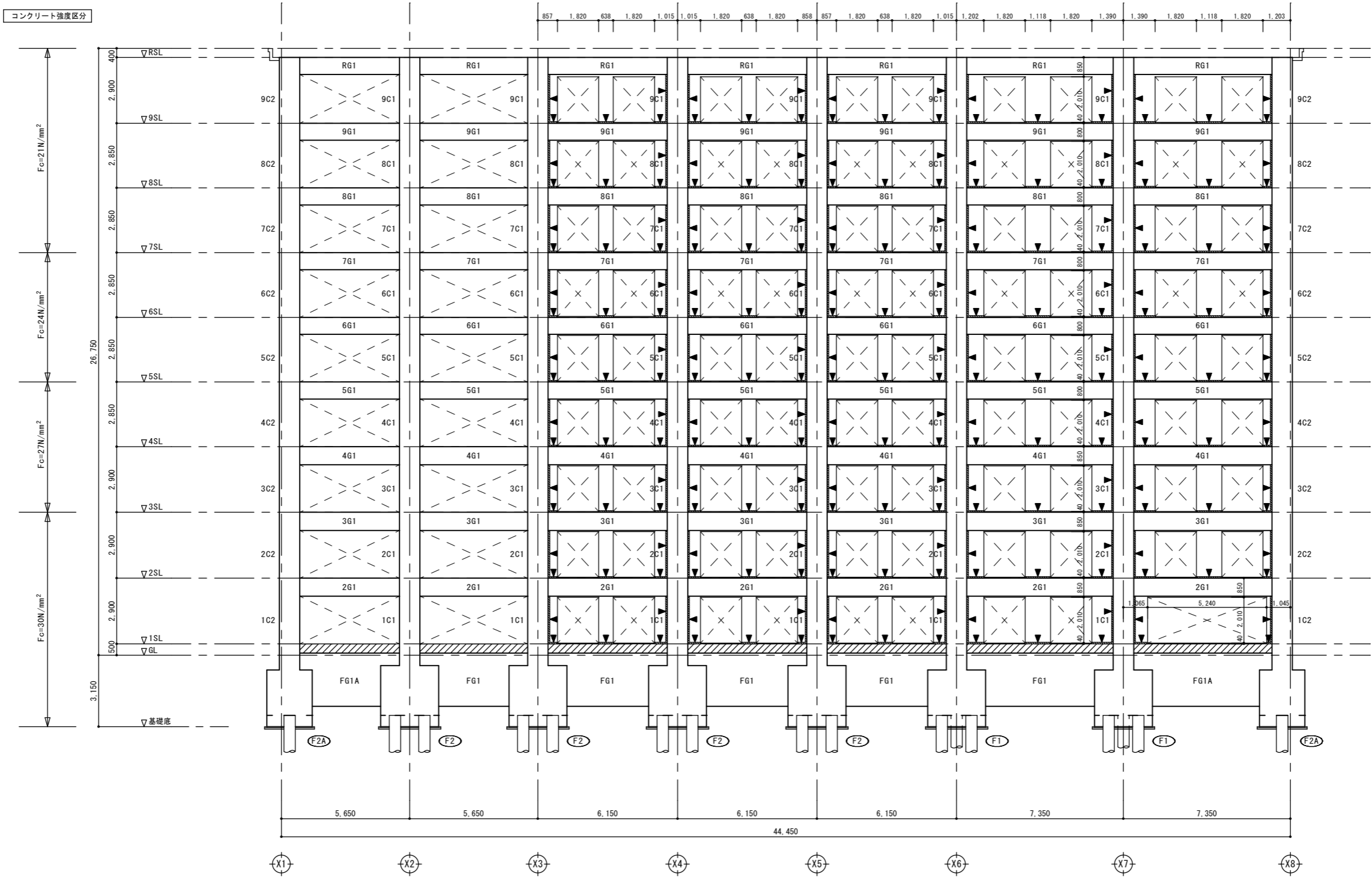
9階柱壁R階梁床伏図

4～8階柱壁5～9階梁床伏図

鹿児島市建設局建築部住宅課

A1: 1/100
A3: 1/200

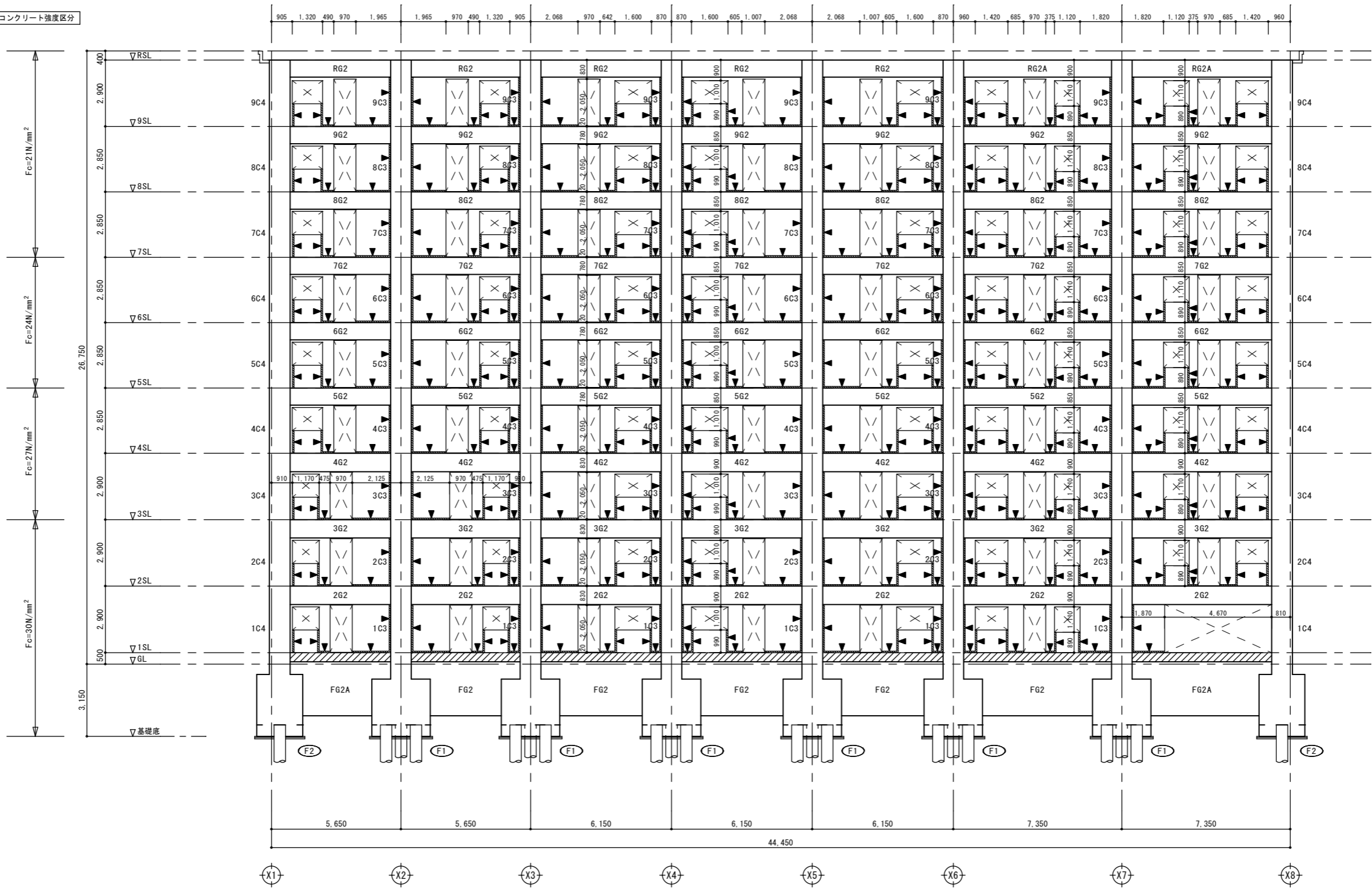
S-08



一級建築士 第329649号 竹田 和彦
構造設計一級建築士 第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号		武岡住宅101号棟新築本体工事	
株式会社 下舞設計		軸組図 (1)	A1: 1/100 A3: 1/200
一級建築士 第 262818号 日高雅人		鹿児島市建設局建築部住宅課	S-09

コンクリート強度区分



Y2通り軸組図 S=1/200

- 特記事項 特記なき限り下記による
- 1) 壁符号はW15とする
 - 2) ▼印は壁スリット位置を示す
 - 3) 開口部寸法については意匠図参照の上施工図による
 - 4) 印部は梁フカシ部を示す

一級建築士 第329649号 竹田 和彦
構造設計一級建築士 第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社 下舞設計
一級建築士 第 262818号
日高雅人

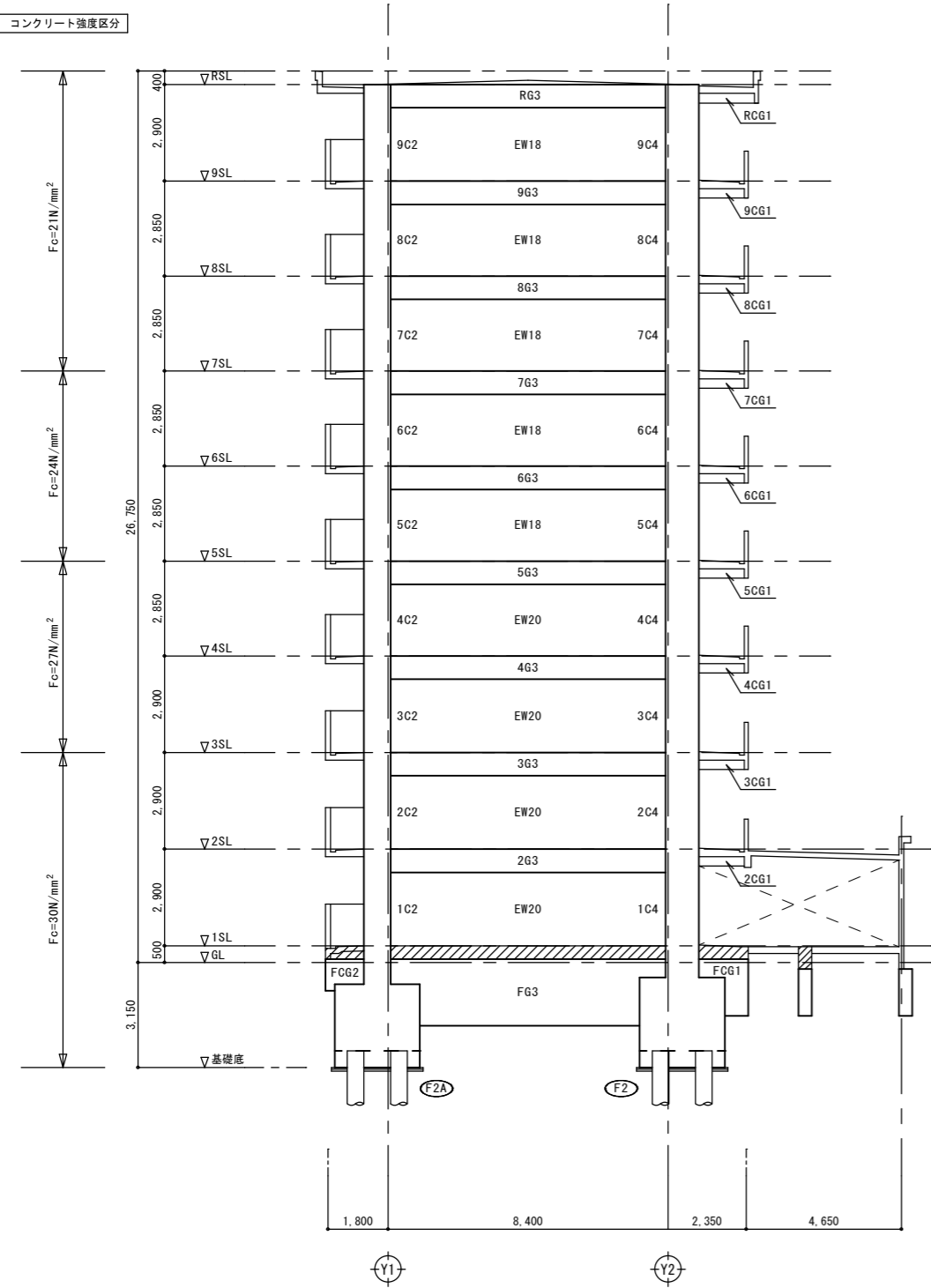
武岡住宅101号棟新築本体工事

軸組図 (2)

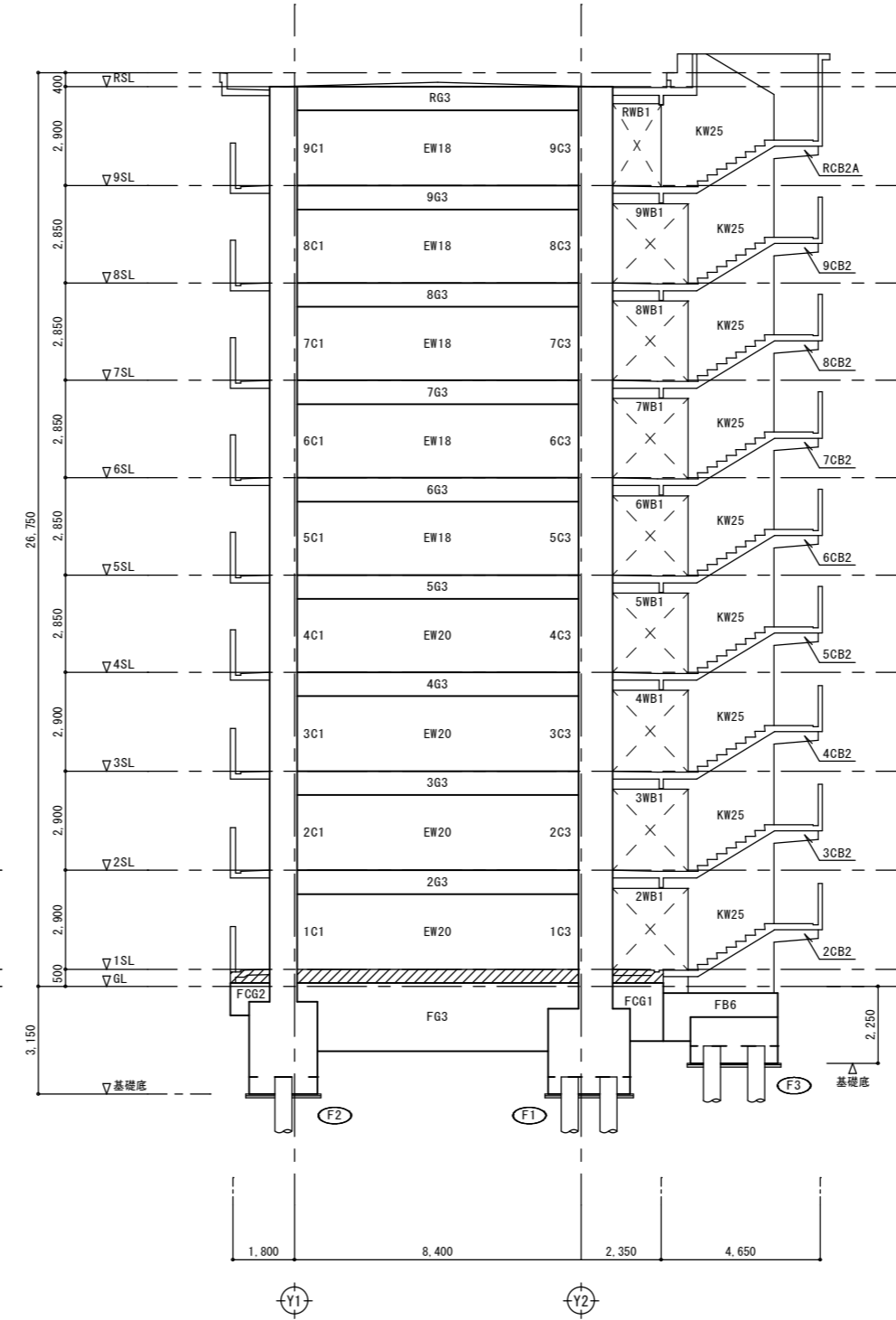
A1: 1/100
A3: 1/200

鹿児島市建設局建築部住宅課

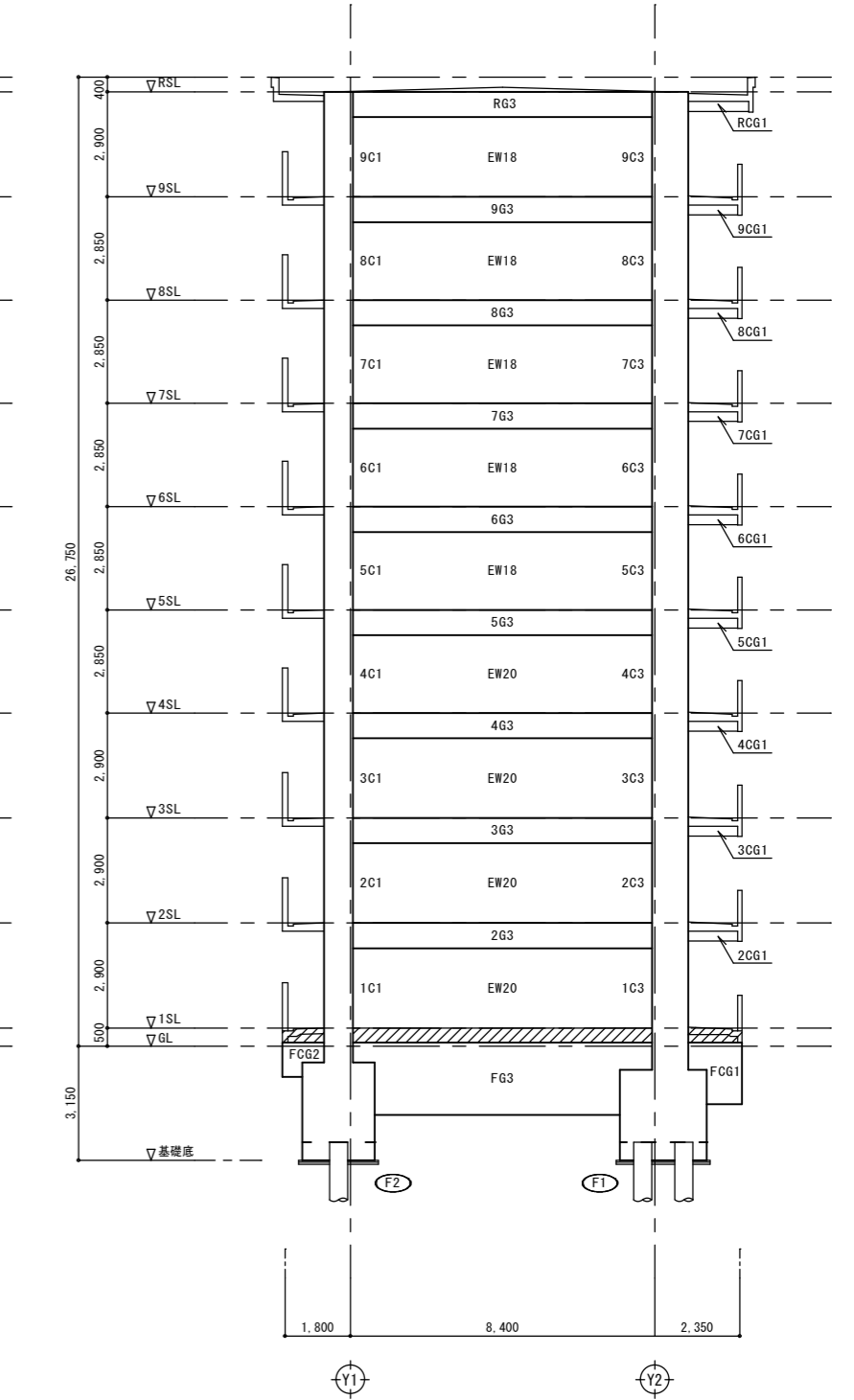
コンクリート強度区分



X1通り軸組図 S=1/200



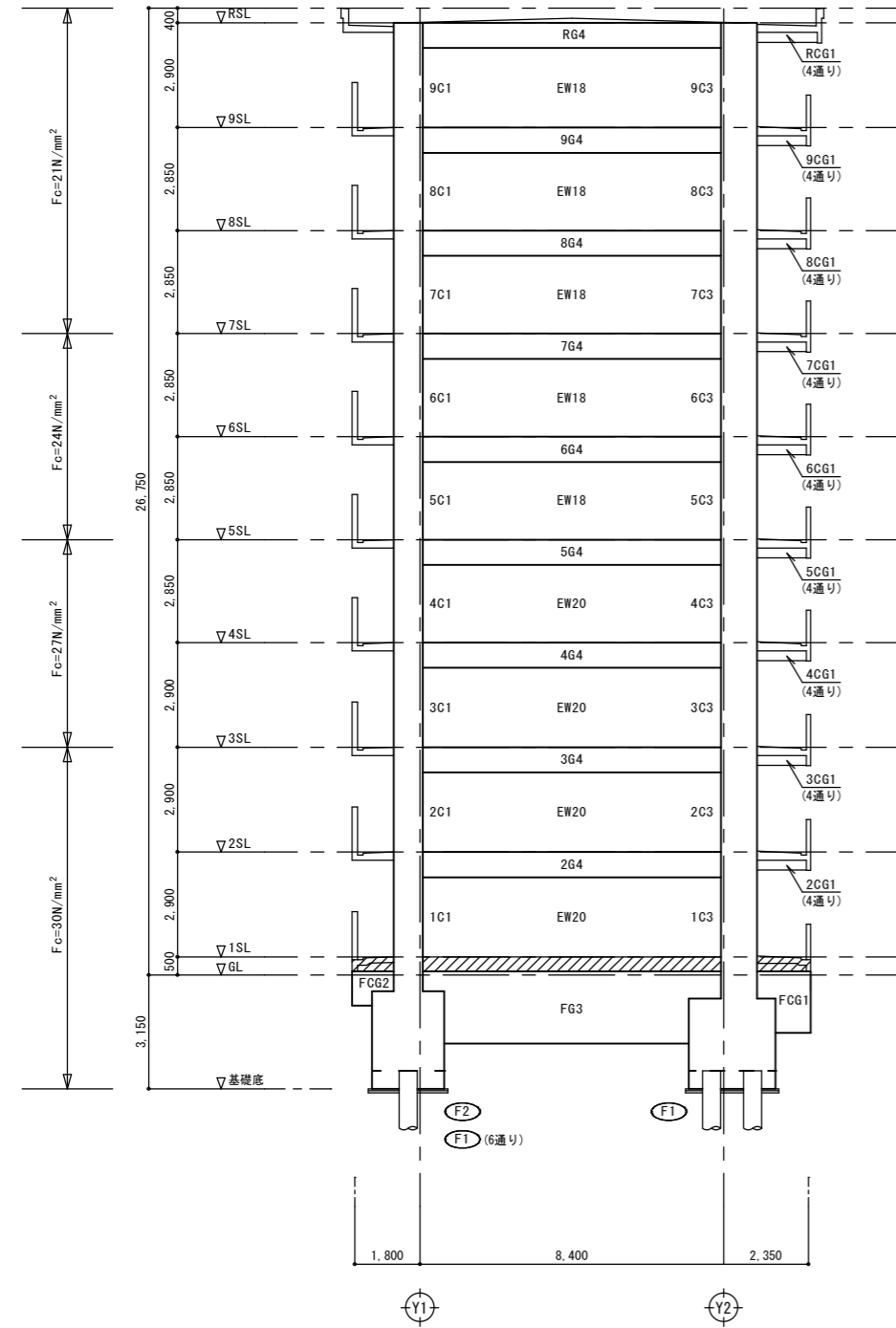
X2通り軸組図 S=1/200



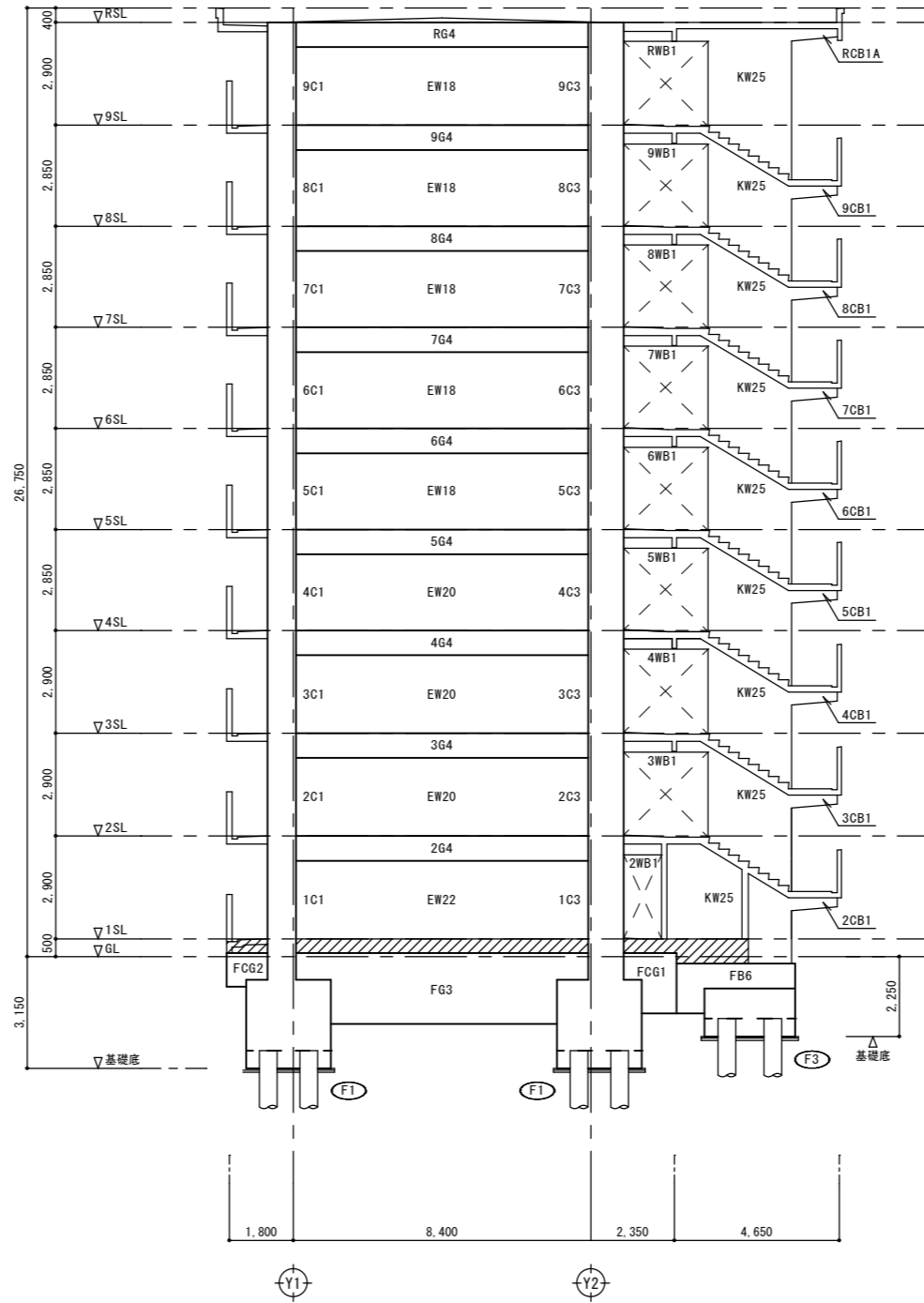
X3通り軸組図 S=1/200

- 特記事項 特記なき限り下記による
- 1) 壁符号はW15とする
 - 2) 開口部寸法については意匠図参照の上施工図による
 - 3) 印部は梁フカシ部を示す

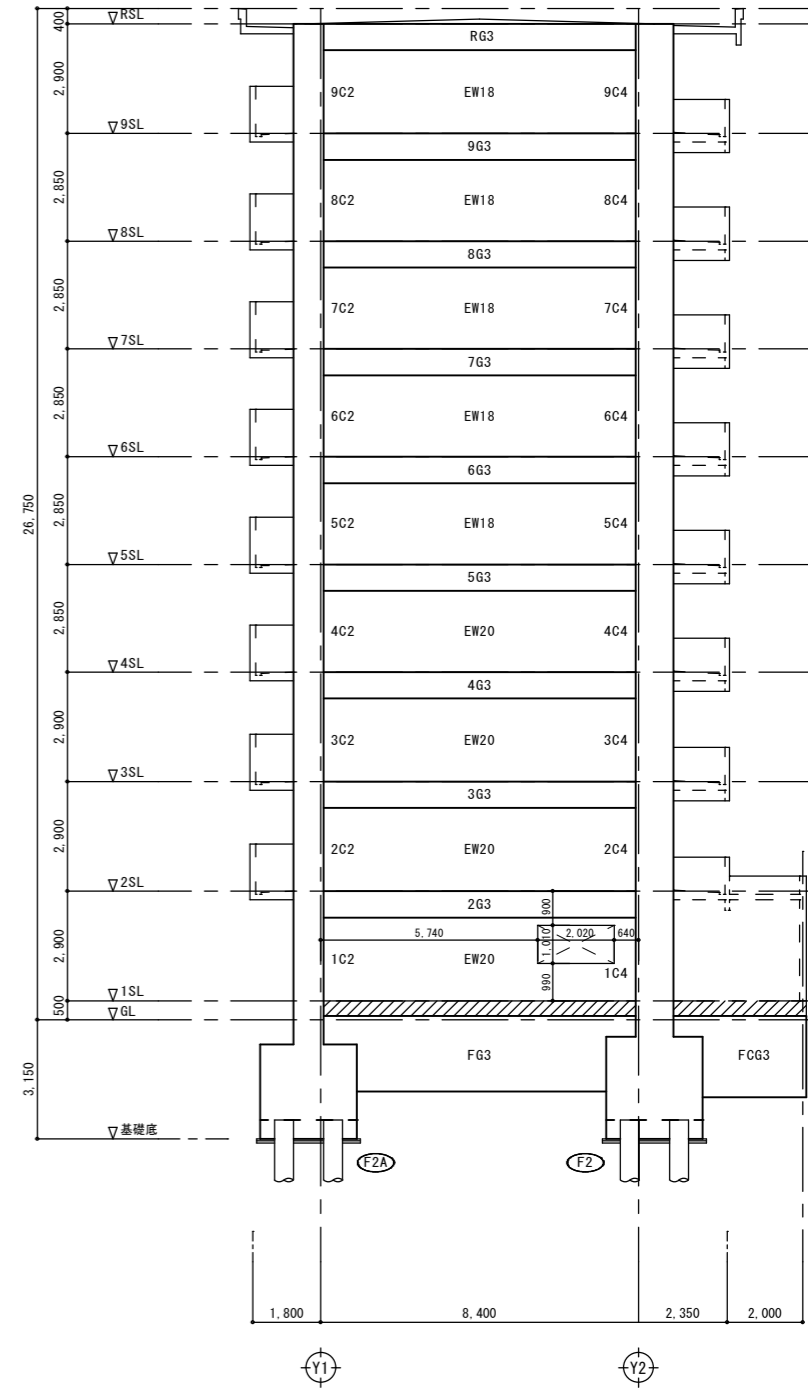
コンクリート強度区分



X4, X5, X6通り軸組図 S=1/200



X7通り軸組図 S=1/200



X8通り軸組図 S=1/200

- 特記事項 特記なき限り下記による
- 1) 壁符号はW15とする
 - 2) 開口部寸法については意匠図参照の上施工図による
 - 3) 印部は梁フカシ部を示す

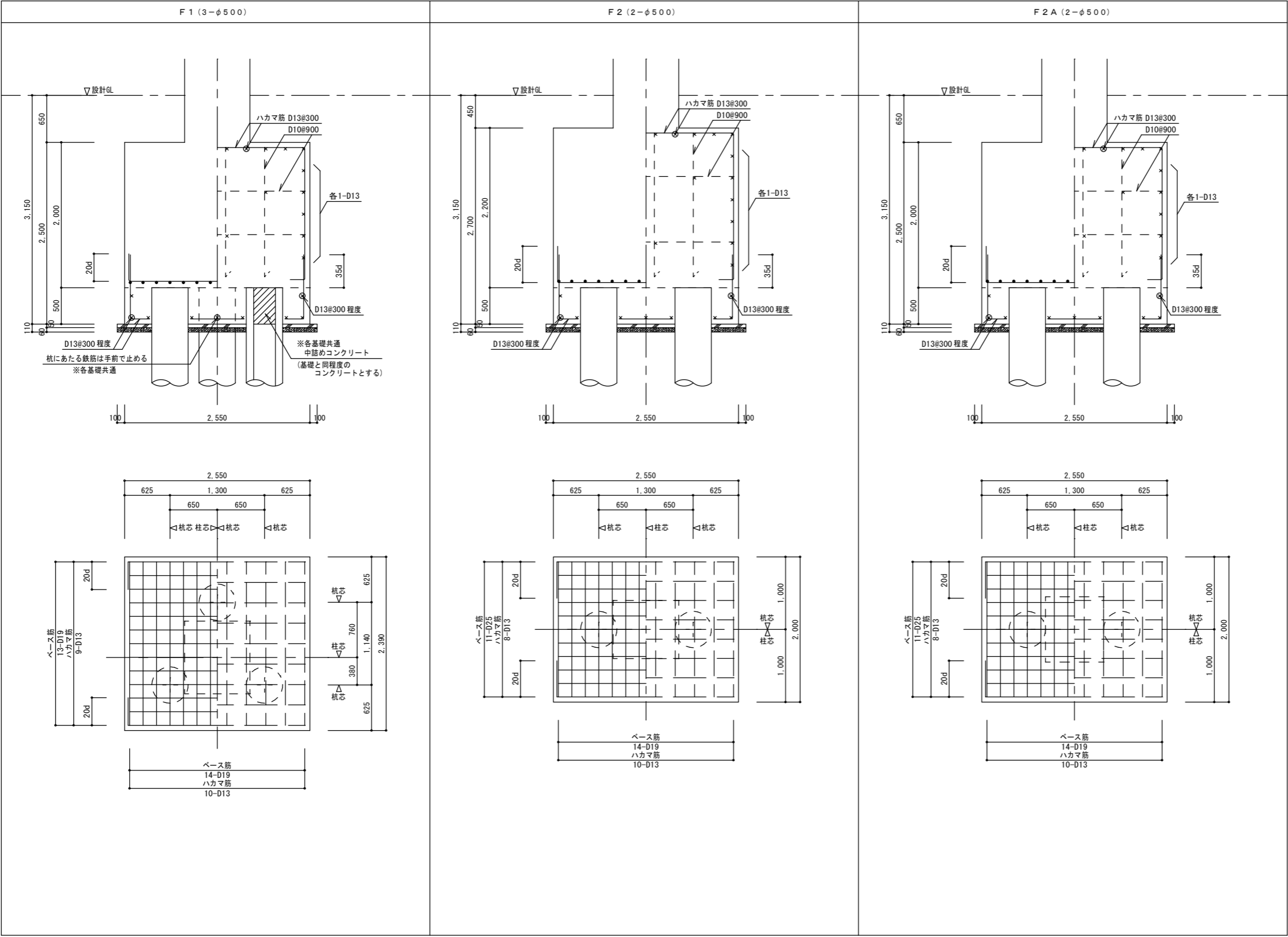
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社 下舞設計
一級建築士 第 262818号
日高雅人

武岡住宅101号棟新築本体工事
軸組図 (4)
鹿児島市建設局建築部住宅課

A1: 1/100
A3: 1/200

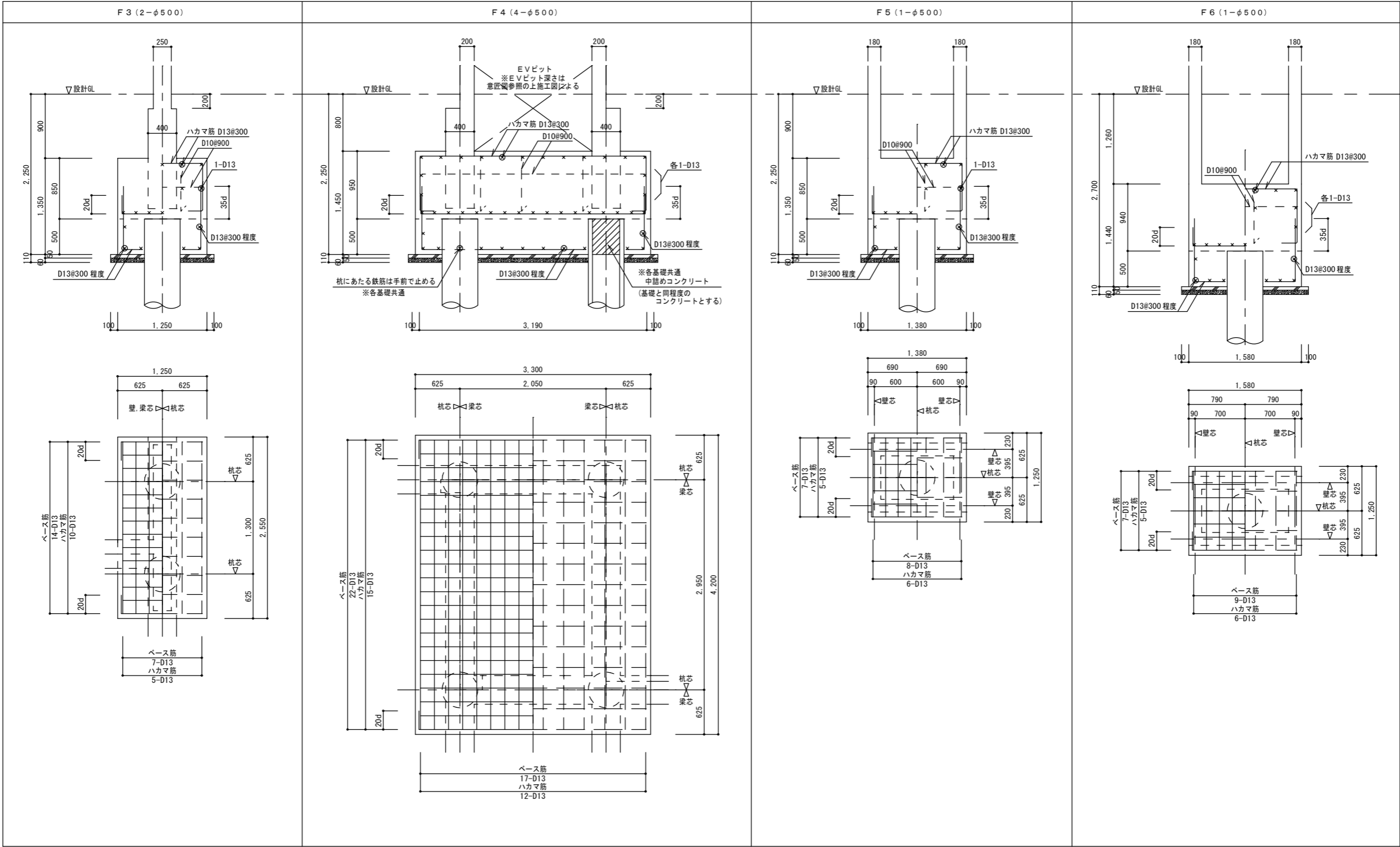
(共通事項) 特記なき限り下記による

1. 鉄筋 D10～D16 : SD295A
D19～D25 : SD345



(共通事項) 特記なき限り下記による

1. 鉄筋 D10～D16 : SD295A
D19～D25 : SD345



(共通事項) 特記なき限り下記による

1. 鉄筋 D10～D16 : SD295A
D19～D25 : SD345
D29～ : SD390
2. 幅止筋は、D10φ1,000以下とする
3. 梁二段筋のあきは、1.5d (d : 鉄筋径) とする

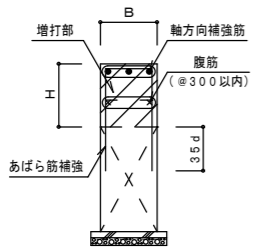
地中梁リスト S=1/60

記 号	FG1	FG1A	FG2	FG2A	FG3	FCG1	FCG2	FCG3	FCB1
位 置	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
断面									
B×D	600x2,350	600x2,350	600x2,350	600x2,350	500x2,000	350x1,700	350x950	500x2,150	400x1,400
上端筋	7-D32	9-D32	7-D32	9-D32	8-D25	6-D22	6-D22	9-D25	6-D25
下端筋	7-D32	9-D32	7-D32	9-D32	8-D25	4-D22	4-D22	7-D25	4-D25
S T P	□-D13#150	□-D13#150	□-D13#150	□-D13#100	□-D13#200	□-D10#150	□-D10#150	□-D13#200	□-D13#200
腹 筋	8-D13	8-D13	8-D13	8-D13	8-D13	6-D10	2-D10	8-D13	4-D10

記 号	FB1	FB2	FB3	FB4	FB5	FB6	FB7
位 置	両 端	中 央	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
断面							
B×D	350x800	350x800	300x1,700	350x1,700	300x950	400x1,400	350x1,400
上端筋	6-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D19	6-D25	6-D22
下端筋	3-D22	5-D22	3-D22	3-D22	3-D19	6-D25	4-D22
S T P	□-D10#200	□-D10#200	□-D10#200	□-D10#200	□-D10#200	□-D13#200	□-D10#200
腹 筋	2-D10	2-D10	6-D10	6-D10	4-D10	4-D10	4-D10

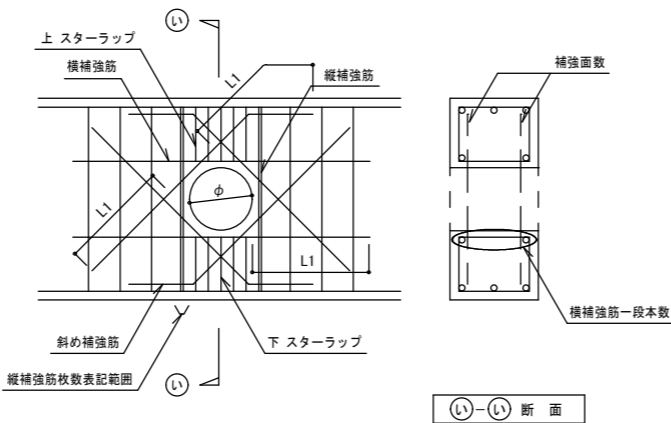
梁フカシ部要領図

梁幅 (B)	軸方向補強筋	増打 (H)	あばら筋補強
< B ≦ 300	2-D16		
300 < B ≦ 500	3-D16	意匠図参照の上 施工図による	基礎梁のあばら筋 と同径・同ピッチ
500 < B ≦ 700	4-D16		
700 < B ≦ 900	5-D16		

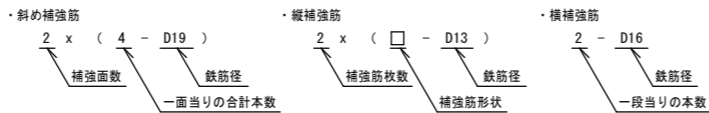


・腹筋の鉄筋径はあばら筋と同径とする

梁貫通孔補強配筋要領図



補強筋表示要領



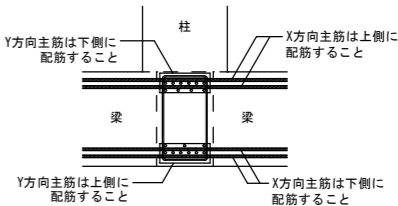
< φ=660, 600, 450 >

符 号	斜め補強筋	縦補強筋	横補強筋	上下スターラップ
FG2A	2x (4-D22)	2x (□-D16)	4-D13	□-D13#100
FG2	2x (4-D16)	2x (□-D13)	4-D13	□-D13#100
FG3	2x (4-D13)	2x (□-D13)	2-D13	□-D13#100

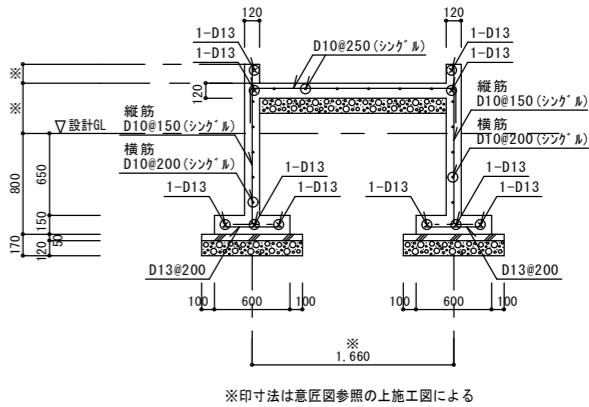
< φ=200, 150, 100 >

符 号	斜め補強筋	縦補強筋	横補強筋	上下スターラップ
FG2	2x (4-D13)	1x (□-D13)	2-D13	□-D13#100
FG3	2x (4-D13)	1x (□-D13)	2-D13	□-D13#100
FB1, FB2	2x (4-D13)	1x (□-D13)	2-D13	□-D13#100
FCG1, FB4	2x (4-D13)	1x (□-D13)	2-D13	□-D13#100

梁主筋の通し位置



スロープ手摺基礎 (f O) 配筋図



一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号

株式会社 下舞設計

一級建築士 第 262818号

日高雅人

一級建築士 第329649号 竹田 和彦
構造設計一級建築士 第9035号

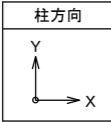
武岡住宅101号棟新築本体工事

地中梁リスト

鹿児島市建設局建築部住宅課

A1: 1/30
A3: 1/60

S-15



柱芯線図 S=1/200, 1/100

(共通事項) 特記なき限り下記による

1. 鉄筋

D10～D16 : SD295A
D19～D25 : SD345
D29～ : SD390
U12.6 : 高強度せん断補強筋(高周波熱錬(株)製ウルボンS8PD1275同等品)を示しスパイラル又は溶接とする。

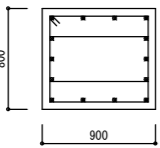
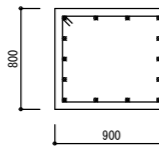
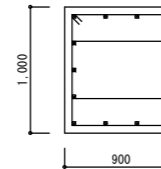
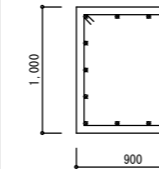
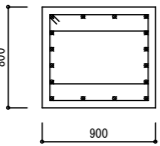
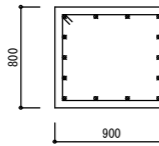
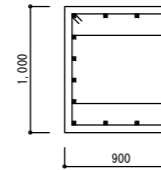
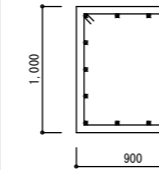
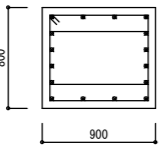
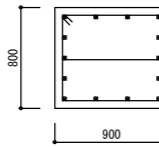
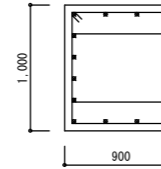
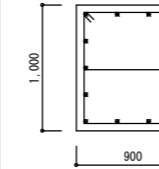
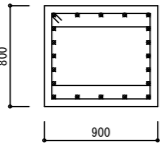
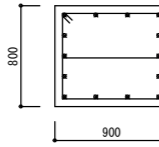
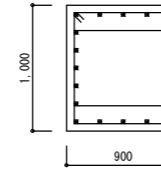
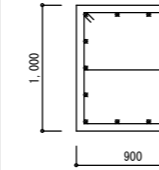
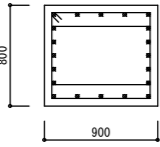
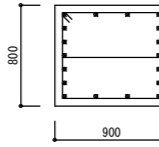
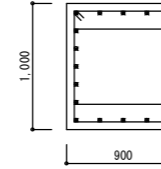
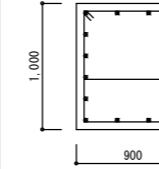
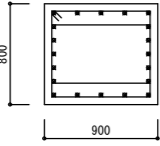
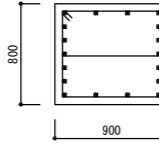
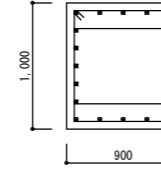
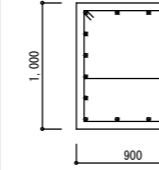
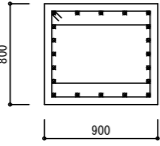
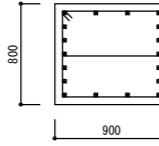
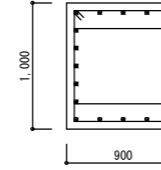
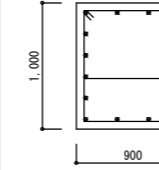
2. 各階出隅及び最上階柱頭はフックを設ける

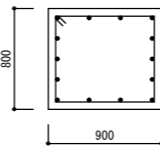
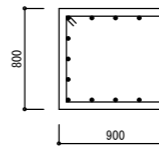
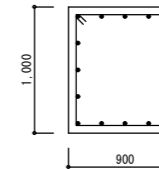
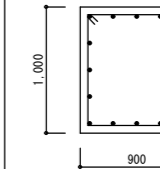
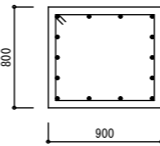
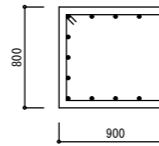
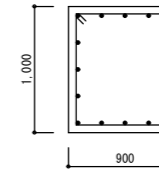
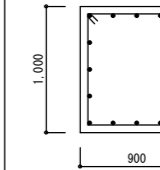
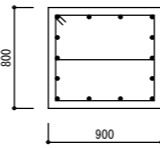
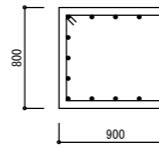
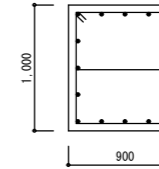
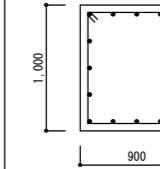
3. U12.6は溶接閉鎖型又は、スパイラルフープとする

Y方向

X方向

柱リスト S=1/60

階	符号	C1	C2	C3	C4
6F	梁仕口内H00P	□-D13#100	□-D13#100	□-D13#100	□-D13#100
	断面				
	Dx×Dy	900x800	900x800	900x1,000	900x1,000
	主筋	14-D29	14-D29	14-D29	14-D29
	H O O P	≡-D13#100	□-D13#100	≡-D13#100	□-D13#100
5F	梁仕口内H00P	□-U12.6#100	□-D13#100	□-U12.6#100	□-D13#100
	断面				
	Dx×Dy	900x800	900x800	900x1,000	900x1,000
	主筋	16-D29	14-D29	16-D29	14-D29
	H O O P	≡-U12.6#100	□-D13#100	≡-U12.6#100	□-D13#100
4F	梁仕口内H00P	□-U12.6#100	□-D13#100	□-U12.6#100	□-D13#100
	断面				
	Dx×Dy	900x800	900x800	900x1,000	900x1,000
	主筋	16-D29	14-D29	16-D29	14-D29
	H O O P	≡-U12.6#100	≡-D13#100	≡-U12.6#100	≡-D13#100
3F	梁仕口内H00P	□-U12.6#100	□-D13#100	□-U12.6#100	□-D13#100
	断面				
	Dx×Dy	900x800	900x800	900x1,000	900x1,000
	主筋	20-D29	14-D29	20-D29	14-D29
	H O O P	≡-U12.6#100	≡-D13#100	≡-U12.6#100	≡-D13#100
2F	梁仕口内H00P	□-U12.6#100	□-U12.6#100	□-U12.6#100	□-U12.6#100
	断面				
	Dx×Dy	900x800	900x800	900x1,000	900x1,000
	主筋	20-D29	18-D29	20-D29	16-D29
	H O O P	≡-U12.6#100	≡-U12.6#100	≡-U12.6#100	≡-U12.6#100
1F	梁仕口内H00P	□-U12.6#100	□-U12.6#100	□-U12.6#100	□-U12.6#100
	断面				
	Dx×Dy	900x800	900x800	900x1,000	900x1,000
	主筋	20-D29	18-D29	20-D29	16-D29
	H O O P	≡-U12.6#100	≡-U12.6#100	≡-U12.6#100	≡-U12.6#100
1F	梁仕口内H00P	□-U12.6#100	□-U12.6#100	□-U12.6#100	□-U12.6#100
	断面				
	Dx×Dy	900x800	900x800	900x1,000	900x1,000
	主筋	20-D29	18-D29	20-D29	16-D29
	H O O P	≡-U12.6#100	≡-U12.6#100	≡-U12.6#100	≡-U12.6#100

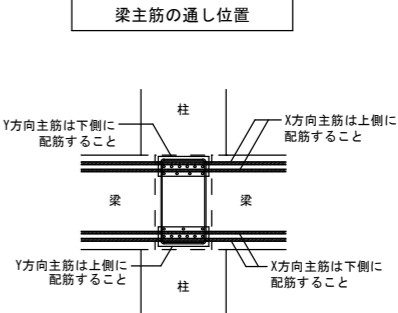
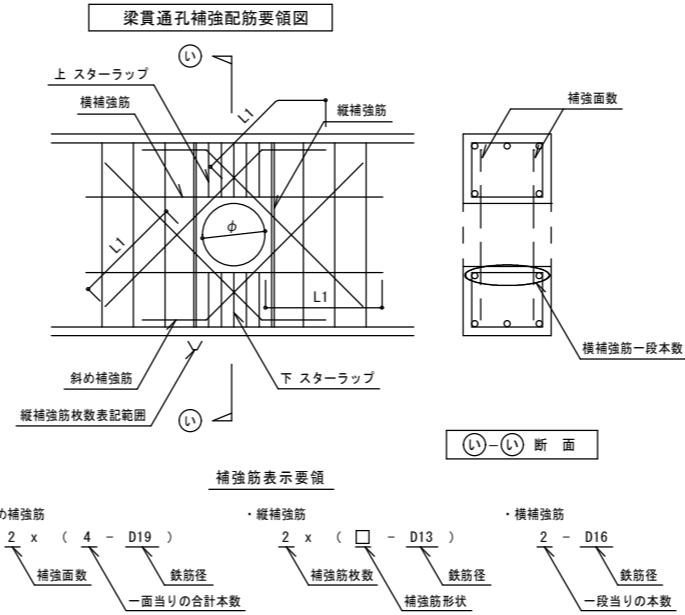
階	符号	C1	C2	C3	C4
9F	梁仕口内H00P	□-D13#100	□-D13#100	□-D13#100	□-D13#100
	断面				
	Dx×Dy	900x800	900x800	900x1,000	900x1,000
	主筋	14-D25	16-D25	16-D25	16-D25
	H O O P	□-D13#100	□-D13#100	□-D13#100	□-D13#100
8F	梁仕口内H00P	□-D13#100	□-D13#100	□-D13#100	□-D13#100
	断面				
	Dx×Dy	900x800	900x800	900x1,000	900x1,000
	主筋	14-D25	16-D25	16-D25	16-D25
	H O O P	□-D13#100	□-D13#100	□-D13#100	□-D13#100
7F	梁仕口内H00P	□-D13#100	□-D13#100	□-D13#100	□-D13#100
	断面				
	Dx×Dy	900x800	900x800	900x1,000	900x1,000
	主筋	14-D25	16-D25	16-D25	16-D25
	H O O P	≡-D13#100	□-D13#100	≡-D13#100	□-D13#100

(共通事項) 特記なき限り下記による

1. 鉄筋 D10～D16 : SD295A
D19～D25 : SD345
D29～ : SD390
U12.6 : 高強度せん断補強筋 (高周波熱練 (株) 製ウルボンS8PD1275同等品) を示しスパイラル又は溶接とする。
2. 幅止筋は、D10≦1,000以下とする
3. 梁二段筋のあきは、1.5d (d : 鉄筋径) とする

階	符号	G1	G2	G3	G4	
	位置	全断面	全断面	全断面	Y1通端	中央、Y2通端
7F	断面					
	B×D	650x750	550x750	350x700	400x700	
	主筋	上端筋 6-D29 下端筋 6-D29	7-D29	3-D25	4-D25	3-D25
	スターラップ	Ⅲ-D13#150	Ⅲ-U12.6#150	□-D13#200	□-D13#200	
	腹筋	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	
6F	断面					
	B×D	650x750	550x750	350x700	400x700	
	主筋	上端筋 8-D29 下端筋 7-D29	8-D29	3-D25	4-D25	3-D25
	スターラップ	Ⅲ-U12.6#200	Ⅲ-U12.6#150	□-D13#200	□-D13#200	
	腹筋	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	
5F	断面					
	B×D	650x750	550x750	350x700	400x700	
	主筋	上端筋 8-D29 下端筋 7-D29	8-D29	3-D25	4-D25	3-D25
	スターラップ	Ⅲ-U12.6#150	Ⅲ-U12.6#150	□-D13#200	□-D13#200	
	腹筋	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	
4F	断面					
	B×D	650x800	550x800	350x700	400x700	
	主筋	上端筋 8-D32 下端筋 6-D32	8-D32	3-D25	4-D25	3-D25
	スターラップ	Ⅲ-U12.6#150	Ⅲ-U12.6#150	□-D13#200	Ⅱ-D13#100	□-D13#200
	腹筋	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	
3F	断面					
	B×D	650x800	550x800	350x700	400x700	
	主筋	上端筋 8-D32 下端筋 6-D32	8-D32	3-D25	5-D25	3-D25
	スターラップ	Ⅲ-U12.6#150	Ⅲ-U12.6#150	□-D13#200	Ⅱ-D13#100	□-D13#200
	腹筋	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	
2F	断面					
	B×D	650x800	550x800	350x700	400x700	
	主筋	上端筋 7-D32 下端筋 6-D32	8-D32	3-D25	5-D25	3-D25
	スターラップ	Ⅲ-U12.6#150	Ⅲ-U12.6#150	□-D13#200	Ⅱ-D13#100	□-D13#200
	腹筋	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	

階	符号	G1	G2	G2A		G3	G4	
	位置	全断面	全断面	両端	中央	全断面	Y1通端	中央、Y2通端
RF	断面							
	B×D	500x750	500x750	500x750		350x700	400x700	
	主筋	上端筋 4-D25 下端筋 4-D25	4-D25	5-D25	4-D25	3-D25	4-D25	3-D25
	スターラップ	□-D13#200	Ⅲ-D13#150	Ⅲ-D13#150		□-D13#200	□-D13#200	
	腹筋	2-D10	2-D10	2-D10		2-D10	2-D10	
9F	断面							
	B×D	500x750	500x750			350x700	400x700	
	主筋	上端筋 6-D25 下端筋 6-D25	6-D25			3-D25	4-D25	3-D25
	スターラップ	□-D13#200	Ⅲ-D13#150			□-D13#200	□-D13#200	
	腹筋	2-D10	2-D10			2-D10	2-D10	
8F	断面							
	B×D	550x750	550x750			350x700	400x700	
	主筋	上端筋 6-D25 下端筋 6-D25	7-D29			3-D25	4-D25	3-D25
	スターラップ	Ⅲ-D13#150	Ⅲ-D13#150			□-D13#200	□-D13#200	
	腹筋	2-D10	2-D10			2-D10	2-D10	



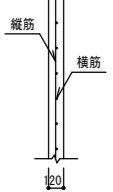
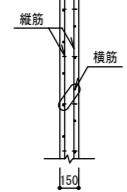
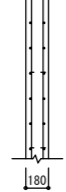
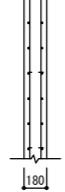
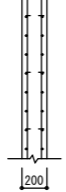
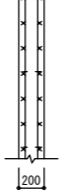
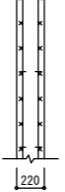
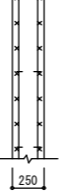
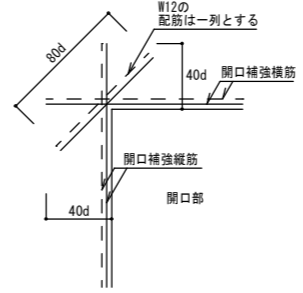
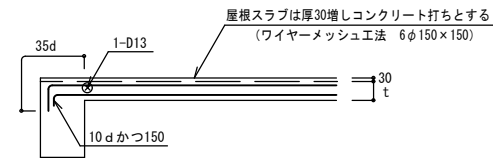
<φ=175, 150, 125, 100>

符 号	斜め補強筋	縦補強筋	横補強筋	上下スターラップ
G1	2x (4-D19)	2x (□-D13)	2-D13	□-D13#100
G2, G2A	2x (4-D19)	2x (Ⅲ-D13)	2-D13	□-D13#100
G3	2x (4-D13)	2x (□-D13)	2-D13	□-D13#100
CG1	2x (4-D13)	2x (□-D13)	2-D13	□-D13#100

(共通事項) 特記なき限り下記による

壁リスト S=1/60

1. 幅止筋は、D10≧1,000以下とする
2. 縦筋は内側に、横筋は外側に配筋する

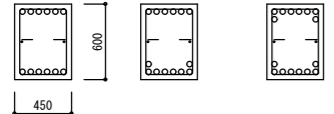
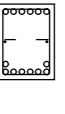
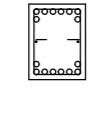
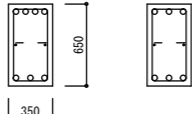
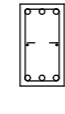
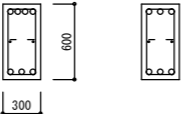
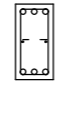
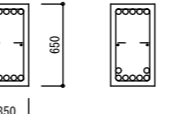

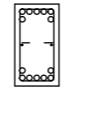
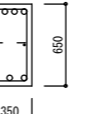
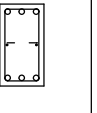
符 号	W12	W15	W18	EW18	W20	EW20	EW22	KW25	開口部補強要領図
壁 厚	120	150	180	180	200	200	220	250	
断 面 (垂直断面)									
	シングル	ダブルチドリ	ダブル	ダブル	ダブル	ダブル	ダブル	ダブル	
	縦 筋 D10#200	D10#250	D10#200	D10#200	D13#200	D13#200	D13#200	D13#150	
	横 筋 D10#200	D10#250	D10#200	D10#200	D10#150	D13#200	D13#200	D13#200	
開口補強 斜メ筋	縦 筋 1-D13	2-D13	2-D19	2-D16	4-D19	2-D13	2-D13	2-D19	
	横 筋 1-D13	2-D13	2-D13	4-D16	2-D16	4-D16	4-D16	—	
	1-D13	2-D13	2-D13	2-D13	2-D13	2-D13	2-D13	—	
備 考			4-D19 (コーナー筋)		E V 廻り壁			階段受け壁	
									

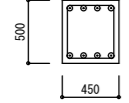
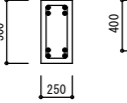
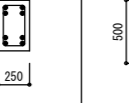
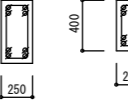
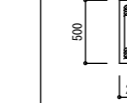
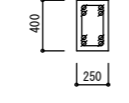
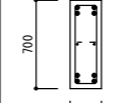
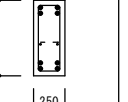

(共通事項) 特記なき限り下記による

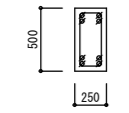
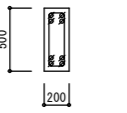
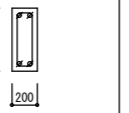

小梁、片持梁リスト S=1/60

1. 鉄筋 D10～D16：SD295A
D19～D25：SD345

















2. 幅止筋は、D10≧1,000以下とする
3. 梁二段筋のあきは、1.5d (d：鉄筋径) とする

符 号	B1			B2		B3		B4			B5	
位 置	X6, X8通端	中 央	X7通端	両 端	中 央	両 端	中 央	X6, X8通端	中 央	X7通端	両 端	中 央
断 面												
	B×D 450 x 600			350 x 650		300 x 600		350 x 650			350 x 650	
	上端筋 6-D22	6-D22	8-D22	4-D22	3-D22	4-D22	3-D22	5-D22	5-D22	7-D22	4-D22	3-D22
	下端筋 6-D22	8-D22	8-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	5-D22	7-D22	7-D22	3-D22	3-D22
S T P	□-D10#150			□-D10#200		□-D10#200		□-D10#150			□-D10#200	
腹 筋	2-D10			2-D10		2-D10		2-D10			2-D10	

符 号	CG1	CB1		CB1A		CB2		CB2A	
位 置	全断面	元端・中央	先 端	元端・中央	先 端	元端・中央	先 端	元端・中央	先 端
断 面									
	B×D 450 x 500～400 (先端)	250 x 500～400		250 x 500～400		250 x 500～400		250 x 700～600	
	上端筋 4-D25	4-D19	4-D19	4-D16	4-D16	4-D16	4-D16	4-D19	4-D19
	下端筋 4-D25	4-D19	4-D19	4-D16	4-D16	4-D16	4-D16	4-D19	4-D19
S T P	□-D13#200	□-D10#200		□-D10#200		□-D10#200		□-D10#200	
腹 筋	—	—		—		—		—	

符 号	WB1	WB2	WB3	WB4
位 置	全断面	全断面	全断面	全断面
断 面				
	B×D 250 x 500	200 x 500	200 x 500	150 x 700
	上端筋 4-D16	4-D16	2-D16	2-D16
	下端筋 4-D16	4-D16	2-D16	2-D16
S T P	□-D10#200	□-D10#200	□-D10#200	□-D10#200
腹 筋	—	—	—	1-D10

スラブリスト

符 号	スラブ厚 (t)	位 置	短辺方向		長辺方向		備 考
			端 部	中 央	端 部	中 央	
S1	210	上端筋 下端筋	D13#200 D10, D13#200		D13#200 D10, D13#200		モチアミ配筋
S1A	210	上端筋 下端筋	D13#150 D10, D13#150		D13#150 D10, D13#150		モチアミ配筋
S2	180	上端筋 下端筋	D13#150 D10, D13#150		D10, D13#150 D10, D13#150		モチアミ配筋
S3	180	上端筋 下端筋	D10, D13#200 D10#200		D10, D13#200 D10#200		モチアミ配筋
S4	180	上端筋 下端筋	D13#200 D10#200		D13#200 D10#200		モチアミ配筋
S5	150	上端筋 下端筋	D10#200 D10#200		D10#250 D10#250		モチアミ配筋
S6	180	上端筋 下端筋	D13#100 D10#100		D10#200 D10#200		モチアミ配筋
DS	150	上端筋 下端筋	D10#200 D10#200		D10#250 D10#250		モチアミ配筋

片持ちスラブリスト

符 号	スラブ厚 (t)		位 置	主筋方向	配力筋方向	備 考
CS1	基 端	270	上端筋	D13#100	D10#200	
	先 端	200	下端筋	D10#100	D10#200	
CS2	基 端	180	上端筋	D13#150	D10#200	
	先 端	250	下端筋	D10#150	D10#200	
CS3	基 端	230	上端筋	D13#100	D10#200	
	先 端	200	下端筋	D10#100	D10#200	
CS4	基 端	210	上端筋	D10, D13#100	D10#200	
	先 端	180	下端筋	D10#100	D10#200	
CS5	基 端	180	上端筋	D10, D13#200	D10#200	
	先 端	180	下端筋	D10#200	D10#200	
CS6	基 端	150	上端筋	D13#100	D10#200	
	先 端	150	下端筋	D10#100	D10#200	
CS6A	基 端	230	上端筋	D13#100	D10#200	
	先 端	230	下端筋	D10#100	D10#200	
CS7	基 端	180	上端筋	D10, D13#100	D10#200	
	先 端	180	下端筋	D10#100	D10#200	
CS8	基 端	180	上端筋	D13#150	D10#200	
	先 端	130	下端筋	D10#150	D10#200	

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号

株式会社 下舞設計

一級建築士 第329649号 竹田 和彦
構造設計一級建築士 第9035号

一級建築士 第 262818号
日高雅人

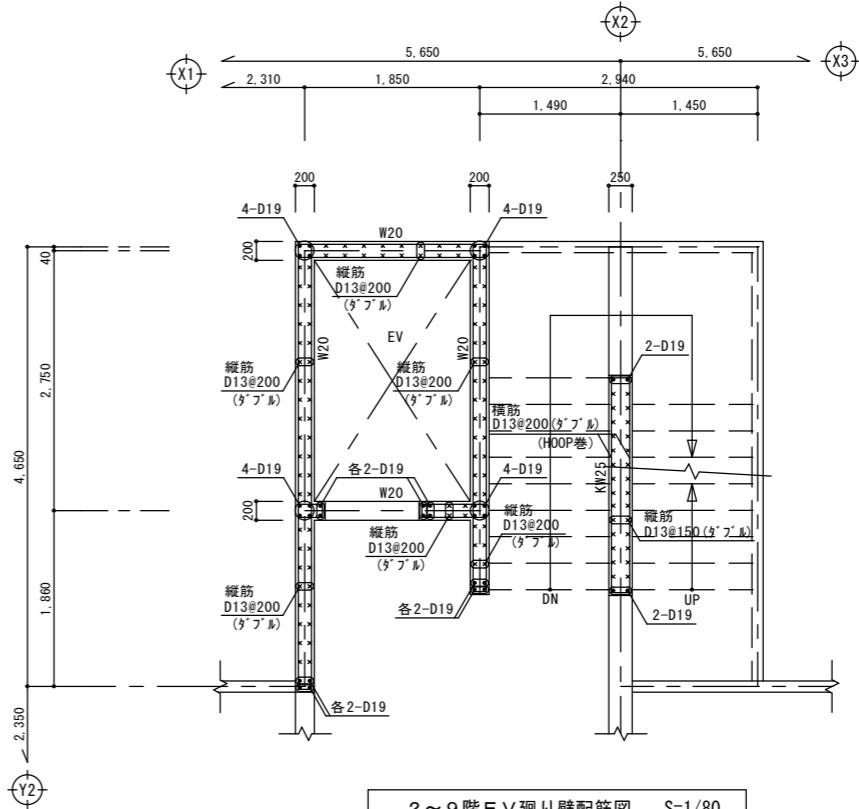
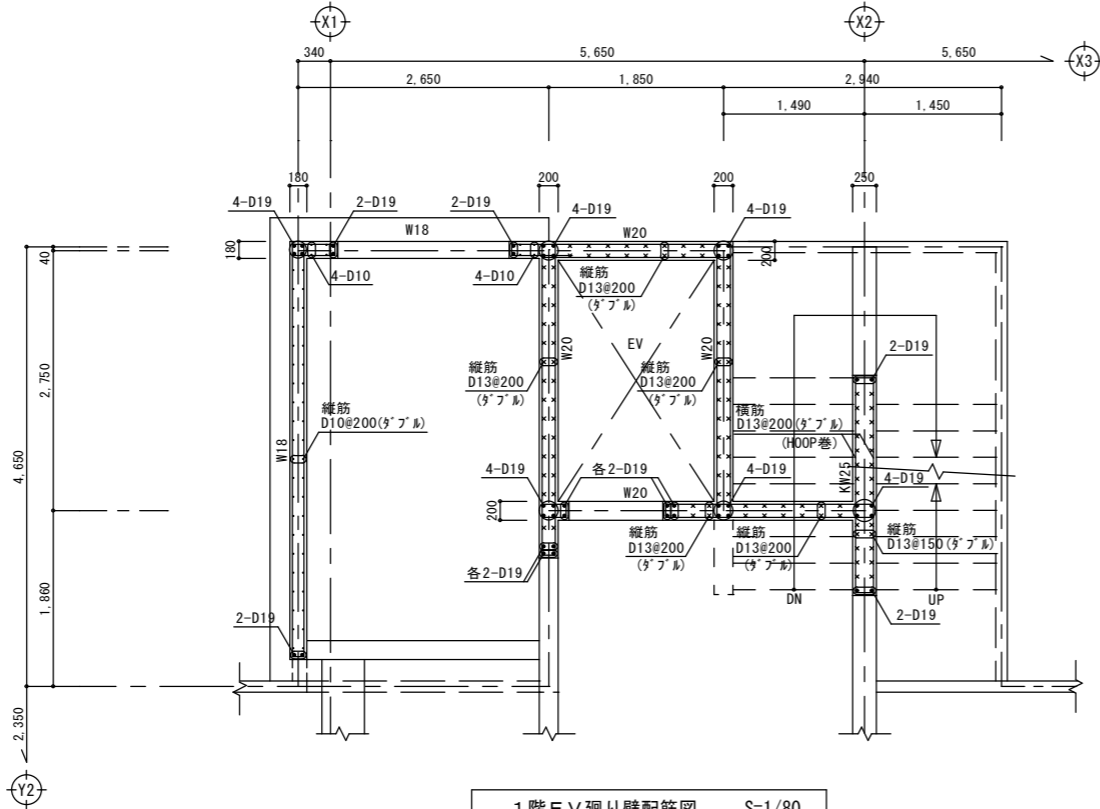
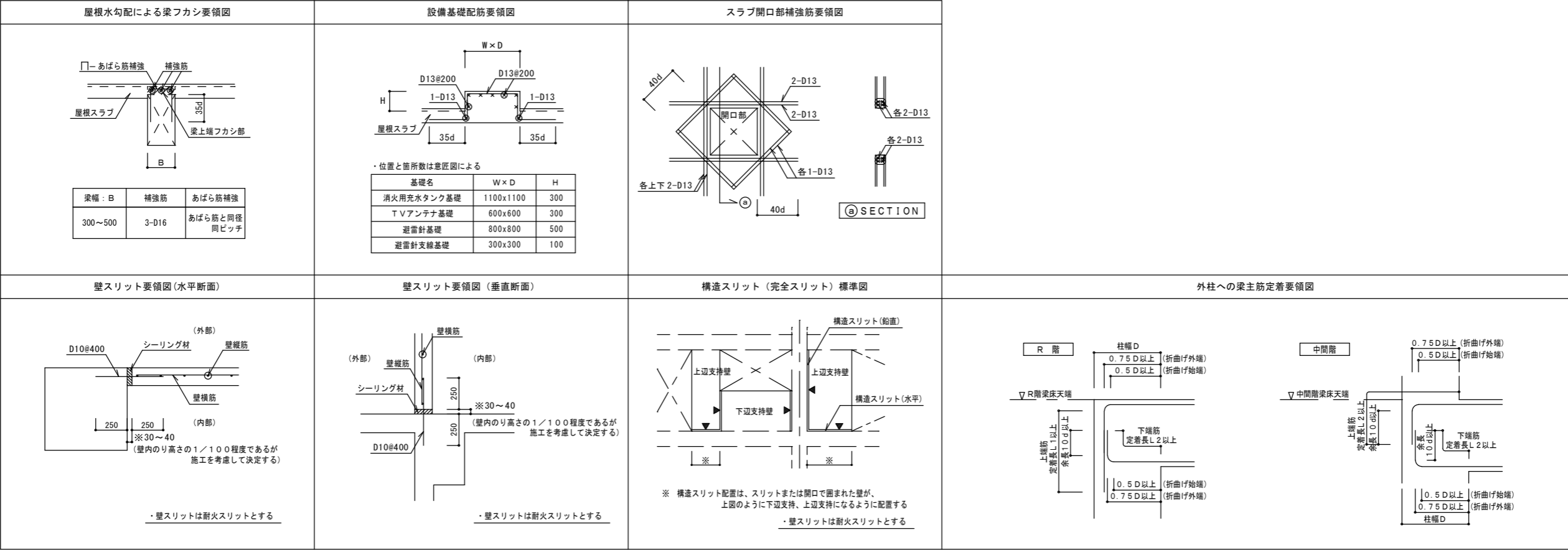
武岡住宅101号棟新築本体工事

壁リスト、スラブリスト

小梁・片持梁リスト

鹿児島市建設局建築部住宅課

A1: 1/30
A3: 1/60



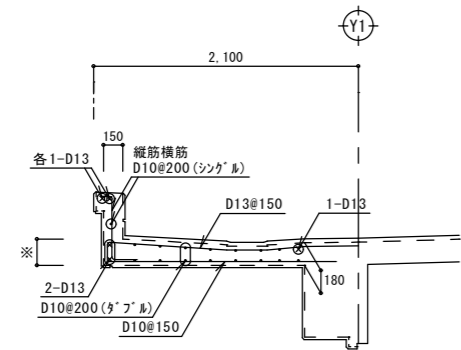
特記事項 特記なき限り下記による

1) W18：横筋D10@200(ﾀﾞﾌﾞﾙ)

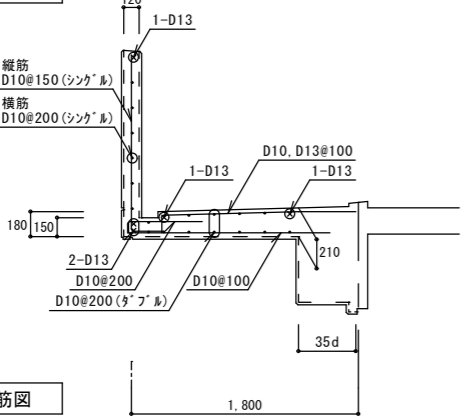
W20：横筋D10@150(ﾀﾞﾌﾞﾙ)以下とする

2) 巾止め筋はD10@1000以下とする。

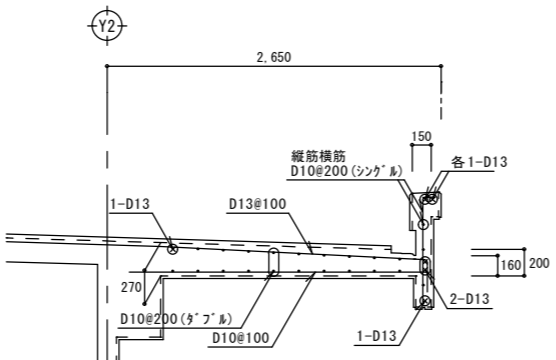
片持スラブ配筋図 S=1/60



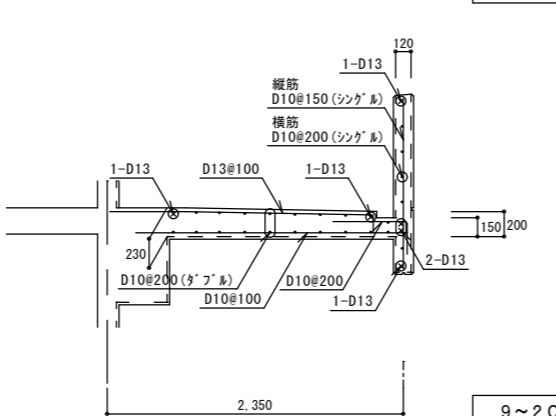
RCS 2 配筋図



9～2CS 4 配筋図

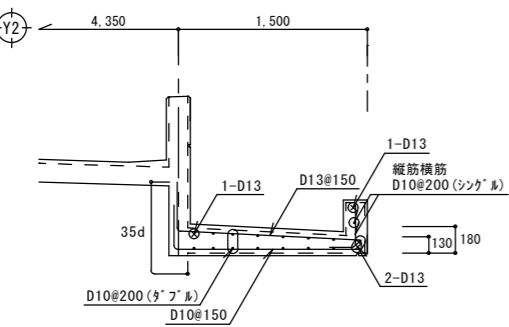


RCS 1 配筋図

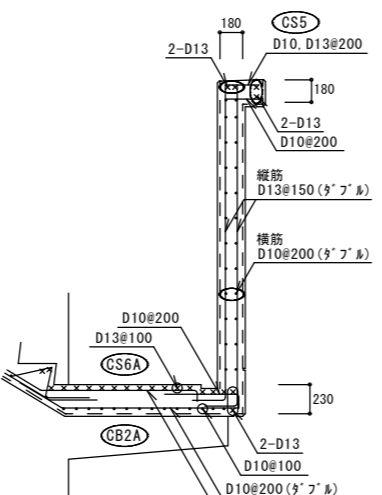


9～2CS 3 配筋図

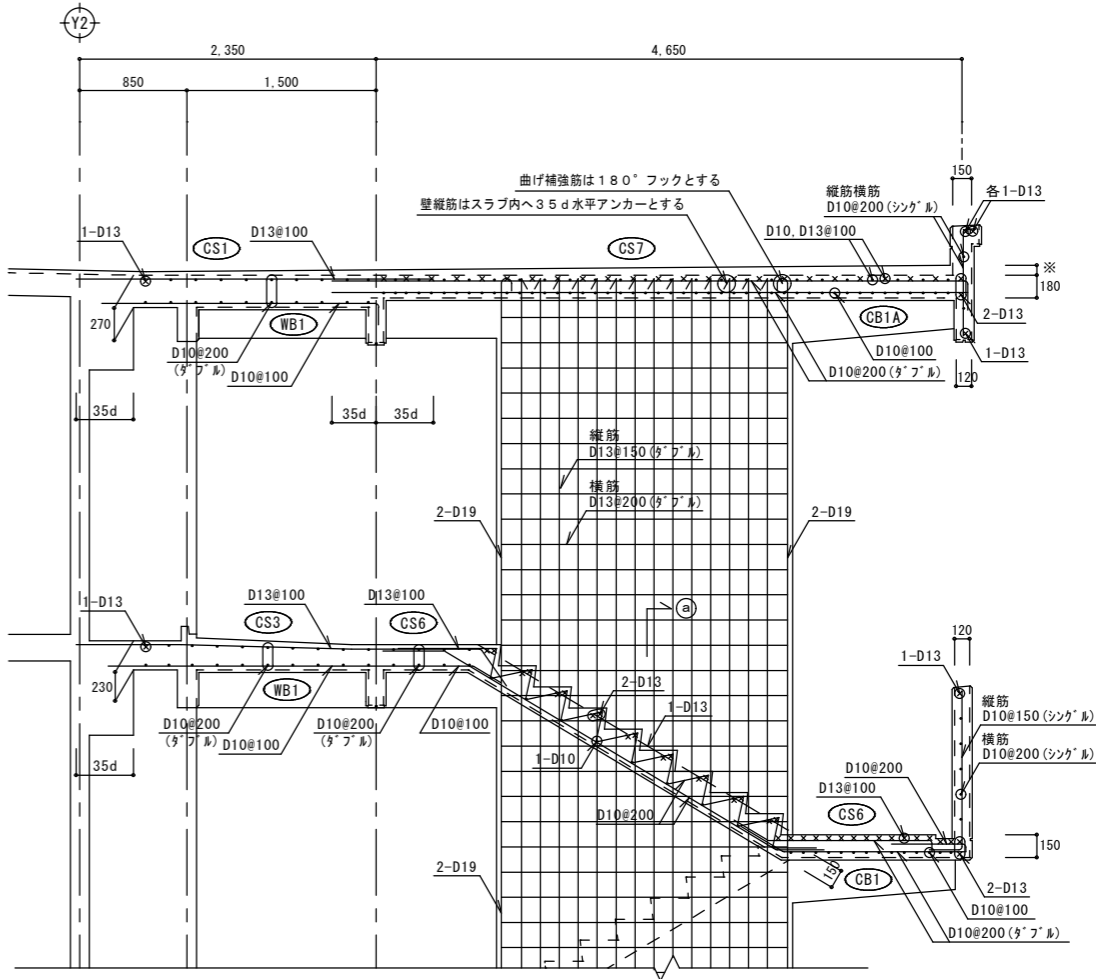
特記事項 特記なき限り下記による
1) ※印は水勾配による
2) 下端筋の定着は25dとする



2CS 8 配筋図

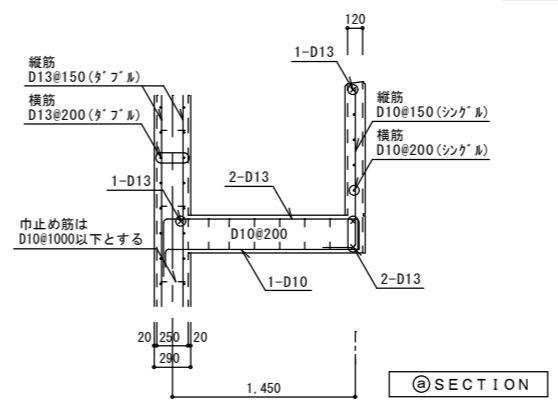
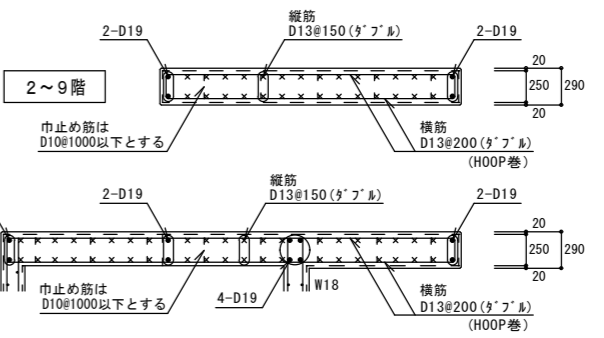


9階階段手摺り配筋図



階段2配筋図

階段1も階段2配筋に準ずる



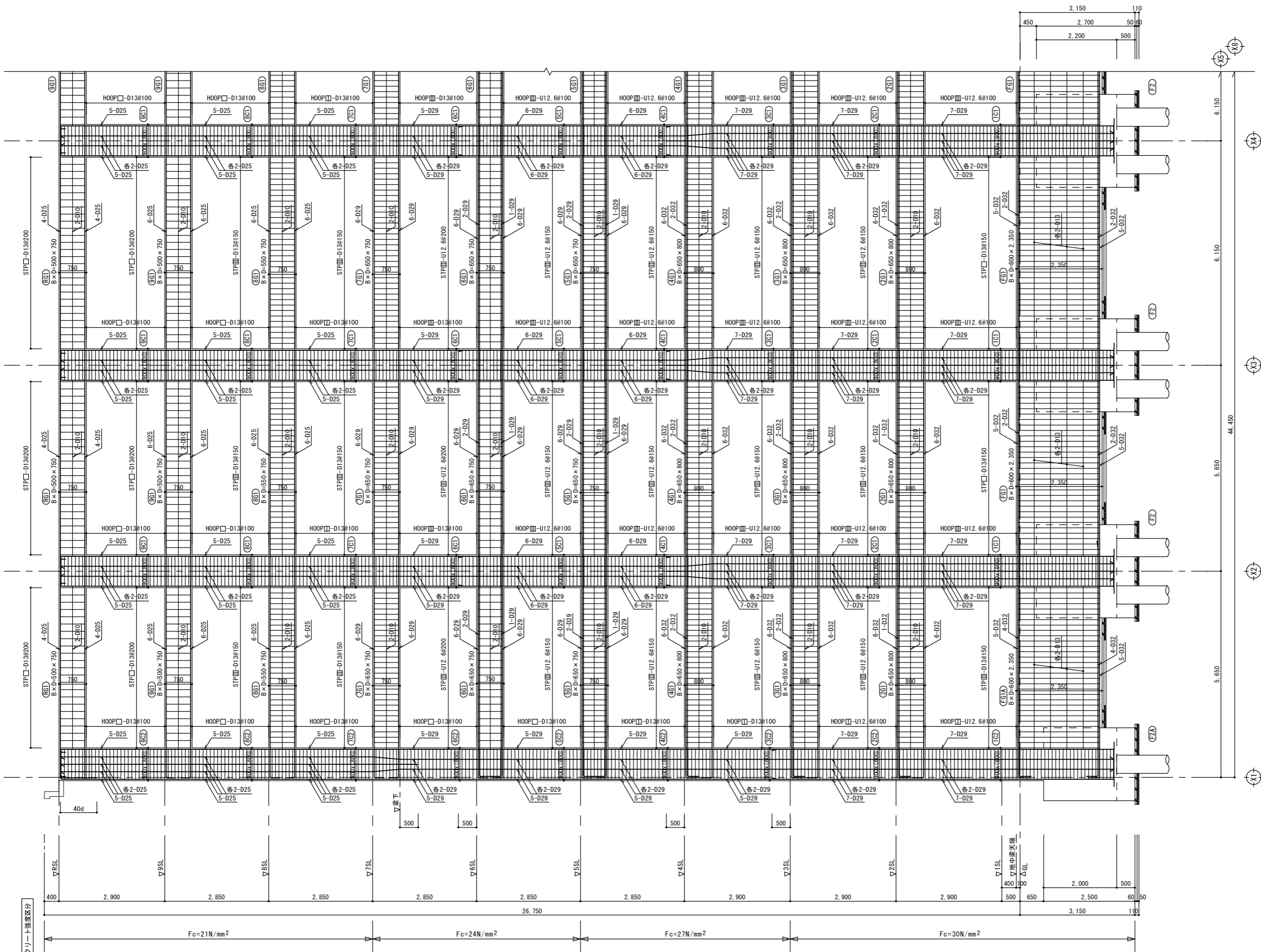
② SECTION

一級建築士 第329649号 竹田 和彦
構造設計一級建築士 第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社 下舞設計
一級建築士 第 262818号
日高雅人

武岡住宅101号棟新築本体工事
片持スラブ、階段配筋図
鹿兒島市建設局建築部住宅課

コンクリート強度区分



特記事項

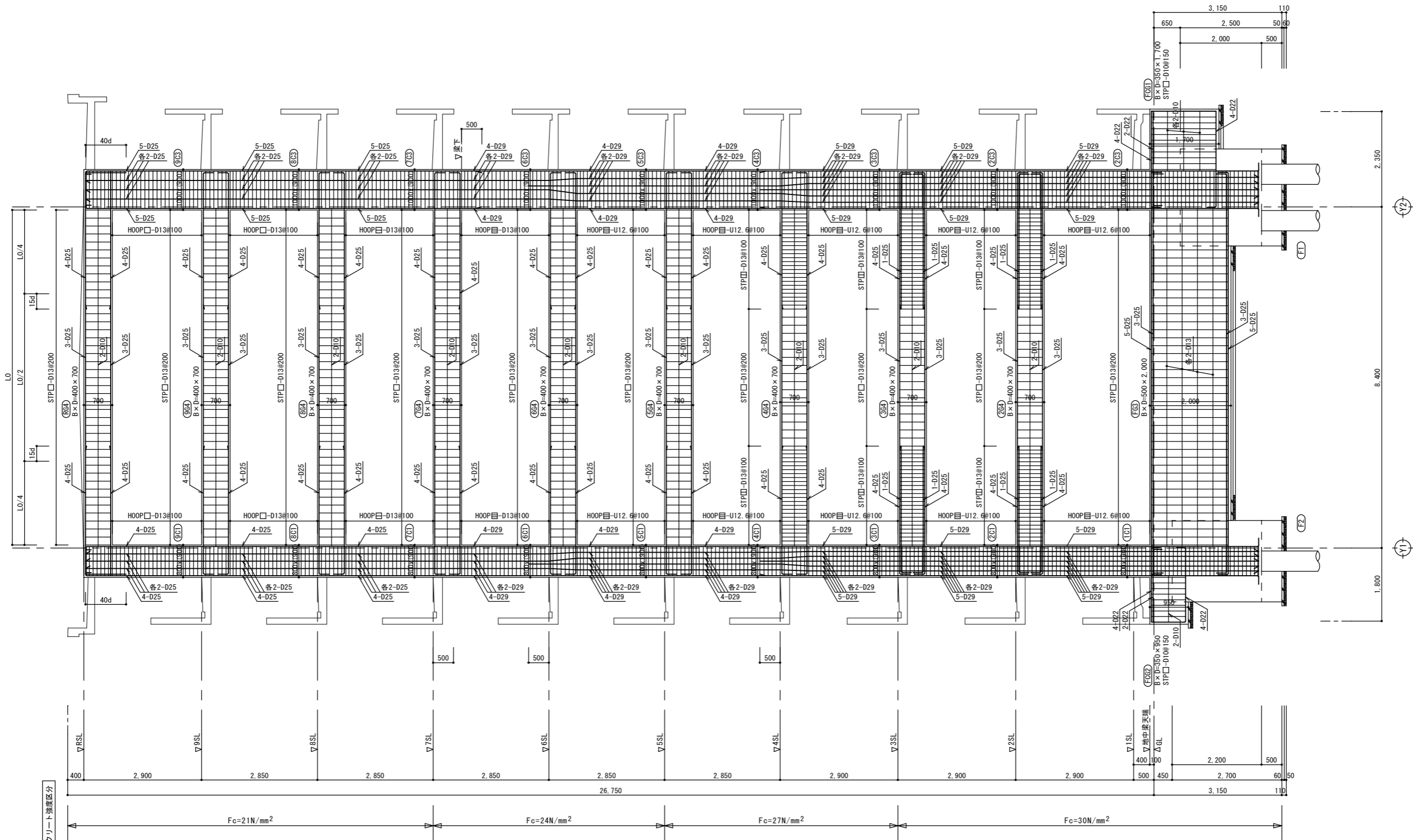
- 1) 梁二筋筋のあきは、1.5d (d: 鉄筋径) とする
- 2) 巾止メ筋は、D10@1000以下とする
- 3) 梁仕口内HOPは、柱リスト参照とする
- 4) 各出隅部及び梁上端仕口は、フックを設ける
- 5) U12.6はワルボン鋼を示す
- 6) 柱外周筋筋は、滑り止め型 (影定品) 鋼等品とする (ただし、仕口部は除く)

Y1通配筋図 S=1/100

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社 下舞設計
一級建築士 第 262818号
日高雅人

武岡住宅101号棟新築本体工事
Y1通配筋図
鹿児島市建設局建築部住宅課

A1: 1/50
A3: 1/100



特記事項

- 1) 床二段階のあき、1.5d (d: 鉄筋径) とする
- 2) 巾止メ筋は、D10@100以下とする
- 3) 床仕口内配筋は、柱リスト参照とする
- 4) 各出隅部及び縁上欄柱頭は、フックを設ける
- 5) U12. 6はカルボソールを示す
- 6) 柱外周筋は、溶接間隔型 (認定品) 同準品とする (ただし、仕口部は除く)

X5通り配筋図 S=1/100

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社 下舞設計
一級建築士 第 262818号
日高雅人

武岡住宅101号棟新築本体工事
X5通り配筋図
A1: 1/50
A3: 1/100
S-23
鹿児島市建設局建築部住宅課